SoftBank 001N

User Guide 取扱説明書

はじめに

このたびは、「SoftBank 001N」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
● SoftBank 001Nをご利用の前に、「クイックスタート」、「お願いとご注意」、「取扱説明書（本書）」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
● ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

SoftBank 001Nは、3G方式、GSM方式、無線LAN方式に対応しております。

ご注意

・本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
・本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
・本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたらお問い合わせ先(P.15-63)までご連絡ください。
・乱丁、落丁はお取り替えいたします。

本書の最新版は、ソフトバンクモバイルホームページからダウンロードできます。
http://www.softbank.jp/mb/r/support/001n/

本書の構成

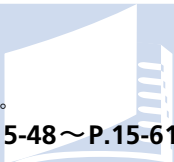
区分	説明	章
準備／基本 **必ずお読みください！**	本機をお使いになるための準備や基礎的な知識、基本的な共通操作などまとめて説明しています。	準備／基礎知識 1 共通操作 2 電話 3
セキュリティ	セキュリティを強化する機能について説明しています。	セキュリティ 4
機能	本機の代表的な機能を章単位ごとにまとめて説明しています。 お使いになりたい機能の章をお読みください。	メール 5 インターネット 6 カメラ 7 テレビ 8 音楽／S!アプリ 9 ニュース／エンタメ 10
ツール	本機で利用できるその他の便利なツール（道具）について説明しています。	ツール 11
データ管理／通信	データフォルダやデータ通信を利用したデータ管理について説明しています。	データ管理 12 通信 13
カスタマイズ	使いこなすためのカスタマイズ方法について説明しています。	カスタマイズ 14
資料／各種情報／索引	本機についての資料や各種情報、索引をまとめています。	資料／付録 15

ご注意！ 本書は、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。設定を変更されていたり、他の機能が動作しているときなどは、動作が異なったり、動作しないことがあります。あらかじめご了承ください。

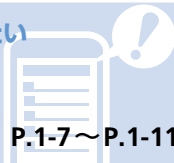
カンタン検索

●機能やサービスの名前から探す

機能やサービスの名前がわかっているときは
目次や索引、インデックスから探しましょう。

P.vi～P.vii、P.15-48～P.15-61

●画面の表示やマークの意味を知りたい

「ディスプレイについて」から探すこと
ができます。

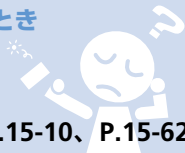
P.1-7～P.1-11

●基本的な操作を覚えたい

メニューからの機能選択が操作の基本です。
ボタンの使い方などもおぼえておきましょう。

P.2-2～P.2-8

●おかしいな…故障かな？と思ったとき

故障かな？と思ったらご覧ください。
保証とアフターサービスについても
説明しています。

P.15-6～P.15-10、P.15-62

●こんなことがしたい！

したいことや目的が決まって
いるときはここから探すこと
ができます。

- とにかく早く基本操作を覚えたい
- 新しいケータイを友達に知らせたい
- 自分だけのケータイにカスタマイズ
- 電話やメール以外でも便利に使いたい
- ソフトバンクケータイだからできる

操作の基本を覚えたい
メニューからの機能選択が操作の基本です。ボタンの使い方も覚えましょう。
P.2-2

文字入力のしくみを覚えたい
メールなどでは文字入力が必要です。便利な入力方式も活用しましょう。
P.2-11

メールを使ってみたい
メールを目的に応じて使い分けましょう。
P.5-2

インターネットを利用したい
ソフトバンクならではのYahoo!連動サービスが利用できます。
P.6-2

自分の電話番号を確認したい
自分の番号は、簡単な操作で確認できます。
P.1-23

自分の情報を登録したい
自分の情報を登録しておくと、友達に伝えるときなどに便利です。
P.1-23

アドレスを変更したい
お好きなメールアドレスに変更できます。
P.14-19

近くの友達にアドレスを伝えたい
赤外線通信が便利です。
自分の情報を登録してから操作しましょう。
P.13-2

音楽を入手したい
簡単なメニュー操作で着うた®サイトからダウンロードできます。
P.9-4

音楽などを着信音に設定したい
着信音設定で音楽を選ぶだけでOKです。
P.14-8

待受画面をアレンジしたい
お好きな画像を背景画像に設定して、その上に時計やカレンダーを表示できます。
P.14-3

各機能をカンタンに使いたい
よく使う機能を待受画面に登録して、すぐに呼び出すことができます。
P.2-3

音楽プレーヤーとして使いたい
音楽のダウンロードも簡単にできます。
P.9-2

カメラ／ビデオとして使いたい
静止画や動画を撮影できます。
P.7-2

テレビとして使いたい
移動体通信向け地上波デジタルテレビ「ワンセグ」に対応しています。
P.8-2

おサイフケータイ®として使いたい
本機を、電子マネーを使った買い物の支払いや、交通チケット、ポイントカードなどとして利用できます。
P.11-2

Yahoo!ケータイサイト
ソフトバンクケータイ専用のポータルサイトを提供。インターネットをより便利に利用できます。
P.6-3

デコレメール
メール本文の文字色や背景などを装飾したり、画像などを挿入して表現豊かなS!メールを作成できます。
P.5-3

ゲーム機として使いたい
S!アプリを使ってみましょう。Yahoo!ケータイからダウンロードもできます。
P.9-8

最新ニュースが知りたい
S!速報ニュースを使ってみましょう。さまざまなニュースの閲覧ができます。
P.10-5

本書の見かた

- 本書は「SoftBank 001N」の取扱説明書です。
- 本書では、「SoftBank 001N」を「本機」と表記しています。
- 本書では、「microSD™メモリカード（microSDHC™メモリカード含む）」を「メモリカード」と表記しています。
- 本書で掲載している画面、操作手順は、本体色「スウィートピンク」のお買い上げ時を例に掲載しています。

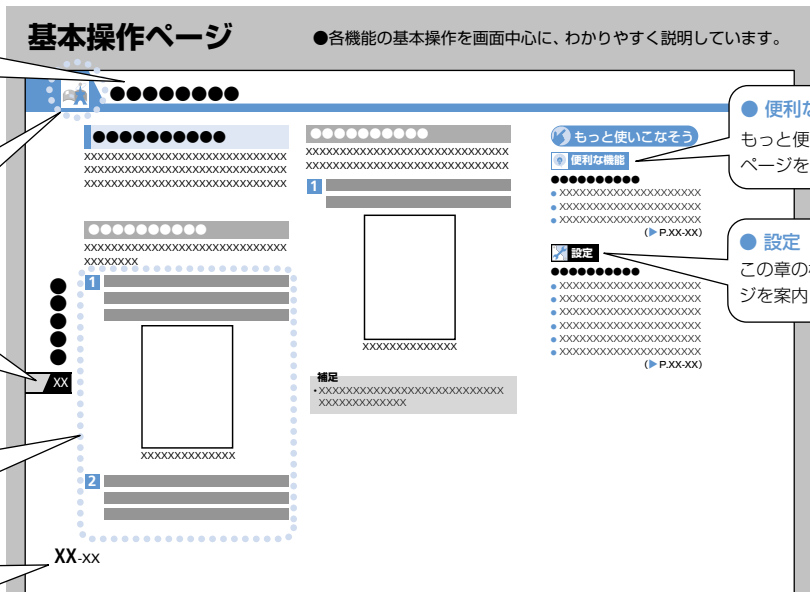
● タイトル
このページで説明している機能の名前です。

● 機能別アイコン表示
本書をパラパラめくっても、探している章がわかりやすいように各章のタイトル帯上にアイコン表記しています。

● インデックス
探したい機能をすぐに見つけることができます。

● 操作手順
それぞれの操作手順を画面にそって説明しています。

● ページ番号
目次や索引の番号を表示しています。

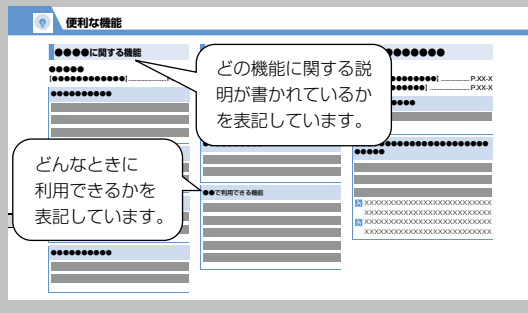
基本操作ページ
●各機能の基本操作を画面中心に、わかりやすく説明しています。

● 便利な機能
もっと便利な機能を記載したページを案内しています。

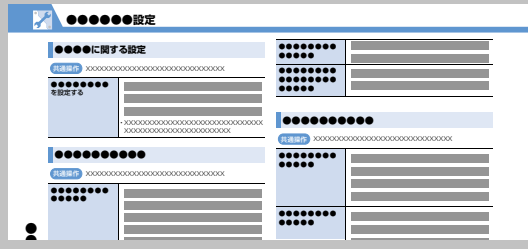
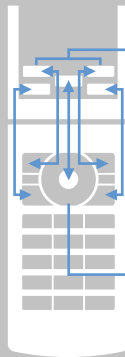
● 設定
この章の機能を設定するページを案内しています。

操作にあたっての注意事項

●本書では、とくにことわりがないかぎり本機を開いた状態で、待受画面からの操作を中心に説明しています。

応用操作ページ（便利な機能）

●各機能の操作をボタン操作中心に、簡単に説明しています。

設定操作ページ（カスタマイズ）

●各機能をカスタマイズする設定操作を、表形式で説明しています。

ソフトボタン／マルチセレクターボタンについて

画面表示について

本書で記載されているイラストや表示画面は、実際の形状や字体および表示や画面などと異なる場合があります。また周囲の明るさなどにより、実際の画面の階調と明るさが異なる場合があります。

目次

10 ニュース／エンタメ

11 ツール

12 データ管理

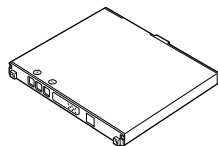
13 通信

14 カスタマイズ

15 資料／付録

お買い上げ品の確認

SoftBank 001N本体のほかに、次の付属品がそろっていることをお確かめください。オプション品としても取り扱いしております。
付属品、オプション品につきましては、お問い合わせ先（P.15-63）までご連絡ください。

■電池パック（NEBAL1）

■クイックスタート
■お願いとご注意
■保証書（本体）

SoftBank 001Nは、microSD™メモリカード（microSDHC™メモリカード含む）に対応しております。ご利用にあたっては、市販のメモリカードをご購入ください。
本機の充電には、ソフトバンクが指定したACアダプタを使用してください。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ 表示の説明

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

表示	説明
⚠危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷※2を負う可能性が想定される場合および物的損害※3のみの発生が想定される」内容です。

※1　重傷とは、失明・けが・高温やけど・低温やけど（体温より高い温度の発熱体を長時間肌にあてていると紅斑、水疱などの症状を起こすやけど）・感電・骨折・中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院や長期の通院を要するものをさします。
※2　軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。
※3　物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

■ 絵表示の説明

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

絵表示	説明
禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示します。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。
指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

■ 本機・電池パック・USIMカード・ACアダプタ（オプション品）・卓上ホルダー（オプション品）・メモリカード（オプション品）・ステレオイヤホン変換ケーブル（オプション品）の取り扱いについて（共通）

⚠危険

指示	**本機に使用する電池パック・ACアダプタ・卓上ホルダーは、ソフトバンクが指定したものを使用してください。** 指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、ACアダプタの発熱・発火・故障などの原因となります。
分解禁止	**分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。** 火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。 本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。
水濡れ禁止	**濡らさないでください。** 水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた電池パックを充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。 使用場所、取り扱いにご注意ください。
禁止	**高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。** 機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。
禁止	**本機に電池パックを取り付けたり、ACアダプタ・ステレオイヤホン変換ケーブルを接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。電池パックや端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。** 電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

⚠警告

禁止	**本機・電池パック・ACアダプタ・卓上ホルダー・ステレオイヤホン変換ケーブルを、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH調理器）の上に置いたりしないでください。** 電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機・ACアダプタ・卓上ホルダーの発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。
指示	**プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。** ガスに引火する恐れがあります。 ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ®対応携帯電話をご利用になる際は、電源を切った状態で使用してください（ICカードロックを設定されている場合は、ロックを解除した上で電源をお切りください）。
禁止	**落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。** 電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。

指示

使用中・充電中・保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。

1. コンセントからACアダプタを持ってプラグを抜いてください。
2. 本機の電源を切ってください。
3. やけどやけがに注意して、電池パックを取り外してください。

異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

禁止

充電端子や外部接続端子、メモリカードスロットに水やペットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。

ショートによる火災や故障などの原因となります。

⚠注意

禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。

落下して、けがや故障などの原因となります。バイブレータ設定中や充電中は、特にご注意ください。

指示

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。

誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

指示

子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。

けがなどの原因となります。

禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には、保管しないでください。

故障の原因となります。

指示

本機を開くときに、ヒンジ部（可動部）の周辺に指を挟まないようにご注意ください。

けがなどの原因となります。

■ 電池パックの取り扱いについて

⚠危険

電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認した上で、ご利用・処分をしてください。

表示	電池の種類
Li-ion00	リチウムイオン電池

禁止

火の中に投下しないでください。

電池パックを漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。

禁止

釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

禁止

電池パックの端子に、針金などの金属類を接触させないでください。また、導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）と一緒に電池パックを持ち運んだり保管したりしないでください。

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

指示	**電池パック内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。** 失明などの原因となります。

⚠警告

指示	**電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。** 皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。
指示	**所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。** 電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
指示	**電池パックの使用中・充電中・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、やけどやけがに注意して電池パックを取り外し、さらに火気から遠ざけてください。** 異常な状態のまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
指示	**電池パックが漏液したり、異臭がするときは、ただちに使用をやめて火気から遠ざけてください。** 漏液した液体に引火し、発火や破裂の原因となります。
禁止	**落下による変形や傷など外部からの衝撃により電池パックに異常が見られた場合は、ただちに使用をやめてください。** 電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や機器の故障・火災の原因となります。
指示	**ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。** 電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や機器の故障・火災の原因となります。

⚠注意

禁止	**不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。** 端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りの「ソフトバンクショップ」へお持ちください。 電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。

■ 本機の取り扱いについて

⚠警告

禁止	**自動車・バイク・自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。** 交通事故の原因となります。 乗り物を運転しながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。 運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。
指示	**高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。** 電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。 ※ ご注意いただきたい電子機器の例 補聴器・植込み型心臓ペースメーカ・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など
指示	**本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。** 航空機の安全に支障をきたす恐れがあります。 航空機内で携帯電話の電源を入れると、罰則の対象となる場合があります。 機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の乗務員の指示に従い適切にご使用ください。

指示

心臓の弱い方は、着信時のバイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。

心臓に影響を与える恐れがあります。

指示

屋外で使用中に、雷が鳴り出したら、すぐに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。

落雷や感電の原因となります。

禁止

赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。

目に影響を与える可能性があります。

禁止

医用電気機器などを装着している場合は、胸ポケットや内ポケットへの装着はおやめください。

本機を医用電気機器などの近くで使用すると、医用電気機器などの故障の原因となる恐れがあります。

指示

イヤホンマイクを本機に装着し、ゲームや音楽再生をする場合は、適度なボリュームに調節してください。

音量が大きすぎると難聴の原因となります。また、周囲の音が聞こえにくいと、事故の原因となります。

禁止

エアバッグの近くのダッシュボードなど、エアバッグの展開による影響が予想される場所に本機を置かないでください。

エアバッグが展開した場合、本機が本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

指示

万が一、ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本機の内部にご注意ください。

ディスプレイ部やカメラのレンズの表面には、プラスチックパネルを使用しガラスが飛散りにくい構造となっておりますが、誤って割れた破損部や露出部に触れますと、けがの原因となります。

禁止

本機内のUSIMカード挿入口やメモリカードスロットに水などの液体や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。

火災・感電・故障の原因となります。

⚠注意

指示

本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。

本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります（使用材料⇒P.15-44）。

禁止

磁気カードなどを本機に近づけたり、挟んだりしないでください。

キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

禁止

ストラップなどを持って本機をふり回さないでください。

ストラップが切れたりして、本人や他の人に当たったり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

指示

本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。

長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

禁止

着信音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているとき、ハンズフリーでの通話中などは、スピーカーに耳を近づけないでください。

難聴になる可能性があります。

指示	**本機を開閉する際は、指やストラップなどを挟まないようご注意ください。** けがなどの事故や破損の原因となります。
指示	**デジタルテレビを視聴するときは、充分明るい場所で、画面からある程度の距離を空けてご使用ください。** 視力低下につながる可能性があります。
指示	**イヤホンを使用するときは音量に気をつけてください。** 長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳をいためたりする原因となります。
禁止	**誤ってディスプレイを破損し、液晶が漏れた場合には、液体を口にしたり、吸い込んだり、皮膚につけたりしないでください。** **液晶が目や口に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。** 失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。
禁止	**本機に磁気を帯びたものを近づけないでください。** 強い磁気を近づけると誤作動を引き起こす可能性があります。

■ USIMカードの取り扱いについて

⚠注意

指示	**USIMカード（IC部分）を取り外す際は切断面にご注意ください。** 手や指を傷つける可能性があります。

■ ACアダプタ・卓上ホルダーの取り扱いについて

⚠警告

禁止	**充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。** 熱がこもって火災や故障などの原因となります。
禁止	**指定以外の電源・電圧で使用しないでください。** 指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。 ACアダプタ：AC100V～240V （家庭用ACコンセント専用） また、海外旅行用として、市販されている「変圧器」は使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
電源プラグを抜く	**長時間使用しない場合は、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜いてください。** 感電・火災・故障の原因となります。
電源プラグを抜く	**万が一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちにACアダプタを持ってコンセントからプラグを抜いてください。** 感電・発煙・火災の原因となります。
指示	**プラグにほこりがついたときは、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などで拭き取ってください。** 火災の原因となります。
指示	**ACアダプタをコンセントに差し込むときは、卓上ホルダーの端子およびACアダプタのプラグや端子に導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。** 感電・ショート・火災などの原因となります。
濡れ手禁止	**濡れた手でACアダプタのプラグを抜き差ししないでください。** 感電や故障などの原因となります。
禁止	**雷が鳴り出したら、ACアダプタには触れないでください。** 感電などの原因となります。
指示	**ACアダプタのコードが傷んだら使用しないでください。** 感電・発熱・火災の原因となります。

禁止	**ACアダプタや卓上ホルダーは、風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。** 感電の原因となります。
禁止	**コンセントにつながれた状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。** 火災・故障・感電・傷害の原因となります。
禁止	**ACアダプタのコードの上に重いものをのせたりしないでください。** 感電や火災の原因となります。

⚠注意

禁止	**ACアダプタをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。** けがや故障の原因となります。
電源プラグを抜く	**お手入れの際は、コンセントから、必ずACアダプタを持ってプラグを抜いてください。** 感電などの原因となります。
指示	**ACアダプタをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、ACアダプタを持ってプラグを抜いてください。** コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。
禁止	**濡れた電池パックを充電しないでください。** 電池パックを発熱・発火・破裂させる原因となります。
電源プラグを抜く	**充電終了後は、コンセントからプラグを抜いてください。** 火災や故障の原因となります。
禁止	**通電中は卓上ホルダーの充電端子に長時間触れないでください。** 低温やけどになる恐れがあります。

■ 医用電気機器近くでの取り扱いについて

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会［平成9年4月］）に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

⚠警告

指示	**植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。** 電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。
指示	**自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどに確認してください。** 電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。

指示

医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。

- 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。
- 病棟内では、本機の電源を切ってください。電源が自動的に入る設定（アラーム機能など）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。
- ロビーなど、携帯電話の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

指示

満員電車などの混雑した場所にいるときは、本機の電源を切ってください。付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている方がいる可能性があります。電源が自動的に入る設定（アラーム機能など）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

お願いとご注意

ご利用にあたって

- 本機は電波を使用しているため、電波の弱いところ、およびサービスエリア外ではご使用になれません。また、サービスエリア内であっても、ビルの陰・ビル内・トンネル・地下・山間部など、電波の弱いところ、電波の届かないところでは、ご使用になれません。また、通話中やデジタルテレビ視聴中にこのような場所へ移動する場合、通話やデジタルテレビ映像が途切れる場合がありますのであらかじめご了承ください。
- 公共の場所でご利用いただくときは、周囲の方の迷惑にならないように注意してください。
- 歩行中に着信した場合は、周囲の状況を確認し、安全な場所へ移動してからご使用ください。
- 事故や故障などにより本機／メモリカードに登録したデータ（電話帳、画像、サウンドなど）が消失、変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切な電話帳などのデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
- 傍受（ぼうじゅ）にご注意ください。本機はデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられた場合には、第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいえません。この点をご理解いただいたうえでご使用ください。
  ＜傍受とは＞
  無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。
- ストラップなどを挟んだまま、本機を折り畳まないでください。故障や破損の原因となります。
- 電車などの交通機関で使用した場合、まれに電車などに搭載されている電子機器に影響を与えることがありますのでご注意ください。
- 次のような場所は、電話がつながらなかったり雑音が入ることがあります。
  - 製氷倉庫など特に温度が下がる場所に置かないでください。正常に動作しないことがあります。
  - 金属製家具などの近くに置かないでください。電波が飛びにくくなります。
  - 電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところ、磁波が発生しているところに置かないでください。（コンピュータ・電子レンジ・スピーカー・テレビ・ラジオ・ファクシミリ・蛍光灯・ワープロ・電気こたつ・インバーター エアコン・電磁調理器など。）
- 落下による変形や傷など外部からの衝撃により電池パックに異常が見られた場合は、故障取扱窓口までご相談ください。
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。
- 電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。

- 次のような場所では、充電しないでください。
  - ・湿気・ほこり・振動の多い場所
  - ・一般の電話機やテレビ・ラジオなどの近く
- 充電中、ACアダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。故障の原因となります。
- 電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが問題ありません。
- 本機のFeliCaリーダー／ライター機能は、無線局の免許を要しない使用周波数13.56MHz帯の微弱電波を使用しています。周囲で他のリーダー／ライターをご使用の場合、十分に離してお使いください。また、他の同一周波数帯を使用の無線局が近くにないことを確認してお使いください。
- 強い磁力を近づけないでください。故障の原因となります。
- ディスプレイは金属などで擦ったり引っかいたりしないでください。傷つくことがあり故障や破損の原因となります。

自動車内でのご利用にあたって

- 自動車などを運転中に使用しないでください。安全走行を損ない、事故の原因となります。法令によって定められている禁止行為をした場合は罰せられることがあります。
- 車を安全な場所に停車させてからご使用ください。
- 自動車内で使用した場合、車種によっては、まれに車載電子機器に影響を与えることがあるため、自動車内で使用する際は、十分な対電磁波保護がされているか、自動車販売店にご確認ください。安全走行を損なう原因となります。

お取り扱いについて

- 水をかけないでください。本機・電池パック・ACアダプタ・卓上ホルダー・ステレオイヤホン変換ケーブル・USIMカードは防水仕様にはなっておりません。雨のあたる所や風呂場など、湿気の多い所での使用はおやめください。また、身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承ください。

- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。本機のディスプレイは、カラー液晶画面を見やすくするため、特殊コーティングを施してある場合があります。お手入れの際に、乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。取り扱いには十分ご注意いただき、お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。また、ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになったり、コーティングがはがれることがあります。アルコール・シンナー・ベンジン・洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 端子は時々乾いた綿棒で清掃してください。端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。また、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、端子を乾いた布、綿棒などで拭いてください。
- エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
- 本機や電池パックなどに無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣服のポケットに入れて座ったりすると、ディスプレイ・内部基板・電池パックなどの破損や故障の原因となります。また、外部接続機器を外部接続端子に差した状態の場合、コネクター破損や故障の原因となります。
- 使用中・充電中、本機は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- カメラを直射日光の当たる場所に放置しないでください。素子の退色や焼付きを起こす場合があります。
- ディスプレイやキーまたはボタンのある面に、極端に厚みのあるシールなどを貼らないでください。故障の原因となります。
- 本機の電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化してしまうことがありますので注意してください。なお、こうした消失や変化に起因する損害につきましては当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 電池パックは、電池残量なしの状態で保管や放置をしないでください。電池パックの性能や寿命を低下させる原因となります。
- 通常は外部接続端子キャップ、メモリカードスロットのキャップをはめた状態でご使用ください。ほこりや水などが入り故障の原因となります。
- ステレオイヤホン変換ケーブルやACアダプタを外部接続端子から抜く場合は、コードを引っ張らずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張ると断線や故障の原因となります。
- 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。

- 極端な高温や低温は避けてください。温度は5℃〜35℃、湿度は45%〜85%の範囲でご使用ください。本機を極端に高温な場所に放置すると、自動的に電源が切れる場合があります。
- 電池パックは消耗品です。使用状態などによって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。
- 充電は、適正な周囲温度（5℃〜35℃）の場所で行ってください。
- FeliCaリーダー／ライター機能は日本国内で使用してください。本機のFeliCaリーダー／ライター機能は日本国内での無線規格に準拠しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。
- ICカード認証機能は日本国内で使用してください。本機のICカード認証機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。
- USIMカードにラベルやシールなどを貼った状態で、本機に取り付けないでください。故障の原因となります。
- 外部接続端子に外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。故障や破損の原因となります。
- 電池カバーを外したまま使用しないでください。電池パックが外れたり、故障や破損の原因となったりします。

カメラについて

お客様が本機を利用して公衆に著しく迷惑をかける不法行為等を行った場合、法律、条令（迷惑防止条例等）に従い処罰されることがあります。

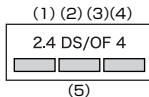
Bluetooth®について

- Bluetooth®機能は日本国内で使用してください。本機のBluetooth®機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。
- 本機は、Bluetooth®を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth®を使用した通信を行う際にはご注意ください。
- Bluetooth®を使用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 周波数帯について
本機のBluetooth®機能が使用する周波数帯は次のとおりです。

(1) 2.4 ： 2400MHz帯を使用する無線設備を表します。
(2) FH ： 変調方式がFH-SS方式であることを示します。
(3) 1 ： 想定される与干渉距離が10m以下であることを示します。
(4) ： 2400MHz〜2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

- Bluetooth®搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、および特定小電力無線局（免許を要していない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
  - この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
  - 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、使用場所を変えるか、または電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
  - そのほか、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、下記連絡先へお問い合わせください。
  連絡先：ソフトバンクモバイルお客さまセンター
  ソフトバンク携帯電話から　157（無料）
  （一般電話からおかけの場合、「お問い合わせ先」（P.15-63）を参照してください。）

無線LANについて

- 無線LAN機能は日本国内で使用してください。本機の無線LAN機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
  - ・磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
  - ・テレビ・ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
  - ・近くに複数の無線LANアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 周波数帯について
  無線LAN搭載機器が使用する周波数帯は、端末本体の電池パック挿入部に記載されています。ラベルの見かたは次のとおりです。

（1）2.4：2400MHz帯を使用する無線設備を表します。
（2）DS ：変調方式がDS-SS方式であることを示します。
（3）OF ：変調方式がOFDM方式であることを示します。
（4）4 ：想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。
（5）▭▭▭：2400MHz～2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

- 2.4GHz機器使用上の注意事項
  無線LAN搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
  1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
  2. 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
  3. そのほか、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、下記連絡先へお問い合わせください。
     連絡先：ソフトバンクモバイルお客さまセンター
     ソフトバンク携帯電話から　157（無料）
     （一般電話からおかけの場合、「お問い合わせ先」（P.15-63）を参照してください。）
- ・航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

著作権などについて

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記目的を超えて、権利者の了承なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、著作物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作権人権的侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。
本機を使用して複製など行う場合は、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本機にはカメラ機能が搭載されておりますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。
本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作者人格権などをはじめとする著作者等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等は行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

機能制限について

本機を機種変更・解約・長期間使用しなかった場合はテレビの機能が利用できなくなります。

注意

改造された本機は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法に抵触します。
本機は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等を受けており、その証として「技適マーク〒」が本機の銘版シールに表示されております。本機のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明等が無効となります。技術基準適合証明等が無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種〈001N〉の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。
この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

※ 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

この携帯電話機〈001N〉のSARは、0.541W/kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm

社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/

「ソフトバンクのボディ SAR ポリシー」について

*ボディ（身体）SARとは：携帯電話機本体を身体に装着した状態で、携帯電話機にイヤホンマイク等を装着して連続通話をした場合の最大送信電力時での比吸収率（SAR）のことです。
**比吸収率（SAR）：6分間連続通話状態で測定した値を掲載しています。
***身体装着の場合：一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

ソフトバンクモバイルのホームページからも内容をご確認いただけます。
http://www.softbankmobile.co.jp/ja/info/public/emf/emf02.html

「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR:Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。FCCで定

められているSARの許容値は、1.6W/kgとなっています。測定試験は機種ごとにFCCが定めた基準で実施され、下記のとおり本取扱説明書の記載に従って身体に装着した場合は0.36W/kgです。
身体装着の場合：この携帯電話機〈001N〉では、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。
上記の条件に該当しない装身具は、FCCの電波ばく露要件を満たさない場合もあるので使用を避けてください。比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい方は下記のホームページを参照してください。
Cellular Telecommunications & Internet Association（CTIA）のホームページ
http://www.phonefacts.net（英文のみ）

「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」

この携帯電話機〈001N〉は無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。
携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSAR許容値は2W/kgで、身体に装着した場合のSARの最高値は0.321W/kgです。
SAR測定の際には、送信電力を最大にして測定するため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。これは、携帯電話機は、通信に必要な最低限の送信電力で基地局との通信を行うように設計されているためです。
世界保健機関は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。
さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
http://www.who.int/emf（英文のみ）
※ 身体に装着した場合の測定試験はFCCが定めた基準に従って実施されています。値は欧州の条件に基づいたものです。

知的財産権について

- お客様が本製品を利用して撮影またはインターネット上のホームページからのダウンロード等により取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信等することはできません。
  実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
  また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。
- モバイルウィジェット、S!アプリ、TVコール、S!情報チャンネル、S!電話帳バックアップ、S!メール、PCメール、S!速報ニュース、S! GPSナビ、デコレメール、PCサイトブラウザ、生活アプリ、安心遠隔ロック、お天気アイコン、ナビアプリ、ケータイWi-Fi、タダデコ、タダコミ、タダゲーム、タダ歌ばんは、ソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。
- SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。
- 「Yahoo!」および「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。
- 「おサイフケータイ」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。

● T9®はNuance Communications, Inc.,および米国その他の国におけるNuance所有法人の商標または登録商標です。

● microSD、microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

● 本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。
  - MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画(以下、MPEG-4 Video)を記録する場合
  - 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合
  - MPEG-LAよりライセンスをうけた提供者により提供されたMPEG-4 Videoを再生する場合

  プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

● 本製品はAdobe Systems IncorporatedのAdobe® Flash® Lite™およびAdobe® Reader® 技術を搭載しています。
Adobe Flash Lite : Copyright© 1995-2010 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.
Adobe Reader : Copyright© 1984-2010 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.
Adobe、Reader、FlashおよびFlash LiteはAdobe Systems Incorporatedの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

● QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

● Powered by JBlend™ Copyright 2002-2010 Aplix Corporation. All rights reserved.
JBlendおよびJBlendに関連する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。

● Java™は、米国Sun Microsystems, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

● 「着うた®」「着うたフル®」は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

● 「Twitter」の名称、ロゴは、Twitter, Inc.の登録商標です。

● 本製品は、インターネットブラウザおよびメーラとして、株式会社ACCESSのNetFront BrowserおよびNetFront Messaging Clientを搭載しています。
Copyright© 2004-2010 ACCESS CO., LTD.
ACCESS、NetFrontは株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。
本製品のソフトウェアの一部にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

● 本製品は、文書閲覧機能として株式会社ACCESSのNetFront Document Viewerを搭載しています。
ACCESS、NetFrontは、株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。

● 本製品は、株式会社ACCESSのIrFrontを搭載しています。
©2008 ACCESS CO., LTD.
All right reserved.
ACCESS、IrFrontは、株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。

● Bluetoothとそのロゴマークは、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標で、NECカシオモバイルコミュニケーションズ株式会社はライセンスを受けて使用しています。その他の商標および名称はそれぞれの所有者に帰属します。

● 「マルチタスク／MULTITASK」「感情お知らせメール」「いつものメール」「プライバシーアングル」「ライフヒストリービューア」「クイックインフォ」

「デスクトップインフォ」「クイックアルバム」「ワード予測」「ともでん」「ともまとめーるBOX」「NEC SUPER TOWN」は、NECカシオモバイルコミュニケーションズ株式会社の商標または登録商標です。

- 本製品には、日本電気株式会社のフォント「FontAvenue」を使用しています。
- Powered By Mascot Capsule/Micro3D Edition
  MASCOT CAPSULEは、株式会社エイチアイの登録商標です。
- Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.またはその関係会社の日本国内における登録商標または商標です。
- IrSimple™、IrSS™またはIrSimpleShot™は、Infrared Data Association®の商標です。
- ハイパークリアボイスはSRS Labs, Inc.よりライセンスされたSRS VIP+技術に基づき製品化されています。
  SRS、VIP+、および記号はSRS Labs, Inc.の商標です。
- TruMediaとDialog Clarity技術はSRS Labs, Inc.からのライセンスに基づき製品化されています。
  TruMedia、Dialog Clarity、SRSと記号は、SRS Labs, Inc.の商標です。
- 本製品にはGNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL) その他に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。
  当該ソフトウェアに関する詳細は、http://www.n-keitai.com/guide/download/の「GPL・LGPL等について」をご覧ください。
- PhotoSolid®、MovieSolid®、QuickPanorama®およびロゴマークは、株式会社モルフォの日本またはその他の国における登録商標です。
- フレーム補間機能には株式会社モルフォのFrameSolid®を採用しております。
  FrameSolid®は、株式会社モルフォの登録商標です。
- 画像高速表示技術には株式会社モルフォのImageSurf®を採用しております。
  ImageSurf®は株式会社モルフォの登録商標です。
- BookSurfingは株式会社セルシス、株式会社ボイジャー、株式会社インフォシティの登録商標です。
- は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- FeliCaはソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
  FeliCaはソニー株式会社の登録商標です。
- Suica、モバイル Suica は、東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- 「Edy（エディ）」は、ビットワレット株式会社が管理するプリペイド型電子マネーサービスのブランドです。
- Microsoft、PowerPoint、Excel、Windows、Windows MediaおよびWindows Vistaは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標です。
- WindowsはMicrosoft Windows operating systemの略称として表記しています。
- AOSS™は、株式会社バッファローの商標です。
- その他、本書に記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

Safety Precautions

- To ensure proper use of your handset, read these safety precautions carefully before use. Keep this guide for future reference.
- Observe these safety precautions to prevent injuries and damages to property.
- SoftBank accepts no liability for any loss or damages incurred by you or a third party as a result of missed calls, etc., due to malfunction, erroneous operation or failure of this product.

Labels

Risks of injury or damage from improper use are categorized by levels. Understand these labels before reading this guide.

Label	Meaning
⚠DANGER	Great risk of death or serious injury[1] from improper use
⚠WARNING	Risk of death or serious injury[1] from improper use
⚠CAUTION	Risk of injury[2] or damage to property[3] from improper use

1 Serious injury includes: Loss of eyesight, physical injury, high temperature burns, low temperature burns (blisters or reddening caused by prolonged contact with a heat source higher than body temperature), electric shock, fractures, poisoning and other conditions requiring hospitalization or long-term treatment.

2 Injury includes: Physical burns (high-temperature and low-temperature), electric shock, and other conditions not requiring hospitalization or long-term treatment.

3 Damage to property includes: Incidental damage to structures and household property and/or to pets and livestock.

Symbols

Make sure you understand the following symbols and precautions before reading this guide.

Symbol	Meaning
	Action is prohibited.
	Disassembly is prohibited.
	Exposure to liquids is prohibited.
	Handling with wet hands is prohibited.
	Action is compulsory.
	Unplug power cord.

Handset, Battery, USIM Card, AC Charger (Sold Separately), Desktop Holder (Sold Separately), Memory Card (Not Included), and Stereo Earphone Conversion Cable (Sold Separately)

⚠DANGER

Use SoftBank specified devices (Battery, AC Charger or Desktop Holder) only.

Use of non-specified devices may cause Battery to leak, overheat, rupture or ignite; or may cause Charger to overheat, ignite or malfunction.

Do not disassemble/modify/solder handset.

May cause fire, injury, electric shock or malfunction. Also, Battery may leak, overheat, rupture or ignite. Modifying handset is a violation of the Radio Law and subject to penalty.

Keep liquids away from handset.

If handset and/or battery is not dried after exposure to fluids (water, pet urine etc.), overheating, electric shock, fire, malfunction, etc. may occur.

Do not charge, use or leave handset in places subject to high temperatures (near an open flame or heating equipment, in direct sunlight or inside a car on a hot day).

May cause deformation or malfunction; or may cause Battery to leak, overheat, ignite or rupture. Also, the outer housing may become hot resulting in burns.

Do not use excessive force to attach Battery, AC Charger or Stereo Earphone Conversion Cable to handset. Battery or AC Charger may be the wrong way around.

Battery may leak, overheat, rupture or ignite.

⚠WARNING

Do not place handset, Battery, AC Charger, Desktop Holder or Stereo Earphone Conversion Cable in a microwave oven or pressure cooker, or on an induction cooktop.

May cause Battery to leak, overheat, rupture or ignite; or may cause handset, AC Charger or Desktop Holder to overheat, emit smoke, ignite or malfunction.

Turn off handset when entering gas stations or other places where flammable gases (propane gas, gasoline, etc.) generate. Do not charge battery in such places.

Gases may ignite.
Before using Osaifu-Keitai® inside a gas station, be sure to turn handset off (deactivate IC card lock beforehand).

Do not drop/throw handset or expose it to excessive shock.

May cause battery to leak, overheat, rupture or ignite; or may cause fire, electric shock or malfunction.

If you notice an unusual sound, odor, smoke, etc. while using, charging or storing handset, immediately:

1. Unplug AC Charger from outlet.
2. Turn handset power off.
3. Remove Battery from handset, being careful of burn or injury.

Continued use may cause fire or electric shock.

Keep liquids (water, pet urine, etc.) and conductive materials (e.g. pencil lead, metal fragments, metal necklaces, hairpins, etc.) away from Charger Terminals, External Device Port or Memory Card Slot.

May cause short circuit, resulting in fire or malfunction.

⚠CAUTION

Do not place handset on an uneven or unstable surface.

Handset may fall, leading to injuries or handset malfunction. Be particularly careful while charging or when vibrator is activated.

Keep handset out of reach of infants.

Failing to do so may result in small parts being accidentally swallowed or may cause injury.

When a child uses handset, parent supervision is advised. Provide child with proper instructions.

Failing to do so may cause injury, etc.

Do not store handset in humid or dusty places or in places subject to high temperatures.

May cause malfunction.

Be careful not to pinch your fingers in the hinge when opening handset.

Failing to do so may cause injury.

Handling Battery

⚠DANGER

Check battery type on Battery label. Properly use and dispose of Battery according to type.

Label	Battery type
Li-ion00	Lithium-ion

Do not throw Battery into a fire.

May cause Battery to leak, rupture or ignite.

Do not puncture Battery with a nail, hit it with a hammer, step on it or subject it to strong impact.

May cause Battery to leak, overheat, rupture or ignite.

Keep metal objects (pins, etc.) away from Battery Terminals. Do not carry or store conductive materials (e.g. pencil lead, metal fragments, metal necklaces, hairpins, etc.) together with Battery.

May cause Battery to leak, overheat, rupture or ignite.

If battery fluid gets into eyes, immediately rinse with clean water and consult a doctor. Do not rub eyes.

Failing to do so may result in loss of eyesight.

⚠WARNING

If battery fluid gets on your skin or clothing, immediately stop handset use and rinse with clean water.

Battery fluid may harm your skin.

If Battery is not fully charged even after specified charging time, stop charging.

Battery may leak, overheat, rupture or ignite.

If you notice an unusual odor, overheating, discoloration, deformation, etc. while using, charging or storing Battery, remove it from handset and keep it away from fire. Be careful not to burn or injure yourself.

Battery may leak, overheat, rupture or ignite.

If Battery leaks, immediately stop using it and keep it away from fire.

Battery fluid is flammable and could ignite, causing fire or Battery to rupture.

If any abnormalities (deformation, scratches, etc.) are visible on Battery, immediately discontinue use.

May cause Battery to leak, overheat, rupture, ignite; may cause handset malfunction or fire.

Do not allow pets to bite Battery.

May cause Battery to leak, overheat, rupture, ignite; may cause handset malfunction or fire.

Do not dispose of batteries as municipal waste.

Bring used batteries to a SoftBank Shop or recycling center after insulating the terminals with tape. Be sure to observe local regulations on battery disposal.

Handling Handset

⚠ **WARNING**

Do not use while operating a vehicle (car, motorcycle, bicycle, etc.)

May cause a traffic accident. Use of a mobile phone while driving is prohibited by law, and is subject to penalty. Stop vehicle in a safe location (where parking is allowed) before using handset.

Keep handset power off near high precision electronic devices or devices using weak signals.

Handset may cause these devices to malfunction.
Devices that may be affected:
Hearing aids, implanted cardiac pacemakers, implanted defibrillators and other electronic medical equipment; fire alarms, automatic doors and other automatic control devices.

Keep handset power off aboard an aircraft.

Handset signal may interfere with aircraft operation. Handset use aboard an aircraft may be subject to penalty. When in-flight use is permitted, observe airline instructions.

If you have a weak heart, be careful with incoming call vibrator and ringtone volume settings.

These may affect your heart.

If thunder is heard while outside, immediately turn handset power off and seek shelter.

Failing to do so may attract lightning and cause electric shock.

Do not point infrared beam at a person's eyes.

May cause eye injury.

If you use electronic medical equipment, do not place or use handset near the equipment.

Using handset near electronic medical equipment may cause the equipment to malfunction.

When using Earphone-Microphone while playing games or music, adjust volume accordingly.

Sound at high volume may impair hearing; or surrounding sounds may become inaudible over playback volume, resulting in an accident.

Do not place handset on the dashboard near airbags.

In case of airbag inflation, handset may hit passengers resulting in injury, malfunction or breakage.

If Display or Camera Lens is damaged, be careful of broken glass pieces or exposed internal components.

Shatter-proof film prevents Display and Camera lens from shattering; however glass fragments and components may cause injury.

Do not allow fluids, metal pieces or flammable materials to enter USIM Card Slot or Memory Card Slot.

May cause fire, electric shock or malfunction.

If skin abnormality occurs with use of handset, immediately discontinue use and consult a doctor.

Handset contains metals. Depending on your physical condition, you may experience itchiness, rash, etc.

Keep magnetic cards away from handset and make sure that a magnetic card is not trapped when closing handset.

Failing to do so may cause magnetic data on a cash card, credit card, telephone card or floppy disk to be lost.

Do not swing handset by its strap, etc.

Handset may strike you or other people; Strap may break causing injury, handset malfunction or breakage.

Handset may become hot during prolonged use.

Skin contact for extended period may cause low-temperature burns.

Do not bring speaker close to the ear when making calls in handsfree mode or when ring tone/melody is playing.

May impair your hearing.

Be careful when opening/ closing handset.

May pinch fingers/Strap, causing injury or damage.

Watch TV with adequate lighting and distance from Display.

Failing to do so may impair eyesight.

Do not turn volume up too high when using earphones.

Using earphones for extended periods at high volume may impair hearing or harm your ears.

If Display breaks, do not inhale or touch liquid crystal fluid. If fluid enters your eyes or mouth, immediately rinse with clean water and consult a doctor. If fluid adheres to your skin or clothing, immediately wipe off with alcohol and wash with soap and water.

May result in loss of eyesight or skin damage.

Keep magnetized objects away from handset.

May cause operation errors.

Handling USIM Card

⚠CAUTION

	Be careful handling the Notch when removing USIM Card. May injure your hands or fingers.

Handling AC Charger and Desktop Holder

⚠WARNING

	Do not cover with clothing or bedding during charging. Heat may build up resulting in fire or malfunction.
	Use the specified power supply and voltage. Failing to do so may cause fire or malfunction. AC Charger: 100 to 240 V AC (for household AC outlets only) Also, do not use commercially available voltage converters. May cause fire, electric shock or malfunction.
	Unplug AC Charger from outlet before extended periods of handset disuse. Failing to do so may cause electric shock, fire or malfunction.
	If liquid (water, pet urine, etc.) gets into AC Charger, immediately unplug AC Charger from outlet. Failing to do so may cause electric shock, smoke emission or fire.
	If dust accumulates on AC Charger plug, unplug Charger from outlet and wipe with a dry cloth. Failing to do so may cause fire.
	When plugging AC Charger into outlet, keep conductive materials (pencil lead, metal parts, necklaces, hair pins, etc.) away from Desktop Holder terminals, AC Charger plug/terminals and plug Charger firmly into outlet. Failing to do so may cause electric shock, short circuit, fire, etc.
	Do not touch AC Charger with wet hands. May cause electric shock or malfunction.
	If thunder is heard, do not touch AC Charger. May cause electric shock.
	Do not use AC Charger if the cord is damaged. May cause electric shock, overheating or fire.
	Do not use AC Charger and Desktop Holder in humid places such as in bathrooms. May cause electric shock.
	Do not short-circuit Charger Terminals when Charger is plugged into an outlet. Do not touch Charger Terminals with your fingers, etc. May cause fire, malfunction, electric shock or injury.
	Do not place heavy objects on the cord of AC Charger. May cause electric shock or fire.

⚠CAUTION

⃠	**When AC Charger is connected to an outlet, do not pull on cord or otherwise subject Charger to strong shock.** May cause injury or malfunction.

Firmly hold plug and unplug AC Charger from outlet before cleaning.

Failing to do so may cause electric shock.

Do not unplug AC Charger by pulling the cord. Firmly hold plug and unplug AC Charger.

Pulling the cord may damage the cord resulting in electric shock or fire.

Do not charge a wet battery.

May cause battery to overheat, ignite or rupture.

Unplug Charger from outlet when charging is complete.

Failing to do so may cause fire or malfunction.

Do not touch Charger Terminals of Desktop Holder when plugged into an AC outlet.

May cause low-temperature burns.

Near Electronic Medical Equipment

This section is based on "Guidelines on Safeguarding Medical Equipment from Electromagnetic Waves from Mobile Phones and Other Devices" (Electromagnetic Compatibility Conference Japan, April 1997), and "Research Report on the Influence of Electromagnetic Waves on Medical Equipment" (Association of Radio Industries and Businesses, March 2001).

⚠WARNING

Keep handset a minimum of 22 centimeters from implanted cardiac pacemaker or implanted defibrillator.

Radio waves may interfere with the operation of implanted cardiac pacemakers or implanted defibrillators.

When using electronic medical equipment other than implanted cardiac pacemakers/defibrillators outside of medical institutions, consult device manufacturer about the influence of radio waves.

Radio waves may interfere with the operation of electronic medical equipment.

Observe the following in medical institutions. Radio waves from handset may affect electronic medical equipment.

- Do not bring mobile phones into an operating room, ICU (Intensive Care Unit) or CCU (Coronary Care Unit).
- Turn off mobile phones in hospital wards. Disable auto power-on functions (alarm, etc.) before turning off mobile phones.
- Turn off mobile phones even in lobbies or areas where use is permitted if there is electronic medical equipment nearby.
- Observe the instructions of individual medical institutions and do not use or bring mobile phones into prohibited areas.

Keep handset power off in crowded places such as rush hour trains; a person with an implanted cardiac pacemaker or implanted defibrillator may be nearby. Disable auto power-on functions (alarm, etc.) before turning off mobile phones.

Radio waves may interfere with the operation of implanted cardiac pacemakers or implanted defibrillators.

General Notes

Usage Basics

- Handset use may be disrupted when out-of-range or signal is weak. Calls/TV image may be suddenly cut off when moving to a place with poor signal reception (e.g. inside/next to a tall building, in a tunnel, underground or in mountainous areas).
- Take care not to disturb other people when using handset in public places.
- If you receive a call while walking, move to a safe place before answering.
- Back up important data. SoftBank accepts no liability for damages arising from loss/alteration of handset/memory card data (Phone Book, image/sound files, etc.) due to accident or malfunction.
- Handset is a wireless station under Japanese Radio Law. You may be requested to submit your handset for inspection based on this law.
- Handset use near landlines, TVs or radios may cause interference. Move away from devices to avoid interference.
- Beware of eavesdropping. Handset employs a digital signal that provides a high level of privacy protection. However, the possibility of eavesdropping by a third party using special means cannot be ruled out.
  <Eavesdropping>
  Interception of radio signals by a third party during communication, either intentionally or accidentally
- Do not trap Strap or other objects when opening and closing handset. Doing so may cause malfunction or damage handset.
- Using handset on trains or other public transportation may affect their electronic devices.
- A call may not be connected or you may hear noises:
  - In an extremely cold place (e.g. freezer storehouse) where handset may not operate normally
  - Near metal furniture which may interfere with signal transmission
  - Near electromagnetic sources or magnetized items, including electric products, audio-visual equipment and office appliances (e.g. computer, microwave oven, speaker, TV set, radio, fax machine, fluorescent lamp, word processor, electric kotatsu, inverter-driven air conditioner, electromagnetic cooker)
- If Battery appears deformed or scratched from external impact, contact Customer Assistance.
- When using handset for the first time or after an extended period of disuse, charge Battery beforehand.
- Battery operating time varies by the usage environment and Battery condition.
- Do not charge Battery:
  - In a humid/dusty place or near sources of vibration
  - Near landlines, TVs or radios
- Although AC Charger may become warm while charging, it is not a malfunction.
- Do not subject handset to excessive shock. Do not deform Charger Terminals. Doing so may cause malfunction.
- When Battery life nears its end, it may expand slightly. This is not a malfunction.
- FeliCa reader/writer uses the unlicensed 13.56 MHz frequency. Maintain sufficient distance between other reader/writers in use nearby. Make sure mobile phones or other wireless stations operating at the same frequency are not nearby.
- Keep handset away from strong magnetic force. May cause malfunction.
- Do not scratch Display with metal objects, etc. Doing so may damage Display resulting in malfunction or breakage.

Inside Cars

- Do not use handset while driving. Doing so may compromise safe driving and cause an accident. Handset operation in a car may be punishable by law.
- Before using handset, stop the car in a safe place.
- Handset use may affect electronics in some car models. Confirm with your car dealer whether sufficient magnetic protection measures are implemented in your car. Failing to do so may compromise safe driving.

Handling

- Keep away from liquids and moisture.
  Handset, Battery, AC Charger, Desktop Holder, Stereo Earphone Conversion Cable and USIM Card are not waterproof. Do not use these devices in the rain or in other humid places (e.g. bathrooms). When carrying handset near your body (pockets, etc.), moisture from sweat may corrode internal parts and cause malfunction. Damage caused by exposure to liquids or moisture is not covered by the warranty and may be irreparable.

- Handset's color LCD may be treated with special coating for enhanced visibility. To avoid scratching Display, clean handset carefully using a dry, soft cloth (e.g. eyeglass cloth). If moisture or soil is left on Display, the coating may stain or peel off. Do not use alcohol, thinner, benzene or detergent, as it may cause discoloration and remove printed logos.
- Clean Terminals with a dry cotton swab. Soiled Terminals may cause poor contact, resulting in insufficient charging or handset to turn off.
- Do not place handset near an air conditioner vent. Condensation may form due to abrupt temperature changes, leading to internal corrosion and malfunction.
- Do not apply excessive force to handset and Battery. Placing handset in an overpacked bag or sitting down with handset in your pocket may damage Display, Internal Circuit Board or Battery, and cause malfunction. Doing so with external device connected to External Device Port may damage connector, leading to malfunction.
- Although handset becomes warm during use or charging, it is not a malfunction.
- Do not leave the Camera Lens exposed to direct sunlight. Doing so may discolor or burn Optical Element.
- Do not affix thick stickers or labels to the Display or Keypad side. Doing so may result in malfunction.
- Do not leave Battery uninstalled or uncharged for an extended period of time; may alter or erase saved settings and data. SoftBank accepts no liability for any damages resulting from such loss or alteration.
- Do not store depleted Battery; may degrade performance and shorten Battery life.
- Keep the covers of External Device Port and Memory Card Slot closed. Dust or water inside handset may cause malfunction.
- When removing Stereo Earphone Conversion Cable or AC Charger from External Device Port, do not pull the cord, hold the connector. Pulling the cord may result in wire breakage or malfunction.
- If you use an outlet with pullout prevention feature, refer to the instruction manual of the outlet.
- Avoid extremely cold and high temperatures. Use handset at an ambient temperature of 5 to 35 °C, and humidity of 45 to 85 %. If handset is left in an extremely hot place, handset may power off automatically.
- Battery time varies by conditions of use; however when operation time becomes extremely short even after a full charge, purchase a new Battery. Use only specified battery.
- Charge Battery at an ambient temperature of 5 to 35 °C.
- FeliCa reader/writer complies with Japanese wireless standards. Usage while abroad may be subject to penalty.
- Handset's IC Card authentication complies with and has obtained certification for Japanese wireless standards. Usage while abroad may be subject to penalty.
- Do not insert USIM Card with labels or stickers affixed to it. May cause malfunction.
- When connecting an external device, do not insert connector into External Device Port at an angle. When external device is connected, do not pull the cord.
- Do not use handset without Battery Cover. Battery may dislodge and result in malfunction or breakage.

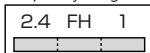
Camera

Creating public disturbances from using handset may be subject to penalties based on applicable laws and regulations (e.g. nuisance prevention ordinance by municipal governments).

Bluetooth®

- Handset's Bluetooth® function complies with and has obtained certification for Japanese

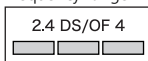
wireless standards. You may be subject to penalty if used abroad.

- Handset incorporates a security function compliant with Bluetooth® standards for security with Bluetooth® communication. However, security may be insufficient depending on such factors as settings. Care is required for communication using Bluetooth®.
- SoftBank accepts no liability for leak of data or information during communication using Bluetooth®.
- Frequency range

Bluetooth® device uses the 2.4 GHz frequency range. It employs the FH-SS modulation system, and has a maximum interference range of 10 m. It is not capable of avoiding the frequency range used by RFID systems.

- Bluetooth® devices share the same frequency band with; licensed in-house radio stations (in factory production lines), specific unlicensed low power radio stations, licensed amateur radio stations (hereafter, "other radio stations") and scientific, medical or industrial devices (including microwave ovens).
  1. Make sure no other radio stations are operating nearby.
  2. If handset interferes with an in-house radio station, immediately change the frequency of the Bluetooth® device, move to another place or cancel the Bluetooth® function, and contact SoftBank Mobile Customer Center (see below).
  3. If interference with a low power radio station or amateur radio station occurs, contact SoftBank Mobile Customer Center.
     From a SoftBank handset: 157 (toll-free)
     From landlines: See P.15-63 for Customer Service.

Wireless LAN

- Handset's wireless LAN function complies with and has obtained certification for Japanese wireless standards. You may be subject to penalty if used abroad.
- Do not use near magnetic devices (e.g. electrical appliances, audio-visual devices, office equipment, etc.) or sources of electromagnetic waves.
  - May cause noise or prevent connection (especially when using a microwave oven).
  - May interfere with device reception (TV, radio, etc.) or affect TV picture.
  - Target LAN access point may not be found when several access points sharing the same channel are available nearby.
- Frequency range

2.4 DS/OF 4

Wireless LAN device uses the 2.4 GHz frequency range. It employs the DS-SS and OFDM modulation systems, and has a maximum interference range of 40 m. It is capable of avoiding the frequency range used by RFID systems.

- 2.4 GHz device precautions
  Wireless LAN devices share the same frequency band with; licensed in-house radio stations (in factory production lines), specific unlicensed low power radio stations, licensed amateur radio stations (hereafter, "other radio stations") and scientific, medical, or industrial devices (including microwave ovens).
  1. Make sure no other radio stations are operating nearby.
  2. If handset interferes with an in-house radio station, immediately change frequency or cancel wireless LAN, and contact SoftBank Mobile Customer Center (see below).
  3. If interference with a low power radio station or amateur radio station occurs, contact SoftBank Mobile Customer Center.
     From a SoftBank handset: 157 (toll-free)
     From landlines: See P.15-63 for Customer Service.
  - For use in an aircraft, contact the airline beforehand.

Copyrights

Copyrighted materials, such as music, images, computer programs and databases, and their respective copyright holders are protected by copyright laws. Duplication of copyrighted materials is permitted only for individual or home use. Duplications (including data conversion), modifications, transfers or network distributions of copyrighted materials for purposes other than stated above without permission of the copyright holders constitute an infringement of copyrights

and violation of copyright holders' rights, potentially causing claims for reparations or criminal punishment.
Always observe applicable copyright laws when making copies using handset and recording materials using handset camera.
The software installed in this handset is a copyrighted material and involves copyrights and human rights of copyright holders which are protected by copyright laws. Do not duplicate, modify, alter, detach from the hardware, disassemble, decompile or reverse-engineer the software in whole or in part by yourself, nor allow any third party to do the same, either.

Functional Limitations

After handset upgrade, subscription cancellation or long periods of handset disuse, TV becomes unavailable.

Caution

Do not use handset if it has been altered. Using an altered device is a violation of the Radio Law.
This handset is certified to conform to the technical standards for specific radio equipment based on the Radio Law, and Technical Conformity Mark ㉿ is printed on the model name seal as certification. If you remove screws and make alterations inside of handset, the technical standards conformity certification becomes invalid. Do not use handset with the certification invalid, as it is a violation of the Radio Law.

SAR Certification Information

001N meets the technical standards set by the Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC) regarding radio wave absorption by a human body.
These technical standards have been established on a scientific basis to prevent radio waves emitted from wireless devices such as mobile phones from affecting human health. These standards require that the SAR (Specific Absorption Rate), an indicator of the amount of average radio frequency energy absorbed in the side of a human head, must not exceed 2 W/kg*. This value includes a substantial safety margin to assure the safety of all persons, regardless of age and physical size. The value is equal to the international guideline recommended by the International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP) that has a cooperative relationship with the World Health Organization (WHO).

* The technical standards are stipulated in the Radio Law (Article 14-2 of Ordinance Regulating Radio Equipment).

The highest SAR value is 0.541 W/kg for 001N. This value was obtained in accordance with the MIC testing procedure with handset transmitting at its highest permitted power level. While there may be differences in SAR levels for various handsets, they all meet the MIC's permissible value. Because mobile phones are designed to operate at their minimum power level required to communicate with base stations, the actual SAR of handset during a call is usually below the highest value.
For more information about SAR, see the following websites:

- Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC)
  http://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/index.htm
- Association of Radio Industries and Businesses (ARIB)
  http://www.arib-emf.org/
  (Japanese)

SoftBank's Body SAR Policy

- Body SAR: Value obtained from continuously talking with handset placed on the body using earphone-microphone at maximum transmission power.
- Specific Absorption Rate (SAR): Value obtained from talking continuously for six minutes.
- Placement on the body: Measurements are taken with the rear of handset facing the body at a distance of 1.5 cm as the standard handset position. In order to comply with radio frequency exposure requirements, use an accessory (e.g. belt clip, holster) that does not contain metallic parts to maintain a 1.5 cm separation between the body and handset.

For more information, see SOFTBANK MOBILE Corp. Website (Japanese):
http://www.softbankmobile.co.jp/ja/info/public/emf/emf02.html

FCC Notice

- This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:
  (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
- Changes or modifications not expressly approved by the manufacturer responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

FCC Information to User

001N has been tested and found to comply with the limits of a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation; if this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio or TV technician for help.

FCC RF Exposure Information

001N is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.
The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organization through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The influence on the human body of radio waves emitted from mobile phones is measured employing a unit known as the Specific Absorption Rate (SAR). The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g. at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model.
The maximum SAR value for this model handset when tested for use at the ear is 0.35 W/kg and when worn on the body, as described in this user guide, is 0.36 W/kg.
Body-worn Operation; this device was tested for typical body-worn operations with the back of handset kept 1.5 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.5 cm separation distance between the user's body and the back of handset. The use of belt clips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly. Non-compliance with the above restrictions may result in violation of FCC RF Exposure guidelines.
The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided.
The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of https://gullfoss2.fcc.gov/oetcf/eas/reports/GenericSearch.cfm
after searching on FCC ID A98-MQJ3588.
Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) website:
http://www.phonefacts.net.

European RF Exposure Information

001N is a radio transmitter and receiver. This product has been confirmed not to exceed the limits recommended by international guidelines for radio frequency.
These guidelines were developed by the independent scientific organization International

Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP) and include a substantial safety margin to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The influence on the human body of radio waves emitted from mobile phones is measured employing a unit known as the Specific Absorption Rate (SAR). The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg. The maximum SAR value for this model handset, when placed on the ear, is 0.677 W/kg. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body as described in SoftBank's Body SAR Policy. In this case, the maximum SAR value is 0.321 W/kg*.
Since the SAR is measured at the highest transmitting power level, the actual SAR during a call is usually much lower. This is because mobile phones are designed to operate at their minimum power levels necessary to communicate with base stations.
The World Health Organization (WHO) has stated that present scientific information about mobile phone use does not indicate any adverse effects on the human body. They recommend limiting talk time or using a handsfree device to keep the mobile phone away from the head and body to reduce influence of exposure to radio waves.
Additional information can be found at the WHO website:
http://www.who.int/emf

* Measurements with handset placed on the body are carried out in accordance with the FCC standards. The values are based on European requirements.

Declaration of Conformity

CE 0168

001N is declared to conform with the essential requirements of European Union Directive 1999/5/EC Radio and Telecommunications Terminal Equipment Directive 3.1(a), 3.1(b) and 3.2.
The Declaration of Conformity can be found on the following website:
http://www.n-keitai.com/

Minding Mobile Manners

Use your handset responsibly. Inappropriate handset use can be both dangerous and bothersome. Take care not to disturb others when using your handset. Adjust handset use according to your surroundings.

- Turn handset power off in theaters, museums and other places where silence is the norm.
- Refrain from use in restaurants, lobbies, elevators, etc.
- Observe signs and instructions regarding handset use aboard trains, etc.
- Refrain from use that interrupts the flow of pedestrian or vehicle traffic.

準備／基礎知識

各部の名称

1 赤外線ポート
2 受話口／レシーバー
3 ディスプレイ
4 内側カメラ
5 照度センサー
6 マルチセレクターボタン
7 センターボタン
8 メールボタン
9 Yahoo!ケータイボタン
10 ショートカットボタン
11 カメラボタン
12 開始ボタン
13 戻る（クリア）ボタン CLEAR
14 電源／終了ボタン
15 ダイヤルボタン 0～9
16 ＊ボタン ＊
17 ＃／マナーボタン ＃
18 送話口／マイク
19 充電端子
20 外部接続端子
21 充電ランプ／着信イルミネーション
22 背面ディスプレイ
23 FeliCaマーク
24 内蔵アンテナ
25 スピーカー
26 外側カメラ
27 メモリカードスロット
28 電池カバー

29	ストラップホール	
30	ミュージックボタン	Music
31	音量大／マナーボタン	マナー
32	音量小／カメラボタン	

補足

- アンテナは本体に内蔵されています。よりよい条件で電話をするために、なるべくアンテナ部を手で覆わないようにしてお使いください。また、アンテナ部にシールなどを貼らないようにしてください。
- テレビアンテナは本機内に内蔵されており、本機全体がアンテナの役割をしています。
- 本書の操作説明は、ボタンイラストを簡略化して記載しています。

基本ボタン操作

待受画面での操作

No.	表記	ボタン名	動作
6		マルチセレクター上ボタン	• 待受ウィジェット操作画面を表示し、ウィジェットコンテンツを選択できる状態にします。ウィジェットコンテンツを非表示にしているときは、デスクトップアイコンを選択できる状態にします（P.1-10）。 • ［長押し］S!速報ニュース一覧を表示します。
		マルチセレクター下ボタン	• 電話帳検索メニューを表示します。
		マルチセレクター左ボタン	• 着信履歴を表示します。 • ［長押し］S!メール／SMSの受信アドレス一覧を表示します。
		マルチセレクター右ボタン	• リダイヤルを表示します。 • ［長押し］S!メール／SMSの送信アドレス一覧を表示します。
7		センターボタン	• メインメニューを表示します。 • ［長押し］Wi-Fi機能が「ON」の場合、設定済みのアクセスポイントを検索して接続します（P.13-17）。
8		メールボタン	• メールメニューを表示します。 • ［長押し］新規S!メールを作成します。
9		Yahoo!ケータイボタン	• Yahoo!ケータイに接続します。 • ［長押し］Yahoo!メニューを表示します。

No.	表記	ボタン名	動作
10		ショートカットボタン	・ボタンに割り当てられている機能を起動します（お買い上げ時は「いつものメール」が割り当てられています）。 ・［長押し］ボタンに機能を割り当てます。
11		カメラボタン	・カメラをフォトモードで起動します。 ・［長押し］Wi-Fi機能のON／OFF設定メニューを表示します。
12		開始ボタン	・ともでん画面を表示します。
13	CLEAR	戻る（クリア）ボタン	・簡易留守録／音声メモを再生します。 ・［長押し］簡易留守録を設定／解除します。
14		電源／終了ボタン	・ウィジェットコンテンツの表示／非表示を切り替えます。 ・［長押し］電源をON／OFFします。
15	1	ダイヤルボタン	・［長押し］GPS機能を利用し、現在地を確認します。
	3		・［長押し］ICカードロックを設定／解除します。
	5		・［長押し］ECOモードを設定／解除します。
	7		・［長押し］文字の書体、太さ、サイズを設定します。
	8		・［長押し］プライバシーアングルのON／OFFを切り替えます。
	0		・［長押し］「＋」を入力します。
17	#	#／マナーボタン	・［長押し］マナーモードを設定／解除します。

No.	表記	ボタン名	動作
30	Music	ミュージックボタン	・オリジナルメニューを表示します。 ・新着S!メール／SMSを読み上げます（本機を閉じているとき）。 ・［長押し］ミュージックプレーヤーを起動します。
31	マナー	音量大／マナーボタン	・受話音量を上げます。 ・不在着信履歴、新着S!メール／SMSの内容確認を行います（本機を閉じているとき）。 ・［長押し］マナーモードを設定／解除します。
32		音量小／カメラボタン	・受話音量を下げます。 ・不在着信、新着S!メール／SMSがあると声でお知らせします。不在着信、新着S!メール／SMSがない場合は、時計を表示して、時刻を読み上げます（本機を閉じているとき）。 ・［長押し］カメラをフォトモードで起動します。

音声通話中の操作

No.	表記	ボタン名	動作
6		マルチセレクター上ボタン	・電話帳グループ検索メニューを表示します。 ・［長押し］受話音量を連続的に上げます。
		マルチセレクター下ボタン	・電話帳行検索メニューを表示します。 ・［長押し］受話音量を連続的に下げます。
		マルチセレクター左ボタン	・着信履歴を表示します。
		マルチセレクター右ボタン	・リダイヤルを表示します。

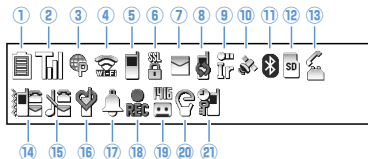
No.	表記	ボタン名	動作
8		メールボタン	・ハンズフリーのON／OFFを切り替えます。
9		Yahoo!ケータイボタン	・ハイパークリアボイスの強め／ OFF ／ふつうを切り替えます。
10		ショートカットボタン	・タスク切替画面を表示します。
11		カメラボタン	・機能メニューを表示します。
13	CLEAR	戻る（クリア）ボタン	・通話を保留します。
14		電源／終了ボタン	・電話を切ります。 ・［長押し］電源をOFFします。
17	#	#／マナーボタン	・［長押し］マナーモードを設定／解除します。
31	マナー	音量大／マナーボタン	・受話音量を上げます。
32		音量小／カメラボタン	・受話音量を下げます。 ・［長押し］相手の声を録音します。

文字入力中の操作

No.	表記	ボタン名	動作
6		マルチセレクター下ボタン	・改行マーク「↲」を挿入します（文末にカーソルがあるとき）。
		マルチセレクター右ボタン	・スペースを入力します（文末にカーソルがあるとき）。
8		メールボタン	・文字種を切り替えます（かな方式／T9方式で文字入力中のとき）。 全角／半角を切り替えます（2タッチ方式で文字入力中のとき）。 ・［長押し］文字入力方式を切り替えます（かな方式／2タッチ方式／T9方式で文字入力中のとき）。
9		Yahoo!ケータイボタン	・絵文字／記号／顔文字／URLに切り替えます。 ・［長押し］デコレメールを自動的に作成します（S!メールの本文を入力中のとき）。
12		開始ボタン	・前の読みに戻します（かな方式で文字入力中のとき）。 ・［長押し］文字の変換／貼り付け／切り取りなどの操作を1つ前の状態に戻します。
13	CLEAR	戻る（クリア）ボタン	・カーソルの右側の1文字が削除されます。 ・カーソルの右側に文字がないときは、カーソルの左側の1文字が削除されます。 ・［長押し］カーソルの右側のすべての文字が削除されます。 ・［長押し］カーソルの右側に文字がないときは、すべての文字が削除されます。

No.	表記	ボタン名	動作
16	*	*ボタン	・濁点／半濁点を入力します(かな方式／2タッチ方式／T9方式で入力中のとき)。 ・大文字／小文字を切り替えます(かな方式／2タッチ方式で入力中のとき)。 ・改行マーク「↲」を挿入します。 ・[長押し] 範囲選択を行います。
17	#	#／マナーボタン	・Shift ／ CapsLock ／小文字の入力モードを切り替えます(T9方式で英字入力中のとき)。 ・[長押し] コピーまたは切り取りした文字を貼り付けます。

ディスプレイの見かた

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬
⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑

① ：電池残量
：温度監視
② ：電波の受信レベル
：圏外
：電波OFFモード
：USIMカードロック中
③ ：Yahoo!ケータイ中
：Yahoo!ケータイ通信中
：パケット通信中（データ送受信なし）
：パケット通信発信中
／：パケット通信中（送信中／受信中）
④ ：Wi-Fiの受信レベル
：Wi-Fi圏外
⑤ ：ケータイWi-Fi接続中
：Wi-Fi通信中
⑥ ：SSL通信中

⑦ ：未読S!メール／SMSあり
：本体S!メール／SMSの空き容量なし
：USIMカードのSMS空き容量なし
（未読S!メール／SMSありの場合は）
：本体S!メール／SMS、USIMカードのSMS空き容量なし
：未読PCメールあり
：本体PCメールの空き容量なし
：未読S!メール／SMS、未読PCメールともにあり
（USIMカードのSMS空き容量なしの場合は）
：未読S!メール／SMSあり、本体PCメール空き容量なし
（USIMカードのSMS空き容量なしの場合は）
：本体S!メール／SMS空き容量なし、未読PCメールあり
（USIMカードのSMS空き容量なしの場合は）
：本体S!メール／SMS、PCメール空き容量なし
（USIMカードのSMS空き容量なしの場合は）
：未読PCメールあり／USIMカードのSMS空き容量なし
：本体PCメール／USIMカードのSMS空き容量なし

⑧ ：ソフトウェア更新あり
：サイドボタン設定が「閉じた時無効」
：ICカードロック中
：サイドボタン設定とICカードロック設定
⑨ ：赤外線通信中
：ICカード認証中
：S!電話帳バックアップ同期中
：ダイヤルロック
：オリジナルロック
：シークレットモード／シークレット専用モード
：シークレットモード／シークレット専用モードでオリジナルロック
⑩ ：GPS測位動作中
：ウォーキングカウンター計測中
⑪ （青色）：Bluetooth通信中
（黒色）：Bluetooth省電力中
：Bluetooth通話中
⑫ ：メモリカード取り付け中
：使用不可のメモリカード取り付け中
：メモリカードリーダー／ライター使用中
：メモリカードアクセス中

⑬ ：音声通話中
：TVコール中
：通話料金上限通知
（ご契約の内容によっては、表示されません。）
／／：USBケーブル接続時で、通信モード中／microSDモード中／MTPモード中
／：microSDモード中／MTPモード中
／／：ハンズフリー対応機器接続時で、通信モード中／microSDモード中／MTPモード中
／／：USBケーブル・ハンズフリー対応機器接続時で、通信モード中／microSDモード中／MTPモード中

⑭ ：電話の着信時やメールの受信時に振動
／：電話／メールの着信時に振動

⑮ ：電話やメールの着信音量が「消去」
／：電話／メールの着信音量が「消去」

⑯ ：マナーモード
：自動マナーモード起動が「ON」
：自動マナーモード解除が「ON」

⑰ ：アラーム通知設定あり
：アラーム通知当日の通知時刻前

⑱ ：テレビ予約録画中

⑲ ：留守番電話の伝言メッセージあり
：簡易留守録が「ON」
：音声電話1件以上あり
：TVコール1件以上あり
：音声電話／TVコールがともに1件以上あり
：自動音声メモが「ON」
：自動音声メモが1件以上あり
：簡易留守録と自動音声メモがともに「ON」
：音声電話1件以上あり
：TVコール1件以上あり
：自動音声メモ1件以上あり
：音声電話／TVコールがともに1件以上あり
：音声電話／自動音声メモがともに1件以上あり
：TVコール／自動音声メモがともに1件以上あり
：音声電話／TVコール／自動音声メモがすべて1件以上あり

⑳ ：ECOモード
：プライバシーアングルが「ON」
（ECOモード中の場合は）

㉑ ：キー操作ロック設定中
（「クローズ時」／「タイマー」の一方でも「ON」に設定されている場合）

補足

- アイコンの説明は、以下の操作で確認できます。
◉➪「設定」➪◉➪「ディスプレイ」➪◉➪「表示アイコン説明」➪◉

背面ディスプレイの見かた

① ：電池残量
② ：未読メールあり
：本体メールの空き容量なし
：USIMカードのSMS空き容量なし
（未読メールありの場合は ）
：本体メール／USIMカードのSMS空き容量なし
③ ：マナーモード
④ ：音声通話中
：TVコール中
⑤ ：Yahoo!ケータイ中
：Yahoo!ケータイ通信中
／ ：パケット通信中（送信中／受信中）
⑥ ：電波の受信レベル
：圏外
：電波OFFモード

アニメーションについて

本機の動作を各種アニメーションで背面ディスプレイに表示してお知らせします。

表示例

時計表示（時計1）

ウォーキングカウンター表示（時計5）

アラーム通知中

不在着信／新着メール（S!メール／SMS）表示

応答保留中

テレビ録画予約通知中

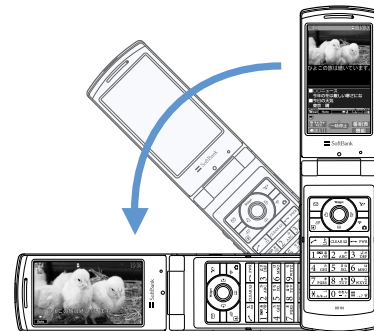
感情お知らせメール

ミュージックプレーヤー再生中

補足

- 屋外や強い照明の下などでは背面ディスプレイが見えにくくなることがあります。

画面の表示切替について

本機を左に傾けると、自動的に横画面表示に切り替わります。

補足

- 自動切替は、カメラ、テレビ、各種ファイル再生（マイピクチャ／ムービー／TV）のご利用時に有効です。ただし、ECOモードに設定している場合は切り替わりません。
- テレビ、録画番組再生のご利用時は、右に傾けても横画面表示に切り替わります。

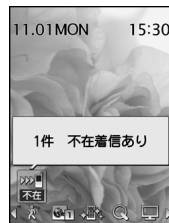
モバイルウィジェット／デスクトップアイコンについて

待受画面で［ー］を押すと、待受画面の表示が切り替わります。
ウィジェットコンテンツを表示した状態で◎を押すと、待受ウィジェット操作画面、非表示の状態で◎を押すとデスクトップアイコン画面が表示されます。

待受画面（ウィジェットコンテンツ表示）
待受画面（ウィジェットコンテンツ非表示）
待受ウィジェット操作画面
デスクトップアイコン画面

情報通知のデスクトップアイコンが表示されている場合

不在着信、新着メールがあるときなど、情報通知のデスクトップアイコン（P.2-5）が表示されている場合は、待受画面の表示にかかわらず、◎を押すとデスクトップアイコン画面が表示されます。

情報通知のデスクトップアイコン

注意

- 待受画面にFlash®を設定している場合、ウィジェットコンテンツを表示すると、Flash®が停止します。Flash®を動作させるには、ウィジェットコンテンツを非表示にしてください。

補足

- ウィジェットコンテンツ表示の待受画面から待受ウィジェット操作画面を表示すると、［］を押してデスクトップアイコン画面と待受ウィジェット操作画面を切り替えることができます。
- ウィジェットコンテンツが１つも貼り付けられていないときは、［ー］での画面切り替えができなくなり、◎を押すとデスクトップアイコン画面が表示されます。待受ウィジェット操作画面を表示したいときは、ウィジェットコンテンツを貼り付けてください。
- モバイルウィジェットについてはP.10-2、デスクトップアイコンについてはP.2-3を参照してください。モバイルウィジェットではウィジェットコンテンツ表示、デスクトップアイコンではウィジェットコンテンツ非表示の待受画面からの操作で説明しています。

もっと使いこなそう

設定

画面デザイン一括変更に関する設定
- 画面デザインを一括で設定する
- スタイルモードの設定を確認する
- タイトルを編集する
- 現在の画面デザインをお気に入りに登録する
- お気に入りの画面デザインの各項目を変更する
- お気に入りの登録内容を消去する

（▶P.14-3）

画面表示に関する設定
- 待受画面の画像を設定する
- 待受画面にカレンダーを表示する
- 画像のランダム表示を待受画面に設定する
- ディスプレイの配色を設定する
- 電池／アンテナアイコンのパターンを設定する
- ディスプレイの言語を設定する
- 画面の自動切替を設定する
- 周りから画面が見えないようにする
- 画面切り替え時の効果を設定する
- ディスプレイの表示画質モードを設定する

（▶P.14-3）

照明に関する設定
- バックライトと省電力モードの動作を設定する
- バックライトの設定をする

（▶P.14-5）

アイコンに関する設定
- 待受画面のアイコンを選択できるようにする

（▶P.14-7）

背面ディスプレイに関する設定
- 背面ディスプレイの表示を時計に固定する
- 背面ディスプレイに表示する時計のパターンを設定する
- 背面ディスプレイにメッセージを表示するよう設定する
- 背面ディスプレイに時報を表示する
- 背面ディスプレイの表示時間を設定する

（▶P.14-8）

クローズイルミネーションに関する設定
- 本機を閉じたときの点滅色を設定する
- 本機を閉じたときの点滅パターンを設定する

（▶P.14-29）

ボタンバックライトに関する設定
- ボタンバックライトの色を設定する

（▶P.14-30）

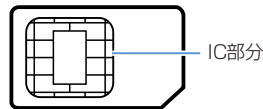
USIMカードのお取り扱い

USIMカードをご利用になる前に

USIMカードは電話番号やお客様情報が入ったICカードです。USIMカード対応のソフトバンク携帯電話に取り付けて使用します。本機のご利用にはUSIMカードが必要です。

- USIMカードには電話帳とSMSを保存できます。
- USIMカードに保存したデータは、他のUSIMカード対応のソフトバンク携帯電話でもご利用いただけます。
- USIMカードの取り付け／取り外しには、必要以上に力を入れないようにしてください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどにUSIMカードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。
- 使用中、USIMカードが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- USIMカードの詳細については、USIMカードに添付されている説明書を参照してください。
- USIMカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
  故障の原因となります。
- USIMカードを曲げたり、重いものをのせたりしないでください。故障の原因となります。
- 極端な高温・低温は避けてください。
- ICを傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データの消失、故障の原因となります。
- お手入れは、乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
- USIMカードはソフトバンク指定のものを使用してください。指定以外のものを使用すると正常に動作しない場合があります。

USIMカードについてのその他のご注意

- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失、破損などによるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約、休止などの際は、USIMカードを当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされています。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。
  万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 国内外問わずUSIMカードならびにソフトバンク携帯電話（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失した場合は必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きはお問い合わせ先（P.15-63）までご連絡ください。
- 本機の修理、破損、紛失などによるUSIMカードの交換や機種変更、通信サービス契約を解約された場合、本体やメモリカードに保存したS!アプリ、動画などのファイルや画面メモなどがご利用できなくなる可能性があります。あらかじめご了承ください。また、異なるUSIMカードが挿入されると、情報を保護するために、保存されているCookie／キャッシュが消去されます。

USIMカードの暗証番号について

USIMカードには、PIN1コードとPIN2コードという2つの暗証番号があります。

PIN1コード

第三者によるソフトバンク携帯電話の無断使用を防ぐための4～8桁の暗証番号です。

- お買い上げ時には、「9999」に設定されています。
- PIN1コードは変更できます（P.4-2）。
- 「PIN1コード入力設定」を「ON」に設定すると、USIMカードを本機に取り付けたり電源を入れたりするたびにPIN1コードの入力が必要になり、入力しないと本機を使用できなくなります。

PIN2コード

積算料金の自動リセットなどを設定する際に入力します。

- お買い上げ時には、「9999」に設定されています。
- PIN2コードは変更できます（P.4-2）。

PINロック解除コード（PUKコード）

間違ったPIN1コードまたはPIN2コードを3回連続して入力すると、現在のPIN1コードまたはPIN2コードが無効になり、特定の機能しか利用できなくなります。この状態をPINロックといいます。PINロックは「PINロック解除コード（PUKコード）」を入力することにより解除できます。

- PINロック解除コード（PUKコード）については、お問い合わせ先（P.15-63）までご連絡ください。

注意

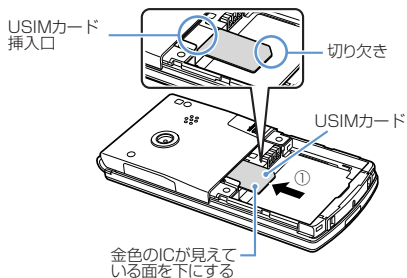
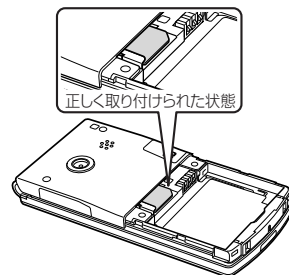
- PIN1コードを3回間違えた状態で、さらにPINロック解除コード（PUKコード）を10回連続して間違えると、USIMカードがロックされ、本機を使用できなくなります。
- PIN2コードを3回間違えた状態で、さらにPINロック解除コード（PUKコード）を10回連続して間違えると、PIN2コードを使用する操作が一切できなくなります。
- PINロック解除コード（PUKコード）はメモに控えるなどして、お忘れにならないようにご注意ください。
- USIMカードがロックされた場合は、所定の手続きが必要になりますので、お問い合わせ先（P.15-63）までご連絡ください。

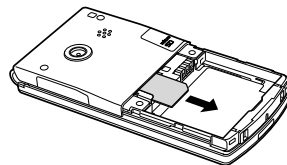
USIMカードを取り付ける／取り外す

USIMカードを取り付けるまたは取り外す前に、「電池パックを取り付ける／取り外す」（P.1-15）を参照し、電池カバーおよび電池パックを取り外してください。

● USIM カードを取り付けるまたは取り外すときは、USIM カードの切断面にご注意ください。手や指を傷つける可能性があります。

取り付ける

1 USIMカードの金色のIC部分を下にして、①の方向へUSIMカード挿入口に差し込む

2 USIMカードが固定されるまで奥に差し込む

取り外す

1 USIMカードをゆっくりとまっすぐに引き抜く

電池パックと充電器をご利用になる前に

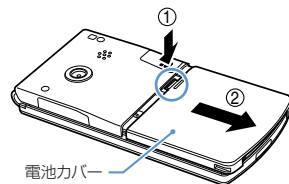
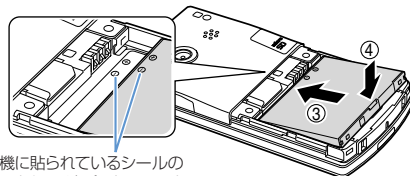
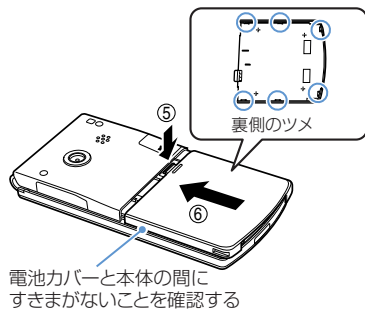
- 電池残量のない状態で保管、放置はしないでください。長時間使用しない場合でも、なるべく半年に一度は充電してください。長い間ご使用にならなかった電池パックは使用時間が短くなったり、使用できなくなることがあります。
- タコ足配線にしないでください。タコ足配線にすると、コンセントが過熱し、火災の原因となることがあります。
- 充電中に電池パックや AC アダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。ただし、手で触れられないほど熱くなった場合は、充電を中止し、お問い合わせ先（P.15-63）までご連絡ください。
- 充電中に充電ランプが赤色に点滅する場合は、電池パックの異常が考えられますので、お問い合わせ先（P.15-63）までご連絡ください。
- 電池パックの使用条件によっては、寿命が近づくにつれて、電池パックが膨れることがありますが、安全上問題ありません。
- 電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類をご確認ください。

表示	電池の種類
Li-ion00	リチウムイオン電池 リチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てずに、端子にテープなどを貼り付けて絶縁し、個別回収に出すか最寄りのソフトバンクショップ窓口へお持ちください。電池を分別廃棄している市町村の場合は、その規則に基づいて廃棄してください。 Li-ion00

電池パックを取り付ける／取り外す

- 電池パックを取り付ける際は、取り付ける方向に注意し、正しく取り付けてください。

取り付ける

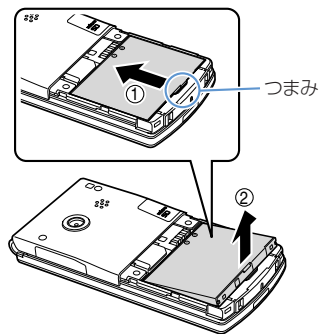
1 **電池カバーを①の方向へ押し付けながら②の方向へスライドさせ、電池カバーを取り外す**

2 **電池パックを、端子の位置を合わせて③の方向に押し付けながら④の方向へ「カチッ」と音がするまで、はめ込む**

3 電池カバー裏側の6個のツメを本体の溝に合わせ、⑤の方向へ押し付けながら⑥の方向へスライドさせ、「カチッ」と音がするまで押し込む

注意

- 電池カバーの先端部を本体に差し込んだ状態で、無理に押さえ込まないでください。電池カバーのツメが壊れることがあります。

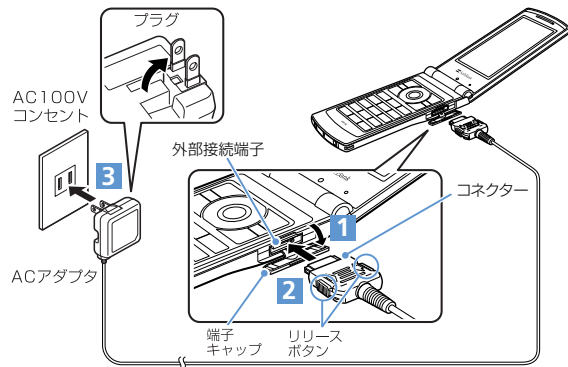
取り外す

- 電池パックの取り外しは、電源を切ってから行ってください。

1 電池パックの取り付け時と同様の手順で、電池カバーを取り外す

2 電池パックのつまみを①の方向に押し付けながら②の方向へ持ち上げて取り外す

電池パックを充電する

ACアダプタを利用して充電する

ACアダプタはオプション品です。必ずソフトバンク指定の「ZTDAA1」をお使いください。本書ではこの指定品を「ACアダプタ」と表記しています。

1 外部接続端子の端子キャップを開ける

2 外部接続端子にACアダプタのコネクターを水平に差し込む

3 ACアダプタのプラグをコンセントに差し込む

充電がはじまり、充電ランプが赤色に点灯します。充電ランプが消灯すると、充電は終了です。

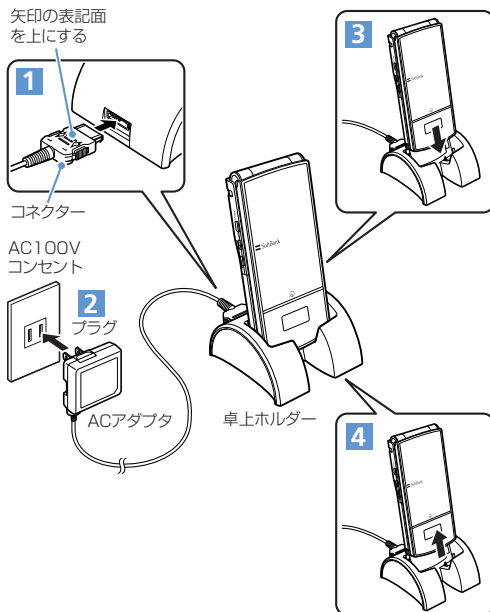
4 充電が終わったら、リリースボタンを押しながらACアダプタのコネクターを水平に引き抜く

5 ACアダプタのプラグをコンセントから抜く

6 外部接続端子の端子キャップを閉じる

注意

- 電池パック単体の充電はできません。必ず本機に電池パックを取り付けた状態で充電を行ってください。
- 本機の充電ランプおよびディスプレイの「▯」が消灯し、「充電器異常　充電を中止してください」などと表示された場合は、本機からACアダプタと電池パックを取り外し、再度取り付けてから充電をやり直してください。再び同じ動作をする場合は、ACアダプタの異常や故障、指定品以外を使用していることなどが考えられますので、お問い合わせ先（P.15-63）までご連絡ください。
- 本機の充電ランプおよびディスプレイの「℃」が点滅しているときは、温度監視中のため充電可能温度になるまで充電はできません。
- 電池が切れた状態などでは、充電をはじめても充電ランプがすぐに点灯しないことがありますが、充電自体ははじまっています。

卓上ホルダー（オプション品）を利用して充電する

1 ACアダプタのコネクターを卓上ホルダー背面の端子に水平に差し込む

2 ACアダプタのプラグをコンセントに差し込む

3 卓上ホルダーを押さえながら、本機を矢印の方向にしっかりと取り付ける

充電がはじまり、充電ランプが赤色に点灯します。充電ランプが消灯すると、充電は終了です。

4 充電が終わったら、卓上ホルダーを押さえながら、矢印の方向へ持ち上げる

もっと使いこなそう

設定

照明に関する設定

- 充電時のバックライト動作を設定する

（▶P.14-5）

音に関する設定

- 充電の開始／終了時に確認音が鳴るように設定する

（▶P.14-11）

電源を入れる

● 電源を入れる前に、USIMカードが正しく取り付けられていることを確認してください。

1 （長押し）

電源が入ると、待受画面が表示されます。

補足

- 電池パックを取り付けたときや、電源を切ってからすぐに電源を入れ直したときなどは、画面にしばらくの間「WELCOME」と表示される場合があります。
- USIMカードを差し替えたときは、電源を入れたあと4～8桁の端末暗証番号を入力する必要があります。誤った端末暗証番号を5回入力した場合は、電源が切れます（再度電源を入れることは可能です）。

はじめて電源を入れたとき（初期設定）

お買い上げ後はじめて本機の電源を入れたときは、時計・端末暗証番号・文字サイズ・ボタン確認音の設定／変更を行うことができます。

1 初期設定画面で「YES」⇨●▶

▶自動で日時を設定する場合

「自動」⇨●⇨タイムゾーンを選択⇨●

▶手動で日時を入力する場合

「手動（時刻入力）」⇨●⇨タイムゾーンを選択⇨●⇨日時を入力⇨●

2 端末暗証番号「9999」を入力⇨●⇨新しい端末暗証番号を入力⇨●⇨「YES」⇨●

3 文字サイズを選択⇨●

「個別設定」を選択した場合は、各種画面ごとに文字サイズを設定します（P.14-5）。

4 ボタン確認音設定画面で「ON」／「OFF」⇨●

補足

- すべての機能を設定すると、次回から初期設定画面は表示されなくなります。
- お買い上げ時、端末暗証番号は「9999」に設定されています。

ネットワーク自動調整について

初期設定後、●を押すと、確認画面が表示されます。「YES」を選択してネットワーク自動調整を行ってください。

補足

- ネットワーク自動調整をすると、メールやインターネットなどのネットワーク接続を伴うサービスが利用できます。
- ネットワーク情報は、手動で取得することもできます。
●⇨「設定」⇨●⇨「アプリケーション通信設定」⇨●⇨「ネットワーク自動調整」⇨●⇨「YES」⇨●

電源を切る

1 （長押し）

電源が切れます。

もっと使いこなそう

設定

時計に関する設定
- メイン時計の表示方法を設定する
- メイン時計の表示サイズを設定する
- メイン時計の文字色を設定する
- メイン時計の自動補正を設定する
- メイン時計を手動で設定する
- メイン時計のサマータイムを設定する
- サブ時計のタイムゾーンを選択して表示する
- サブ時計を表示しないようにする
- サブ時計のサマータイムを設定する
- サブ時計にタイムゾーンの代表都市名を表示する

(▶P.14-2)

自動電源ON／OFFに関する設定
- 自動的に電源が入るようにする／切れるようにする

(▶P.14-3)

画面表示に関する設定
- 電源を入れたときに表示される画像を設定する
- 電源を入れたときに表示されるメッセージを設定する
- 文字の書体を設定する
- 文字の太さを設定する
- 文字のサイズを一括で設定する
- 文字のサイズを各種画面ごとに設定する

(▶P.14-4)

音に関する設定
- ボタンを押したときに音が鳴らないようにする
- 本機を開いたとき／閉じたときに鳴る音を設定する

(▶P.14-11)

ボタンイルミネーションに関する設定
- 電源ON／OFF時のイルミネーションを設定する

(▶P.14-30)

お買い上げ時の状態に戻す操作
- 各機能の設定内容をお買い上げ時の状態に戻す
- 登録されているデータを削除して本機をお買い上げ時の状態に戻す

(▶P.14-34)

マナーについて

携帯電話をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしてください。

- 劇場や映画館、美術館などでは、周囲の人たちの迷惑にならないように電源をお切りください。
- レストランやホテルのロビーなどの静かな場所では、周囲の人たちの迷惑にならないように気を付けてください。
- 新幹線や電車の中などでは、車内のアナウンスや指示に従ってください。
- 街の中では、通行の妨げにならない場所で使用してください。

マナーモードを利用する

周囲の方の迷惑にならないよう、本機から音が出ないようにします。

1 ＃（長押し）

注意

- マナーモード設定中の動作をバイブレータでお知らせするように設定した場合は、着信時の振動で本機が火気（ストーブなど）に近づいたり、机から落ちないようご注意ください。
- 通話中にマナーモードの設定／解除をすると、相手側の受話口で「ピー」と音が鳴ることがありますのでご注意ください。

補足

- 再度＃を長押し（1秒以上）するとマナーモードを解除できます。
- マナーモード設定中でも、カメラのシャッター音は鳴ります。
- 通話中でも＃を長押し（1秒以上）するとマナーモードの設定／解除ができます。その場合、受話口から「ピッピッ」という音が聞こえます。
- マナー を長押し（1秒以上）しても、マナーモードを設定／解除できます。

もっと使いこなそう

設定

マナーモードに関する設定

- マナーモードを変更する
- オリジナルマナーモードを設定する
- 自動的にマナーモードになる時刻を設定する
- 自動的にマナーモードを解除する時刻を設定する
- 自動的にマナーモードを起動／解除する設定をON／OFFにする

（▶P.14-10）

暗証番号について

本機のご利用にあたっては、端末暗証番号、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）が必要になります。

- 各暗証番号は、他人に知られないようご注意ください。設定した暗証番号は、メモに控えるなどしてお忘れにならないようお気をつけください。
  万一お忘れになった場合は、お手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先（P.15-63）までご連絡ください。
- 万一暗証番号が他人に知られ悪用された場合、その損害については、当社は一切の責任を負いかねます。

端末暗証番号

本機の各機能を利用するときに使用します。
お買い上げ時は「9999」に設定されていますが、お客様ご自身で変更できます。

- 間違った端末暗証番号を入力した場合や、約15秒間何も入力しなかった場合は、警告音が鳴り、警告メッセージが表示されます。操作をやり直してください。
- 端末暗証番号は、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）では操作用暗証番号と記載されています。

注意

- マナーモード設定中や「ボタン確認音」を「OFF」に設定している場合、警告音は鳴りません。

端末暗証番号を変更する

1. ◉⇨「設定」⇨◉⇨「セキュリティ設定」⇨◉⇨「端末暗証番号変更」⇨◉
2. 現在の端末暗証番号を入力⇨◉
3. 新しい端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」⇨◉

交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）

ご契約時の4桁の番号です。契約内容の変更やオプションサービスを一般電話から操作したり、発着信規制サービスの設定を行うときに使用します。

- 入力を3回続けて間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。この場合、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）の変更が必要となりますので、ご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先（P.15-63）までご連絡ください。
- 以前、携帯電話から発着信規制用暗証番号を変更されたお客様は、発着信規制を設定する際に、その変更された番号を入力してください。

電池残量を確認する

電池残量の確認は目安としてご利用ください。

アイコンで確認する

電池残量はディスプレイ上部、背面ディスプレイのアイコンで常時確認できます。目安としてご利用ください。

- ／：電池残量は81%～100%です
- ／：電池残量は61%～80%です
- ／：電池残量は41%～60%です
- ／：電池残量は21%～40%です
- ／：電池残量は0%～20%です

画面表示と音で確認する

電池残量を画面表示と音で確認できます。

1 ◉⇨「設定」⇨◉⇨「その他設定」⇨◉⇨「電池残量」⇨◉

電池残量が表示され、残量に合わせて電池確認音が鳴ります。

「ピッピッピッピッピッ」：
電池残量は81%～100%です
「ピッピッピッピッ」：
電池残量は61%～80%です
「ピッピッピッ」：
電池残量は41%～60%です
「ピッピッ」：
電池残量は21%～40%です
「ピッ」：
電池残量は0%～20%です

注意

- マナーモード設定中や「ボタン確認音」を「OFF」に設定している場合、電池確認音は鳴りません。

電池が切れた場合

「電池充電してください」のメッセージが表示されて電池アラーム音が約10秒間鳴り、約60秒後に自動的に電源が切れます。電池パックを充電してください。

自分の電話番号を確認する

USIMカードに登録されている電話番号を確認します。

1 ◉⇨0

オーナー情報が表示され、USIMカードに登録されている電話番号を確認できます。

■ほかの情報を登録する場合
⇨✉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨登録する項目を選択⇨◉⇨内容を入力⇨◉⇨登録したい項目の内容を入力したら✉

■登録内容をすべて表示する場合
⇨📷⇨「全データ表示」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨◈で表示切り替え(⇨◉)

■オーナー情報をリセットする場合
⇨📷⇨「オーナー情報初期化」⇨◉
(⇨端末暗証番号を入力⇨◉)⇨「YES」⇨◉

在圏状態を確認する

電話発信、パケット発信の在圏状態を確認することができます。

1 ◉⇨「設定」⇨◉⇨「その他設定」⇨◉⇨「在圏状態表示」⇨◉

在圏状態が表示されます。

ボタンイルミネーション

電源を入れたときや電源を切るとき、通話を開始したとき、新着メールを受信したとき、アラーム通知中、赤外線通信中など、ボタンのバックライトがいろいろなパターンで点滅します。またメールを開いたときは、メールの内容に合わせて光りかたが変わります。

イヤホンの利用について

イヤホンを利用するには、オプション品のステレオイヤホン変換ケーブルが必要です。

注意

- 着信音量（P.14-8）を「消去」に設定している場合、イヤホンを接続しても音は鳴りません。イヤホンを利用するときは音量を「レベル1」以上にしてください。

補足

- ステレオイヤホン変換ケーブルにステレオイヤホンを接続した場合でも、通話などモノラルの音は、左右のイヤホンから同じ音が聞こえます。また、モノラルイヤホンを接続した場合は、ステレオ音声のうち左チャンネルのみが聞こえます。

サイドボタンの誤操作を防止する

本機を閉じたときに、Music／マナー／ロックの機能を無効にします。

1 ●⇨[＊]（長押し）

有効にする場合は、同じ操作を繰り返します。

補足

- サイドボタンの誤操作防止は、以下の操作でも設定できます。
  ●⇨「設定」⇨●⇨「その他設定」⇨●⇨「サイドボタン設定」⇨●⇨「閉じた時有効」／「閉じた時無効」⇨●

ECOモードを利用する

ECOモードに設定すると、ディスプレイの明るさを抑えるなど、照明・音・画面に関する設定が電池の消費を低減するような設定に変更されます。

1 [5]（長押し）

ECOモードが設定され、画面に「」が表示されます。

注意

- ECOモードは、電源を切って入れ直すと設定が解除されます。
- 通話中にECOモードの設定／解除をすると、相手側の受話口で「ピー」と音が鳴ることがありますのでご注意ください。

補足

- 再度[5]を長押し（1秒以上）するとECOモードを解除できます。
- 通話中でも[5]を長押し（1秒以上）するとECOモードの設定／解除ができます。

もっと使いこなそう

設定

イヤホンマイク接続時の動作に関する設定

- イヤホンマイク接続時に音が出る場所を設定する
- イヤホンマイク接続時に使うマイクを設定する
- イヤホンマイク接続時に自動で電話を受ける
- イヤホンマイクで電話をかけるときの電話番号を設定する

（▶P.14-11）

ボタンイルミネーションに関する設定

- 電源 ON／OFF時のイルミネーションを設定する
- 発着信時のイルミネーションを設定する
- 通話開始時のイルミネーションを設定する
- メール送信／受信時のイルミネーションを設定する
- 感情お知らせメールのイルミネーションを設定する
- アラーム通知時のイルミネーションを設定する
- スヌーズ通知時のイルミネーションを設定する
- 赤外線／IC通信中のイルミネーションを設定する
- 不在着信／新着メールがあるときのイルミネーションを設定する
- 本機を開いたときのイルミネーションを設定する
- 元旦や節分、クリスマスイブなどのイベント時のイルミネーションを設定する

（▶P.14-30）

共通操作

2

機能を呼び出す

本機では機能を呼び出す方法がいくつかあります。メインメニューから機能を呼び出す方法が一般的ですが、それ以外にもさまざまな方法があります。

● 本書ではメインメニューからの呼び出し方法を中心に説明しています。

メインメニューから機能を呼び出す

待受画面で◉を押すと、メインメニューが表示されます。✣でメインメニューを選択して◉を押し、順次メニューを選択していきます。

メインメニュー画面

補足

- メインメニューを表示させて何も操作しないまましばらくたつと、待受画面に戻ります。

ソフトボタン、マルチセレクターボタンで機能を呼び出す

待受画面であらかじめ機能が割り当てられているソフトボタン、マルチセレクターボタンを押すと、その機能を素早く呼び出すことができます。

ソフトボタン

- ✉：メールメニューを表示します。
- ✉（長押し）：新規S!メール作成画面を表示します。
- Y!：Yahoo!ケータイに接続します。
- Y!（長押し）：Yahoo!メニューを表示します。
- ☞：ショートカットボタンに割り当てられている機能を呼び出します（お買い上げ時は「いつものメール」が割り当てられています）。
- ☞（長押し）：ショートカットキー設定を呼び出します。
- 📷：カメラをフォトモードで起動します。
- 📷（長押し）：Wi-Fi機能のON／OFF設定メニューを表示します。

マルチセレクターボタン

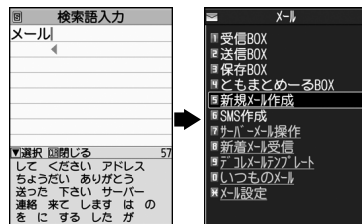
- ⓤ：待受ウィジェット操作画面を呼び出します。ウィジェットコンテンツ非表示のときは、デスクトップアイコンを選択できる状態にします（P.1-10）。
- ⓤ（長押し）：S!速報ニュース一覧を表示します。
- ⓓ：電話帳検索画面を呼び出します。
- ⓛ：着信履歴画面を呼び出します。
- ⓛ（長押し）：S! メール／ SMS の受信アドレス一覧を表示します。
- ⓡ：リダイヤル画面を呼び出します。
- ⓡ（長押し）：S! メール／ SMS の送信アドレス一覧を表示します。

検索して機能を呼び出す

キーワードを入力してメニュー項目を検索することができます。

1 ◉⇨📷

2 キーワードを入力⇨◉

〈例〉「メール」を検索する

キーワードに該当するメニュー項目に下線が引かれて表示されます。

3 メニュー項目を選択⇨◉

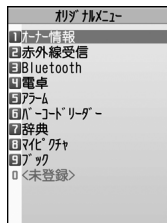
キーワードに該当するメニュー項目が複数ある場合は、Y!を押すたびに、次の候補に移動します。

補足

- メールメニュー／PCメールメニューは「表示メニュー選択」（P.14-19）に設定しているメニューのみ検索されます。

オリジナルメニューから機能を呼び出す

よく使う機能をあらかじめオリジナルメニューとして登録しておくと、簡単に呼び出すことができます。

1

Y!を押すたびに、メインメニューとオリジナルメニューが切り替わります。

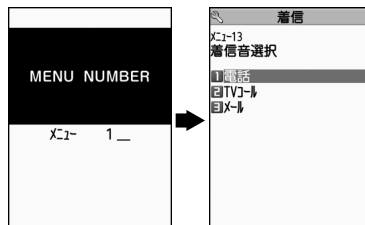
メニュー番号を押して機能を呼び出す

メインメニューのデザインが「Basic」の場合は、メインメニュー画面であらかじめ機能に割り当てられているメニュー番号を押すだけで、機能を呼び出すことができます。

- メニュー番号については、P.15-21を参照してください。
- メインメニューの変更方法は、P.2-27を参照してください。

〈例〉 着信音選択を呼び出す場合

1 ◉

2 1⇨3

デスクトップアイコンを利用する

よくかける電話番号やよく使う機能をデスクトップアイコンとして待受画面に貼り付けると、簡単な操作で電話番号を表示したり機能を呼び出したりできます。また、かかってきた電話に出られなかったときや新着S!メール／SMSがあったときなど、待受画面にアイコンでお知らせします。アイコンを選択すると、その内容を確認することができます。

お買い上げ時に設定されているデスクトップアイコンは以下のとおりです。

- ウォーキングカウンター
- ボタンイルミネーションダウンロード
- イルミネーション
- クイック検索
- TV
- ケータイWi-Fi FAQ

デスクトップアイコン

貼り付けられるデスクトップアイコン

アイコン	内容
	ウォーキングカウンター ウォーキングカウンターを起動
	イルミネーション イルミネーションの設定画面を表示
	クイック検索 クイック検索を起動
	TV ワンセグのテレビ視聴画面を起動
	S!速報ニュース一覧 S!速報ニュース一覧画面を表示
	電話番号 電話番号が入力された電話番号入力画面を表示
	メールアドレス（S!メール） 宛先が入力されたS!メール作成画面を表示
	SMSアドレス 宛先が入力されたSMS作成画面を表示
	URL（Yahoo!ケータイ） Yahoo!ケータイでページを表示
	URL（PCサイトブラウザ） PCサイトブラウザでページを表示

アイコン	内容
	メロディ メロディを再生
	画像 画像を表示
	動画 動画を再生
	S!アプリのソフト S!アプリを起動
	受信BOXのフォルダ（S!メール／SMS） 受信メール一覧画面を表示
	フォトモード カメラをフォトモードで起動
	ムービーモード カメラをムービーモードで起動
	ボイスモード カメラをボイスモードで起動
	スケジュール スケジュール画面を表示
	To Doリスト To Doリスト画面を表示
	テキストメモ テキストメモ一覧画面を表示

アイコン	内容
	バーコードリーダー バーコードリーダーを起動
	テキストリーダー テキストリーダーを起動
	ミュージック ミュージックプレーヤーを起動
	ライフヒストリービューア ライフヒストリービューアを起動
	電卓 電卓を起動
	辞典 辞典画面を表示
	赤外線受信 赤外線受信画面を表示
	Bluetooth Bluetoothメニュー画面を表示
	オリジナルメニュー オリジナルメニュー画面を表示
	PCサイトブラウザ PCサイトブラウザのメニュー画面を表示
	電子ブック 電子ブックを表示

アイコン	内容
PDF 1	PDFファイル PDFファイルを表示
	音声メモの再生／消去 音声メモの再生／消去画面を表示
TV	動画メモの再生／消去 動画メモの再生／消去画面を表示

情報を通知するデスクトップアイコン

アイコン	内容
不在	不在着信あり 不在着信履歴画面を表示
簡易	簡易留守録あり 音声メモの再生／消去画面を表示
TV 簡易	TVコール簡易留守録あり 動画メモの再生／消去画面を表示
留守	留守番電話あり 留守番・転送電話画面を表示
メール	新着メールあり（S!メール／SMS） 受信メール詳細画面を表示

アイコン	内容
アラーム	未通知アラームあり 通知できなかったアラーム情報を表示
アラーム	未視聴予約あり 視聴できなかった予約番組情報を表示
REC 終了	予約録画終了あり 予約録画結果画面を表示
更新	ソフトウェア更新結果 更新結果を表示
接続中	USBモード設定 USBモード設定画面を表示
検索	ネットワーク再検索 ネットワーク再検索を実行
新着	新着S!情報チャンネル 新着のS!情報チャンネル情報を表示
失敗	S!情報チャンネル受信失敗 S!情報チャンネルの再配信要求画面を表示

アイコン	内容
新着	新着天気予報 新着のお天気情報を表示
失敗	新着天気予報受信失敗 新着お天気情報の手動更新画面を表示
達成	祝！プレミアムデコレメ追加 プレミアムデコレメ追加のお知らせ画面を表示
取得	コンテンツ・キー取得 ・ 新着コンテンツ・キー一覧を表示 ・ コンテンツ・キーがいっぱいの場合は、コンテンツ・キー削除画面を表示

※ 情報を通知するデスクトップアイコンは、各機能を呼び出したり実行すると消えます。ただし、簡易留守録、留守電のアイコンは内容を再生するまで、コンテンツ・キー取得のアイコンはコンテンツ・キーを確認／削除するまで消えません。

デスクトップアイコンを貼り付ける

デスクトップアイコンは15件まで貼り付けることができます。

1 各機能の画面／データの一覧画面／データの詳細画面で ⇨「デスクトップ貼付」⇨◉（⇨「YES」⇨◉）

補足

- 貼り付けたデスクトップアイコンは、「デスクトップ」（P.14-6）で選択しているテーマに自動的に記憶されます。テーマを変更することで、デスクトップアイコンのパターンを最大3つまで記憶させることができます。
- デスクトップアイコンの貼り付けは、以下の操作でも行えます。
  【デスクトップアイコン画面】で ⇨「アイコン作成」⇨◉⇨機能を選択⇨◉⇨貼り付けるテーマを選択⇨◉

デスクトップアイコンから機能やデータ、情報を呼び出す

● ここでは、でウィジェットコンテンツを非表示にした待受画面からの操作を説明しています（P.1-10）。

1 ◎

デスクトップアイコン画面

デスクトップアイコンを選択できる状態になります。

2 でデスクトップアイコンを選択⇨◉

選択したデスクトップアイコンには吹き出しタイトルが表示されます。
デスクトップアイコンの登録件数が6件以上の場合は、でスクロールさせることができます。

補足

- 前回デスクトップインフォを表示していた場合、待受画面で◎を押すとデスクトップインフォの画面が表示されます。
- デスクトップアイコン画面とデスクトップインフォ画面は、を押すたびに切り替わります。

デスクトップインフォを利用する

デスクトップインフォには、デスクトップアイコンとして貼り付けた電話番号や機能、出られなかった電話や新着S!メール／SMSなどのお知らせが表示されます。

デスクトップインフォからデータや機能を呼び出す

1 【デスクトップアイコン画面】で

デスクトップインフォ画面

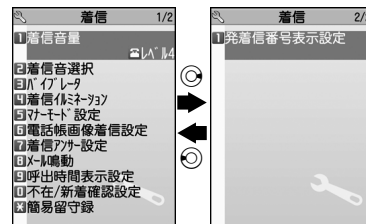
2 で項目を選択⇨◉

デスクトップインフォに表示される項目

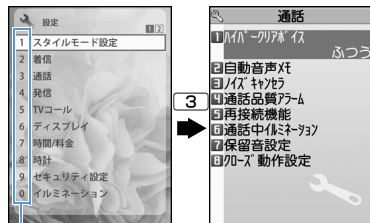
表示項目	選択時の動作
What's New	**通知アイコン情報** 情報を通知するデスクトップアイコンの情報を表示
最近のメール	**最近受信したS!メール／SMS** 受信メール詳細画面を表示
スケジュール	**本日／翌日のスケジュール** スケジュール詳細画面を表示
	本日／翌日のTo Doリスト To Doリスト詳細画面を表示
お気に入り機能	**機能** 貼り付けられているデスクトップアイコンの機能を起動
お気に入りユーザ	**電話番号** 電話番号が入力された電話番号入力画面を表示
	メールアドレス 宛先が入力されたS!メール作成画面を表示
お気に入りサイト	**URL（Yahoo!ケータイ）** Yahoo!ケータイでページを表示
	URL（PCサイトブラウザ） PCサイトブラウザでページを表示
お気に入り画像	**静止画** 画像を表示
	動画 動画を再生
カレンダー	**カレンダー** スケジュール画面を表示
時計	**時計** アラーム一覧画面を表示 時計の設定をしていないときは、メイン時計設定画面を表示
設定	**設定** デスクトップインフォに表示する項目のON／OFF、並べ替え

各種基本操作

ページを切り替える

選択する項目が複数ページにまたがる画面では、◎（またはマナー）を押すと前のページに、◎（または ）を押すと次のページに切り替わります。

ダイヤルボタンで項目を選択する

項目に番号が付いている画面では、ダイヤルボタンを押すとその番号に対応する項目が選択されます。

3

ダイヤルボタンに対応している番号

1つ前の画面に戻る／待受画面に戻る

直前の操作を取り消したいときは、CLEARを押すと、1つ前の画面に戻ります。
待受画面に戻りたいときは、⏎を押すと、操作中の機能を終了し、待受画面に戻ります。

● 表示されている画面の内容や機能によっては、戻り先が異なる場合があります。

もっと使いこなそう

便利な機能

メニューに関する機能

- メインメニューのデザインを切り替える
- シンプルメニューに切り替える
- メインメニューのデザインを一時的に切り替える

(▶ P.2-27)

デスクトップに関する機能

- 情報通知のデスクトップアイコンをすべて消去する
- デスクトップアイコンのタイトルを編集する
- デスクトップアイコンのアイコンを変更する
- デスクトップアイコンの情報を確認する
- デスクトップアイコンを並べ替える
- デスクトップアイコンを削除する
- デスクトップアイコンをリセットする
- デスクトップアイコンのテーマを切り替える
- デスクトップアイコンの表示方法を切り替える

(▶ P.2-27)

設定

画面表示に関する設定

- ソフトボタンの色を設定する

(▶ P.14-4)

デスクトップに関する設定

- デスクトップのテーマを設定する
- テーマのアイコンを変更する
- テーマのアイコンを並べ替える
- アイコンを別のテーマにコピーする
- アイコンを別のテーマに移動する
- テーマのアイコンを削除する
- 新着S!メール／SMSのアイコンを3Dアニメーションで表示する

(▶ P.14-6)

メニューに関する設定

- 設定メニューの表示方法を変更する
- メインメニューのテーマを設定する
- オリジナルテーマのメニューアイコンの画像を変更する
- オリジナルテーマの背景画像を変更する
- オリジナルテーマの設定をリセットする
- 前回の選択状態を記憶させる
- オリジナルメニューを作成する
- オリジナルメニューを並べ替える
- オリジナルメニューを解除する
- オリジナルメニューをリセットする

(▶ P.14-7)

キー割り当てに関する設定

- ショートカットボタンに割り当てる機能を変更する

(▶ P.14-29)

マルチタスクについて

マルチタスクとは、複数の機能を同時に使用できる機能です。メインメニューのタスク（機能）を以下のようにグループ分けし、それぞれのグループごとに1つずつ、最大3つの機能を同時に操作できます（TV／Musicグループの機能を使用時のみ、最大4つの機能を同時に操作できます）。

グループ	大項目（タスク）
メールグループ	メール
Yahoo!グループ	Yahoo!
S!アプリグループ	S!アプリ
設定グループ	設定
ツールグループ	データフォルダ、ツール、電話帳、ユーザデータ、カメラ
TV／Musicグループ	TV、Music

● 機能によって同時に操作できる組み合わせは異なります（P.15-2）。

● マルチタスク中はタスクアイコン表示エリアに使用中のタスクアイコンが表示されます。複数のタスク（機能）を起動している場合、このアイコンを選択して操作するタスク（機能）を切り替えます。

タスクアイコン表示エリア

● 音声通話中は、ほかの機能を同時に使っている間でも音声通話料が加算されます。

タスク（機能）を呼び出す

現在使用している機能を終了せずに、新しいタスク（機能）を起動します。

1 機能使用中 ⇨ ▶

▶ **メインメニューから機能を選択する場合**
⇨新たに起動する機能を選択 ⇨◉

▶ **モバイルウィジェットを呼び出す場合**
⇨起動するウィジェットコンテンツを選択 ⇨◉

▶ **メール機能を呼び出す場合**

▶ **Yahoo!ケータイに接続する場合**

▶ **カメラをフォトモードで起動する場合**

補足

- 機能によっては、ほかのグループの機能として起動するものがあります。

タスク（機能）を切り替える

複数の機能が起動している場合、操作する機能を切り替えたり、すべての機能を同時に終了することができます。

1 複数の機能起動中 ⇨

タスク切替画面

■ 待受画面を表示する場合

⇨

待受画面表示中に を押すと、再びタスク切替画面が表示されます。

2 で切り替えるタスクアイコンを選択 ⇨◉

補足

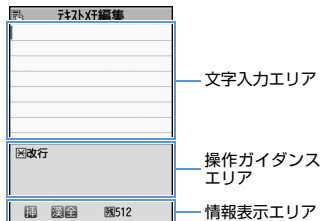
- 機能を終了する場合は、以下のように操作します。
  【タスク切替画面】で ⇨「選択した機能を終了」／「全機能を終了」 ⇨◉
- 機能使用中に を長押し（1秒以上）すると、使用中の機能を終了せずに、待受画面に戻ります。

文字入力について

本機には文字の入力方式として、「かな方式」「2タッチ方式」「T9入力方式」の3方式を用意しています。

- ここでは、「かな方式」での文字入力を中心に説明します。

文字入力（編集）画面について

文字入力（編集）画面は文字入力エリア、操作ガイダンスエリア、情報表示エリアの3つのエリアで構成されています。各エリアに表示されるアイコンの意味は次のとおりです。

文字入力（編集）画面

文字入力エリア

|	カーソル（文字入力位置）
◀	エンドマーク（文字終了位置）

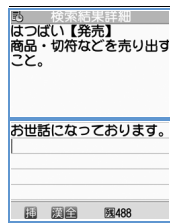
操作ガイダンスエリア

▲▼変換	Ⓢで変換できるときに表示
▲▼全件 ▲▼検索	Ⓢで電話帳検索できるときに表示
◀▶ ▲▼領域	文字をコピー（切り取り）する範囲を指定時に表示
✳改行	✳で改行できるときに表示
✳あ／ぁ゛゜	✳で入力した文字の小文字／大文字切り替えができるとき、または濁点／半濁点がつけられるときに表示
#AA→aa	#を押してCapsLockモードを解除できるときに表示
#aa→Aa	#を押してShiftモードにできるときに表示
#Aa→AA	#を押してCapsLockモードにできるときに表示
✳長押範囲選択	✳を長押し（1秒以上）して文字をコピー（切り取り）する範囲選択ができるときに表示
#長押貼り付け	コピーまたは切り取りした文字があり、#を長押し（1秒以上）して貼り付けができるときに表示
↩逆順	文字を入力中に、↩で前の読みに戻せるときに表示（例：え→う）

情報表示エリア

2 T9	文字入力方式（2タッチ方式／T9入力方式）を表示（かな方式は表示なし）
挿 上	挿入モード／上書きモードを表示
漢 カ 英 数	入力する文字種を表示
区	区点入力モード（P.2-29）
全 半	全角入力モード／半角入力モードを表示
小	小文字入力モード
Shift CAPS LOCK	Shiftモード／CapsLockモードを表示
残	入力可能な残りバイト数（半角文字：1バイト、全角文字：2バイト）を表示
入	USIMカード電話帳、SMS本文入力時に、入力済み文字数を表示

分割画面について

辞書の参照編集など、画面によっては各機能の操作画面と文字入力（編集）画面が同時に表示される場合があります。

文字編集から辞典検索を実行後の参照編集

操作する画面を切り替える

各機能の操作画面と文字入力（編集）画面が同時に表示されているときは、[カメラ]を押して「ウィンドウ切替」を選択すると、操作する画面を切り替えることができます。

文字入力方式を切り替える

文字の入力中に文字入力方式を切り替えることができます。

1 【文字入力（編集）画面】で[カメラ]⇨「入力方式切替」⇨●⇨文字入力方式を選択⇨●

文字の入力中に[メール]を長押し（1秒以上）しても、文字入力方式を切り替えることができます。

文字種を切り替える

文字の入力中に入力する文字種を切り替えることができます。

1 【文字入力（編集）画面】で[メール]

[メール]を押すたびに、文字種が以下のように切り替わります（2タッチ方式の場合は全角入力モード／半角入力モードが切り替わります）。
漢字ひらがな→カタカナ→英字→数字

入力中／編集中のデータ保存について

文字を入力しているときに電池が切れたり、音声電話がかかってきたりしても、入力した文字は消えずに保持されます。

電池が切れた場合

文字の入力中に電池切れアラームが鳴った場合は、「電池充電してください」というメッセージ画面に切り替わります。このとき、入力中の文字は自動的に確定して保存されるので、再度電源を入れてその機能を呼び出すと、続きを入力できます。
入力内容が保存されない機能もあります。

[終話]を押した場合

文字の入力中に[終話]を押した場合は、文字の入力を終了するかどうかのメッセージが表示されます。
入力中の内容を保存しないで終了する場合は、「YES」を選択して●を押します。
文字の入力を続ける場合は、「NO」を選択して●を押します。

音声電話がかかってきた場合

入力中の文字をそのままにして音声電話に出ることができます。通話を終了すると、文字入力（編集）画面に戻ります。

文字を入力する（かな方式）

ダイヤルボタンを何回か押して文字を入力します。

● 各ボタンに割り当てられている文字については、P.15-11を参照してください。

漢字・ひらがな・カタカナを入力する

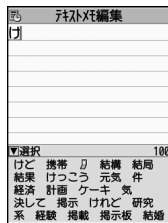
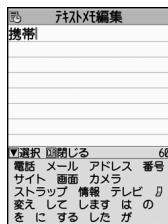
ひらがなの読みを入力し、それを漢字、ひらがな、カタカナなど、目的の文字に変換します。

ワード予測を利用して入力する

ワード予測では、1文字入力するだけでその文字に対する用語を予測する機能や、選択した用語に続く用語を予測する機能を利用して文字を入力できます。
ワード予測を利用するには、文字種を「漢字ひらがな」にしてください。

〈例〉「携帯電話」と入力する

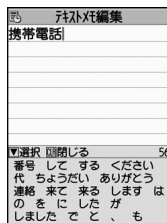
1 【文字入力（編集）画面】で 2（4回）

文字入力エリアに「け」が入力され、「け」に対する予測候補が操作ガイダンスエリアに表示されます。

2 ⇨予測候補から「携帯」を選択 ⇨●

文字入力エリアに「携帯」が入力されます。操作ガイダンスエリアには、「携帯」に続く予測候補が表示されます。

■入力したい文字が予測候補にない場合

⇨CLEAR

読みの入力に戻ります。読みの続きを入力すると、予測候補も変わります。

3 ⇨予測候補から「電話」を選択 ⇨●

■予測候補の表示を閉じる場合

⇨CLEAR／

補足

- 学習機能により、一度入力した用語は予測候補に追加されます。追加された用語は、予測候補で選択した状態でCLEARを長押し（1秒以上）すると削除できます。

入力したひらがなを変換する

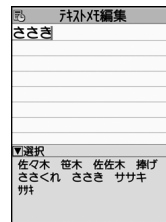
予測候補に目的の文字が表示されないときや、ワード予測をOFFに設定しているときは、入力したひらがなを目的の文字に変換します。

〈例〉「佐々木」と入力する

1 【文字入力（編集）画面】で 3（1回）⇨ ⇨ 3（1回）⇨ 2（2回）

2

■ひらがなで確定する場合

⇨●

3 で目的の文字を選択 ⇨●

■変換範囲を変更する場合

⇨

濁点／半濁点を入力する

〈例〉「が」と入力する

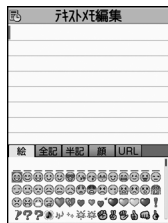
1 【文字入力（編集）画面】で[2]（1回）⇨[＊]⇨◉

小文字に切り替える

〈例〉「っ」に切り替える

1 【文字入力（編集）画面】で[4]（3回）⇨[＊]⇨◉

絵文字／記号／顔文字／URLを入力する

1 【文字入力（編集）画面】で[Y!]

2 ◈で目的の項目を選択⇨◉

[✉]／[Y!]でタブ表示を切り替えることができます。

■次ページを表示する場合
⇨[📷]

3 [CLEAR]

入力が終了します。

定型文を入力する

1 【文字入力（編集）画面】で[📷]⇨「定型文入力」⇨◉

2 フォルダを選択⇨◉⇨目的の定型文を選択⇨◉（2回）

英字／数字／カタカナの変換候補に切り替える

漢字ひらがな入力のまま英字、数字、カタカナを入力します。

1 【文字入力（編集）画面】でひらがなを入力⇨[Y!]⇨目的の文字を選択⇨◉

文字を編集する

文字を削除／修正する

1 【文字入力（編集）画面】で削除したい文字の左側にカーソルを移動⇨[CLEAR]

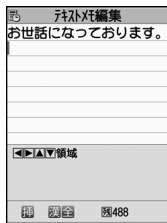
■カーソルの右側の文字をすべて削除する場合
⇨[CLEAR]（長押し）

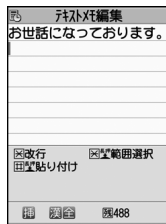
■すべての文字を削除する場合
⇨カーソルを文末に移動⇨[CLEAR]（長押し）

2 文字を入力する位置にカーソルを移動⇨正しい文字を入力

文字をコピー／切り取り／貼り付けする

● コピーまたは切り取りによって記憶できるのは1件のみです。新しくコピーまたは切り取りすると、前に記憶していた文字は上書きされます。

1 【文字入力（編集）画面】で ⇨「コピー」／「切り取り」⇨◉

2 コピー／切り取りする文字の先頭にカーソルを移動⇨◉

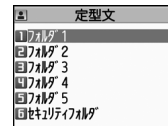
3 コピー／切り取りする文字の最後にカーソルを移動⇨◉

4 文字を貼り付ける位置にカーソルを移動⇨ ⇨「貼り付け」⇨◉

同じ操作を繰り返して、何度でも貼り付けることができます。

補足

- 記憶した文字は、電源を切るまで保持されます。

定型文を修正／登録する

1 ◉⇨「ユーザデータ」⇨◉⇨「定型文」⇨◉

定型文フォルダ一覧画面

2 フォルダを選択⇨◉（⇨端末暗証番号を入力⇨◉）

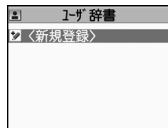
定型文一覧画面

3 目的の項目を選択⇨ ⇨定型文を入力⇨◉（⇨タイトルを入力⇨◉）

辞書を利用する

ユーザ辞書に単語を登録する

よく使う単語を好きな読みでユーザ辞書に登録すると、文字入力（編集）画面でその読みを入力して変換できるようになります。

1 ◉⇨「ユーザデータ」⇨◉⇨「ユーザ辞書」⇨◉

ユーザ辞書画面

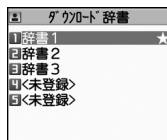
2 「〈新規登録〉」を選択⇨◉⇨単語を入力⇨◉⇨読みを入力⇨◉

補足

- 単語の内容を確認する場合は、登録済みの単語を選択し◉を押します。

ダウンロードした辞書を使用する

Yahoo!ケータイなどからダウンロードした辞書を変換用辞書として設定します。

1 ◉⇨「ユーザデータ」⇨◉⇨「ダウンロード辞書」⇨◉

ダウンロード辞書画面

2 目的の辞書を選択⇨◉

有効になった辞書には「★」がつきます。

補足

- 辞書を無効にする場合は、ダウンロード辞書画面で「★」のついた辞書を選択し◉を押します。
- 顔文字のダウンロード辞書を有効にすると、その辞書の登録内容が顔文字入力時に一覧で表示されます。

文字を入力する（2タッチ方式）

2つのダイヤルボタンを押し、その組み合わせによって1つの文字を入力します。

- 文字の組み合わせについては、P.15-12を参照してください。
- 予測変換で予測候補を選択する方法や、入力したひらがなを変換する方法は、「かな方式」と同じです（P.2-12）。

〈例〉「キャンプ」と入力する

1 【文字入力（編集）画面】で［2］［2］（き）⇨［8］［0］（小文字入力モードに変更）⇨［8］［1］（ゃ）⇨［8］［0］（大文字入力モードに変更）⇨［0］［3］（ん）⇨［6］［3］（ふ）⇨［0］［5］（半濁点）

2 ［📷］⇨◎で目的の文字を選択⇨◉

補足

- ［＊］を押しても、濁点／半濁点の入力や大文字／小文字の切り替えができます。
- ［✉］を押すと、全角入力モード／半角入力モードが切り替わります。

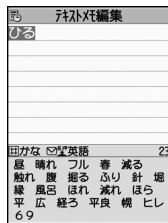
文字を入力する（T9方式）

ダイヤルボタンを１回押して１つの文字を入力し、その予測・変換候補の中から目的の文字を入力します。

- 各ボタンに割り当てられている文字については、P.15-13を参照してください。
- 文字種が「数字」のときは「T9方式」が働かず、「かな方式」と同じ操作になります。

〈例〉「春」と入力する

1 【文字入力（編集）画面】で 6 （は行）⇨ 9 （ら行）

「は行」と「ら行」の組み合わせから予測できる予測・変換候補が表示されます。

■ 変換範囲を変更する場合

⇨

■ 変換候補の漢字／ひらがな表示を切り替える場合

⇨ #

■ 変換候補の英語／日本語表示を切り替える場合

⇨

2 ⇨ で目的の文字を選択

操作ガイダンスエリアの変換候補を選択します。

■ 選択した変換候補の読みに対する変換候補を表示する場合

⇨

たとえば「春」に対する変換候補として、「張る」「貼る」などが表示されます。

■ 選択した変換候補の読みに対する予測候補を表示する場合

⇨

たとえば「春」に対する予測候補として、「春休み」「遥か」などが表示されます。

■ 文字の入力に戻る場合

⇨ CLEAR

3

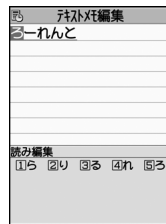
読みを編集する

目的の予測・変換候補が表示されない場合は、直接読みを編集することができます。

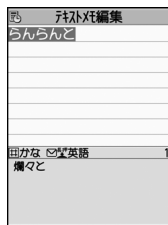
〈例〉「らんらんと」と入力する

1 【文字入力（編集）画面】で 9 （ら行）⇨ 0 （わ行）⇨ 9 （ら行）⇨ 0 （わ行）⇨ 4 （た行）

この場合、予測・変換候補に「らんらんと」は表示されません。

2

読み編集モードとなり、カーソルが読みの先頭に移動します。操作ガイダンスエリアには、「ら行」の文字が表示されます。

2 共通操作

3 1（ら）⇨3（ん）⇨1（ら）⇨3（ん）⇨5（と）

■ **読みを修正しない場合**
⇨

■ **読みの編集を終了する場合**
⇨
終了時の読みに対する予測・変換候補が表示されます。

4 ◉

もっと使いこなそう

便利な機能

文字入力に関する機能

- 小文字／大文字を切り替える
- 半角／全角を切り替える
- 1つ前の読みに戻す
- 操作を1つ前の状態に戻す
- カーソルを文末／文頭に移動させる
- 上書きモード／挿入モードを切り替える
- 改行を入力する
- スペースを入力する
- 単語の意味を調べる
- 電話帳などのデータを引用する
- 区点コードで入力する

（▶P.2-28）

定型文に関する機能

- フォルダ名を編集する
- フォルダ名を初期化する
- 定型文を編集する
- 定型文を削除する

（▶P.2-29）

辞書に関する機能

- ユーザ辞書の単語を編集する
- ユーザ辞書の単語を削除する
- ダウンロード辞書のタイトルを編集する
- ダウンロード辞書の情報を表示する
- ダウンロード辞書を削除する

（▶P.2-29）

設定

文字入力に関する設定

- 文字入力方式を設定する
- ワード予測を利用するかどうかを設定する
- T9候補の表示方法を設定する
- 学習履歴を初期状態に戻す
- 文字の入力サイズを切り替える
- かな方式での自動カーソル移動を設定する

（▶P.14-29）

電話帳について

電話番号やメールアドレスなど、電話帳にさまざまな情報を登録して利用できます。

電話帳に登録できる項目

相手の情報

- 姓・名・カナ 名前・フリガナ
- GR グループ
- 電話番号（4件）
- メールアドレス（3件）
- 住所
- 位置情報
- 誕生日
- メモ
- 静止画
- No メモリ番号

個別設定

- 着信音
- 着信画面
- イルミネーション
- バイブレータ
- 応答メッセージ

その他の情報

- シークレットデータ

電話帳を利用した主な機能／サービス

スピードダイヤル	電話帳に登録した相手に簡単な操作で電話をかけることができます（P.3-13）。
ともでん	ともでんに登録すると相手の電話番号やメールアドレスが探しやすくなります（P.3-13）。
着信拒否	電話帳に登録されていない電話番号の着信を拒否できます（P.4-6）。

電話帳に登録したデータは、電話発信、メール送信など、相手を指定する機能で利用できます。

● 大切なデータを失わないために

電話帳に登録した電話番号や名前は、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化することがあります。
また、事故や故障でも同様の可能性がありますので、大切な電話帳などは控えを取っておかれることをおすすめします。電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

電話帳に登録する

〈例〉「名前」、「グループ」、「電話番号」、「メールアドレス」を登録する

1 ●⇨「電話帳」⇨●⇨📷⇨「電話帳登録」⇨●⇨「本体」⇨●

2 「姓」を選択⇨●⇨名前（姓）を入力⇨●⇨フリガナを確認⇨●⇨「名」を選択⇨●⇨名前（名）を入力⇨●⇨フリガナを確認⇨●

フリガナは自動的に入力されます。間違っている場合は修正してください。

電話帳登録 1/2
姓秋間
カナアキマ
名昌美
カナマサミ
GR<未登録>
☎<未登録>
✉<未登録>
<未登録>
<未登録>
<未登録>
<未登録>
<未登録>

電話帳登録画面

3 「GR」を選択⇨●⇨登録するグループを選択⇨●

4 「☎」を選択⇨●⇨電話番号を入力⇨●⇨電話番号種別アイコンを選択⇨●

続けて他の電話番号を登録する場合は、「☎〈追加登録〉」を選択して同じ操作を繰り返します。

5 「✉」を選択⇨●⇨メールアドレスを入力⇨●⇨メールアドレス種別アイコンを選択⇨●

続けて他のメールアドレスを登録する場合は、「✉〈追加登録〉」を選択して同じ操作を繰り返します。

6 ✉

着信時に表示される静止画を登録する

1 【電話帳登録画面】で「🖼」を選択⇨●▶

▶カメラで撮影する場合

「カメラ撮影」⇨●⇨静止画を撮影⇨●

▶データフォルダから選択する場合

「静止画選択」⇨●⇨フォルダを選択⇨●⇨目的の静止画を選択⇨●

補足

- 登録済みの静止画を解除する場合は、「静止画解除」を選択し●を押してください。

ほかの機能から電話帳に登録する

着信履歴、発信履歴、リダイヤル、S!メール／SMSの受信／送信アドレス一覧、テキストリーダー、バーコードリーダー、Yahoo!ケータイ、電話番号入力画面などから電話帳に登録できます。

〈例〉 着信履歴から電話帳に登録する

1 ◎⇨目的の着信履歴を選択⇨📷⇨「電話帳登録」⇨●⇨「本体」⇨●▶

▶新規に登録する場合

「新規登録」⇨●

▶追加で登録する場合

「追加登録」⇨●⇨電話帳を検索⇨目的の電話帳を選択⇨●（2回）

電話番号が自動的に入力された電話帳登録画面が表示されます。

2 その他の項目を登録⇨✉（⇨「YES」⇨●）

電話帳の登録を再開する

編集中に電池が切れた場合や、マルチタスクを利用してツールグループのタスクを新たに起動させた場合などに中断した電話帳の編集を再開できます。

1 ●⇨「電話帳」⇨●⇨📷⇨「電話帳登録」⇨●⇨「本体」⇨●⇨「再編集」⇨●

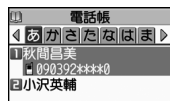
2 各項目を入力⇨✉（⇨「YES」⇨●）

補足

- 編集を再開しているときに登録しないで編集を中止すると、編集中のデータは消去されます。

電話帳を利用する

電話帳から電話をかける

1 ◉⇨「電話帳」⇨◉

電話帳一覧画面

2 ✉／Y!でタブを切り替える⇨Ⓞで目的の電話帳を選択⇨◉

電話帳詳細画面

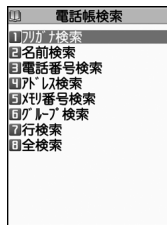
3 Ⓞで目的の電話番号を表示⇨✓

TVコールをかける場合は、目的の電話番号を表示して✉を押します。

補足

- 電話帳一覧画面で目的の電話帳を選択して✓を押しても音声電話をかけることができます。電話帳に複数の電話番号が登録されている場合は、先頭に登録されている電話番号に電話がかかります。

検索方法を指定する

1 Ⓞ

電話帳検索画面

2 検索方法を選択⇨◉⇨選択した検索方法で電話帳を検索

フリガナ検索：
フリガナを入力してⓄを押すと、入力したフリガナに該当する電話帳が表示されます。

名前検索：
名前を入力してⓄを押すと、入力した名前に該当する電話帳が表示されます。

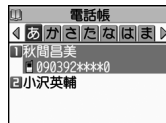
電話番号検索：
電話番号を入力してⓄを押すと、入力した電話番号に該当する電話帳が表示されます。

アドレス検索：
メールアドレスを入力してⓄを押すと、入力したメールアドレスに該当する電話帳が表示されます。

メモリ番号検索：
3桁のメモリ番号を入力すると、入力したメモリ番号に該当する電話帳が表示されます。

グループ検索：
目的のグループを選択すると、そのグループに登録している電話帳が表示されます。

行検索：
検索したい行（タブ）のボタン（1～0、＊）を押すと、その行（タブ）の電話帳が表示されます。

全検索：
登録されているすべての電話帳が50音タブで表示されます。

電話帳一覧画面

補足

- USIMカードに登録されている電話帳は、「 」が表示されます。

ほかの機能から電話帳を呼び出す

着信履歴、発信履歴、リダイヤル、S! メール／SMSの受信／送信アドレス一覧から電話帳を呼び出すことができます。

着信履歴から電話帳を呼び出す

1 ⇨目的の項目を選択⇨ ⇨「電話帳参照」⇨●

発信履歴から電話帳を呼び出す

1 ●⇨「ユーザデータ」⇨●⇨「発信履歴」⇨●⇨目的の項目を選択⇨ ⇨「電話帳参照」⇨●

リダイヤルから電話帳を呼び出す

1 ⇨目的の項目を選択⇨ ⇨「電話帳参照」⇨●

S! メール／SMSの受信アドレス一覧から電話帳を呼び出す

1 （長押し）⇨目的の項目を選択⇨ ⇨「電話帳参照」⇨●

S! メール／SMSの送信アドレス一覧から電話帳を呼び出す

1 （長押し）⇨目的の項目を選択⇨ ⇨「電話帳参照」⇨●

電話帳を管理する

発着信時の動作を個別に設定する

電話番号やメールアドレス、グループごとに着信音や着信画面などを個別に設定できます。

個別設定のアイコン表示について

電話帳の詳細画面に個別設定されていることを示すアイコンが表示されます。

：着信音（音声電話／TVコール）
：着信音（メール）
：イルミネーション（音声電話／TVコール）
：イルミネーション（メール）
：バイブレータ（音声電話／TVコール）
：バイブレータ（メール）
：着信画面（音声電話／TVコール）
：応答メッセージ（音声電話／TVコール）

電話番号やメールアドレスごとに着信時の設定を変える

〈例〉 音声電話の着信音を設定する

1 【電話帳詳細画面】で ⇨目的の電話番号を表示⇨ ⇨「個別着信音／画像」⇨●

2 「音声着信設定」⇨●

3 「着信音設定」⇨●⇨着信音の種類を選択⇨●（⇨フォルダを選択⇨●）（⇨着信音を選択⇨●）

グループごとに着信時の設定を変える

〈例〉 メール着信時のイルミネーションを設定する

1 【電話帳一覧画面】で ⇨「グループ設定」⇨●

2 目的のグループを選択⇨ ⇨「グループ着信音／画像」⇨●

3 「メール着信設定」⇨●

4 「イルミネーション設定」⇨●⇨点滅パターンを選択⇨●

注意

- シークレットデータの電話帳には着信時の動作を個別に設定できません。
- 個別設定した電話帳をシークレットデータに設定すると、個別設定は解除されます。

補足

- 個別設定を解除する場合は、「★」のついた項目を選択し を押します。

指定した電話番号の着信や発信を制限する

私用電話や迷惑電話を防止するために、電話帳に登録されている電話番号ごとに電話の発信や着信を個別に制限します。

1 【電話帳詳細画面】で ⇨目的の電話番号を表示 ⇨ ⇨「個別着信動作選択」 ⇨◉

2 端末暗証番号を入力⇨◉

3 着信動作を選択 ⇨◉

指定発信制限：
指定した電話番号以外への電話をかけられないようにします。指定した電話番号に電話をかけるときは、電話帳から発信します。
指定着信拒否：
指定した電話番号からの電話を受けないようにします。
指定着信許可：
指定した電話番号からの電話だけを受けるようにします。

補足

- 設定を無効にする場合は、「★」のついた機能を選択し◉を押します。

指定発信制限を設定したときの動作

ダイヤル発信、着信履歴からの発信ができなくなります。また、指定した電話番号への発信以外の電話帳の操作もできなくなります。

補足

- 「指定発信制限」を設定すると、記録されていたリダイヤル、発信履歴、S! メール／SMSの送信アドレス一覧は削除されます。
- 「指定発信制限」を設定していても、緊急通報（110、119、118）へ電話をかけることができます。
- 指定発信制限中は電話帳を編集／削除することはできません。指定着信拒否または指定着信許可に設定している電話番号を変更／削除すると、設定が解除されます。

シークレットデータに変更する

他人に見られたくない電話帳をシークレットデータに変更できます。

- シークレットデータに変更した電話帳は、シークレットモード／シークレット専用モード以外では表示されなくなります（P.4-7）。

1 【電話帳詳細画面】で ⇨「シークレット設定」 ⇨◉

補足

- シークレット設定を解除する場合は、シークレットモード／シークレット専用モードで以下のように操作します。
  【電話帳詳細画面】で ⇨「シークレット解除」 ⇨◉
- あらかじめシークレットモードまたはシークレット専用モードに設定してから電話帳を登録しても、シークレットデータになります。
- ともでんに登録している電話帳をシークレットデータに変更すると、ともでんから削除されます。

USIMカードで電話帳を管理する

本体とUSIMカード間で電話帳をコピーすることができます。

1 ◉⇨「ツール」⇨◉⇨「USIMカード操作」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉

2 「コピー」⇨◉⇨「本体→USIMカード」/「USIMカード→本体」⇨◉⇨「電話帳」⇨◉

3 電話帳を検索

4 コピーする電話帳を選択⇨◉
同じ操作を繰り返して、コピーする電話帳を選択します。

5 電話帳の選択が終了したら✉⇨「YES」⇨◉

注意

- USIMカードに登録できない項目はコピーできません。
- シークレットデータの電話帳はコピーできません。
- 電話帳のコピー中は、電話の着信やメールの受信ができません。

もっと使いこなそう

便利な機能

電話帳の登録時に利用できる機能

- 住所・メモを登録する
- 位置情報を登録する
- 誕生日を登録する
- メモリ番号を変更する

(▶P.2-30)

電話帳の検索時に利用できる機能

- 電話帳の検索結果を並べ替える
- 電話帳一覧画面のタブ表示を切り替える
- 電話帳の文字サイズを切り替える
- 先頭に表示される電話番号/メールアドレスを入れ替える
- 電話帳からS!メールを作成する
- 電話帳からSMSを作成する

(▶P.2-30)

電話帳の管理で利用できる機能

- 個別着信音/画像の設定状況を項目ごとに確認する
- 個別着信音/画像を項目ごとにまとめて解除する
- 個別着信動作選択の設定状況を機能ごとに確認する
- 個別着信動作選択を機能ごとにまとめて解除する
- 電話帳の登録状況を確認する
- 電話帳を編集する
- 電話帳をコピーする
- 位置情報を確認する
- 電話帳をS!メールに添付して送る
- 電話帳を削除する
- 電話帳の登録内容を削除する
- USIMカードの電話帳を削除する

(▶P.2-31)

設定

電話帳に関する設定

- 優先して表示する検索方法を設定する
- グループ名を変更する

(▶P.14-12)

S!電話帳バックアップについて

S!電話帳バックアップとは、本機の電話帳をネットワーク内のサーバーにバックアップしたり、本機の電話帳とサーバー内の電話帳を同期させる（同じ状態にする）ことができるサービスです。本機の破損時や紛失時の備えとして、便利にお使いいただけます。

- S!電話帳バックアップをご利用になるには、別途お申し込みが必要です。
- S!電話帳バックアップの詳細は、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）をご確認ください。
- ご利用のお申し込み後は、ネットワーク自動調整を行うと自動同期設定が「ON」に設定されます（周期：「電話帳編集後」、同期タイプ：「通常同期」）。その場合、電話帳を編集すると10分後に同期が実行されます。
- 自動同期設定を「OFF」に設定しても、再度ネットワーク自動調整を行うと、自動同期設定が「ON」に変更されますのでご注意ください。
- サービス解約後は、自動同期設定が「OFF」に設定されていることをご確認ください。

注意

- S!電話帳バックアップは、電池残量が十分にあることを確認して行ってください。
- 自動同期設定が「ON」の場合、自動で同期やバックアップ、読み込みが行われ、パケット通信料が発生します。
- 本機の電話帳をすべて消去したあとに、「通常同期」、「本体変更データ送信」、「サーバーへバックアップ」を行うと、サーバーの電話帳もすべて消去されます。また、サーバーの電話帳をすべて消去したあとに、「通常同期」、「サーバー変更データ受信」、「サーバーから読込み」を行うと、本機の電話帳もすべて消去されます。
- 電話帳の以下の項目は同期されません。
  –静止画
  –メモリ番号
  –着信音
  –イルミネーション
  –バイブレータ
  –着信画面
  –応答メッセージ

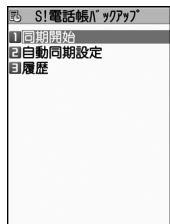
S!電話帳バックアップを利用する

電話帳を同期させる

サーバーにバックアップしてある電話帳に接続し、本機の電話帳と同じ状態にすることができます。

- はじめて同期するときは、設定にかかわらず「通常同期」が行われます。
- 同期タイプには以下の種類があります。

通常同期	サーバーと本機の電話帳を比較し、最新の情報で同じ内容にします。
本体変更データ送信	本機の電話帳の更新情報を、サーバーの電話帳へ反映します。
サーバー変更データ受信	サーバーの電話帳の更新情報を、本機の電話帳へ反映します。
サーバーへバックアップ	サーバーの電話帳をすべて消去し、本機の電話帳をすべてバックアップします。
サーバーから読込み	本機の電話帳をすべて消去し、サーバーの電話帳をすべて読み込みます。

1 ●⇨「ツール」⇨●⇨「S!電話帳バックアップ」⇨●

S!電話帳バックアップ画面

2 「同期開始」⇨●⇨端末暗証番号を入力⇨●

3 同期タイプを選択⇨●⇨「YES」⇨●

同期が開始されます。終了すると同期結果の詳細が表示されます。

4 ✉

履歴を確認する

1 【S!電話帳バックアップ画面】で「履歴」⇨●⇨目的の項目を選択⇨●

便利な機能

S!電話帳バックアップに関する機能

- 履歴を削除する

(▶P.2-32)

設定

S!電話帳バックアップに関する設定

- 自動同期を設定する
- 自動で同期しないように設定する
- 自動同期設定を確認する

(▶P.14-12)

メニューに関する機能

開始画面はここから

【メインメニュー画面】......P.2-2

メインメニューのデザインを切り替える

【メインメニュー画面】 ⇨メール⇨目的のデザインを選択⇨●（⇨「YES」／「NO」 ⇨●）

シンプルメニューに切り替える

【メインメニュー画面】 ⇨メール⇨「シンプルメニュー」 ⇨●（⇨「YES」／「NO」 ⇨●）

代表的なメニューだけを集めたもので、文字も大きく、メニューの選択操作も簡単に行うことができます。

メインメニューのデザインを一時的に切り替える

【メインメニュー画面】 ⇨メール⇨目的のテーマを選択⇨メール

次にメインメニューを表示させたときは、元のメインメニューが表示されます。

デスクトップに関する機能

開始画面はここから

【デスクトップアイコン画面】......P.2-6

情報通知のデスクトップアイコンをすべて消去する

【デスクトップアイコン画面】 ⇨CLEAR（長押し）

アイコンの種類によっては消えない場合があります。

デスクトップアイコンのタイトルを編集する

【デスクトップアイコン画面】⇨目的のデスクトップアイコンを選択⇨カメラ⇨「タイトル編集」 ⇨●⇨タイトルを入力⇨●

デスクトップアイコンのアイコンを変更する

【デスクトップアイコン画面】⇨目的のデスクトップアイコンを選択⇨カメラ⇨「アイコン変更」 ⇨●⇨「ユーザ選択」 ⇨●⇨ フォルダを選択⇨●⇨ファイルを選択⇨●

アイコンをリセットする場合は、「初期アイコン」を選択して●を押します。

デスクトップアイコンの情報を確認する

【デスクトップアイコン画面】⇨目的のデスクトップアイコンを選択⇨カメラ⇨「アイコン情報」⇨●

デスクトップアイコンを並べ替える

【デスクトップアイコン画面】⇨目的のデスクトップアイコンを選択⇨カメラ⇨「並び替え」 ⇨●⇨「YES」 ⇨●⇨十字キーで位置を選択⇨●

デスクトップアイコンを削除する

【デスクトップアイコン画面】⇨目的のデスクトップアイコンを選択⇨カメラ⇨「削除」 ⇨●

- 1件削除の場合
  ⇨「1件削除」 ⇨●⇨「YES」 ⇨●
- 選択削除の場合
  ⇨「選択削除」 ⇨●⇨削除するデスクトップアイコンを選択⇨●⇨メール⇨「YES」 ⇨●
- 全削除の場合
  ⇨「全削除」 ⇨●⇨「YES」 ⇨●

デスクトップアイコンをリセットする

【デスクトップアイコン画面】 ⇨カメラ⇨「デスクトップ初期化」 ⇨●⇨「YES」 ⇨●

デスクトップアイコンのテーマを切り替える

【デスクトップアイコン画面】 ⇨メール⇨「デスクトップ切替」 ⇨●⇨ テーマを選択 ⇨●⇨「YES」 ⇨●

デスクトップアイコンの表示方法を切り替える

【デスクトップアイコン画面】 ⇨ ⇨「デスクトップ表示設定」 ⇨◉⇨「常に表示」／「使用時のみ表示」 ⇨◉（⇨◉）

「使用時のみ表示」に設定すると、待受画面でを押したときのみデスクトップアイコンが表示されます。

文字入力に関する機能

開始画面はここから

【文字入力（編集）画面】............................P.2-11

文字を入力する前に利用できる機能

小文字／大文字を切り替える

【文字入力（編集）画面】⇨ ⇨「小文字切替」／「大文字切替」 ⇨◉

半角／全角を切り替える

【文字入力（編集）画面】 ⇨ ⇨「半角切替」／「全角切替」 ⇨◉

文字の入力中に利用できる機能

1つ前の読みに戻す

【文字入力（編集）画面】 ⇨文字を入力⇨

操作を1つ前の状態に戻す

【文字入力（編集）画面】 ⇨（長押し）

カーソルを文末／文頭に移動させる

【文字入力(編集)画面】⇨ ⇨「JUMP」⇨◉⇨「文頭へJUMP」／「文末へJUMP」 ⇨◉

上書きモード／挿入モードを切り替える

【文字入力（編集）画面】 ⇨ ⇨「上書きモード」／「挿入モード」 ⇨◉

文字入力（編集）画面を表示した直後は、常に「挿入モード」になります。

改行を入力する

【文字入力（編集）画面】 ⇨

カーソルが文末にある場合は、を押しても改行を入力できます。

スペースを入力する

【文字入力（編集）画面】 ⇨ ⇨「スペース入力」 ⇨◉

カーソルが文末にある場合は、 を押してもスペースを入力できます。

単語の意味を調べる

【文字入力(編集)画面】⇨ ⇨「辞典検索」⇨◉

- 直接入力する場合
  ⇨「直接入力」 ⇨◉⇨単語を入力 ⇨◉⇨辞書の種類を選択 ⇨◉⇨単語を選択 ⇨◉⇨単語の詳細を確認
- 範囲を選択して入力する場合
  ⇨「範囲選択」 ⇨◉⇨調べたい単語の先頭にカーソルを移動 ⇨◉⇨調べたい単語の最後の文字にカーソルを移動 ⇨◉⇨辞書の種類を選択 ⇨◉⇨単語を選択 ⇨◉⇨単語の詳細を確認
- 検索履歴から単語を入力する場合
  ⇨「検索履歴」 ⇨◉⇨単語を選択 ⇨◉⇨辞書の種類を選択 ⇨◉⇨単語を選択 ⇨◉⇨単語の詳細を確認

電話帳などのデータを引用する

【文字入力（編集）画面】 ➩ ➩「データ引用」➩◉
- 電話帳のデータを引用する場合
  ➩「電話帳引用」➩◉➩電話帳を検索 ➩引用するデータを選択 ➩◉➩
- オーナー情報のデータを引用する場合
  ➩「オーナー情報引用」 ➩◉➩端末暗証番号を入力 ➩◉➩引用するデータを選択 ➩◉➩
- テキストリーダーで引用データを読み取る場合
  ➩「テキストリーダー」 ➩◉➩カメラで文字を読み取る ➩
- バーコードリーダーで引用データを読み取る場合
  ➩「バーコードリーダー」 ➩◉➩カメラでバーコードを読み取る ➩◉

区点コードで入力する

【文字入力（編集）画面】 ➩ ➩「区点入力」➩◉➩区点コードを入力（P.15-14）

定型文に関する機能

開始画面はここから

フォルダ名を編集する

【定型文フォルダ一覧画面】 ➩目的のフォルダを選択 ➩ ➩「フォルダ名編集」 ➩◉➩フォルダ名を入力 ➩◉

フォルダ名を初期化する

【定型文フォルダ一覧画面】 ➩目的のフォルダを選択 ➩ ➩「フォルダ名初期化」 ➩◉➩「YES」 ➩◉

定型文を編集する

【定型文一覧画面】 ➩目的の定型文を選択 ➩ ➩「編集」 ➩◉➩定型文を編集 ➩◉

定型文を削除する

【定型文一覧画面】➩削除する定型文を選択 ➩
- 1件削除の場合
  ➩「1件削除」 ➩◉➩「YES」 ➩◉
- フォルダ内の定型文を全削除の場合
  ➩「全削除」➩◉➩端末暗証番号を入力 ➩◉➩「YES」 ➩◉

辞書に関する機能

開始画面はここから

ユーザ辞書で利用できる機能

ユーザ辞書の単語を編集する

【ユーザ辞書画面】 ➩目的の単語を選択 ➩ ➩単語を編集 ➩◉➩読みを編集 ➩◉

ユーザ辞書の単語を削除する

【ユーザ辞書画面】 ➩削除する単語を選択 ➩ ➩「削除」 ➩◉
- 1件削除の場合
  ➩「1件削除」 ➩◉➩「YES」 ➩◉
- 選択削除の場合
  ➩「選択削除」 ➩◉➩削除する単語を選択 ➩◉➩ ➩「YES」 ➩◉
- 全削除の場合
  ➩「全削除」➩◉➩端末暗証番号を入力 ➩◉➩「YES」 ➩◉

ダウンロード辞書で利用できる機能

ダウンロード辞書のタイトルを編集する

【ダウンロード辞書画面】⇨目的の辞書を選択⇨[メニュー]⇨「タイトル編集」⇨●⇨タイトルを編集⇨●

ダウンロード辞書の情報を表示する

【ダウンロード辞書画面】⇨目的の辞書を選択⇨[メニュー]⇨「辞書情報」⇨●

ダウンロード辞書を削除する

【ダウンロード辞書画面】⇨削除する辞書を選択⇨[メニュー]

- 1件削除の場合
  ⇨「1件削除」⇨●⇨「YES」⇨●
- 全削除の場合
  ⇨「全削除」⇨●⇨端末暗証番号を入力⇨●⇨「YES」⇨●

電話帳に関する機能

開始画面はここから

【電話帳登録画面】..P.2-20
【電話帳一覧画面】..P.2-21
【電話帳詳細画面】..P.2-21

電話帳の登録時に利用できる機能

住所・メモを登録する

【電話帳登録画面】⇨「[住所]」／「[メモ]」⇨●⇨内容を入力⇨●（⇨[メール]⇨種別アイコンを選択⇨●）

位置情報を登録する

【電話帳登録画面】⇨「[位置情報]」⇨●⇨「現在地確認から付加」／「位置履歴から付加」⇨●（⇨目的の位置情報を選択⇨●）

登録した位置情報を確認する場合は、「位置情報詳細」を選択して●を押します。

登録した位置情報を削除する場合は、「位置情報削除」を選択して●を押します。

誕生日を登録する

【電話帳登録画面】⇨「[誕生日]」⇨●⇨生年月日を入力⇨●

メモリ番号を変更する

【電話帳登録画面】⇨「[No]」⇨●⇨メモリ番号を入力⇨●

電話帳の検索時に利用できる機能

電話帳の検索結果を並べ替える

【電話帳一覧画面】⇨[メニュー]⇨「ソート」⇨●⇨条件を選択⇨●

フリガナ検索など、条件を入力して電話帳検索を行ったときに利用できます。

電話帳一覧画面のタブ表示を切り替える

【電話帳一覧画面】⇨[メニュー]⇨「タブ表示切替」⇨●⇨「50音タブ表示」／「メモリ番号タブ表示」／「グループタブ表示」⇨●

電話帳の文字サイズを切り替える

【電話帳一覧画面】／【電話帳詳細画面】⇨[メニュー]⇨「表示設定」⇨●⇨「標準表示」／「拡大表示」（／「詳細表示」）⇨●

先頭に表示される電話番号／メールアドレスを入れ替える

【電話帳詳細画面】➡先頭に表示したい電話番号／メールアドレスを選択 ➡[メニュー]➡「先頭へ移動」➡◉

電話番号／メールアドレスが複数登録されている場合に利用できます。

電話帳からS! メールを作成する

【電話帳詳細画面】 ➡◎で目的のメールアドレスを選択 ➡◉ ➡S! メールを作成

電話帳からSMSを作成する

【電話帳詳細画面】 ➡◎で目的の電話番号を選択 ➡[メニュー]➡ 「SMS作成」 ➡◉➡SMSを作成

電話帳の管理で利用できる機能

個別着信音／画像の設定状況を項目ごとに確認する

【電話帳一覧画面】 ➡[メニュー]➡「個別着信音／画像」➡◉➡「★」がついている項目を選択 ➡◉

「★」がついている項目を選択し続けると設定状況を確認できます。

個別着信音／画像を項目ごとにまとめて解除する

【電話帳一覧画面】 ➡[メニュー]➡「個別着信音／画像」➡◉➡「★」がついている項目を選択 ➡◉➡「★」がついている項目を選択 ➡[メニュー]➡「設定解除」 ➡◉➡「YES」 ➡◉

選択した着信音／画像を設定しているすべての電話帳から、選択した個別設定をまとめて解除できます。

個別着信動作選択の設定状況を機能ごとに確認する

【電話帳一覧画面】 ➡[メニュー]➡「個別着信動作選択」➡◉➡端末暗証番号を入力 ➡◉➡「★」がついている機能を選択 ➡[メニュー]➡「設定確認」 ➡◉

個別着信動作選択を機能ごとにまとめて解除する

【電話帳一覧画面】 ➡[メニュー]➡「個別着信動作選択」➡◉➡端末暗証番号を入力 ➡◉➡「★」がついている機能を選択 ➡[メニュー]➡「設定解除」➡◉➡「YES」 ➡◉

電話帳の登録状況を確認する

【電話帳一覧画面】 ➡[メニュー]➡「電話帳登録件数」➡◉

電話帳を編集する

【電話帳詳細画面】➡[メニュー]➡「電話帳編集」➡◉➡各項目を編集 ➡[メール]（➡「YES」 ➡◉）

「No」を選択し、メモリ番号を編集すると、修正前の電話帳は元の内容のまま残り、修正後の電話帳の内容が新しく登録されます。

電話帳をコピーする

【電話帳詳細画面】 ➡[メニュー]➡「USIMカードへコピー」／「本体へコピー」 ➡◉➡「YES」 ➡◉

位置情報を確認する

【電話帳詳細画面】 ➡◎で位置情報を表示 ➡[メニュー]➡「地図を見る」 ➡◉（➡「送信する」／「今後確認せず送信」 ➡◉）

電話帳をS! メールに添付して送る

【電話帳詳細画面】 ➡[メニュー]➡「メール添付」 ➡◉➡S! メールを作成 ➡[メール]

2 共通操作

電話帳を削除する

【電話帳一覧画面】⇨削除する電話帳を選択⇨[カメラ]⇨「電話帳削除」⇨●
- 1件削除の場合
  ⇨「1件削除」⇨●⇨「YES」⇨●
- 選択削除の場合
  ⇨「選択削除」⇨●⇨削除する電話帳を選択⇨●⇨[メール]⇨「YES」⇨●
- 全削除の場合
  ⇨「全削除」⇨●⇨端末暗証番号を入力⇨●⇨「YES」⇨●⇨「YES」⇨●

ともでんに登録している電話帳を削除しようとすると、削除するかどうかの確認画面が表示されます。

電話帳の登録内容を削除する

【電話帳詳細画面】⇨◎で削除する項目を表示⇨[カメラ]⇨「電話帳削除」⇨●⇨「電話番号削除」／「メールアドレス削除」／「住所削除」／「位置情報削除」／「誕生日削除」／「メモ削除」／「静止画削除」⇨●⇨「YES」⇨●

USIMカードの電話帳を削除する

●⇨「ツール」⇨●⇨「USIMカード操作」⇨●⇨端末暗証番号を入力⇨●⇨「削除」⇨●⇨「USIMカード」⇨●⇨「電話帳」⇨●⇨電話帳を検索⇨削除する電話帳を選択⇨●⇨[メール]⇨「YES」⇨●

S!電話帳バックアップに関する機能

開始画面はここから

【S!電話帳バックアップ画面】........................P.2-26

履歴を削除する

【S!電話帳バックアップ画面】⇨「履歴」⇨●⇨削除する履歴を選択⇨[カメラ]
- 1件削除の場合
  ⇨「1件削除」⇨●⇨「YES」⇨●
- 選択削除の場合
  ⇨「選択削除」⇨●⇨削除する履歴を選択⇨●⇨[メール]⇨「YES」⇨●
- 全削除の場合
  ⇨「全削除」⇨●⇨端末暗証番号を入力⇨●⇨「YES」⇨●

電話

3

電話について

本機では、音声電話とTVコールを利用できます。

音声電話

他社の携帯電話や一般電話を使用している方ともお話しできます

転送電話や留守番電話など、便利なオプションサービスが利用可能

ソフトバンク携帯電話　他社携帯電話　一般電話

TVコール

音声に映像をプラスしてお話しできます

TVコール対応の電話機のみ

ソフトバンク携帯電話　他社携帯電話　一般電話

海外との通話

音声電話／TVコールをかけたり、受けることができます。

- お申し込み不要で、国際電話サービスをご利用いただけます。

海外での利用

本機は世界対応ケータイに対応しています。お使いの電話番号をそのまま海外で利用できます。(別途お申し込みが必要)

- 世界対応ケータイのしくみ、使用できる国や地域、料金などの詳細については、ソフトバンクモバイルホームページ(http://www.softbank.jp)をご覧いただくか、お問い合わせ先(P.15-63)までご連絡ください。

緊急通報(110、119、118)発信について

ソフトバンク携帯電話(3G)から緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関(警察など)へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報をもとに算出した位置情報を通知します。

- ●お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- ●お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- ●「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
- ●国際ローミングを使用しているときは、緊急通報位置通知は利用できません。

以下の発信に制限のある機能を利用している場合でも、緊急通報の利用が可能です。

- 指定発信制限（P.2-23）
- キー操作ロック（P.4-4）
- 電波OFFモード（P.4-6）
- PIN1コード入力設定（P.4-2）

音声電話をかける

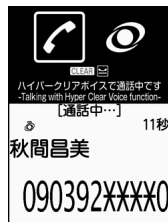
1 相手の電話番号をダイヤル

電話番号入力画面

■番号を挿入する場合
⇨◎で挿入したい位置を選択⇨番号を入力

■番号を削除する場合
⇨◎で削除したい番号を選択⇨CLEAR
CLEARを長押し（1秒以上）すると、選択した番号より左側の番号がすべて削除されます。

■番号をすべて入力し直す場合
⇨[終話]

2 [通話]

音声通話中画面

3 通話が終了したら[終話]

注意

- 通話中に[0]～[9]、[＊]、[＃]を押すと、相手側の受話口で「ピッ」と音が鳴ることがありますのでご注意ください。

補足

- 同一市内への通話でも、必ず市外局番からダイヤルしてください。
- 「ツーツー」という話中音が聞こえる場合は、相手が話し中です。
- 電話がかからないことを通知するガイダンスが聞こえる場合は、相手の携帯電話、PHSの電源が入っていない、または相手が電波の届かない場所にいます。
- 電話番号の通知をお願いするガイダンスが聞こえる場合は、電話番号を通知しておかけ直しください。
- 音声通話中に約15秒間ボタン操作が行われなかった場合、ディスプレイが消灯し省電力モードになります。
- ステレオイヤホンマイクなどを接続している場合には、閉じた状態でも通話をすることができます。

音声通話中に利用するボタン

受話音量調節	◎（長押し）または[マナー]／[カメラ]
通話保留	CLEAR

国際電話をかける

お申し込み不要で、国際電話サービスをご利用いただけます。

1 相手の電話番号をダイヤル ⇨ ⇨「国際電話発信」⇨◉

2 国番号を選択 ⇨◉ ⇨国際プレフィックスを選択 ⇨◉ ⇨

3 通話が終了したら

音声電話を受ける

1 音声電話がかかってきたら

2 通話が終了したら

補足

- 携帯電話から国際電話がかかってきた場合は、「国番号＋先頭の0を除いた電話番号」で着信します。

通話中に相手の声を録音する（音声メモ）

1 通話中に （長押し）

受話口から「ピッ」と音が鳴り、相手の声の録音が開始されます。
録音が終了する5秒前に「ピッ」と音が鳴り、録音が終了すると「ピッピッ」と音が鳴ります。
◉を押すか を長押し（1秒以上）すると録音を途中で終了することができます。

簡易留守録を利用する

音声電話／TVコールに出られないときに、かけてきた相手の用件を本機に録音／録画します。

簡易留守録を設定する

1 ◉ ⇨「設定」⇨◉ ⇨「着信」⇨◉ ⇨「簡易留守録」⇨◉

2 「ON」⇨◉ ⇨応答メッセージの種類を選択 ⇨◉

3 呼出時間を入力

補足

- 留守番電話サービスや転送電話サービスを同時に設定している場合は、留守番電話サービスや転送電話サービスの呼出時間よりも簡易留守録の呼出時間を短く設定してください。
- 待受画面でCLEARを長押し（1秒以上）しても簡易留守録を設定／解除することができます。
- 簡易留守録は、電源を切っている時、電波の届かない状態、電波OFFモードの時は使用できません。
このときは留守番電話サービスをご利用ください。留守番電話サービスについては、P.3-15を参照してください。

簡易留守録の設定中に電話がかかってきたとき

設定した呼出時間が経過すると簡易留守録が起動します。相手に応答メッセージを流したあと、相手のメッセージの録音／録画を開始します。
メッセージの録音／録画が終了すると待受画面に戻り、デスクトップアイコンと録音件数を示すアイコンが表示されます。

■録音／録画中に電話に出る場合
➡ ／◉

一時的に簡易留守録で応答する

簡易留守録を設定していなくても、かかってきた電話に簡易留守録で応答することができます。

1 着信中にCLEAR／

簡易留守録の録音／録画が開始されます。

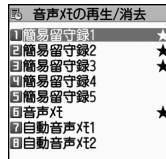
注意

- 録音／録画件数がいっぱいの場合、簡易留守録は起動しません。

補足

- 着信中に# を押しても簡易留守録で応答することができます。# で応答した場合は、マナーモードに設定されます。

録音／録画されたメッセージを再生する

1 ◎➡デスクトップアイコン（「 」／「 」）を選択➡◉

音声メモの再生／消去画面

メッセージが録音されている項目には「★」がつきます。

2 再生するメッセージを選択➡◉

補足

- 再生中のメッセージを消去する場合は、以下のように操作します。
メッセージ再生中に ➡「消去」➡◉➡「YES」➡◉

録音メッセージの再生中に利用するボタン

1つ前のメッセージの再生	
停止	◉／CLEAR
相手に音声電話をかける	
相手にTVコールをかける	

補足

- 待受画面でCLEARを押しても録音メッセージを再生できます。また、録音メッセージがなく、音声メモが登録されている場合、音声メモが再生されます。
- メニュー操作でメッセージを再生するには、以下のように操作します。
◉➡「ツール」➡◉➡「音声メモの再生／消去」➡◉

録画メッセージの再生中に利用するボタン

前後のメッセージの再生	◎
音量調節	◎または▯マナー／▯
一時停止／再開	◉
停止	CLEAR
相手に音声電話をかける	✆
相手にTVコールをかける	✉

補足

- メニュー操作でメッセージを再生するには、以下のように操作します。
  ◉➪「ツール」➪◉➪「動画メモの再生／消去」➪◉

もっと使いこなそう

便利な機能

音声電話の発信に関する機能

- 発信者番号の通知／非通知を設定する
- 市外局番や国番号(プレフィックス番号)をつける

(▶P.3-17)

国際電話の発信に関する機能

- 「+」を利用して国際電話をかける

(▶P.3-17)

音声電話の着信時に利用できる機能

- かかってきた電話を拒否する
- かかってきた電話を保留にする（応答保留）
- かかってきた電話を転送する
- かかってきた電話を留守番電話センターへ転送する

(▶P.3-17)

音声通話中に利用できる機能

- ハンズフリーで通話する
- 通話機（本機／Bluetooth®機器）を切り替える
- 相手の声を明瞭にする（ハイパークリアボイス）
- プッシュ信号を送信する

(▶P.3-17)

簡易留守録に関する機能

- 録音されたメッセージを消去する

(▶P.3-18)

設定

画面表示に関する設定

- 電話の発信時に表示する画像を設定する
- 電話の着信時に表示する画像／動画を設定する

(▶P.14-4)

着信時の動作に関する設定

- 着信音量を調節する
- 着信音を設定する
- メロディのランダム再生を着信音に設定する
- 着信を振動で知らせる
- 着信イルミネーションの点滅色を設定する
- 着信イルミネーションの点滅パターンを設定する
- 不在着信があるときに着信イルミネーションが点滅するように設定する
- 着信画面を設定する
- 着信時に電話帳に登録した画像を表示する

(▶P.14-8)

着信時の応答に関する設定

- ダイヤルボタンで電話に出られるように設定する
- ダイヤルボタンで着信音を止められるように設定する

(▶P.14-9)

音に関する設定

- 着信音や応答メッセージとして設定できる音声を録音する
- 録音した音声を再生する
- 録音した音声を消去する

(▶P.14-11)

イヤホンマイク接続時の動作に関する設定

- イヤホンマイク接続時に音が出る場所を設定する
- イヤホンマイク接続時に使うマイクを設定する
- イヤホンマイク接続時に自動で電話を受ける
- イヤホンマイクで電話をかけるときの電話番号を設定する

(▶P.14-11)

発信に関する設定

- 市外局番や国番号をプレフィックス番号として登録する
- プッシュ信号として送るダイヤルデータを登録する
- 「＊」以降をサブアドレスとして認識するように設定する

(▶P.14-12)

国際電話の発信に関する設定

- 自動変換する国際アクセス番号を変更する
- 国番号を変更する
- 国際アクセス番号を設定する

(▶P.14-13)

通話に関する設定

- 通話を再接続したときにアラームが鳴るように設定する
- 周囲の騒音を抑えて通話を明瞭にする
- 通話が切れそうなときにアラームで知らせる
- 相手の声の明瞭さを設定する
- 音声通話中に自動的に録音する
- 通話中の着信イルミネーションの点滅色を設定する
- 応答保留中に流れるガイダンスを設定する
- 本機を閉じたときに音が消えるように設定する
- 本機を閉じたときに通話を終了する

(▶P.14-13)

ボタンイルミネーションに関する設定

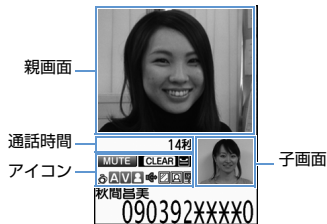
- 発着信時のイルミネーションを設定する
- 通話開始時のイルミネーションを設定する

(▶P.14-30)

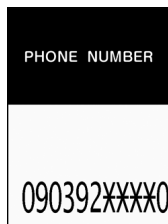
TVコール画面について

TVコール画面は以下の内容で構成されています。

親画面
通話時間
アイコン
子画面

TVコール画面のアイコンについて

アイコン	説明
MUTE	ミュート中（消音中）
CLEAR 保留 CLEAR 通話	CLEARで保留（通話中に表示） CLEARで通話（保留中に表示）
	ハイパークリアボイス（強め／ふつう）
A	音声送受信中／送受信失敗
V	映像送受信中／送受信失敗
	カメラ映像／代替画像送信中
	ハンズフリー ON／OFF
	ビジュアルチェック中
	撮影モード（人物／風景／接写）

TVコールをかける

1 相手の電話番号をダイヤル

電話番号入力画面

■番号を挿入する場合
⇨で挿入したい位置を選択⇨番号を入力

■番号を削除する場合
⇨で削除したい番号を選択⇨CLEAR
CLEARを長押し（1秒以上）すると、選択した番号より左側の番号がすべて削除されます。

■番号をすべて入力し直す場合
⇨

2

TVコール中画面

3 通話が終了したら

注意

- 通話中に0～9、＊、＃を押すと、相手側の受話口で「ピッ」と音が鳴ることがありますのでご注意ください。

補足

- 同一市内への通話でも、必ず市外局番からダイヤルしてください。
- 緊急通報（110、119、118）へTVコールをかけたときは、自動的に音声電話に切り替わります。
- TVコールがかからなかった場合は、接続できなかった理由が表示されます。
- 充電中に、外側カメラを使用したTVコールを行うと、本機の使用状況や温度状態によっては、まれに、カメラオフになることを通知するメッセージが表示され、自動的にカメラオフへ切り替わることがあります。
- ステレオイヤホンマイクなどを接続している場合には、閉じた状態でも通話をすることができます。

TVコール中に利用するボタン

受話音量調節	／（長押し）または マナー／
通話保留	CLEAR
親画面／子画面の表示切り替え※	（長押し） ・押すたびに、「相手側のカメラ映像」→「自分側のカメラ映像」→「相手側のカメラ映像のみ」→「自分側のカメラ映像のみ」の順に切り替わります。
外側カメラ／内側カメラの切り替え	 ・押すたびに外側カメラ／内側カメラが切り替わります。
送信するカメラ映像の拡大／縮小	
音声のミュート（消音）	またはマナー（長押し） ・もう一度押すと、解除されます。

※ 親画面の表示を説明しています。

TVコールを受ける

1 TVコールがかかってきたら

2 通話が終了したら

補足

- TVコール着信中にを押すと、代替画像を送信してTVコールを受けることができます。

3 電話

もっと使いこなそう

便利な機能

TVコールの発信に関する機能
- 発信者番号の通知／非通知を設定する
- 市外局番や国番号(プレフィックス番号)をつける

(▶P.3-17)

TVコールの着信時に利用できる機能
- かかってきた電話を拒否する
- かかってきた電話を保留にする(応答保留)
- かかってきた電話を転送する

(▶P.3-17)

TVコール中に利用できる機能
- ハンズフリーで通話する
- 通話機(本機／Bluetooth®機器)を切り替える
- 相手の声を明瞭にする(ハイパークリアボイス)
- TVコール中に自分の顔を確認する
- 映像の画質を設定する
- 画像の明るさを調整する
- 画像の色合いを切り替える
- 画像の色調を切り替える
- 撮影モードを切り替える
- バックライトの点灯方法を設定する

(▶P.3-17)

設定

画面表示に関する設定
- 電話の発信時に表示する画像を設定する
- 電話の着信時に表示する画像／動画を設定する

(▶P.14-4)

着信時の動作に関する設定
- 着信音量を調節する
- 着信音を設定する
- メロディのランダム再生を着信音に設定する
- 着信を振動で知らせる
- 着信イルミネーションの点滅色を設定する
- 着信イルミネーションの点滅パターンを設定する
- 不在着信があるときに着信イルミネーションが点滅するように設定する
- 着信画面を設定する
- 着信時に電話帳に登録した画像を表示する

(▶P.14-8)

着信時の応答に関する設定
- ダイヤルボタンで電話に出られるように設定する
- ダイヤルボタンで着信音を止められるように設定する

(▶P.14-9)

イヤホンマイク接続時の動作に関する設定
- イヤホンマイク接続時に音が出る場所を設定する
- イヤホンマイク接続時に自動で電話を受ける

(▶P.14-11)

発信に関する設定
- 市外局番や国番号をプレフィックス番号として登録する
- 「*」以降をサブアドレスとして認識するように設定する

(▶P.14-12)

通話に関する設定
- 通話を再接続したときにアラームが鳴るように設定する
- 周囲の騒音を抑えて通話を明瞭にする
- 通話が切れそうなときにアラームで知らせる
- 相手の声の明瞭さを設定する
- 通話中の着信イルミネーションの点滅色を設定する
- 応答保留中に流れるガイダンスを設定する
- 本機を閉じたときに音が消えるように設定する
- 本機を閉じたときに通話を終了する

(▶P.14-13)

TVコールに関する設定
- TVコール中に送信する画像を設定する
- TVコールに接続できなかったとき音声電話に切り替えて発信するように設定する
- 親画面に表示する映像を設定する
- 内側カメラの映像を左右反転する
- TVコール中は自動的にハンズフリーになるように設定する

(▶P.14-14)

ボタンイルミネーションに関する設定
- 発着信時のイルミネーションを設定する
- 通話開始時のイルミネーションを設定する

(▶P.14-30)

履歴を利用して電話をかける

発着信した相手の電話番号、日時の情報が履歴として保存されるので、過去に発着信した相手にかけ直すことができます。

履歴画面のアイコンについて

リダイヤル、発信履歴、着信履歴の画面には、履歴の種類を示すアイコンが表示されます。

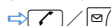
アイコン	説明
電話／不在／不在	音声電話の発着信／不在着信／未確認不在着信
INT'L 電話／INT'L 不在／INT'L 不在	国際音声電話の発着信／不在着信／未確認不在着信
電話／不在／不在	TVコールの発着信／不在着信／未確認不在着信
INT'L 電話／INT'L 不在／INT'L 不在	国際TVコールの発着信／不在着信／未確認不在着信
簡易／簡易	音声簡易留守録に音声が録音されているもの／TVコール簡易留守録に用件が録画されているもの
パケット	パケット通信の発信
GMT	「時刻補正」の設定にかかわらず、タイムゾーンが「GMT+9」以外のときの発着信

リダイヤル／着信履歴から電話をかける

1 ◎／◎

リダイヤル画面

着信履歴画面

2 リダイヤル／着信履歴を選択 ⇨ [発信]／[メール]

リダイヤル／着信履歴を選択し●を押すと、リダイヤル／着信履歴の詳細を確認することができます。

発信履歴から電話をかける

1 ●⇨「ユーザデータ」⇨●⇨「発信履歴」⇨●

発信履歴画面

2 発信履歴を選択 ⇨ [発信]／[メール]

発信履歴を選択し●を押すと、発信履歴の詳細を確認することができます。

不在着信の件数を確認する

1 ●⇨「ユーザデータ」⇨●⇨「着信履歴」⇨●

全着信の件数、不在着信の件数、不在着信のうち未確認の件数が表示されます。

2 「全着信」／「不在着信」⇨●

不在着信があるとき

着信イルミネーションが点滅します。

「不在／新着確認設定」を「ボイス」に設定しているときに、本機を閉じたままを押すと、相手の名前などを音声で確認することができます。

待受画面に表示される「不在着信あり」のデスクトップアイコンを選択し、◉を押して内容を確認するか、CLEARを長押し（1秒以上）すると、着信イルミネーションは消灯します。

通話時間／料金を確認する

前回および積算の通話時間と通話料金を確認できます。

ご契約の内容によっては、通話料金表示の機能が利用できないことがあります。

1 ◉⇨「設定」⇨◉⇨「時間／料金」⇨◉⇨「通話時間／料金」⇨◉

補足

- 表示される通話時間および通話料金はあくまで目安であり、実際の通話時間／料金とは異なる場合があります。また、ご契約の内容によっては、通話料金表示機能をご利用になれない場合があります。なお、通話料金に消費税は含まれておりません。
- 前回および積算の通話時間が「199時間59分59秒」を超えると、「0秒」に戻ってカウントします。

もっと使いこなそう

便利な機能

リダイヤル／発信履歴／着信履歴で利用できる機能

- 履歴の名前の文字サイズを切り替える
- 不在着信履歴の呼出時間を表示する
- 履歴を削除する

（▶P.3-19）

通話時間／料金の確認で利用できる機能

- 積算通話時間をリセットする
- 積算通話料金をリセットする

（▶P.3-19）

設定

着信時の動作に関する設定

- 不在着信があるときに着信イルミネーションが点滅するように設定する

（▶P.14-9）

通話情報の確認に関する設定

- を押したときの不在着信を電子音で通知する
- を押したときの不在着信を声で通知する
- 履歴画面の名前／電話番号／メールアドレスの文字色を変更する

（▶P.14-10）

通話料金に関する設定

- 積算通話料金の自動リセットを設定する

（▶P.14-14）

ボタンイルミネーションに関する設定

- 不在着信があるときのイルミネーションを設定する

（▶P.14-30）

少ないボタン操作で電話をかける

メモリ番号「000」～「009」に登録している電話帳には、0～9と[通話]を押すだけで電話をかけることができます。

- 電話帳に複数の電話番号が登録されている場合は、先頭の電話番号に電話がかかります。

1 0～9⇨[通話]／[メール]

ともでんから電話をかける

よく使う電話帳をともでんに登録すると、電話番号やメールアドレスが探しやすくなります。

- シークレット専用モード中は利用できません。
- シークレットモード中は利用できますが、シークレットデータとして登録している電話帳をともでんに登録することはできません。

ともでんに登録する

1 [通話]

ともでん画面

2 [十字キー]で登録するタブを選択⇨[メール]▶

▶電話帳を検索してともでんに登録する場合
「電話帳参照」⇨● ⇨電話帳を検索⇨目的の電話帳を選択⇨●

▶電話帳を登録してからともでんに登録する場合
「直接入力」⇨● ⇨電話帳を登録⇨[メール]

3 登録する電話番号／メールアドレスを選択⇨●

チェックボックスが選択状態になっていると、他の電話番号またはメールアドレスはグレー表示され、チェックボックスを選択できません。変更する場合はチェックボックスの選択を一度解除してから行ってください。

4 [メール]

ともでんから電話をかける／メールを送信する

1 [通話]

2 [十字キー]で相手を選択⇨「電話する」／「S!メールする」／「SMSする」⇨●

補足

- ともでん画面で1～0を押して相手を選択することもできます。

もっと使いこなそう

便利な機能

スピードダイヤルに関する機能

- ともでんの電話帳を解除する
- ともでんの画像を変更する
- ともでんの登録メンバー全員にS!メールを送信する

(▶P.3-19)

世界対応ケータイを利用する

日本で使用している本機の電話番号をそのまま海外でご利用いただけます。

● 世界対応ケータイのしくみ、使用できる国や地域、料金などの詳細については、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）をご覧いただくか、お問い合わせ先（P.15-63）までご連絡ください。
● 世界対応ケータイを利用するには別途ご契約が必要です。

滞在国から滞在国以外に電話をかける

1 0（長押し）

「+」が入力されます。

2 国番号、地域番号（市外局番）の先頭の「0」を除いた電話番号をダイヤル ⇨ ✆

補足

• イタリアの一般電話にかける場合には、電話番号の先頭の「0」を付けてください。

滞在国の一般電話／携帯電話にかける

国番号を入力したり、相手の地域番号（市外局番）の先頭の「0」を省く必要はありません。

1 電話番号を全桁ダイヤル ⇨ ✆

もっと使いこなそう

設定

世界対応ケータイに関する設定

● 接続する通信事業者を設定する
● 通信事業者を再検索する
● 優先的に接続する通信事業者を設定する
● ネットワークを切り替える
● 世界対応ケータイ利用中の通信事業者名を表示する

（▶P.14-14）

オプションサービスを利用する

本機では以下のオプションサービスが利用できます。

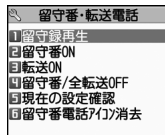
転送電話サービス	かかってきた電話を、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話サービス	電話に出ることのできなかったときなどに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりすることができます。 電源が入っていない、あるいは圏外にいたために受けられなかった着信をSMSでお知らせすることもできます（着信お知らせ機能）。
割込通話サービス※	今まで話していた相手を保留にし、かかってきた電話を受けることができます。通話相手の切り替えもできます。
グループ通話サービス※	通話中に別の相手に電話をかけて複数の相手と通話ができます。
発着信規制サービス	電話やSMSの発信や着信を制限することができます。
発信者番号通知サービス	自分の電話番号を相手に通知するかどうかを選択することができます。

※ 別途お申し込みが必要です。

転送電話サービスを開始する

〈例〉「呼出あり」で転送電話サービスを設定する

1 ◉⇨「設定」⇨◉⇨「通話サービス」⇨◉⇨「留守番・転送電話」⇨◉

留守番・転送電話
1 留守録再生
2 留守番ON
3 転送ON
4 留守番/全転送OFF
5 現在の設定確認
6 留守番電話アイコン消去

留守番・転送電話画面

2 「転送ON」⇨◉⇨「YES」⇨◉⇨「音声／TVコール」／「音声」／「TVコール」⇨◉▶

▶**電話番号を直接入力する場合**
電話番号を入力⇨◉

▶**電話帳から電話番号を入力する場合**
Ⓢ⇨電話帳を検索⇨電話帳を選択⇨◉⇨電話番号を選択⇨◉（2回）

3 「呼出あり」⇨◉⇨呼び出し時間を選択⇨◉

着信音を鳴らさずに転送先に転送する場合は、「呼出なし」を選択し◉を押します。

補足

- 転送電話サービス設定中に着信があったときは、[✓]を押すと、そのまま通話できます。「呼出なし」で設定しているときは、着信音は鳴らず、転送先に転送されます。
- 転送電話サービスと留守番電話サービスを同時に設定することはできません。ただし、転送電話サービスの「TVコール」と留守番電話サービスは同時に設定できます。
- すでに留守番電話サービスが設定されているときに転送電話サービスを設定すると、留守番電話サービスは解除されます。

留守番電話サービスを開始する

〈例〉「呼出あり」で留守番電話サービスを設定する

1 【留守番・転送電話画面】で「留守番ON」⇨◉⇨「YES」⇨◉

2 「呼出あり」⇨◉⇨呼び出し時間を選択⇨◉

着信音を鳴らさずに留守番電話センターに転送する場合は、「呼出なし」を選択し◉を押します。

補足

- 留守番電話サービス設定中に着信があったときは、[通話キー]を押すと、そのまま通話できます。「呼出なし」で設定しているときは、着信音は鳴らず、留守番電話センターに転送されます。
- 留守番電話サービスと転送電話サービスを同時に設定することはできません。ただし、転送電話サービスの「TVコール」と留守番電話サービスは同時に設定できます。
- すでに転送電話サービスが設定されているときに留守番電話サービスを設定すると、転送電話サービスは解除されます。

着信お知らせ機能

留守番電話サービスの設定中に、電波の届かない場所や電源が入っていなかったために受けられなかった着信を、SMSでお知らせします。

1 [1] [4] [1] [4] [通話キー]
音声ガイダンスに従って設定してください。

伝言メッセージを聞く

1 【留守番・転送電話画面】で「留守録再生」⇨● ⇨「YES」⇨●

補足

- 1416に電話をかけて伝言メッセージを聞くこともできます。

転送電話／留守番電話サービスを停止する

1 【留守番・転送電話画面】で「留守番／全転送OFF」⇨● ⇨「YES」⇨●

もっと使いこなそう

便利な機能

転送電話／留守番電話で利用できる機能

- 待受画面に表示されている「留守番電話あり」のアイコンを消去する
- 転送電話／留守番電話サービスの設定状況を確認する

（▶P.3-20）

割込通話サービスで利用できる機能

- 割込通話サービスを設定する
- 通話中にかかってきた電話を受ける
- 割込通話サービスの設定状況を確認する

（▶P.3-20）

グループ通話サービスで利用できる機能

- 通話中の電話を保留にして別の相手に電話をかける
- 相手を切り替えながら通話する
- 複数の相手と同時に通話する
- 特定の相手と通話する
- 特定の相手との通話を切断する

（▶P.3-20）

発着信規制サービスで利用できる機能

- 電話／SMSの発着信を規制する
- 電話／SMSの発着信規制を停止する
- 発着信規制サービスの設定状況を確認する

（▶P.3-21）

発信者番号通知サービスで利用できる機能

- 電話番号の通知／非通知を事前に設定する
- 発信者番号通知サービスの設定状況を確認する

（▶P.3-21）

音声電話／TVコールの発信に関する機能

開始画面はここから

【電話番号入力画面】..P.3-3

発信者番号の通知／非通知を設定する

【電話番号入力画面】 ⇨ ⇨「発信者番号通知」⇨◉⇨「通知しない」／「通知する」／「設定消去」 ⇨◉⇨ ／

- 電話番号の前に「186」／「184」をダイヤルしても発信者番号の通知／非通知を設定できます。「186」をつけると発信者番号を通知します。「184」をつけると発信者番号を通知しません。
- 電話帳、リダイヤル、発信履歴、着信履歴の詳細画面から発信者番号通知を設定することもできます。

市外局番や国番号（プレフィックス番号）をつける

【電話番号入力画面】 ⇨ ⇨「プレフィックス」⇨◉⇨目的の項目を選択 ⇨◉⇨ ／

- 市外局番や国番号をあらかじめ登録しておき、発信時に簡単に付加することができます。
- 電話帳、リダイヤル、発信履歴、着信履歴の詳細画面からプレフィックス番号をつけることもできます。
- お買い上げ時には、プレフィックス番号として「国際発信」「184」「186」が登録されています。

国際電話の発信に関する機能

「＋」を利用して国際電話をかける

0（長押し） ⇨国番号をダイヤル ⇨地域番号（市外局番）をダイヤル ⇨相手の電話番号をダイヤル ⇨ ⇨「発信」 ⇨◉

- 0を長押し（1秒以上）すると「＋」が入力され、「自動変換機能設定」で設定した国際アクセス番号に置き換わります。

音声電話／TVコールの着信に関する機能

音声電話／TVコールの着信時に利用できる機能

かかってきた電話を拒否する

電話がかかってきたら ⇨「着信拒否」 ⇨◉

かかってきた電話を保留にする（応答保留）

電話がかかってきたら ⇨電話に出られるようになったら

- 保留中の電話をそのまま切る場合は、 を押します。

かかってきた電話を転送する

電話がかかってきたら ⇨「着信転送」 ⇨◉

- 「留守番・転送電話」で転送電話を開始しているときに、動作します。

音声電話の着信時に利用できる機能

かかってきた電話を留守番電話センターへ転送する

電話がかかってきたら ⇨「着信転送」 ⇨◉

- 「留守番・転送電話」で留守番電話を開始しているときに、動作します。

音声電話／TVコールの通話に関する機能

開始画面はここから

【音声通話中画面】..P.3-3
【TVコール中画面】..P.3-8

音声通話中／TVコール中に利用できる機能

ハンズフリーで通話する

【音声通話中画面】／【TVコール中画面】 ⇨

- 再度 を押すと、ハンズフリーを解除できます。

通話機（本機／Bluetooth®機器）を切り替える

【音声通話中画面】／【TVコール中画面】➡️📷➡️「通話機切替」➡️◉

音声通話中は✓を長押し（1秒以上）しても切り替えることができます。

相手の声を明瞭にする（ハイパークリアボイス）

【音声通話中画面】／【TVコール中画面】➡️☒

☒を押すごとに（強め）→ Off（OFF）→（ふつう）と切り替わります。

ハンズフリーが「ON」の場合や、ステレオイヤホンマイクなどの外部機器に接続している場合は利用できません。

音声通話中に利用できる機能

プッシュ信号を送信する

【音声通話中画面】➡️📱（2回）➡️「設定」➡️◉➡️「発信」➡️◉➡️「ポーズダイヤル」➡️◉（3回）

- ダイヤルデータをまとめて送信する場合
  ➡️◎（長押し）➡️「一括送出」➡️◉

✓を押すたびに、p（ポーズ）までのダイヤルデータが送信されます。

プッシュ信号はあらかじめ登録しておいてください（P.14-12）。

TVコール中に利用できる機能

TVコール中に自分の顔を確認する

【TVコール中画面】➡️📷➡️「ビジュアルチェック」➡️◉

ビジュアルチェック中は「☒」が表示され、相手には代替画像が送信されます。

ビジュアルチェックを終了する場合は以下のように操作します。

【TVコール中画面】➡️📷➡️「ビジュアルチェック終了」➡️◉

映像の画質を設定する

【TVコール中画面】➡️📷➡️「TVコール設定」➡️◉➡️「画質設定」➡️◉➡️画質を選択➡️◉

カメラ映像の場合のみ利用できます。

画像の明るさを調整する

【TVコール中画面】➡️📷➡️「TVコール設定」➡️◉➡️「明るさ調節」➡️◉➡️レベルを選択➡️◉

カメラ映像の場合のみ利用できます。

画像の色合いを切り替える

【TVコール中画面】➡️📷➡️「TVコール設定」➡️◉➡️「ホワイトバランス設定」➡️◉➡️色合いを選択➡️◉

カメラ映像の場合のみ利用できます。

画像の色調を切り替える

【TVコール中画面】➡️📷➡️「TVコール設定」➡️◉➡️「色調切替」➡️◉➡️色調を選択➡️◉

カメラ映像の場合のみ利用できます。

撮影モードを切り替える

【TVコール中画面】➡️📷➡️「TVコール設定」➡️◉➡️「撮影モード選択」➡️◉➡️撮影モードを選択➡️◉

外側カメラ映像の場合のみ利用できます。

バックライトの点灯方法を設定する

【TVコール中画面】➡️📷➡️「照明設定」➡️◉➡️「常時点灯」／「通常時の設定と同じ」➡️◉

簡易留守録に関する機能

開始画面はここから

【音声メモの再生／消去画面】........................ P.3-5

録音されたメッセージを消去する

【音声メモの再生／消去画面】➡️消去するメッセージを選択➡️📷➡️「1件消去」／「簡易留守録全消去」／「全消去」➡️◉➡️「YES」➡️◉

「全消去」を選択すると、音声メモも消去されます。

通話情報の確認に関する機能

開始画面はここから

【リダイヤル画面】..P.3-11
【発信履歴画面】..P.3-11
【着信履歴画面】..P.3-11

リダイヤル／発信履歴／着信履歴で利用できる機能

履歴の名前の文字サイズを切り替える

【リダイヤル画面】／【発信履歴画面】／【着信履歴画面】⇨ ⇨「表示設定」⇨◉⇨「標準表示」／「拡大表示」⇨◉

不在着信履歴の呼出時間を表示する

【着信履歴画面】⇨ ⇨「呼出時間表示」⇨◉

履歴を削除する

【リダイヤル画面】／【発信履歴画面】／【着信履歴画面】⇨ ⇨「削除」⇨◉

- 1件削除の場合
  ⇨「1件削除」⇨◉⇨「YES」⇨◉
- 選択削除の場合
  ⇨「選択削除」⇨◉⇨削除する履歴を選択⇨◉⇨ ⇨「YES」⇨◉
- 全削除の場合
  ⇨「全削除」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」⇨◉

リダイヤル画面／発信履歴画面から「全削除」を行うと、リダイヤルと発信履歴の両方がすべて削除されます。

通話時間／料金の確認で利用できる機能

積算通話時間をリセットする

◉⇨「設定」⇨◉⇨「時間／料金」⇨◉⇨「積算リセット」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「積算時間リセット」⇨◉⇨「YES」⇨◉

積算通話料金をリセットする

◉⇨「設定」⇨◉⇨「時間／料金」⇨◉⇨「積算リセット」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「積算料金リセット」⇨◉⇨「YES」⇨◉⇨PIN2コードを入力⇨◉

スピードダイヤルに関する機能

開始画面はここから

【ともでん画面】..P.3-13

ともでんの電話帳を解除する

【ともでん画面】⇨ で目的のタブを表示⇨

- 1件解除の場合
  ⇨「1件解除」⇨◉⇨「YES」⇨◉
- 全解除の場合
  ⇨「全解除」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」⇨◉

ともでんの画像を変更する

【ともでん画面】⇨ で目的のタブを表示⇨ ⇨「画像変更」⇨◉⇨フォルダを選択⇨◉⇨目的の画像を選択⇨◉

ともでんの登録メンバー全員にS!メールを送信する

【ともでん画面】⇨ ⇨「S!メール一斉送信」⇨◉⇨S!メールを作成⇨

オプションサービスに関する機能

開始画面はここから

転送電話／留守番電話で利用できる機能

待受画面に表示されている「留守番電話あり」のアイコンを消去する

【留守番・転送電話画面】➡「留守番電話アイコン消去」➡◉➡「YES」➡◉

転送電話／留守番電話サービスの設定状況を確認する

【留守番・転送電話画面】➡「現在の設定確認」➡◉

割込通話サービスで利用できる機能

割込通話サービスを設定する

◉➡「設定」➡◉➡「通話サービス」➡◉➡「割込通話」➡◉➡「ON」／「OFF」➡◉➡「YES」➡◉

通話中にかかってきた電話を受ける

【音声通話中画面】➡割り込み音が聞こえたら[通話]

- ◉を押すたびに通話する相手を切り替えることができます。

割込通話サービスの設定状況を確認する

◉➡「設定」➡◉➡「通話サービス」➡◉➡「割込通話」➡◉➡「現在の設定確認」➡◉

グループ通話サービスで利用できる機能

通話中の電話を保留にして別の相手に電話をかける

【音声通話中画面】➡[CLEAR]➡電話番号を入力➡[通話]

- 電話帳から電話をかける場合は、◎／◎を押して電話帳を検索し、目的の電話番号を選択して[通話]を押します。
- リダイヤル／着信履歴から電話をかける場合は、◎／◎を押して電話番号／名前を選択し、[通話]を押します。

相手を切り替えながら通話する

【音声通話中画面】➡◉

- ◉を押すたびに通話する相手を切り替えることができます。

複数の相手と同時に通話する

【音声通話中画面】➡切り替え通話中に[メニュー]➡「すべてと通話」➡◉

特定の相手と通話する

【音声通話中画面】➡同時通話中に[メニュー]➡「通話相手を選択」➡◉➡通話する相手を選択➡◉

- 選択した相手以外の通話は保留となります。

特定の相手との通話を切断する

【音声通話中画面】➡同時通話中に[メニュー]➡「切断相手を選択」➡◉➡切断する相手を選択➡◉

発着信規制サービスで利用できる機能

電話／SMSの発着信を規制する

◉➡「設定」➡◉➡「通話サービス」➡◉➡「発着信規制」➡◉➡「発信規制」／「着信規制」➡◉➡規制項目を選択➡◉➡「YES」➡◉➡交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）を入力➡◉

- 発着信規制を設定しても、緊急通報（110、119、118）へは電話をかけることができます。
- 発着信規制サービスの「全発信規制」または「全着信規制」を設定中は、転送電話／留守番電話サービスをご利用になれません（転送電話／留守番電話サービスのいずれかが設定されている場合は、設定されている音声電話／TVコール以外の規制のみ設定できます）。
- 入力を3回続けて間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。この場合、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）の変更が必要となりますので、ご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先（P.15-63）までご連絡ください。

電話／SMSの発着信規制を停止する

◉➡「設定」➡◉➡「通話サービス」➡◉➡「発着信規制」➡◉➡「規制全停止」➡◉➡「YES」➡◉➡交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）を入力➡◉

発着信規制サービスの設定状況を確認する

◉➡「設定」➡◉➡「通話サービス」➡◉➡「発着信規制」➡◉➡「現在の設定確認」➡◉➡目的の規制項目を選択➡◉

発信者番号通知サービスで利用できる機能

電話番号の通知／非通知を事前に設定する

◉➡「設定」➡◉➡「通話サービス」➡◉➡「発信者番号通知」➡◉➡「発信者番号通知設定」➡◉➡「通知する」／「通知しない」➡◉➡「YES」➡◉

発信者番号通知サービスの設定状況を確認する

◉➡「設定」➡◉➡「通話サービス」➡◉➡「発信者番号通知」➡◉➡「現在の設定確認」➡◉

セキュリティ

4

PIN1コード入力を設定する

電源を入れたときにPIN1コードの入力による認証を行うように設定します。

1 ◉⇨「設定」⇨◉⇨「セキュリティ設定」⇨◉⇨「PIN設定」⇨◉

2 端末暗証番号を入力⇨◉

3 「PIN1コード入力設定」⇨◉⇨「ON」⇨◉⇨PIN1コードを入力⇨◉

PIN1／PIN2コードを変更する

● PIN1コードを変更するには、「PIN1コード入力設定」を「ON」に設定してください。

1 ◉⇨「設定」⇨◉⇨「セキュリティ設定」⇨◉⇨「PIN設定」⇨◉

2 端末暗証番号を入力⇨◉

3 「PIN1コード変更」／「PIN2コード変更」⇨◉

4 現在のPIN1／PIN2コードを入力⇨◉

5 新しいPIN1／PIN2コードを入力⇨◉⇨もう一度新しいPIN1／PIN2コードを入力⇨◉

ダイヤルロックを設定する

ほかの人が使用できないようにダイヤルをロックすることができます。

1 ◉⇨「設定」⇨◉⇨「セキュリティ設定」⇨◉⇨「機能別ロック」⇨◉

2 端末暗証番号を入力⇨◉

3 「ダイヤルロック」⇨◉

補足

- ダイヤルロック中でも、以下の操作はできます。
  – 電源のON／OFF
  – 緊急通報（110、119、118）へ電話をかける
  – 音声電話／TVコールの着信を受ける

ダイヤルロックを解除する

1 ダイヤルロック設定中⇨端末暗証番号を入力⇨◉

端末暗証番号の入力を間違えた場合は、[—]を押してから正しい端末暗証番号を入力してください。

補足

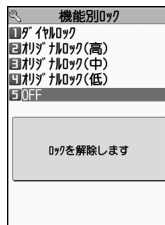
- ダイヤルロックの解除に5回続けて失敗すると、本機の電源がOFFになります。電源を入れ、正しい端末暗証番号を入力すると、ダイヤルロックを解除することができます。

オリジナルロックを設定する

メールや電話帳などの個人情報を利用する機能にロックをかけて、ほかの人にそれらの情報を見られたり、操作されたりすることを防ぎます。また、制限する機能をカスタマイズすることもできます。

● ICカードロックと電話リモートロックについては、P.11-3、P.11-4を参照してください。

オリジナルロックを有効にする

1 ◉⇨「設定」⇨◉⇨「セキュリティ設定」⇨◉⇨「機能別ロック」⇨◉

2 端末暗証番号を入力⇨◉

ロック機能選択画面

3 「オリジナルロック（高）」～「オリジナルロック（低）」⇨◉

ロックの対象となっている機能やデータにロックがかかります。

補足

- オリジナルロックのタイトルを変更する場合は、以下のように操作します。
  【ロック機能選択画面】で目的の項目を選択⇨[📷]⇨「タイトル編集」⇨◉⇨タイトルを編集⇨◉

オリジナルロック設定中の動作

ロック対象の機能やデータを利用しようとすると、端末暗証番号の入力画面が表示されます。端末暗証番号を入力すると一時的にロックが無効になり、ロック対象の機能やデータを利用できるようになります。待受画面に戻ると、再度ロックが有効になります。

注意

- 「発信・メール送信」と「着信・メール受信表示」の機能は一時解除して利用することはできません。

ロックの対象をカスタマイズする

目的や用途に応じてロックする機能やデータをカスタマイズすることができます。

・ロックが設定されている項目には以下のアイコンが表示されます。

  [鍵]：いずれかの項目がロックの対象となっているカテゴリー
  [ALL]：すべての項目がロックの対象となっているカテゴリー

機能／データごとにカスタマイズする

1 【ロック機能選択画面】で目的のオリジナルロックを選択➡✉

2 設定を変更したいカテゴリーを選択➡◉

3 設定を変更したいグループを選択➡◉

4 ロックの対象とする機能を選択➡◉
ロックの対象となります。もう一度◉を押すと、選択を解除できます。
目的の機能を選択できるまで同じ操作を繰り返します。

■すべての機能を選択／解除する場合
➡📷➡「全選択」／「全選択解除」➡◉

5 ✉（3回）

カテゴリー／グループごとにカスタマイズする

1 【ロック機能選択画面】で目的のオリジナルロックを選択➡✉

2 設定を変更したいカテゴリーを選択（➡◉➡設定を変更したいグループを選択）

3 📷➡「グループ選択」➡◉
ロックの対象となります。📷➡「グループ解除」➡◉を押すと、選択を解除できます。

■すべてのカテゴリー／グループ内の機能を選択／解除する場合
➡📷➡「全グループ選択」／「全グループ解除」➡◉

4 ✉（➡✉）

ボタン操作を自動的にロックする

本機を閉じたときや、何も操作しない状態が一定時間経ったとき、ボタン操作ができないように自動的にロックをかけます。

キー操作ロックを設定する

1 ◉➡「設定」➡◉➡「セキュリティ設定」➡◉➡「キー操作ロック」➡◉

2 端末暗証番号を入力➡◉▶

▶本機を閉じたときにロックする場合
「クローズ時」➡◉➡「ON」➡◉

▶操作しない状態が一定時間経ったときにロックする場合
「タイマー」➡◉➡ロックがかかるまでの時間を選択➡◉

3 ✉

キー操作ロック中の動作

電話の応答、電源のON／OFF以外のボタン操作ができなくなります。
電話の着信時やアラーム通知時など、ボタン操作ができる場合は、画面の下部に「🔓」が表示されます。

補足
- キー操作ロック中でも、緊急通報（110、119、118）へ電話をかけることができます。

キー操作ロックを一時解除する

1 キー操作ロック中に端末暗証番号を入力➡◉

安心遠隔ロックを利用する

本機を紛失したときなど、パソコンや他の携帯電話からの遠隔操作で、本機の操作をロックすることができ、電源を入れる以外の操作ができなくなります。
「安心遠隔ロック」の詳細は、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www. softbank.jp）または本機からMy SoftBankへアクセスし、ご覧ください。
本機からMy SoftBankへアクセスするには以下のように操作します。
Y!➡「メニューリスト」➡◉➡「My SoftBank」➡◉

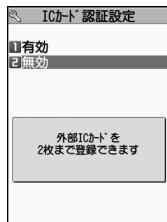
4 セキュリティ

ICカード認証機能を利用する

FeliCaに対応した非接触ICカード（外部ICカード）に重ね合わせるだけで、ダイヤルロックやキー操作ロックを解除したり、端末暗証番号を入力せずにユーザ認証ができるようにします。

- ICカードロック設定中でも、ICカード認証機能を利用することができます。
- 非接触ICカードを2枚まで登録できます。

ICカード認証機能を有効にする

1 ◉⇨「設定」⇨◉⇨「セキュリティ設定」⇨◉⇨「ICカード認証設定」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉

ICカード認証設定画面

2 「有効」⇨◉⇨「OK」⇨◉

■登録済みの非接触ICカードを有効にする場合
⇨「有効」⇨◉

3 非接触ICカードを本機の マークに重ね合わせる

登録されると画面上の が消えます。

補足

- ICカード認証機能を無効にする場合は、以下のように操作します。
  【ICカード認証設定画面】で「無効」⇨◉⇨「YES」／「NO」⇨◉
  登録されている非接触ICカードのデータをすべて削除する場合は「YES」を、削除しない場合は「NO」を選択します。

ICカードを登録する

1 【ICカード認証設定画面】で ⇨「外部ICカード登録」⇨◉

2 非接触ICカードを本機の マークに重ね合わせる

登録されると画面上の が消えます。

補足

- ICカードの登録を削除する場合は、以下のように操作します。
  【ICカード認証設定画面】で ⇨「外部ICカード削除」⇨◉⇨削除するICカードを選択⇨◉⇨ ⇨「YES」⇨◉

4 セキュリティ

電話番号非通知の電話を受けない

電話番号を通知してこない電話の着信許可／拒否を、非通知理由ごとに設定します。

1 ◉➪「設定」➪◉➪「セキュリティ設定」➪◉➪「非通知着信設定」➪◉

2 端末暗証番号を入力➪◉

3 「通知不可能」／「公衆電話」／「非通知設定」➪◉

4 「拒否」➪◉

補足

- 着信を許可する場合は、操作 4 で以下のように操作します。
  「許可」➪◉➪「着信音」／「着信画面」➪◉➪種別を選択➪◉（➪フォルダを選択➪◉）➪目的の着信音／着信画面を選択➪◉

電話帳に登録していない相手からの電話を受けない

1 ◉➪「設定」➪◉➪「セキュリティ設定」➪◉➪「登録外着信拒否」➪◉

2 端末暗証番号を入力➪◉

3 「拒否」➪◉

注意

- 「呼出時間表示設定」（P.4-6）の「無音時間設定」を「ON」に設定している場合は、設定できません。

補足

- 着信を許可する場合は、操作 3 で「許可」を選択し◉を押します。

電話帳に登録していない相手の着信音を無音にする

電話帳に登録されていない相手から電話がかかってきたとき、呼出動作が開始されるまでの時間を設定します（無音時間設定）。「時間内不在着信表示」を「表示しない」にすると、呼出動作が短い迷惑電話などが着信履歴に表示されないため、誤った発信を防ぐことができます。

1 ◉➪「設定」➪◉➪「着信」➪◉➪「呼出時間表示設定」➪◉

2 「無音時間設定」➪◉➪「ON」➪◉➪呼出動作を開始するまでの時間を入力

3 「時間内不在着信表示」➪◉➪「表示する」／「表示しない」➪◉

注意

- 「登録外着信拒否」（P.4-6）を「拒否」に設定している場合は、「無音時間設定」は設定できません。

補足

- シークレットデータの電話帳の相手から着信があった場合は、「無音時間設定」を「OFF」として電話番号のみ表示されます。
- 「無音時間設定」を「OFF」にすると、0秒で呼び出し動作が開始されます。

電波OFFモードを設定する

電話の発着信、メールの送受信、Yahoo!ケータイなどの利用ができないように電波OFFモードを設定します。

1 ◉➪「設定」➪◉➪「セキュリティ設定」➪◉➪「電波OFFモード」➪◉➪「YES」➪◉

解除する場合は、同じ操作を繰り返します。

補足

- 電波OFFモード中でも、緊急通報（110、119、118）へ電話をかけることができます。

シークレットモードを設定／解除する

シークレットデータの電話帳やスケジュール、シークレットフォルダに保管した各データは、通常のモードでは表示されなくなります。シークレットモードにすると、シークレットデータも含めたすべてのデータを表示できます。シークレット専用モードにすると、電話帳とスケジュールはシークレットデータのみ表示され、画像、動画、受信メール、送信メール、Yahoo!ケータイのブックマーク、PCサイトブラウザのブックマークは、シークレットデータを含むすべてのデータが表示されます。

シークレットモード／シークレット専用モードを設定する

1 ◉⇨「設定」⇨◉⇨「セキュリティ設定」⇨◉⇨「シークレットモード」／「シークレット専用モード」⇨◉

2 端末暗証番号を入力⇨◉

シークレットモード／シークレット専用モードを解除する

1 待受画面で［⌐］

各種データを表示できないようにする

ほかの人に見られたくない画像や動画、メールなどのデータをシークレットフォルダに保管しておくと、シークレットモードまたはシークレット専用モード以外では表示されなくなります。

- シークレットフォルダに保管できるデータは、画像、動画、受信メール、送信メール、Yahoo!ケータイのブックマーク、PCサイトブラウザのブックマークです。
- メモリカードまたは USIM カードに保管されているデータをシークレットフォルダに保管することはできません。
- データフォルダ内のシークレットフォルダに保存できる容量は、以下のとおりです。
  - ・マイピクチャ：約4Mバイト
  - ・ムービー：約10Mバイト

シークレットフォルダに保管する

1 シークレットモード／シークレット専用モードにする

2 各種データの一覧画面で目的のデータを選択⇨［📷］⇨「シークレットに保管」⇨◉

シークレットフォルダのデータを通常のデータに戻す

1 シークレットモード／シークレット専用モードにする

2 各種データのフォルダ一覧画面で「シークレット」⇨◉

3 元に戻すデータを選択⇨［📷］⇨「シークレットから出す」⇨◉

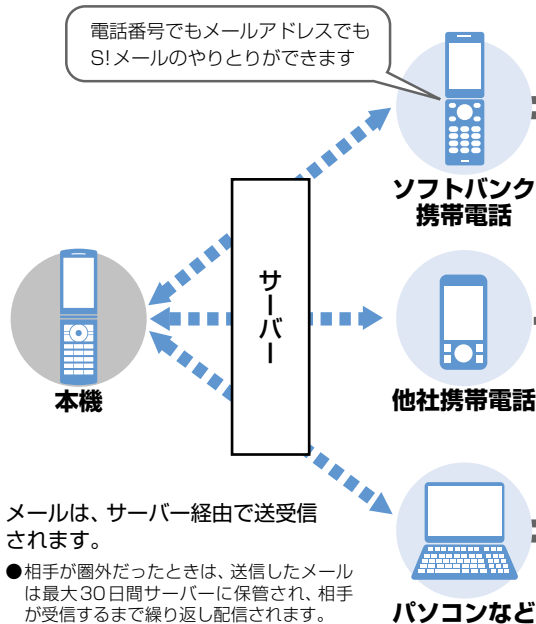
4 保存するフォルダを選択⇨◉

補足

- シークレットフォルダに保管したデータは、利用できる機能が制限されます。

メール

メールについて

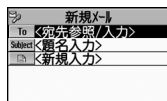
本機では以下のようにメールを利用することができます。

メールは、サーバー経由で送受信されます。

●相手が圏外だったときは、送信したメールは最大30日間サーバーに保管され、相手が受信するまで繰り返し配信されます。

補足

- 添付ファイルを含めて最大2MバイトまでのS! メール／PC メールを送受信することができます。大きな画像や複数のファイルの送受信を行う場合、送受信に時間がかかる場合があります。また、お客様のご契約内容により通信料が高額になる場合がありますので、ご注意ください。

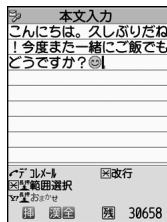
S!メールを送信する

1 ✉（長押し）

S!メール作成画面

2 「To」➡●➡「直接編集」➡●➡メールアドレスを入力➡●

続けて宛先を追加する場合は、「To」を選択し●を押して同じ操作を繰り返します。宛先を追加したら✉を押します。

3 「Subject」➡●➡題名を入力➡●

4 「📄」➡●➡本文を入力➡●

S!メール本文入力画面

5 ✉

■ 送信を中止する場合

➡「パケット通信開始」が表示されているときに●／送信中画面でY!

■ 再送信の確認メッセージが表示された場合

➡「YES」➡●

補足

- 宛先は、To、Cc、Bccあわせて20件になるまで追加できます。

デコレメールを作成する

本文の文字色や文字サイズ、背景色などを変更したり、文字を動かしたり、画像を挿入したりして、表現力豊かなS!メールを作成することができます。

〈例〉 文字サイズ変更／背景色変更／画像挿入／文字点滅

1 【S!メール本文入力画面】で✎➡「AA」➡●➡文字サイズを選択➡●➡本文を入力➡●

2 「▦」➡●➡✣で背景色を選択➡●

背景色を選択中に✉を押すと、25色パレット／256色パレットが切り替わります。

3 「🖼」➡●➡フォルダを選択➡●➡挿入する画像を選択➡●

■ サイズの大きい画像ファイルを挿入する場合

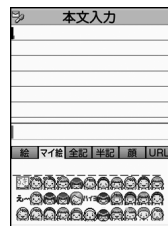
➡「そのまま挿入」／「SubQCIF縮小挿入」➡●（➡画像を確認➡●）

4 「A」➡●➡「A開始」➡●➡点滅させる文字を入力➡●➡「A」➡●➡「A終了」➡●

5 📷➡●

マイ絵文字を入力する

1 【S!メール本文入力画面】でY!

2 ✉／Y!でタブを切り替えて「マイ絵」を選択

マイ絵文字入力画面

3 ✣でマイ絵文字を選択➡●

4 CLEAR

S!メール本文入力画面に戻ります。

予測変換を利用する

予測変換を利用して簡単にマイ絵文字を入力することができます。

〈例〉「おはよ」のマイ絵文字を入力する

1 【S! メール本文入力画面】で「おはよ」と入力 ⇨

2 でマイ絵文字を選択 ⇨◉

／でマイ絵文字とデコレメピクチャの予測変換候補を切り替えることができます。

注意

- ダウンロードしたマイ絵文字は予測変換に表示されません。

補足

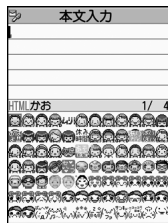
- マイ絵文字のカテゴリ名を文字入力し、 を押すと、該当するマイ絵文字が一覧で表示されます。

カテゴリについて

マイ絵文字はカテゴリ別に分類されているので、目的のマイ絵文字を簡単に入力することができます。

〈例〉ハートのマイ絵文字をカテゴリから入力する

1 【マイ絵文字入力画面】で

カテゴリで一覧が表示されます。

2 ⇨「はーと」⇨◉

／でページやカテゴリの切り替えができます。

■ 履歴からマイ絵文字を入力する場合

⇨ ⇨「履歴」⇨◉

3 マイ絵文字を選択 ⇨◉

プレミアムデコレメについて

デコレメールの送受信を繰り返し行うと、送受信それぞれの回数に応じてオリジナルのデコレメールテンプレートが追加されます。

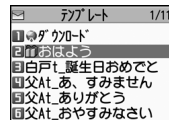
送信回数	3、30、60、90、120、150、200、250、300、350
受信回数	1、25、75、100、150、250、400、500

プレミアムデコレメが追加されるとデスクトップアイコンで通知されます。

〈例〉デコレメールの送信を3回行った場合

1 ⇨デスクトップアイコン（「達成」）を選択 ⇨◉

プレミアムデコレメが追加されたことを知らせるアニメーションが表示されます。

2 ◉／CLEAR

デコレメテンプレート一覧画面

デコレメテンプレート一覧画面にプレミアムデコレメが追加されます。追加されたプレミアムデコレメにはが表示されます。

5 メール

注意

- 追加前のプレミアムデコレメは、デコレメテンプレート一覧画面の中に表示されていますが、追加されるまで、使用したり削除することはできません。
- 端末初期化を行うと、送受信の回数がリセットされ、プレミアムデコレメも追加前の状態となりますので、ご注意ください。

補足

- ✉ ⇨「デコレメテンプレート」⇨◉から、デコレメテンプレートが確認できます。

ファイルを添付する

S!メールにファイルを添付して送信することができます。複数のファイルを添付することもできます。

● 大きな画像や複数のファイルの送信を行う場合、お客様のご契約内容により通信料が高額になる場合がありますので、ご注意ください。

● 添付できるファイルは以下のとおりです。

・イメージ　・ムービー　・メロディ
・PDF　・ドキュメント
・ミュージック　・ブック　・ウィジェット
・電話帳　・オーナー情報
・スケジュール（To Doリスト）
・Bookmark

※ イメージ、ムービー、メロディ、PDF、ドキュメント、ミュージック、ブック、ウィジェットのファイルについては、P.12-2を参照してください。

1 【S!メール作成画面】で Y!

2 ファイルの種類を選択⇨◉（⇨端末暗証番号を入力⇨◉）⇨添付するファイルを選択⇨◉

■ サイズの大きい画像ファイルを添付する場合
⇨「そのまま添付」／「フルHD縮小添付」／「VGA縮小添付」／「QVGA縮小添付」⇨◉（⇨「YES」⇨◉）（⇨画像を確認⇨◉）

注意

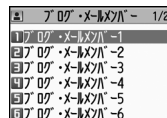
- メールへの添付や本機外への出力が禁止されているファイルは、添付することができません。

補足

- 添付したファイルを表示／再生する場合は、添付したファイルを選択し◉を押します。

ブログ・メールメンバーを登録する

ブログ・メールメンバーにメールアドレスを登録しておくと、簡単にブログに投稿できたり、ブログ・メールメンバーを選択するだけで複数の宛先を入力することができます。

1 ◉⇨「ユーザデータ」⇨◉⇨「ブログ・メールメンバー」⇨◉

ブログ・メールメンバー一覧画面

2 ブログ・メールメンバーを選択⇨◉

ブログ・メールメンバー詳細画面

3 「<未登録>」▶

▶**メールアドレスを直接入力する場合**
［メール］⇨メールアドレスを入力⇨●

▶**電話帳、S!メール／SMSの送受信アドレス一覧からメールアドレスを登録する場合**
［カメラ］⇨「アドレス参照入力」⇨●⇨「電話帳」／「送信アドレス一覧」／「受信アドレス一覧」⇨●⇨目的のメールアドレスを選択⇨●（⇨●）

ブログ・メールメンバーをブログ投稿先に指定する

ブログ投稿先に指定できるブログ・メールメンバーは1件のみです。

1 **【ブログ・メールメンバー一覧画面】で［Y!］**

ブログ投稿先に指定されたブログ・メールメンバーには「★」が表示されます。

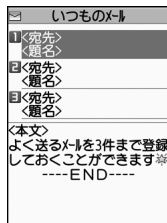
補足

- ブログ投稿先の指定を解除する場合は、「★」のついているブログ・メールメンバーを選択し［Y!］を押します。

いつものメールを利用する

いつものメールとは、あらかじめ登録しておいた内容のS!メールを簡単に送ることができる機能です。3件まで登録することができます。

いつものメールを登録する

1 ［いつものメール］

いつものメール画面

2 **項目を選択⇨●**

3 **宛先／題名／本文を入力**

4 **［Y!］⇨「YES」⇨●**

入力した内容が保存されます。
［メール］を押すと、入力した内容を保存し、S!メールが送信されます。

注意

- いつものメールは、お買い上げ時にはショートカットボタンに割り当てられています。「ショートカットキー設定」（P.14-29）を変更すると、待受画面から［いつものメール］で起動することができなくなります。

補足

- ［メール］⇨「いつものメール」⇨●でも起動できます。
- いつものメールを削除する場合は、以下のように操作します。
【いつものメール画面】で削除する項目を選択⇨［カメラ］⇨「削除」⇨●⇨「1件削除」／「全削除」⇨●（⇨端末暗証番号を入力⇨●）⇨「YES」⇨●

優先設定を行う

複数のメールを登録している場合、優先して送信したいメールを設定することができます。

1 **【いつものメール画面】で目的のメールを選択⇨［カメラ］**

2 **「優先設定」⇨●**

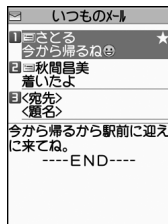
優先されたメールには「★」がつきます。

補足

- 優先設定されたメールを削除すると、別のメールが自動で優先されます。

いつものメールを送信する

1

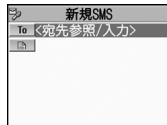
優先設定されているメールが選択されます。

2

■優先されていないメールを送信する場合

⇨目的のメールを選択 ⇨

SMSを送信する

ソフトバンク携帯電話同士で、電話番号を宛先として短いメッセージを送信することができます。

1 ⇨「SMS作成」⇨◉

SMS作成画面

2 「To」⇨◉⇨「直接編集」⇨◉⇨電話番号を入力⇨◉

3 「 」⇨◉⇨本文を入力⇨◉

4

もっと使いこなそう

便利な機能

メール作成時に利用できる機能

- 電話帳から宛先を入力する
- S! メール／SMSの送信／受信アドレス一覧から宛先を入力する
- ブログ・メールメンバーから宛先を入力する
- 宛先のタイプを変更する
- 宛先を削除する
- 冒頭文／署名を挿入する
- SMSの本文に入力する文字の種類を指定する
- 本文を消去する
- SMSをS! メールに変更する
- S! メールをPCメールに変更する

(▶P.5-24)

メール送信時に利用できる機能

- 送信するS! メールのサイズを変更する
- S! メールの優先度を指定する
- SMSがサーバーに保管される期間を指定する
- 相手にS! メール／SMSが届いたことを確認する
- 送信しないで保存する
- 送信しないで削除する

(▶P.5-25)

ファイルの添付で利用できる機能

- カメラで撮影した静止画／動画をそのままメールに添付する
- メールに添付したファイルを削除する

(▶P.5-25)

ブログ・メールメンバーで利用できる機能
- メールアドレスを編集する
- ブログ・メールメンバーからメールアドレスを削除する
- ブログ・メールメンバー名を編集する
- ブログ・メールメンバー名を初期化する

（▶P.5-25）

デコレメールで利用できる機能
- 入力済みの文字を装飾する／装飾を変更する
- 装飾を１つ前の状態に戻す
- 装飾内容を確認する
- 装飾をすべて解除する
- デコレメールを自動的に作成する
- テンプレートとして保存する
- テンプレートをダウンロードする
- テンプレートを利用してデコレメールを作成する
- テンプレートを編集する
- テンプレートのタイトルを編集する
- テンプレートを削除する

（▶P.5-26）

設定

画面表示に関する設定
- メールの送信時に表示する画像を設定する

（▶P.14-4）

メール作成に関する共通の設定
- 冒頭文／署名を編集する
- 冒頭文／署名が自動的に貼り付けられるように設定する

（▶P.14-16）

S!メール作成に関する設定
- S!メールが相手に届いたことを確認できるようにする
- 送信するメールサイズを確認するように設定する

（▶P.14-16）

SMS作成に関する設定
- SMSが相手に届いたことを確認できるようにする
- SMSがサーバーに保管される期間を設定する
- SMSの本文に入力する文字の種類を設定する

（▶P.14-16）

ボタンイルミネーションに関する設定
- メール送信時のイルミネーションを設定する

（▶P.14-30）

新着メールを確認する

お買い上げ時には、「自動受信設定」(P.14-17) は「1MB以内自動受信」に設定されており、S!メールやSMSは自動的に受信されます。なお、300Kバイトを超える容量のメール受信は、お客様のご契約内容にかかわらずパケット通信料がかかりますので、ご注意ください。

感情お知らせメールとは

メールを受信したとき、そのメールの内容に合った感情を感情アイコンでお知らせします。
また、受信したメールにあらかじめ指定したキーワードが含まれているときにはキーワードアイコン（P.14-17）でお知らせします。

受信結果画面

● 表示される感情アイコンには以下の種類があります。

	急ぎ		アドバイス
	好き		ファイト
	嫌い		お誘い・募集
	喜び		感想
	怒り		お願い
	哀しみ		通知
	楽しい		OK
	驚き		返事
	質問		その他

1 【受信結果画面】で「メール」➡◉

■ メール本文を読み上げる場合
➡✉
複数のS!メール／SMSを同時に受信した場合は、新しいS!メール／SMSから順に読み上げます。◎を押すと、次のS!メール／SMSを読み上げます。

2 メールを選択➡◉

注意
- S!メールは、国内でも海外でも、添付ファイルを含む全文が受信されます。お客様のご契約内容に応じて、所定の料金が発生しますので、ご注意ください。

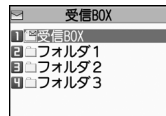
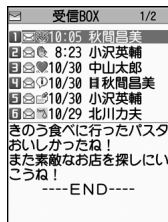
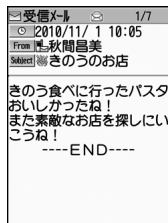
補足
- デスクトップアイコンを選択して新着S!メール／SMSを確認することもできます。
- 「背面ディスプレイ設定」の「メール表示」を「ON」に設定しているときに、本機を閉じたまま マナー を押すと、新着メールの件名を確認することができます。
- 受信したメールによっては、内容に合わない感情アイコンが表示される場合があります。
- 感情アイコン通知対象外の場合「―」が表示されます。

受信S!メール／SMSを確認する

1 ✉➡「受信BOX」➡◉

フォルダー一覧画面

2 フォルダを選択⇨◉

受信BOX 1/2
1 10:05 秋間昌美
2 8:23 小沢英輔
3 10/30 中山太郎
4 10/30 秋間昌美
5 10/30 小沢英輔
6 10/29 北川力夫
きのう食べに行ったパスタおいしかったね！
また素敵なお店を探しにいこうね！
----END----

メール一覧画面

3 メールを選択⇨◉

メール詳細画面

◎を押すと前後のメールに切り替わります。

補足

- 添付されているファイルによっては、コンテンツ・キー（コンテンツの使用権）を取得しないと表示／再生できません。

S! メール／SMSを返信する

送信元のメールアドレスや電話番号を宛先にしたS! メール／SMSを作成できます。

1 【メール一覧画面】で目的のメールを選択⇨◉⇨✉

■宛先が複数ある場合

⇨「送信元へ」／「すべてへ」⇨◉

2 題名／本文を編集⇨✉

引用返信する

1 【メール一覧画面】で目的のメールを選択⇨◉⇨Y!

■宛先が複数ある場合

⇨「送信元へ」／「すべてへ」⇨◉

2 題名／本文を編集⇨✉

注意

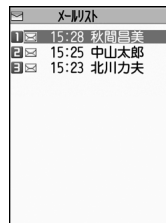
- 返信時に「すべてへ」を選択すると、自分のメールアドレスも宛先に入力されます。オーナー情報（P.1-23）にメールアドレスを登録すると、宛先に入力されないようにすることができます。

補足

- 送信元のS! メールに添付されているファイルは、返信メールから削除されます。
- 本文の引用返信はS! メールでのみ利用できます。

S! メールを選択して受信する

サーバーに保管されているS! メールのリストを受信して、そこから本文を受信したり、転送したりすることができます。

1 ✉⇨「サーバーメール操作」⇨◉⇨「メールリスト」⇨◉（⇨「YES」⇨◉）

メールリスト画面

2 受信するメールを選択⇨📷⇨「メール本文受信」⇨◉▶

▶1件のメールを受信する場合

「1件受信」⇨◉

▶複数のメールを受信する場合

「選択受信」⇨◉⇨受信するメールを選択⇨◉⇨✉

▶すべてのメールを受信する場合

「全受信」⇨◉

補足

- 全受信中に受信できないメールがある場合は、その時点で受信は中止されます。
- 受信件数が 1 件の場合、受信したメールが表示されます。

もっと使いこなそう

便利な機能

メール受信時に利用できる機能
- S! メールを手動で受信する

（▶ P.5-27）

メール確認時に利用できる機能
- S! メールの続きを受信する
- S! メールの続きを受信しないで削除する
- メールを音声で読み上げる
- メール情報を確認する

（▶ P.5-27）

サーバーメール操作で利用できる機能
- サーバーのメールリストを更新する
- サーバーのメールリストの表示方法を切り替える
- サーバーの S! メールの情報を確認する
- サーバーの S! メールを転送する
- サーバーの S! メールを削除する
- サーバーの空き容量を確認する

（▶ P.5-28）

設定

画面表示に関する設定
- メールの受信時に表示する画像を設定する
- 新着メール受信時／受信結果画面に表示する画像を設定する
- テレビ視聴中に受信した S! メール／ SMS の情報を表示する

（▶ P.14-4）

着信時の動作に関する設定
- 着信音量を調節する
- 着信音を設定する
- メロディのランダム再生を着信音に設定する
- メールの着信音を鳴らす時間を設定する
- 着信を振動で知らせる
- 着信イルミネーションの点滅色を設定する
- 着信イルミネーションの点滅パターンを設定する
- 新着メールがあるときに着信イルミネーションが点滅するように設定する
- 着信画面を設定する

（▶ P.14-8）

メール受信に関する共通の設定
- 感情アイコンを表示しないようにする
- キーワードアイコンを表示する
- キーワードを削除する
- 操作中にメールを受信したときの優先動作を設定する

（▶ P.14-17）

S! メール受信に関する設定
- メール受信時に音声で読み上げるかどうかを設定する
- 読み上げの音声を設定する
- メールの受信方法を設定する
- 受信するメールサイズを制限する

（▶ P.14-17）

受信メール確認に関する共通の設定
- 返信時の引用符を変更する

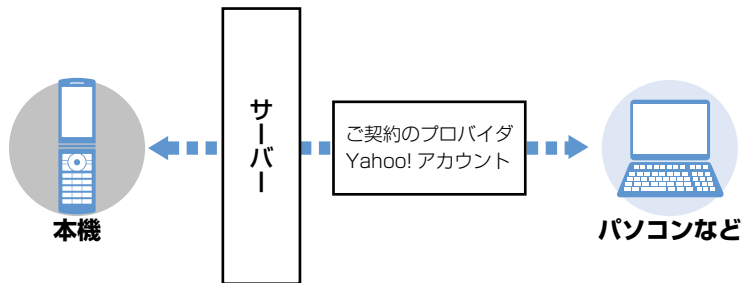
（▶ P.14-18）

ボタンイルミネーションに関する設定
- メール受信時のイルミネーションを設定する
- 感情お知らせメールのイルミネーションを設定する
- 新着メールがあるときのイルミネーションを設定する

（▶ P.14-30）

パソコン用のアドレスのメールを本機で送受信することができます。

PCメール

あらかじめ、PCメールのアカウントを設定しておくと、ご契約のプロバイダやYahoo!アカウントに届いたメールを受信することができます。

受信したPCメールは、S!メール／SMSとは別のフォルダで管理されます。
メールメニュー画面で[Y!]を押すたびに、メールメニュー画面とPCメールメニュー画面が切り替わります。また、「表示メニュー選択」（P.14-19）で、常に表示するメールメニューを設定することもできます。

PCメール利用時のご注意

- PCメールアカウント設定後はじめてPCメールを受信すると、データ量が多くなることがあります。このため、パケット通信料が高額になる可能性があります。また、新着メールをチェックすると、新着メールがないときでもパケット通信料が発生することがあります。
- 自動的にメールを受信するように設定すると、パケット通信料が高額になる可能性があります。特に海外でのご利用時には、ご注意ください。
- 新着メールをチェックしているときは、他の機能の動作が遅くなることがあります。
- PCメールでは、半角カタカナのメールを送信することはできますが、受信側の環境によっては、正しく表示されない場合がありますのでご注意ください。
- PCメールでは、絵文字などの入ったHTML形式のメールを受信することはできますが、送信することはできません。送信はテキスト形式でのみ行うことができます。
- PCメール送信時に、添付ファイルはエンコード（符号化）されます。エンコード（符号化）によりファイルサイズが大きくなるため、添付可能な最大サイズは2Mバイトより小さくなります。

PCメールアカウントを設定する

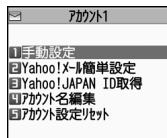
パソコンのメールやYahoo! メールなどのフリーメールを3件まで設定し、送受信することができます。Yahoo! メールのアカウントをお持ちの場合は、簡単に設定することができます（P.5-14）。

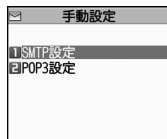
- あらかじめご契約されているプロバイダの設定をご確認ください。
- パソコンでご利用になっているメールサービスの仕様や設定内容、ご契約条件などによってPCメールでご利用いただけない場合があります。ご利用のメールサービスにおいて、メールソフトでの送受信（POP受信／SMTP送信）が可能かあらかじめご確認ください。
- PCメールを利用する前に、次の情報をあらかじめご確認ください。
  - ・メールアドレス
  - ・ユーザー名（ユーザー ID）
  - ・パスワード
  - ・受信メールサーバー（POPサーバー）
  - ・送信メールサーバー（SMTPサーバー）

送信設定（SMTP設定）をする

ご契約のプロバイダの設定をご確認のうえ、設定してください。

1 ✉⇨Y!⇨「PCメール設定」⇨●

2 「PCメールアカウント設定」⇨●⇨アカウントを選択⇨●

PCメールアカウント設定画面

3 「手動設定」⇨●

手動設定画面

4 「SMTP設定」⇨●

5 「SMTPサーバーアドレス設定」⇨●⇨アドレスを入力⇨●

6 「メールアドレス設定」⇨●⇨メールアドレスを入力⇨●

■ポート番号を設定する場合
⇨「SMTPサーバーポート番号」⇨●⇨ポート番号を入力⇨●
初期値では「587」が設定されています。

■POP before SMTPを設定する場合
⇨「POP before SMTP設定」⇨●
⇨「ON」／「OFF」⇨●

■SMTP over SSLを設定する場合
⇨「SMTP over SSL設定」⇨●⇨「SSL使用」／「STARTTLS使用」／「使用しない」⇨●

7 「SMTP認証」⇨●▶

▶「ON」に設定する場合
「ON」⇨●⇨「SMTP認証ユーザID」／「SMTP認証パスワード」⇨●⇨ID／パスワードを入力⇨●

▶「OFF」に設定する場合
「OFF」⇨●

8 ✉

受信設定（POP3設定）をする

ご契約のプロバイダの設定をご確認のうえ、設定してください。

1 【手動設定画面】で「POP3設定」⇨●

2 「POP3サーバーアドレス設定」⇨●⇨アドレスを入力⇨●

3 「POP3ログインID」⇨●⇨メールアドレスを入力⇨●

4 「POP3ログインパスワード」➡●➡パスワードを入力➡●

■ポート番号を設定する場合
➡「POP3サーバーポート番号」➡●➡ポート番号を入力➡●
初期値では「110」が設定されています。

■受信認証を設定する場合
➡「APOP認証」➡●➡「ON」／「OFF」➡●

■POP3 over SSLを設定する場合
➡「POP over SSL設定」➡●➡「SSL使用」／「STARTTLS使用」／「使用しない」➡●

■メールをサーバーに残す／残さないを設定する場合
➡「サーバーメール削除設定」➡●
➡「削除する」／「削除しない」➡●

5 [メールキー]

Yahoo!メールのアドレスを設定する

Yahoo!メールのアカウントをお持ちの場合、メールアドレスとパスワードを入力するだけですぐにアカウント設定をすることができます。

1 【PCメールアカウント設定画面】で「Yahoo!メール簡単設定」➡●

2 「メールアドレス設定」➡●➡Yahoo!メールのアドレスを入力➡●

3 「パスワード設定」➡●➡パスワードを入力➡●

4 [メールキー]

注意

- アカウントを修正すると、以前のアカウントでの一部受信していたメールの全文受信、返信、転送、再編集や再送信ができなくなりますので、ご注意ください。

補足

- Yahoo! JAPAN IDを取得するには以下のように操作します。
  【PCメールアカウント設定画面】で「Yahoo! JAPAN ID取得」➡●

PCメールを送信する

● ファイルを添付して送信することができます。ファイル添付の操作などについてはS!メールと同じです（P.5-5）。

1 [メールキー]➡[Y!キー]➡「新規PCメール作成」➡●

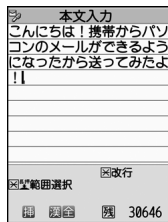
■複数のアカウントを設定している場合
➡「From」➡●➡アカウントを選択➡●

PCメール作成画面

2 「To」➡●➡「直接編集」➡●➡メールアドレスを入力➡●

3 「Subject」➡●➡題名を入力➡●

5 メール

4 「 」→●→本文を入力→●

PCメール本文入力画面

5

新着PCメールを確認する

設定したアカウントの新着メールを確認します。

● 大量のメールを受信するときは、一度ですべてを受信できないことがあります。

1 →

2 「新着PCメール受信」→●

3 アカウントを選択→●

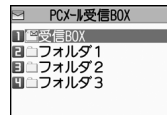
注意

- 「自動新着チェック設定」（P.14-18）で、自動で受信するように設定することもできます。お買い上げ時には、「自動新着チェック設定」は「手動受信」に設定されています。「自動受信」に設定した場合、パケット通信料が高額になる可能性がありますので、ご注意ください。

補足

- PCメールを受信したとき、S!メール／SMSとは異なり、メール本文を読み上げることはできません。
- PCメールは新着メールを受信しても、デスクトップアイコンが表示されません。
- PCメールを受信したとき、S!メール／SMSと同じように、そのメール内容に合った感情アイコンでお知らせします（P.5-9）。また、受信したPCメールにあらかじめ指定したキーワードが含まれているときには、キーワードアイコン（P.14-17）でお知らせします。

受信PCメールを確認する

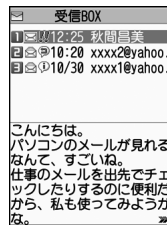
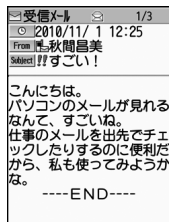
1 →→「PCメール受信BOX」→●

PCメールフォルダ一覧画面

2 フォルダを選択→●

PCメール一覧画面

5 メール

3 メールを選択 ⇨◉

```
受信メール 1/3
2010/11/ 1 12:25
From 秋間昌美
Subject ‼すごい！
こんにちは。
パソコンのメールが見れる
なんて、すごいね。
仕事のメールを出先でチェ
ックしたりするのに便利だ
から、私も使ってみようか
な。
----END----
```

PCメール詳細画面

◎を押すと前後のメールに切り替わります。

PCメールを返信する

1 【PCメール一覧画面】で目的のメールを選択 ⇨◉⇨✉

■宛先が複数ある場合
⇨「送信元へ」／「すべてへ」⇨◉

2 題名／本文を編集 ⇨✉

引用返信する

1 【PCメール一覧画面】で目的のメールを選択 ⇨◉⇨Y!

■宛先が複数ある場合
⇨「送信元へ」／「すべてへ」⇨◉

2 題名／本文を編集 ⇨✉

注意

- 返信時に「すべてへ」を選択すると、自分のメールアドレスも宛先に入力されます。オーナー情報（P.1-23）にメールアドレスを登録すると、宛先に入力されないようにすることができます。
- HTML形式のメールを引用返信する場合、装飾が解除されます。

補足

- 送信元のPCメールに添付されているファイルは、返信メールから削除されます。

もっと使いこなそう

便利な機能

メール作成時に利用できる機能
- 電話帳から宛先を入力する
- S! メール／SMS の送信／受信アドレス一覧から宛先を入力する
- ブログ・メールメンバーから宛先を入力する
- 宛先のタイプを変更する
- 宛先を削除する
- 冒頭文／署名を挿入する
- 本文を消去する

（▶ P.5-24）

メール送信時に利用できる機能
- 送信しないで保存する
- 送信しないで削除する

（▶ P.5-25）

ファイルの添付で利用できる機能
- カメラで撮影した静止画／動画をそのままメールに添付する
- メールに添付したファイルを削除する

（▶ P.5-25）

メール確認時に利用できる機能
- PCメールの続きを受信する
- メール情報を確認する

（▶ P.5-27）

設定

画面表示に関する設定
- メールの送信時に表示する画像を設定する
- メールの受信時に表示する画像を設定する
- 新着メール受信時／受信結果画面に表示する画像を設定する

（▶P.14-4）

着信時の動作に関する設定
- 着信音量を調節する
- 着信音を設定する
- メロディのランダム再生を着信音に設定する
- メールの着信音を鳴らす時間を設定する
- 着信を振動で知らせる
- 着信イルミネーションの点滅色を設定する
- 着信イルミネーションの点滅パターンを設定する
- 新着メールがあるときに着信イルミネーションが点滅するように設定する
- 着信画面を設定する

（▶P.14-8）

メール作成に関する共通の設定
- 冒頭文／署名を編集する
- 冒頭文／署名が自動的に貼り付けられるように設定する

（▶P.14-16）

PCメール作成に関する設定
- 常に表示させる送信元を設定する

（▶P.14-16）

メール受信に関する共通の設定
- 感情アイコンを表示しないようにする
- キーワードアイコンを表示する
- キーワードを削除する
- 操作中にメールを受信したときの優先動作を設定する

（▶P.14-17）

PCメール受信に関する設定
- PCメールを自動でチェックするかどうかを設定する
- PCメール受信時の動作を設定する
- PCメールをチェックする間隔を設定する
- PCメールのチェックを行わない時間帯を設定する
- PCメールを海外でチェックするかどうかを設定する

（▶P.14-18）

受信メール確認に関する共通の設定
- 返信時の引用符を変更する

（▶P.14-18）

PCメールに関する設定
- 表示されるアカウント名を編集する
- PCメールアカウントの設定をリセットする

（▶P.14-20）

ボタンイルミネーションに関する設定
- メール送信／受信時のイルミネーションを設定する
- 感情お知らせメールのイルミネーションを設定する
- 新着メールがあるときのイルミネーションを設定する

（▶P.14-30）

各種メールの保管場所について

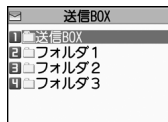
待受画面で✉を押すと、メールメニュー画面が表示されます。これまで送受信したり、保存したメールは、以下の場所に保管されます。Y!を押すと、メールメニュー画面とPCメールメニュー画面を切り替えることができます。また、「表示メニュー選択」(P.14-19)で、常に表示するメールメニューを設定することもできます。

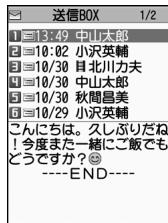
メールメニュー画面

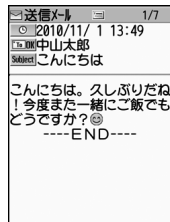
PCメールメニュー画面

送受信メールを確認する

〈例〉 S!メールの送信メールを確認する

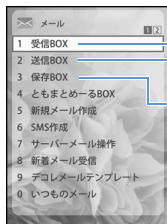
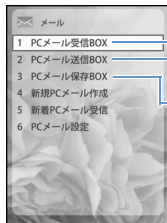
1 ✉ ⇨「送信BOX」⇨●

フォルダ一覧画面

2 フォルダを選択⇨●

メール一覧画面

3 メールを選択⇨●

メール詳細画面

◎を押すと前後のメールに切り替わります。

補足

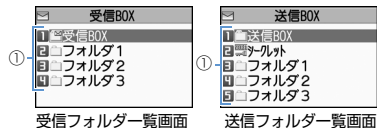
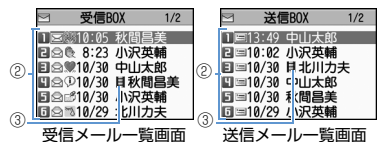
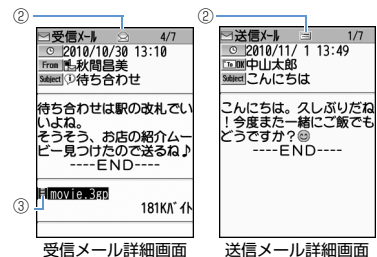
- 送受信メールの保存領域がいっぱいになると、メールを送受信したとき、古い送受信メールが削除されます。ただし、未読メールまたは保護されているメール、シークレットフォルダ内のメールは削除されません。

メール画面の見かた

メールの状態や種類、添付されているファイルの種類などは、アイコンで表示されます。

フォルダ一覧画面

受信フォルダ一覧画面　送信フォルダ一覧画面

メール一覧画面

受信メール一覧画面　送信メール一覧画面

メール詳細画面

受信メール詳細画面　送信メール詳細画面

①	フォルダ種別 ：通常のフォルダ ：シークレットフォルダ
②	メール状態 ：受信メール未読 ：受信メール既読 ：受信メール未読保護 ：受信メール既読保護 ：転送済みメール ：返信済みメール ：宛先が１件の送信メール ：宛先が複数の送信メール
③	メール種別 ：本体のSMS ：USIMカード内のSMS ：本文未受信のメール 添付ファイル種別 ：画像添付／本文に画像貼付 ：動画添付 ：メロディ添付 ：ミュージック添付 ：著作権保護情報を含むファイル添付 ：電話帳／オーナー情報／スケジュール／Bookmark添付 ：ウィジェット添付 ：ブック添付 ：PDF添付 ：ドキュメント添付 ：サーバーメール転送 ：その他のファイル添付 ：複数のファイルを添付

※ フォルダアイコンやメールアイコンについている各種マークは、以下の意味を示します。
- ：未読メールがあるフォルダ
- ：ロックされているフォルダ
- ：自動振り分けが設定されているフォルダ
- ：保護されているメール
- ：一部送信が失敗したメール／一部添付ファイルが削除されているメール
- ：送信が失敗したメール／すべての添付ファイルが削除されているメール
- ：添付ファイルが削除されたメール
- ：優先度の高いS!メール

補足

- 著作権保護情報を含むファイルは、データフォルダに保存しないと表示／再生できません。
- 配信確認を受信済のメールについては、送信メール詳細画面の「Subject」に「」が表示されます。

5 メール

メールを振り分ける

メールアドレスや題名などの条件をあらかじめ設定し、送受信したメールを自動的に指定したフォルダに振り分けます。

1 【フォルダ一覧画面】で目的のフォルダを選択 ⇨ ／ ⇨「自動振分け設定」⇨◉▶

▶メールアドレスで振り分ける場合
「アドレス振分け」⇨◉⇨「アドレス参照入力」／「グループ参照」／「ブログ・メールメンバー参照」／「直接入力」⇨◉

▶メールの題名で振り分ける場合
「題名振分け」⇨◉⇨題名を入力⇨◉

▶返信不可／送信失敗のメール、電話帳に登録されていないアドレスを振り分ける場合
「返信不可振分け」／「送信失敗振分け」／「電話帳登録なし」⇨◉

補足

- 「返信不可振分け」は受信BOXの1つのフォルダにしか設定できません。
- 「送信失敗振分け」は送信BOXの1つのフォルダにしか設定できません。
- 「電話帳登録なし」は送受信BOXの1つのフォルダにしか設定できません。
- 「アドレス参照入力」では、電話帳、S! メール／SMSの送信／受信アドレス一覧からアドレスを入力することができます。

自動振り分け設定を解除する

1 【フォルダ一覧画面】で目的のフォルダを選択 ⇨ ／ ⇨「自動振分け設定」⇨◉

2 目的の条件を選択 ⇨ ／ ⇨「解除」⇨◉▶

▶1件の条件を解除する場合
「1件解除」⇨◉⇨「YES」⇨◉

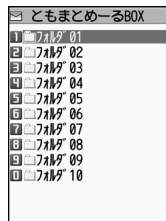
▶複数の条件を解除する場合
「選択解除」⇨◉⇨解除する条件を選択⇨◉⇨ ／ ⇨「YES」⇨◉

▶すべての条件を解除する場合
「全解除」⇨◉⇨「YES」⇨◉

ともまとめーるを利用する

メールアドレスをともまとめーるに登録しておくと、ともまとめーるBOXを選択するだけで登録したS! メール／SMSの送受信メールを確認することができます。

ともまとめーるを確認する

1 ／ ⇨「ともまとめーるBOX」⇨◉

ともまとめーるフォルダ一覧画面

2 フォルダを選択 ⇨◉

ともまとめーるを登録する

1 【ともまとめーるフォルダ一覧画面】で目的のフォルダを選択 ⇨ ▶

▶ メールアドレスを直接入力する場合
「直接編集」⇨◉⇨メールアドレスを入力⇨◉

▶ 電話帳、S! メール／SMSの送信／受信アドレス一覧を登録する場合
「電話帳」／「送信アドレス一覧」／「受信アドレス一覧」⇨◉⇨目的のメールアドレスを選択⇨◉

ともまとめーるを解除する

1 【ともまとめーるフォルダ一覧画面】で目的のフォルダを選択⇨⇨「登録解除」⇨◉⇨「YES」⇨◉

メールの表示にロックをかける

BOXにロックをかける

1 （⇨）⇨「メール設定」／「PCメール設定」⇨◉

2 「BOXロック」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉

3 ロックをかけるBOXを選択⇨◉
操作 3 を繰り返して、ロックをかけるBOXを指定します。

4

フォルダにロックをかける

1 【フォルダ一覧画面】でロックをかけるフォルダを選択⇨⇨「フォルダロック」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」⇨◉
ロックをかけたフォルダは「」と表示されます。

補足

- BOX／フォルダのロックを解除するには、同じ操作を行います。
- ロックをかけたBOX／フォルダのメールを表示するには、端末暗証番号の入力が必要です。

メールをシークレットフォルダに保管する

- あらかじめシークレットモード／シークレット専用モードにしておいてください（P.4-7）。
- 未読メール、本文未受信のメール、配信確認はシークレットフォルダに保管できません。

1 【メール一覧画面】で目的のメールを選択⇨⇨「シークレットに保管」⇨◉▶

▶ 1件のメールを保管する場合
「1件保管」⇨◉

▶ 複数のメールを保管する場合
「選択保管」⇨◉⇨保管するメールを選択⇨◉⇨メール選択の操作を繰り返す⇨⇨「YES」⇨◉

▶ フォルダ内のすべてのメールを保管する場合
「全保管」⇨◉⇨「YES」⇨◉

通常のメールに戻す

1 【フォルダ一覧画面】で「シークレット」⇨◉

2 元に戻すメールを選択⇨⇨「シークレットから出す」⇨◉▶

▶ 1件のメールを出す場合
「1件出す」⇨◉⇨戻すフォルダを選択⇨◉

▶ 複数のメールを出す場合
「選択して出す」⇨◉⇨戻すフォルダを選択⇨◉⇨元に戻すメールを選択⇨◉⇨メール選択の操作を繰り返す⇨⇨「YES」⇨◉

▶ すべてのメールを戻す場合
「全て出す」⇨◉⇨戻すフォルダを選択⇨◉⇨「YES」⇨◉

メールの添付ファイルを保存する

画像／動画／メロディ／ミュージック／Flash®／電子ブック／PDFを保存する

1 【メール詳細画面】で目的の添付ファイルを選択➡［カメラ］➡「データ保存」➡◉➡「YES」➡◉

2 フォルダを選択➡◉

■画像を待受画面などに設定する場合
➡「YES」➡◉➡項目を選択➡◉（➡表示方法を選択➡◉➡表示を確認➡◉）
待受画面などに設定しない場合は、「NO」を選択して◉を押します。

■メロディを着信音などに設定する場合
➡「YES」➡◉➡項目を選択➡◉
着信音などに設定しない場合は、「NO」を選択して◉を押します。

本文に貼り付けられている画像を保存する

1 【メール詳細画面】で［カメラ］➡「挿入画像保存」➡◉

2 本文の画像ファイルを選択➡◉➡「YES」➡◉➡フォルダを選択➡◉

■画像を待受画面などに表示する場合
➡「YES」➡◉➡項目を選択➡◉（➡表示方法を選択➡◉➡表示を確認➡◉）
待受画面などに設定しない場合は、「NO」を選択して◉を押します。

電話帳を保存する

1 【メール詳細画面】で電話帳を選択➡◉（2回）➡「本体」／「USIMカード」➡◉➡「新規登録」➡◉

2 各項目を編集➡［メール］

スケジュールを保存する

1 【メール詳細画面】でスケジュールを選択➡◉（2回）

ブックマークを保存する

1 【メール詳細画面】でブックマークを選択➡◉（2回）➡保存先を選択➡◉➡フォルダを選択➡◉

注意

- 「microSD」には、メールに添付された電話帳、スケジュール、ブックマークを保存することはできません。

もっと使いこなそう

便利な機能

メール管理に関する機能

- メールを保護する
- メールをほかのフォルダに移動する
- メールを削除する
- 既読メールをすべて削除する
- 配信確認をすべて削除する
- 迷惑メールとして申告する
- 添付ファイルを削除する
- 本体とUSIMカード間でSMSをコピーする
- USIMカードのSMSを削除する
- メールの色を変更する
- フォルダを追加する
- フォルダ名を編集する
- フォルダを並べ替える
- フォルダを削除する
- メールの保存件数を確認する
- S!メール／SMSの送信アドレス／受信アドレスを確認する
- ともまとめーるフォルダ内のS!メール／SMSをすべて削除する

（▶P.5-28）

メール利用に関する機能

- 送信済みのメールを再編集する
- 未送信のメールを送信する
- メールを転送する
- 送受信元のメールアドレス／電話番号を電話帳に登録する
- メール本文の電話番号に電話をかける
- メール本文のメールアドレスにS!メールを送信する
- メール本文のURLからインターネットに接続する
- メール本文のメールアドレス／電話番号を電話帳／ブログ・メールメンバーに登録する
- キーワードを入力して情報を検索する
- 題名の表示方法を切り替える
- メールの文字サイズを変更する
- フォルダ内のメールを検索する
- メールを並べ替える
- 条件に一致するメールのみ表示させる
- メールを元の一覧表示に戻す
- フォルダ内の未読メールをすべて既読状態にする
- 配信確認を表示する
- 挿入されている画像の情報を確認する

(▶P.5-30)

設定

メール管理／利用に関する共通の設定

- 常に表示するメールメニューを設定する
- メール一覧画面の表示方法を設定する
- 添付のメロディファイルを自動で再生する
- 本文のスクロール行数を設定する
- メールの文字サイズを設定する
- メールの各種機能の設定内容を確認する
- メールの各種機能の設定をリセットする

(▶P.14-19)

S!メールに関する設定

- メールアドレスを変更する
- 迷惑メールの申告先アドレスを設定する

(▶P.14-19)

SMSに関する設定

- ソフトバンク以外のSMSセンターを利用する
- ソフトバンクのSMSセンターに戻す

(▶P.14-19)

メール送信に関する機能

開始画面はここから

メール作成時に利用できる機能

電話帳から宛先を入力する

【S! メール作成画面】／【SMS 作成画面】／【PC メール作成画面】 ⇨「 To 」 ⇨◉⇨「電話帳」⇨◉⇨電話帳を検索 ⇨ 目的の電話帳を選択⇨◉⇨目的のメールアドレス／電話番号を選択⇨◉

S! メール／SMS の送信／受信アドレス一覧から宛先を入力する

【S! メール作成画面】／【SMS 作成画面】／【PC メール作成画面】 ⇨「 To 」 ⇨◉⇨「送信アドレス一覧」／「受信アドレス一覧」 ⇨◉⇨目的のメールアドレス／電話番号を選択⇨◉（2回）

- 「 To 」を選択中に◎を押しても、S! メール／SMS の送信／受信アドレス一覧を表示できます。

ブログ・メールメンバーから宛先を入力する

【S! メール作成画面】／【PC メール作成画面】 ⇨「 To 」 ⇨◉⇨「ブログ・メールメンバー」⇨◉⇨目的のブログ・メールメンバーを選択⇨◉

- ブログ・メールメンバーに登録されているすべてのメールアドレスが宛先に入力されます。
- ブログ・メールメンバーはあらかじめ登録しておく必要があります。

宛先のタイプを変更する

【S! メール作成画面】／【PC メール作成画面】 ⇨「 To 」⇨◉⇨目的の宛先を選択 ⇨📷⇨「宛先タイプ変更」⇨◉⇨「To」／「Cc」／「Bcc」⇨◉

- 「Cc」とはメールのコピーを送信する宛先です。Cc に変更したメールアドレスは、ほかの送信相手に表示されます。
- 「Bcc」とはメールのコピーを送信する宛先です。Bcc に変更したメールアドレスは、ほかの送信相手には表示されません。
- 「To」が 1 件もない場合は、メールを送信できません。

宛先を削除する

【S! メール作成画面】／【PC メール作成画面】 ⇨「 To 」 ⇨◉⇨削除する宛先を選択 ⇨📷⇨「宛先削除」 ⇨◉⇨「YES」 ⇨◉

冒頭文／署名を挿入する

【S! メール作成画面】／【PC メール作成画面】 ⇨📷⇨「冒頭文貼付」／「署名貼付」 ⇨◉

- 冒頭文／署名はあらかじめ登録しておく必要があります。

SMS の本文に入力する文字の種類を指定する

【SMS 作成画面】 ⇨📷⇨「SMS 本文入力設定」⇨◉⇨「日本語入力」（70 文字）／「半角英数入力」（160 文字） ⇨◉

本文を消去する

【S! メール作成画面】／【SMS 作成画面】／【PC メール作成画面】 ⇨📷⇨「本文消去」 ⇨◉⇨「YES」 ⇨◉

SMS を S! メールに変更する

【SMS 作成画面】 ⇨📷⇨「S! メールへの変換」⇨◉

S! メールをPC メールに変更する

【S! メール作成画面】 ➪📷➪「PC メールへの変換」 ➪◉➪ 「YES」 ➪◉

- マイ絵文字やデコレメールを使用していた場合、PC メールに変更するとマイ絵文字や装飾が解除されます。
- 宛先に電話番号がある場合、PC メールに変更すると電話番号が削除されます。

メール送信時に利用できる機能

送信するS! メールのサイズを変更する

【S! メール作成画面】 ➪📷➪「作成サイズ設定」➪◉➪ 「300KB」 ／ 「2MB」 ➪◉

S! メールの優先度を指定する

【S! メール作成画面】 ➪📷➪「優先度」➪◉➪「高」 ／ 「中」 ／ 「低」 ➪◉

- 優先度を付けてS!メールを送信することができます。

SMS がサーバーに保管される期間を指定する

【SMS 作成画面】 ➪📷➪「SMS 有効期間設定」➪◉➪保管期間を選択 ➪◉

- 相手が圏外などでSMS が届かなかった場合に、サーバーで保管する期間を指定します。
- 「0 日」にすると、一定時間後に再送したあとサーバーから削除されます。

相手にS! メール／SMS が届いたことを確認する

【S! メール作成画面】／【SMS 作成画面】➪📷➪「配信確認設定」／「SMS 配信確認設定」➪◉➪「要求する」 ／ 「要求しない」 ➪◉

- 「要求する」にすると、本機に配信確認が送信されます。

送信しないで保存する

【S! メール作成画面】 ／ 【SMS 作成画面】 ／ 【PC メール作成画面】➪📷➪「保存」➪◉➪「YES」➪◉

- メールは「保存BOX」／「PC メール保存BOX」に保存されます。保存メールは編集して送信することができます。

送信しないで削除する

【S! メール作成画面】 ／ 【SMS 作成画面】 ／ 【PC メール作成画面】➪📷➪「メール削除」／「SMS 削除」 ➪◉➪ 「YES」 ➪◉

ファイルの添付で利用できる機能

カメラで撮影した静止画／動画をそのままメールに添付する

【S! メール作成画面】 ／ 【PC メール作成画面】 ➪📷➪「カメラ起動」 ➪◉➪「フォトモード」／「ムービーモード」 ➪◉➪静止画／動画を撮影➪◉（➪ 「YES」 ➪◉）

メールに添付したファイルを削除する

【S! メール作成画面】 ／ 【PC メール作成画面】 ➪削除する添付ファイルを選択 ➪📷➪ 「添付ファイル削除」 ／ 「添付ファイル全削除」 ➪◉➪「YES」 ➪◉

ブログ・メールメンバーで利用できる機能

メールアドレスを編集する

【ブログ・メールメンバー詳細画面】➪目的のメールアドレスを選択➪✉➪メールアドレスを編集➪◉

ブログ・メールメンバーからメールアドレスを削除する

【ブログ・メールメンバー詳細画面】➡削除するメールアドレスを選択➡[カメラ]

- 1件削除の場合
  ➡「1件削除」➡● ➡「YES」➡●
- 全削除の場合
  ➡「全削除」➡●➡端末暗証番号を入力➡●
  ➡「YES」➡●

ブログ・メールメンバー名を編集する

【ブログ・メールメンバー一覧画面】➡目的のブログ・メールメンバーを選択➡[カメラ]➡「メンバー名編集」➡●➡メンバー名を編集➡●

ブログ・メールメンバー名を初期化する

【ブログ・メールメンバー一覧画面】➡目的のブログ・メールメンバーを選択➡[カメラ]➡「メンバー名初期化」➡●➡「YES」➡●

デコレメールで利用できる機能

入力済みの文字を装飾する／装飾を変更する

【S! メール本文入力画面】➡[メール]➡「[変更]」➡●➡装飾する先頭の文字を選択➡●➡装飾する最後の文字を選択➡●➡装飾メニューを選択➡●➡選択した範囲の文字を装飾

- S! メールでのみ利用できます。
- すべての文字を選択する場合は、[変更]を選択した後に、[Y!]➡「YES」➡●を押します。

装飾を1つ前の状態に戻す

【S! メール本文入力画面】➡[メール]➡「[Undo]」➡●

- S! メールでのみ利用できます。

装飾内容を確認する

【S! メール本文入力画面】➡[メール]➡「[確認]」➡●➡確認したら[CLEAR]／[Y!]

- S! メールでのみ利用できます。

装飾をすべて解除する

【S! メール本文入力画面】➡[メール]➡「[全解除]」➡●➡「YES」➡●（➡●）

- S! メールでのみ利用できます。

デコレメールを自動的に作成する

【S! メール本文入力画面】➡本文を入力➡[Y!]（長押し）➡[Y!]で装飾を切り替え➡●

- S! メールでのみ利用できます。
- 入力した本文の内容から感情を理解し、装飾を自動的に作成します。
- [メール]➡「[おまかせ]」➡●でもデコレメールを自動的に作成することができます。
- [カメラ]を押すと、おまかせデコレメールに絵文字や顔文字を挿入するかしないかを切り替えることができます。

テンプレートとして保存する

【S! メール本文入力画面】➡本文を入力➡●➡[カメラ]➡「テンプレート」➡●➡「テンプレート保存」➡●➡「YES」➡●

- S! メールでのみ利用できます。
- 挿入画像以外の添付ファイルはテンプレートとして保存されません。
- テンプレートはダウンロードしたものを含め最大で1000件まで保存できます。保存してあるテンプレートは削除することができます。

テンプレートをダウンロードする

[メール]➡「デコレメールテンプレート」➡●➡「ダウンロード」➡●➡「YES」➡●➡画面の指示に従ってダウンロードする

テンプレートを利用してデコレメールを作成する

✉ ⇨「デコレメールテンプレート」 ⇨● ⇨目的のテンプレートを選択 ⇨● ⇨✉

テンプレートを編集する

✉ ⇨「デコレメールテンプレート」 ⇨● ⇨目的のテンプレートを選択 ⇨● ⇨📷 ⇨「編集」 ⇨● ⇨本文を編集 ⇨●（2回） ⇨「YES」／「NO」 ⇨●

テンプレートのタイトルを編集する

✉ ⇨「デコレメールテンプレート」 ⇨● ⇨目的のテンプレートを選択 ⇨📷 ⇨「タイトル編集」 ⇨● ⇨タイトルを編集 ⇨●

テンプレートを削除する

✉ ⇨「デコレメールテンプレート」 ⇨● ⇨削除するテンプレートを選択 ⇨📷 ⇨「削除」 ⇨●

- 1件削除の場合
  ⇨「1件削除」 ⇨● ⇨「YES」 ⇨●
- 選択削除の場合
  ⇨「選択削除」 ⇨● ⇨削除するテンプレートを選択 ⇨● ⇨✉ ⇨「YES」 ⇨●
- 全削除の場合
  ⇨「全削除」 ⇨● ⇨端末暗証番号を入力 ⇨● ⇨「YES」 ⇨●

メール受信／確認に関する機能

開始画面はここから

【メール一覧画面】……P.5-10
【メール詳細画面】……P.5-10
【メールリスト画面】……P.5-10
【PCメール一覧画面】……P.5-15

メール受信時に利用できる機能

S!メールを手動で受信する

✉ ⇨「新着メール受信」 ⇨● ⇨受信結果が表示されたら「メール」を選択 ⇨● ⇨受信したメールを選択 ⇨●

- 受信を中止する場合は、Y!を押すかCLEARを長押し（1秒以上）します。
- 本機の電源がOFF／圏外などにより、自動受信できずにサーバーに保管されたメールを受信します。

メール確認時に利用できる機能

S!メール／PCメールの続きを受信する

【メール一覧画面】／【PCメール一覧画面】 ⇨目的の受信通知を選択 ⇨● ⇨✉

- 本文を受信すると、受信通知は削除されます。
- S!メールの場合、「S!メール設定」の「自動受信設定」を「自動受信しない」に設定しているときに操作します。
- PCメールの場合、「PCメール送受信設定」の「自動受信時動作設定」／「手動受信時動作設定」を「一部受信」に設定しているときに操作します。

S!メールの続きを受信しないで削除する

【メール一覧画面】 ⇨削除する受信通知を選択 ⇨● ⇨📷 ⇨「削除」 ⇨● ⇨「S!メール通知削除」／「サーバーメール削除」／「通知／サーバーメール削除」 ⇨● ⇨「YES」 ⇨●

メールを音声で読み上げる

【メール詳細画面】 ⇨📷 ⇨「メール読み上げ」 ⇨●

- S!メール／SMSでのみ利用できます。
- 読み上げを停止するには●を押します。
- 読み上げを終了するには✉を押します。

5 メール

メール情報を確認する

【メール一覧画面】／【PCメール一覧画面】⇨目的のメールを選択⇨📷⇨「メール情報」⇨◉

サーバーメール操作で利用できる機能

サーバーのメールリストを更新する

【メールリスト画面】⇨📷⇨「メールリスト更新」⇨◉

サーバーのメールリストの表示方法を切り替える

【メールリスト画面】⇨📷⇨「一覧表示切替」⇨◉⇨「題名表示」／「名前表示」／「アドレス表示」⇨◉

サーバーのS!メールの情報を確認する

【メールリスト画面】⇨目的のS!メールを選択⇨📷⇨「メール情報」⇨◉

サーバーのS!メールを転送する

【メールリスト画面】⇨転送するS!メールを選択⇨📷⇨「転送」⇨◉⇨「To」⇨◉⇨宛先を入力⇨✉

サーバーのS!メールを削除する

【メールリスト画面】⇨削除するS!メールを選択⇨📷⇨「削除」⇨◉

- 1件削除の場合
  ⇨「1件削除」⇨◉⇨「YES」⇨◉
- 選択削除の場合
  ⇨「選択削除」⇨◉⇨削除するS!メールを選択⇨◉⇨✉⇨「YES」⇨◉
- 全削除の場合
  ⇨「全削除」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」⇨◉

サーバーの空き容量を確認する

✉⇨「サーバーメール操作」⇨◉⇨「サーバーメール容量」⇨◉

メール管理／利用に関する機能

開始画面はここから

メール管理に関する機能

メールを保護する

【メール詳細画面】⇨📷⇨「保護／保護解除」⇨◉

メールが保護されている場合は「保護／保護解除」を選択すると、保護が解除されます。

メールをほかのフォルダに移動する

【メール一覧画面】⇨目的のメールを選択⇨📷⇨「フォルダ移動」⇨◉

- 1件移動の場合
  ⇨「1件移動」⇨◉⇨移動先のフォルダを選択⇨◉⇨「YES」⇨◉
- 選択移動の場合
  ⇨「選択移動」⇨◉⇨移動先のフォルダを選択⇨◉⇨移動するメールを選択⇨◉⇨✉⇨「YES」⇨◉
- 全移動の場合
  ⇨「全移動」⇨◉⇨移動先のフォルダを選択⇨◉⇨「YES」⇨◉

メール詳細画面からほかのフォルダに移動させることもできます。

メールを削除する

【フォルダー覧画面】⇨[⌂]⇨「受信メール全削除」／「送信メール全削除」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」⇨◉

【メール一覧画面】⇨ 削除するメールを選択⇨[⌂]⇨「削除」⇨◉

- 1件削除の場合
  ⇨「1件削除」⇨◉⇨「YES」⇨◉
- 選択削除の場合
  ⇨「選択削除」⇨◉⇨削除するメールを選択⇨◉⇨[✉]⇨「YES」⇨◉
- 全削除の場合
  ⇨「全削除」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」⇨◉

☞ 保護メールは削除できません。

既読メールをすべて削除する

【受信フォルダー覧画面】⇨[⌂]⇨「既読メール全削除」⇨◉⇨「YES」⇨◉

【受信メール一覧画面】⇨[⌂]⇨「削除」⇨◉⇨「既読削除」⇨◉⇨「YES」⇨◉

☞ 保護メールは削除できません。

配信確認をすべて削除する

【受信メール一覧画面】⇨[⌂]⇨「削除」⇨◉⇨「配信確認全削除」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」⇨◉

☞ S!メール／SMSでのみ利用できます。

☞ 保護配信確認は削除できません。

迷惑メールとして申告する

【受信メール一覧画面】／【受信メール詳細画面】(⇨目的のメールを選択)⇨[⌂]⇨「迷惑メール申告」⇨◉⇨[✉]

☞ S!メールでのみ利用できます。

☞ 冒頭文／署名は、「自動貼付設定」の設定にかかわらず、自動で貼り付けられません。

添付ファイルを削除する

【メール詳細画面】⇨削除する添付ファイルを選択⇨[⌂]⇨「添付ファイル削除」／「添付ファイル全削除」⇨◉⇨「YES」⇨◉

本体とUSIMカード間でSMSをコピーする

◉⇨「ツール」⇨◉⇨「USIMカード操作」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「コピー」⇨◉⇨「本体→USIMカード」／「USIMカード→本体」⇨◉⇨「SMS」⇨◉⇨「受信BOX」／「送信BOX」⇨◉⇨フォルダを選択⇨◉⇨コピーするSMSを選択⇨◉⇨[✉]⇨「YES」⇨◉

USIMカードのSMSを削除する

◉⇨「ツール」⇨◉⇨「USIMカード操作」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「削除」⇨◉⇨「USIMカード」⇨◉⇨「SMS」⇨◉⇨「受信BOX」／「送信BOX」⇨◉⇨フォルダを選択⇨◉⇨削除するSMSを選択⇨◉⇨[✉]⇨「YES」⇨◉

メールの色を変更する

【メール一覧画面】⇨目的のメールを選択⇨[＊](長押し)

☞ [＊]を長押し（1秒以上）するたびに、赤→青→指定なしの順にメールの色が切り替わります。

フォルダを追加する

【フォルダー覧画面】⇨[⌂]⇨「フォルダ追加」⇨◉⇨フォルダ名を入力⇨◉⇨「YES」／「NO」⇨◉（⇨「アドレス振分け」／「題名振分け」／「返信不可振分け」／「送信失敗振分け」／「電話帳登録なし」⇨◉⇨自動振り分け条件を設定⇨[✉]）⇨「YES」／「NO」⇨◉

フォルダ名を編集する

【フォルダ一覧画面】 ⇨目的のフォルダを選択 ⇨[📷]⇨「フォルダ名編集」 ⇨◉⇨フォルダ名を編集 ⇨◉

お買い上げ時に作成されているフォルダの名称は変更できません。

フォルダを並べ替える

【フォルダ一覧画面】 ⇨目的のフォルダを選択 ⇨[📷]⇨「フォルダ並び替え」 ⇨◉⇨位置を選択 ⇨◉

お買い上げ時に作成されているフォルダは並べ替えることはできません。

フォルダを削除する

【フォルダ一覧画面】 ⇨削除するフォルダを選択 ⇨[📷]⇨「フォルダ削除」 ⇨◉⇨端末暗証番号を入力 ⇨◉⇨「YES」 ⇨◉

保護メールが保管されているフォルダ、お買い上げ時に作成されているフォルダは削除できません。

フォルダ内に保管されているメールも削除されます。

自動振り分け設定されているフォルダを削除すると、自動振り分け設定も解除されます。

メールの保存件数を確認する

【フォルダ一覧画面】／【メール一覧画面】⇨[📷]⇨「保存件数確認」 ⇨◉

メール件数／未読件数／保護件数、USIMカード内の受信SMS件数／送信SMS件数を確認できます。メール件数は、フォルダ一覧画面ではすべてのフォルダ内のメール件数が表示され、メール一覧画面ではそのフォルダ内のメール件数が表示されます。

S!メール／SMSの送信アドレス／受信アドレスを確認する

◎（長押し）／◎（長押し） ⇨目的の項目を選択 ⇨◉

ともまとめーるフォルダ内のS!メール／SMSをすべて削除する

【ともまとめーるフォルダ一覧画面】 ⇨削除するフォルダを選択 ⇨[📷]⇨「フォルダ内メール全削除」⇨◉⇨端末暗証番号を入力 ⇨◉⇨「YES」 ⇨◉

メール利用に関する機能

送信済みのメールを再編集する

【送信メール詳細画面】 ⇨[✉]⇨（送信元／）宛先／題名／本文を編集 ⇨[✉]

未送信のメールを送信する

[✉]（⇨[Y!]）⇨「保存BOX」／「PCメール保存BOX」 ⇨◉⇨目的のメールを選択 ⇨◉⇨（送信元／）宛先／題名／本文を編集 ⇨[✉]

メールを転送する

【受信メール詳細画面】 ⇨[📷]⇨「返信／転送」 ⇨◉⇨「転送」 ⇨◉（2回）⇨宛先を入力 ⇨[✉]

題名／本文を編集することもできます。

PCメールでHTML形式のメールを転送する場合、装飾が解除されます。

送受信元のメールアドレス／電話番号を電話帳に登録する

【メール詳細画面】 ⇨[📷]⇨「アドレス一覧表示」 ⇨◉⇨目的のメールアドレス／電話番号を選択 ⇨[📷]⇨「アドレス登録」 ⇨◉⇨「YES」 ⇨◉

- 本体に保存する場合
  ⇨「本体」 ⇨◉⇨登録方法を選択 ⇨◉（⇨電話帳を検索 ⇨目的の電話帳を選択 ⇨◉（2回））⇨各項目を編集 ⇨[✉]（⇨「YES」／「NO」 ⇨◉）（⇨メモリ番号を入力 ⇨◉）
- USIMカードに保存する場合
  ⇨「USIMカード」 ⇨◉⇨登録方法を選択 ⇨◉（⇨電話帳を検索 ⇨目的の電話帳を選択 ⇨◉（2回））⇨各項目を編集 ⇨[✉]（⇨「上書き登録」／「追加登録」 ⇨◉）（⇨「YES」／「NO」 ⇨◉）

メール本文の電話番号に電話をかける

【メール詳細画面】➡電話番号を選択➡◉➡「音声発信」／「TVコール発信」➡◉➡「発信」➡◉

メール本文のメールアドレスにS!メールを送信する

【メール詳細画面】➡メールアドレスを選択➡◉➡S!メールを作成➡✉

メール本文のURLからインターネットに接続する

【メール詳細画面】➡URLを選択➡◉➡「Yahoo!ケータイで接続」／「PCサイトブラウザで接続」➡◉（➡「YES」／「NO」➡◉）

メール本文のメールアドレス／電話番号を電話帳／ブログ・メールメンバーに登録する

【メール詳細画面】➡目的のメールアドレス／電話番号を選択➡📷➡「アドレス／番号登録」➡◉➡「電話帳」／「ブログ・メールメンバー」➡◉

- 本体に保存する場合
  ➡「本体」➡◉➡登録方法を選択➡◉（➡電話帳を検索➡目的の電話帳を選択➡◉（2回））➡各項目を編集➡✉（➡「YES」／「NO」➡◉）（➡メモリ番号を入力➡◉）
- USIMカードに保存する場合
  ➡「USIMカード」➡◉➡登録方法を選択➡◉（➡電話帳を検索➡目的の電話帳を選択➡◉（2回））➡各項目を編集➡✉（➡「上書き登録」／「追加登録」➡◉）（➡「YES」／「NO」➡◉）
- ブログ・メールメンバーに登録する場合
  ➡登録するブログ・メールメンバーを選択➡◉➡目的の項目を選択➡◉（➡「YES」➡◉）

キーワードを入力して情報を検索する

【受信メール詳細画面】➡📷➡「クイック検索」➡◉➡「直接入力」➡◉➡キーワードを入力➡◉➡「Y!」／「ブラウザ」➡◉➡検索結果から目的の項目を選択➡◉

題名の表示方法を切り替える

【メール一覧画面】➡#（長押し）

- メール一覧表示設定が2行表示の場合、名前表示→アドレス表示の順に表示内容が切り替わります。
- メール一覧表示設定が1行表示、または1行＋本文表示の場合、題名表示→名前表示→アドレス表示の順に表示内容が切り替わります。ともまとめーるBOXのメール一覧で表示方法を切り替えることはできません。

メールの文字サイズを変更する

【メール詳細画面】➡◎（長押し）

フォルダ内のメールを検索する

【メール一覧画面】➡📷➡「メール検索」➡◉➡「送信元検索」／「宛先検索」／「題名検索」➡◉（➡検索条件の指定方法を選択➡◉）➡メールアドレスを選択／メールアドレスを入力／題名を入力➡◉

- 検索結果をさらに検索することができます。
- 「ソート」、「フィルタ」と併用することができます。

5 メール

メールを並べ替える

【メール一覧画面】 ⇨ ⇨「ソート」 ⇨◉⇨条件を選択 ⇨◉

「メール検索」、「フィルタ」と併用することができます。

条件に一致するメールのみ表示させる

【メール一覧画面】 ⇨ ⇨「フィルタ」 ⇨◉⇨条件を選択 ⇨◉

「メール検索」、「ソート」と併用することができます。

メールを元の一覧表示に戻す

【メール一覧画面】 ⇨ ⇨「全表示」 ⇨◉

「メール検索」、「ソート」、「フィルタ」によって絞り込み表示になったメール一覧を、元の表示に戻します。

フォルダ内の未読メールをすべて既読状態にする

【受信メール一覧画面】 ⇨ ⇨「すべて既読」⇨◉⇨「YES」 ⇨◉

配信確認を表示する

【送信メール詳細画面】 ⇨ ⇨「配信確認表示」⇨◉

配信確認を要求したS!メール／SMSの送信メール詳細画面でのみ利用できます。

挿入されている画像の情報を確認する

【メール詳細画面】⇨ ⇨「プロパティ」⇨◉⇨画像を選択 ⇨◉

インターネット

インターネットのしくみ

本機では、携帯電話専用ポータルサイト「Yahoo!ケータイ」に接続して、さまざまなジャンルの情報を閲覧することができます。また、「PCサイトブラウザ」を利用して、パソコン用のページを閲覧することもできます。
Wi-Fi（P.13-11）で「Yahoo!ケータイ」や「PCサイトブラウザ」を利用することもできます。ダイレクト接続を利用すると、自宅の無線LANアクセスポイントや公衆無線LANアクセスポイントにPCサイトブラウザで接続することができます（Wi-Fiを利用するには別途ご契約が必要です）。

- SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル（通信規約）です。SSL／TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができ、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。
- セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合、お客様は自己の判断と責任においてSSL／TLSを利用することに同意されたものとします。
  お客様自身によるSSL／TLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である日本ベリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社、エントラストジャパン株式会社、グローバルサイン株式会社、RSAセキュリティ株式会社、セコムトラストシステムズ株式会社は、お客様に対しSSL／TLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。万一、何らかの損害がお客様に発生した場合でも一切責任を負うものではありませんので、あらかじめご了承ください。

※ PCサイトブラウザでは「警告画面表示設定」が「ON」に設定されている場合、サイト接続開始時に警告画面が表示されます。

通信料や情報料にご注意ください。
情報画面によっては、自動的に通信が行われ、通信料が発生することがあります。
また、通信料に加え、情報料が必要な情報画面もあります。

セキュリティについて知っておきましょう。
本機には、あらかじめ認証機関から発行されたルート証明書が登録されており、SSL（インターネット上でデータを暗号化して送受信する通信方法）を利用できます。

Yahoo!ケータイに接続する

1 Y!

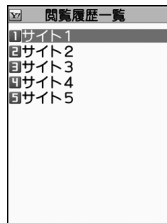
情報画面

2 項目を選択 ⇨●

続けて項目を選択して、閲覧したい情報ページを表示します。

3 閲覧が終了したら ⇨「YES」⇨●

閲覧履歴から接続する

1 Y!（長押し）⇨「閲覧履歴」⇨●

閲覧履歴一覧画面

2 目的の履歴を選択 ⇨●

URLを入力して接続する

1 Y!（長押し）⇨「URL入力」⇨●

URL入力画面

2 「〈新規入力〉」⇨●⇨URLを入力 ⇨●⇨「OK」⇨●

補足

- 直接メニューリストに接続する場合は、以下のように操作します。
  Y!（長押し）⇨「メニューリスト」⇨●⇨「YES」⇨●
- セキュリティで保護されている情報画面を表示しようとすると、SSL／TLS通信対応の開始画面が表示されます。SSL／TLS対応の情報画面には「SSL」が表示されます。
- 情報画面によっては、認証が必要なものがあります。認証を要求する画面が表示されたら、文字入力欄を選択し、ユーザIDやパスワードを入力してください。

もっと使いこなそう

便利な機能

Yahoo!ケータイ接続で利用できる機能
- 3G／Wi-Fi通信を手動で切り替える
- PCサイトブラウザに切り替える
- Yahoo!ケータイトップ画面を表示する

（▶P.6-12）

閲覧履歴で利用できる機能
- 閲覧履歴のURLをブックマークに登録する
- 履歴に登録されているURLを確認する
- 閲覧履歴を削除する

（▶P.6-12）

URL入力で利用できる機能
- 入力履歴から接続する
- 入力履歴の一部を変更して接続する
- 入力履歴のURLをS!メールで送る
- 入力履歴を削除する

（▶P.6-12）

証明書で利用できる機能
- 証明書の内容を確認する
- 証明書の有効／無効を切り替える

（▶P.6-13）

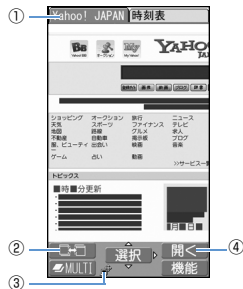
設定

インターネットに関する共通の設定
- 一時保存用のメモリ（キャッシュ）を消去する
- Cookieを消去する
- インターネットの各種メモリを初期化する
- 製造番号を通知するかどうかを設定する
- Refererを送出するかどうかを設定する
- Cookieの利用方法を設定する
- インターネットの各種機能の設定内容を確認する
- インターネットの各種機能の設定をリセットする

（▶P.14-21）

PCサイトブラウザの画面の見かた

PCサイトブラウザでは、パソコン用のホームページを表示することができます。

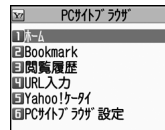
- サイトによっては正しく表示できない場合があります。
- データ量の多い情報画面を表示するときは、通信料が高額になることがありますので、ご注意ください。

PCサイトブラウザ画面

①	タブ ページごとにタイトル／URLを表示します。
②	ページ切替 複数のページを表示している場合、✉でページの切り替えができるときに表示されます。
③	レイアウト表示 ：表示モードがPCスクリーンの場合に表示されます。 ：表示モードがスモールスクリーンの場合に表示されます。
④	マルチウィンドウで開く リンク先のページを新しいウィンドウで開くことができるときに表示されます。

表示レイアウトについて

PCサイトブラウザには、「PCスクリーン」と「スモールスクリーン」のそれぞれ2種類のレイアウトがあります。
「PCスクリーン」では、上下左右に画面をスクロールさせることによってパソコン用のホームページを見ることができます。
「スモールスクリーン」では、本機のディスプレイ幅で表示されるため、上下のスクロール操作だけでパソコン用のホームページを見ることができます。

PCサイトに接続する

1 Y!（長押し）⇨「PCサイトブラウザ」⇨●

PCサイトブラウザメニュー画面

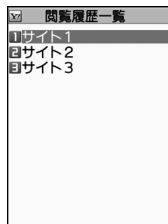
2 「ホーム」⇨●（⇨「YES」／「NO」⇨●）⇨項目を選択⇨●

続けて項目を選択して、閲覧したい情報ページを表示します。

情報画面

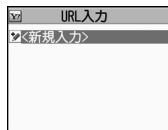
3 閲覧が終了したら ⇨「YES」⇨●

閲覧履歴から接続する

1 【PCサイトブラウザメニュー画面】で「閲覧履歴」⇨◉

閲覧履歴一覧画面

2 目的の履歴を選択⇨◉（⇨「YES」／「NO」⇨◉）

URLを入力して接続する

1 【PCサイトブラウザメニュー画面】で「URL入力」⇨◉

URL入力画面

2 「〈新規入力〉」⇨◉⇨URLを入力⇨◉⇨「OK」⇨◉（⇨「YES」／「NO」⇨◉）

もっと使いこなそう

便利な機能

PCサイトブラウザ接続で利用できる機能
- 3G／Wi-Fi通信を手動で切り替える
- 表示レイアウトを切り替える
- ホーム画面に戻る

（▶P.6-12）

閲覧履歴で利用できる機能
- 閲覧履歴のURLをブックマークに登録する
- 履歴に登録されているURLを確認する
- 閲覧履歴を削除する

（▶P.6-12）

URL入力で利用できる機能
- 入力履歴から接続する
- 入力履歴の一部を変更して接続する
- 入力履歴のURLをS!メールで送る
- 入力履歴を削除する

（▶P.6-12）

設定

インターネットに関する共通の設定
- 一時保存用のメモリ（キャッシュ）を消去する
- Cookieを消去する
- インターネットの各種メモリを初期化する
- 製造番号を通知するかどうかを設定する
- Refererを送出するかどうかを設定する
- Cookieの利用方法を設定する
- インターネットの各種機能の設定内容を確認する
- インターネットの各種機能の設定をリセットする

（▶P.14-21）

PCサイトブラウザに関する設定
- ブラウザ切り替え時やPCサイトブラウザ起動時に警告画面を表示しないように設定する
- スクリプトの起動方法を設定する

（▶P.14-22）

画面を切り替える

スクロールさせて続きを見る

ページが画面内におさまらない場合は、を押して画面をスクロールさせることによって、続きを見ることができます。マナー／を押すと画面単位で上下にスクロールさせることもできます。

分割画面を切り替える（フレーム）

複数のフレームで分割されているページのときは、選択したフレームのみの表示に切り替えて操作することができます。

1 で目的のフレームを選択

2 ⇨「フレームイン」⇨◉

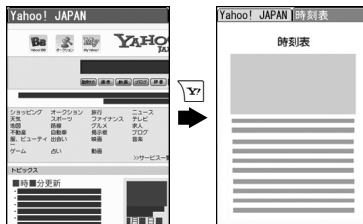
選択したフレームのみが画面に表示されます。このあとは通常の情報画面として操作することができます。

フレームで分割されている画面に戻る場合は、⇨「フレームアウト」⇨◉と操作します。

リンク先のページをマルチウィンドウで表示する

最大で5つのページを同時に開くことができます。複数のページを開くとタブが表示され、を押してページを切り替えることができます。

1 【情報画面】でリンクを選択⇨

新しいウィンドウにリンク先のページが表示されます。

マルチウィンドウ画面

を押すたびにページが切り替わります。

補足

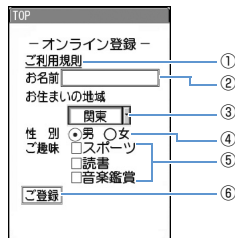
- リンク先以外のページをマルチウィンドウで開く場合は、以下のように操作します。
【情報画面】で⇨「ウィンドウ操作」⇨◉⇨「新ウィンドウで開く」⇨◉⇨「Bookmark一覧」／「URL入力」／「Yahoo!ケータイ」／「ホーム」⇨◉⇨表示するページを指定⇨◉
- 開いているページを閉じる場合は、以下のように操作します。
【マルチウィンドウ画面】でCLEAR⇨「YES」⇨◉
- キャッシュが残っている場合、CLEARで前のページに戻ります。マルチウィンドウを開いたページに戻ると、開いているページを閉じることができます。

次のページへ進む／前のページに戻る

一度表示したページは、一時保存用のメモリ（キャッシュ）に記憶されます。を押して「前のページへ戻る」／「次のページへ進む」を選択し◉を押すと、通信を行わずに前のページに戻ったり、次のページに進んだりできます。

● キャッシュサイズをオーバーしたページを表示するときは、通信を行います。

リンクや項目を選択する

ページ内にメニューやボタンなどが表示された場合は、以下のように操作します。

①	リンク 選択して◉を押すと、リンク先のページに移動します。
②	テキストボックス 選択して◉を押すと文字入力（編集）画面が表示され、文字を入力できます。
③	プルダウンメニュー 選択して◉を押すと、選択肢の一覧が表示されます。◈を押して目的の選択肢を選択し◉を押します。
④	ラジオボタン 選択肢の中から１つだけ選択します。◈を押して目的の項目を選択し◉を押すと、⦿がつきます。
⑤	チェックボックス 選択肢の中から複数の項目を選択できます。◈を押して目的の項目を選択し◉を押すと、☑がつきます。
⑥	ボタン 選択して◉を押すと、ボタンに割り当てられた機能が実行されます。

音楽や動画をストリーミング再生する

ページに表示されている音楽や動画をダウンロードしながら再生（ストリーミング再生）できます。

- ダウンロードしたデータは保存されません。
- ミュージックプレーヤーの操作については、P.9-5を参照してください。
- PCサイトブラウザでは利用できません。

1 **【情報画面】で音楽／動画を選択⇨◉（⇨「YES」／「NO」⇨◉）**

ダウンロードが開始されると、ミュージックプレーヤーが起動して再生が始まります。

注意

- ストリーミング再生中、一時停止していてもパケット通信料が発生します。
- パケット通信料が高額になることがありますのでご注意ください。

もっと使いこなそう

便利な機能

画面操作に関する機能

- ページの表示を更新する
- ページに表示されている画像／メロディファイルを保存する
- ページに表示されている背景画像を保存する
- ページのURLをS!メールで送る
- ページに表示されている電話番号に電話をかける
- ページに表示されているメールアドレスにS!メールを送信する
- ページに表示されているURL／リンクから別のページに接続する
- ページに表示されている電話番号／メールアドレスを電話帳に登録する
- キーワードを入力して情報を検索する
- ページの文字サイズを変更する
- ページを拡大／縮小表示する
- ページの文頭／文末に移動する
- ページの文字コードを変更して正しく表示する
- Flash®を先頭から再生する
- ページのタイトル／URL／証明書を確認する
- ボタンの操作方法を確認する

（▶P.6-13）

インターネットに関する共通の設定
- スクロールを設定する
- 画像を表示するかどうかを設定する
- メロディを再生するかどうかを設定する

（▶P.14-21）

Yahoo!ケータイに関する設定
- 情報画面の文字サイズを設定する
- Flash®再生時の効果音を鳴らすかどうかを設定する

（▶P.14-21）

PCサイトブラウザに関する設定
- ページの表示レイアウトを設定する

（▶P.14-22）

ブックマークを利用する

よく利用するページのURLをブックマークに登録しておくと、簡単な操作で接続することができます。

ブックマークに登録する

1 【情報画面】で ⇨「Bookmark」⇨◉⇨「登録」⇨◉⇨「YES」⇨◉

2 フォルダを選択⇨◉

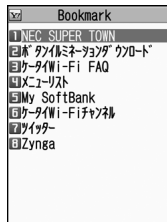
ブックマークからページに接続する

1 （長押し）▶

▶Yahoo!ケータイのブックマークを表示する場合
「Bookmark」⇨◉

▶PCサイトブラウザのブックマークを表示する場合
「PCサイトブラウザ」⇨◉⇨「Bookmark」⇨◉

Bookmarkフォルダ一覧画面

2 フォルダを選択⇨◉

Bookmark一覧画面

3 目的のブックマークを選択⇨◉（⇨「YES」／「NO」⇨◉）

補足

- ページの表示中にブックマークから接続する場合は、以下のように操作します。
【情報画面】で ⇨「Bookmark」⇨◉⇨「一覧表示」⇨◉⇨フォルダを選択⇨◉⇨目的のブックマークを選択⇨◉

画面メモを利用する

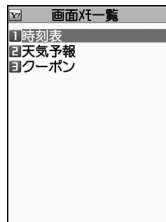
表示中の情報画面を画面メモに登録しておくと、次回からインターネットに接続せずに表示することができます。

- 画面メモに登録できるのは、Yahoo!ケータイの情報画面のみです。
- 画面メモで表示される内容は保存したときの内容となります。

画面メモに登録する

1 【情報画面】で ⇨「画面メモ」⇨◉⇨「登録」⇨◉⇨「YES」⇨◉

画面メモの情報画面を表示する

1 （長押し）⇨「画面メモ」⇨◉

画面メモ一覧画面

2 目的の画面メモを選択 ⇨◉

補足

- ページの表示中に画面メモを表示する場合は、以下のように操作します。
  【情報画面】で ⇨「画面メモ」⇨◉⇨「一覧表示」 ⇨◉⇨目的の画面メモを選択 ⇨◉

もっと使いこなそう

便利な機能

ブックマークで利用できる機能

- タイトルを編集する
- URL を編集する
- ブックマークをS! メールで送る
- ブックマークの登録件数を確認する
- フォルダを作成する
- フォルダ名を編集する
- フォルダを並べ替える
- ブックマークをほかのフォルダに移動する
- フォルダを削除する
- ブックマークを削除する

（▶P.6-15）

画面メモで利用できる機能

- タイトルを編集する
- 画面メモを保護する
- 画面メモの保存件数を確認する
- 画面メモを削除する

（▶P.6-16）

インターネット接続に関する機能

開始画面はここから

【情報画面】……P.6-3、P.6-5
【閲覧履歴一覧画面】……P.6-3、P.6-6
【URL入力画面】……P.6-3、P.6-6

Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザ接続で利用できる機能

3G／Wi-Fi通信を手動で切り替える

【情報画面】 ⇨ ⇨「3Gへ切替」／「Wi-Fiへ切替」 ⇨◉

3G通信ではパケット通信料が発生しますのでご注意ください。

Wi-Fiについて詳しくは、P.13-11を参照してください。

Yahoo!ケータイ接続で利用できる機能

PCサイトブラウザに切り替える

【情報画面】 ⇨ ⇨「PCサイトブラウザ切替」⇨◉⇨「YES」⇨◉（⇨「YES」／「NO」⇨◉）

Yahoo!ケータイトップ画面を表示する

【情報画面】 ⇨ ⇨「Yahoo!ケータイ」 ⇨◉

PCサイトブラウザ接続で利用できる機能

表示レイアウトを切り替える

【情報画面】 ⇨ ⇨「表示モード切替」 ⇨◉

選択するたびに「PCスクリーン」／「スモールスクリーン」が切り替わります。

ホーム画面に戻る

【情報画面】 ⇨ ⇨「ホーム」 ⇨◉

閲覧履歴で利用できる機能

閲覧履歴のURLをブックマークに登録する

【閲覧履歴一覧画面】 ⇨目的の履歴を選択⇨ ⇨「Bookmark登録」 ⇨◉⇨「YES」 ⇨◉⇨フォルダを選択⇨◉

履歴に登録されているURLを確認する

【閲覧履歴一覧画面】 ⇨目的の履歴を選択⇨ ⇨「URL表示」 ⇨◉

閲覧履歴を削除する

【閲覧履歴一覧画面】⇨削除する履歴を選択⇨ ⇨「削除」 ⇨◉

- 1件削除の場合
  ⇨「1件削除」 ⇨◉⇨「YES」 ⇨◉
- 選択削除の場合
  ⇨「選択削除」 ⇨◉⇨削除する履歴を選択⇨◉⇨ ⇨「YES」 ⇨◉
- 全削除の場合
  ⇨「全削除」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」 ⇨◉

URL入力で利用できる機能

入力履歴から接続する

【URL入力画面】 ⇨目的の入力履歴を選択⇨◉⇨「OK」 ⇨◉（⇨「YES」／「NO」 ⇨◉）

入力履歴の一部を変更して接続する

【URL入力画面】 ⇨目的の入力履歴を選択⇨◉⇨URL入力欄を選択⇨◉⇨URLを変更⇨◉⇨「OK」 ⇨◉（⇨「YES」／「NO」 ⇨◉）

入力履歴のURLをS!メールで送る

【URL入力画面】➡目的の入力履歴を選択➡[メニュー]➡「S!メール作成」➡●➡宛先／題名／本文を入力➡[メール]

入力履歴のURLが本文に貼り付けられたS!メール作成画面が表示されます。

入力履歴を削除する

【URL入力画面】➡削除する入力履歴を選択➡[メニュー]➡「削除」➡●

- 1件削除の場合
  ➡「1件削除」➡●➡「YES」➡●
- 選択削除の場合
  ➡「選択削除」➡●➡削除する入力履歴を選択➡●➡[メール]➡「YES」➡●
- 全削除の場合
  ➡「全削除」➡●➡端末暗証番号を入力➡●➡「YES」➡●

証明書で利用できる機能

証明書の内容を確認する

●➡「設定」➡●➡「アプリケーション通信設定」➡●➡「証明書設定」➡●➡目的の証明書を選択➡●

証明書の有効／無効を切り替える

●➡「設定」➡●➡「アプリケーション通信設定」➡●➡「証明書設定」➡●➡目的の証明書を選択➡[メニュー]➡「有効／無効設定」➡●

操作するたびに有効／無効が切り替わります。

画面操作に関する機能

開始画面はここから

【情報画面】.......................................P.6-3、P.6-5

ページの表示を更新する

【情報画面】➡[メニュー]➡「再読み込み」➡●

ページに表示されている画像／メロディファイルを保存する

【情報画面】➡[メニュー]➡「ファイル保存」➡●（➡「オブジェクト」➡●）（➡ファイルを選択➡●）➡「保存」➡●➡「YES」➡●（➡フォルダを選択➡●）➡「YES」／「NO」➡●

メロディファイルを再生する場合は、「再生」を選択して●を押します。

ファイルの情報を確認する場合は、「プロパティ」を選択して●を押します。

ページに表示されている背景画像を保存する

【情報画面】➡[メニュー]➡「ファイル保存」➡●（➡「背景画像」➡●）➡「保存」➡●➡「YES」➡●➡「YES」／「NO」➡●

ファイルの情報を確認する場合は、「プロパティ」を選択して●を押します。

ページのURLをS!メールで送る

【情報画面】➡[メニュー]➡「便利機能」➡●➡「S!メール作成」➡●➡「URL貼付」➡●➡宛先／題名／本文を入力➡[メール]

ページのURLが本文に貼り付けられたS!メール作成画面が表示されます。

ページに表示されている電話番号に電話をかける

【情報画面】➡電話番号を選択➡●➡「音声発信」／「TVコール発信」➡●➡「発信」➡●

Yahoo!ケータイのみ使用できます。

ページに表示されているメールアドレスにS!メールを送信する

【情報画面】➡メールアドレスを選択➡●➡S!メールを作成➡[メール]

ページに表示されているURL／リンクから別のページに接続する

【情報画面】➡URL／リンクを選択➡●

ページに表示されている電話番号／メールアドレスを電話帳に登録する

【情報画面】 ⇨目的の電話番号／メールアドレスを選択⇨ⓜ⇨「電話帳登録」 ⇨◉⇨「YES」⇨◉
- 本体に保存する場合
  ⇨「本体」 ⇨◉⇨登録方法を選択⇨◉（⇨電話帳を検索⇨目的の電話帳を選択⇨◉（2回））⇨各項目を編集⇨✉（⇨「YES」／「NO」 ⇨◉）（⇨メモリ番号を入力⇨◉）
- USIMカードに保存する場合
  ⇨「USIMカード」 ⇨◉⇨登録方法を選択⇨◉（⇨電話帳を検索⇨目的の電話帳を選択⇨◉（2回））⇨各項目を編集⇨✉（⇨「上書き登録」／「追加登録」 ⇨◉）（⇨「YES」⇨◉）

キーワードを入力して情報を検索する

【情報画面】 ⇨ⓜ⇨「クイック検索」 ⇨◉
- 直接入力する場合
  ⇨「直接入力」 ⇨◉⇨ キーワードを入力⇨◉⇨「Y!」／「ブラウザ」⇨◉（⇨「YES」 ⇨◉）（⇨「YES」／「NO」 ⇨◉）⇨検索結果から目的の項目を選択⇨◉
- 検索履歴からキーワードを入力する場合
  ⇨「検索履歴」⇨◉⇨目的のキーワードを選択⇨◉⇨「Y!」／「ブラウザ」⇨◉（⇨「YES」 ⇨◉）（⇨「YES」／「NO」 ⇨◉）⇨検索結果から目的の項目を選択⇨◉

ページの文字サイズを変更する

【情報画面】 ⇨ⓜ（⇨「Yahoo!ケータイ設定」⇨◉） ⇨「文字サイズ変更」 ⇨◉⇨文字サイズを選択⇨◉

PCサイトブラウザでは表示モードが「スモールスクリーン」に設定されているときのみ使用できます。

ページを拡大／縮小表示する

【情報画面】 ⇨ⓜ⇨「ズーム」 ⇨◉⇨倍率を選択⇨◉

PCサイトブラウザで表示モードが「PCスクリーン」に設定されているときのみ使用できます。

ページの文頭／文末に移動する

【情報画面】 ⇨ⓜ⇨「便利機能」 ⇨◉ ⇨「文頭ジャンプ」／「文末ジャンプ」 ⇨◉

ページの文字コードを変更して正しく表示する

【情報画面】 ⇨ⓜ⇨「便利機能」 ⇨◉⇨「文字コード変換」⇨◉⇨目的の文字コードを選択⇨◉

ページが正しく表示されていない場合に使用します。

Flash®を先頭から再生する

【情報画面】 ⇨ⓜ⇨「便利機能」 ⇨◉⇨「リプレイ」 ⇨◉

Yahoo!ケータイのみ使用できます。

ページのタイトル／URL／証明書を確認する

【情報画面】 ⇨ⓜ⇨「便利機能」 ⇨◉⇨「サイト情報表示」 ⇨◉⇨「タイトル表示」／「URL表示」／「証明書参照」 ⇨◉

ボタンの操作方法を確認する

【情報画面】 ⇨ⓜ⇨「ヘルプ」 ⇨◉

PCサイトブラウザのみ使用できます。

ブックマーク／画面メモに関する機能

開始画面はここから

ブックマークで利用できる機能

タイトルを編集する

【Bookmark一覧画面】➡目的のブックマークを選択➡ⓐ➡「タイトル編集」➡◉➡タイトルを編集➡◉

URLを編集する

【Bookmark一覧画面】➡目的のブックマークを選択➡ⓐ➡「URL編集」➡◉➡URLを編集➡◉

ブックマークをS!メールで送る

【Bookmark一覧画面】➡目的のブックマークを選択➡ⓐ➡「S!メール作成」／「メール添付」➡◉➡宛先／題名／本文を入力➡✉

「S!メール作成」ではブックマークのURLが本文に入力されたS!メール作成画面が表示されます。「メール添付」ではブックマークが添付されたS!メール作成画面が表示されます。

ブックマークの登録件数を確認する

【Bookmarkフォルダ一覧画面】／【Bookmark一覧画面】➡ⓐ➡「登録件数確認」➡◉

フォルダ一覧画面ではブックマーク全体の登録件数、Bookmark一覧画面ではフォルダ内の登録件数を確認できます。

フォルダを作成する

【Bookmarkフォルダ一覧画面】➡ⓐ➡「フォルダ追加」➡◉➡フォルダ名を入力➡◉

フォルダ名を編集する

【Bookmarkフォルダ一覧画面】➡目的のフォルダを選択➡ⓐ➡「フォルダ名編集」➡◉➡フォルダ名を編集➡◉

フォルダを並べ替える

【Bookmarkフォルダ一覧画面】➡目的のフォルダを選択➡ⓐ➡「フォルダ並び替え」➡◉➡位置を選択➡◉

お買い上げ時に登録されているフォルダは、並び替えることができません。

ブックマークをほかのフォルダに移動する

【Bookmark一覧画面】➡目的のブックマークを選択➡ⓐ➡「フォルダ移動」➡◉

- 1件移動の場合
  ➡「1件移動」➡◉➡移動先のフォルダを選択➡◉➡「YES」➡◉
- 選択移動の場合
  ➡「選択移動」➡◉➡移動先のフォルダを選択➡◉➡移動するブックマークを選択➡◉➡✉➡「YES」➡◉
- 全件移動の場合
  ➡「全件移動」➡◉➡移動先のフォルダを選択➡◉➡「YES」➡◉

フォルダを削除する

【Bookmarkフォルダ一覧画面】➡削除するフォルダを選択➡ⓐ➡「フォルダ削除」➡◉➡端末暗証番号を入力➡◉➡「YES」➡◉

フォルダに保存されているブックマークも削除されます。

ブックマークを削除する

【Bookmark一覧画面】➡削除するブックマークを選択➡[カメラ]➡「削除」➡◉

- 1件削除の場合
  ➡「1件削除」➡◉➡「YES」➡◉
- 選択削除の場合
  ➡「選択削除」➡◉➡削除するブックマークを選択➡◉➡[メール]➡「YES」➡◉
- 全削除の場合
  ➡「全削除」➡◉➡端末暗証番号を入力➡◉➡「YES」➡◉

以下の操作を行うと、ブックマークが全件削除されます。
【Bookmarkフォルダー覧画面】➡[カメラ]➡「Bookmark全削除」➡◉➡端末暗証番号を入力➡◉➡「YES」➡◉

画面メモで利用できる機能

タイトルを編集する

【画面メモ一覧画面】➡目的の画面メモを選択➡[カメラ]➡「タイトル編集」➡◉➡タイトルを編集➡◉

画面メモを保護する

【画面メモ一覧画面】➡目的の画面メモを選択➡[カメラ]➡「保護／保護解除」➡◉

操作するたびに保護／保護解除が切り替わります。

画面メモの保存件数を確認する

【画面メモ一覧画面】➡[カメラ]➡「保存件数確認」➡◉

画面メモを削除する

【画面メモ一覧画面】➡削除する画面メモを選択➡[カメラ]➡「削除」➡◉

- 1件削除の場合
  ➡「1件削除」➡◉➡「YES」➡◉
- 選択削除の場合
  ➡「選択削除」➡◉➡削除する画面メモを選択➡◉➡[メール]➡「YES」➡◉
- 全削除の場合
  ➡「全削除」➡◉➡端末暗証番号を入力➡◉➡「YES」➡◉

保護された画面メモは削除できません。

カメラ

7

カメラについて

本機には静止画／動画を撮影できるカメラが搭載されています。

静止画／動画を撮影

豊富なサイズ

S!メール／PCメール用の手軽なサイズから、高解像度サイズまで、目的に合わせて選ぶことができます。

応用撮影

セルフタイマーはもちろん、フレームを付けて撮影したり、連続撮影も行えます（P.7-10、P.7-11）。

被写体に応じた撮影モード

人物、風景、スポーツモードなど被写体に適した撮影モードを選ぶことができます。

スマイルモード

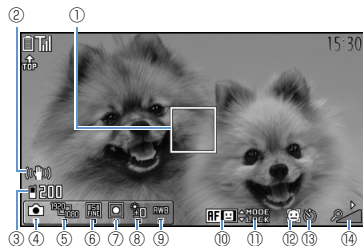
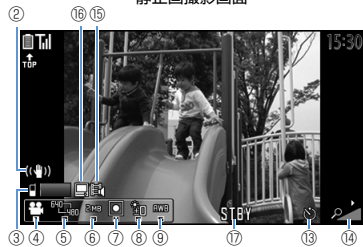
笑顔を検出して自動でシャッターが切れるので、大切な瞬間をのがしません（P.7-10）。

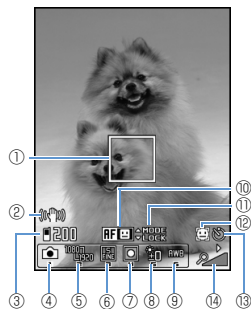
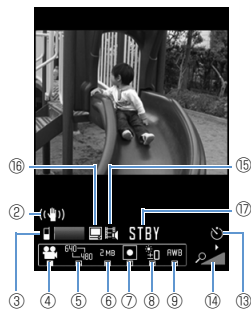
- 外側カメラでオートフォーカス撮影を行う際、カメラのレンズが動作する音が聞こえますが、異常ではありません。
- 静止画はJPEG形式、動画はMPEG4形式で保存されます。
- カメラのレンズ部に指紋や油脂がつくと、不鮮明な画像になることがあります。柔らかい布でレンズ部をきれいにしてください。
- 手ブレ補正設定を「OFF」に設定している場合、撮影時に本機が動くと画像がぶれる原因となります。なるべく手ブレ補正設定を「オート」に設定して撮影することをおすすめします。
- カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常に明るく見える点や線、暗く見える点や線もありますので、ご了承ください。
- 本機を暖かい場所に長時間置いたあとで撮影したり画像を保存したりした場合は、画質が劣化することがあります。
- カメラ部分に直射日光が長時間あたると、画像が変色することがあります。
- シャッター音やセルフタイマーのタイマー音は、マナーモード中でも一定の音量で鳴ります。

※ カメラ撮影では画面縦横自動切替が「ON」に設定されている場合、本機を左に傾けると横画面表示になります。

撮影画面について

撮影画面にはカメラの設定状態がアイコンで表示されます。

横画面表示

静止画撮影画面

動画撮影画面

縦画面表示

静止画撮影画面

動画撮影画面

①	フォーカス枠（静止画） オートフォーカスが設定されていると白い枠が表示されます。ピントが合った場合は緑の枠で表示され、フォーカスに失敗した場合は赤い枠で表示されます。
②	手ブレ補正 ：オート
③	画像保存先（静止画） ：本体　：microSD 保存可能枚数（静止画）※1 白文字：11枚以上保存可能 黄文字：10枚以下保存可能 赤文字：保存可能容量なし
	動画保存先（動画） ：本体　：microSD 保存可能容量（動画）※1 青：残り500Kバイト以上 黄：残り500Kバイト未満 赤：保存可能容量なし
④	カメラモード切替 ：ムービーモード ：スピードムービー ：チャンスキャプチャ ：フォトモード ：オート連続撮影 ：マニュアル連続撮影 ：ボイスモード ：パノラマ撮影モード

番号	内容
⑤	画像サイズ選択 • 静止画（フォトモード／連続撮影） 2448×3264～176×144：8M（2448×3264）～QCIF（176×144） • 静止画（パノラマ撮影モード） 4096×480：パノラマ-縦撮影（4096×480） 2738×480：パノラマ-横撮影（2738×480） • 動画（ムービーモード／スピードムービー／チャンスキャプチャ）※2 640×480～176×144：VGA（640×480）～QCIF（176×144）
⑥	記録品質設定（静止画） S.FINE：スーパーファイン FINE：ファイン　NOR：ノーマル
	ファイルサイズ設定（動画） ：メール※3　FILE：長時間 2MB：2MB以下
⑦	撮影モード選択 ：オート　：スポーツモード ：人物　：ナイトモード ：スマイル　：ペット ：風景　：料理 ：逆光　OFF：シーンOFF
⑧	明るさ調節 -2～+2：－2～+2の範囲で調節
⑨	ホワイトバランス設定※4 AWB：オート　：電球 ：晴天　：蛍光灯 ：曇天
⑩	AF状態表示（静止画） AF：顔検出＋AF ON AF ON：AF ON AF：接写 AF OFF：AF OFF
⑪	AF操作ガイダンス（静止画） AF切替とフォーカスロックの操作ガイダンス
⑫	顔選択モード（静止画） ：顔選択モードのとき
⑬	セルフタイマー ：セルフタイマー設定中
⑭	ズーム状態表示 ：1段階～：16段階
⑮	記録種別設定（動画） ：映像＋音声 ：映像のみ　：音声のみ
⑯	記録品質設定（動画） ：長時間　：高品質 ：標準　：最高品質
⑰	撮影状態表示（動画） STBY：動画撮影待機中 ●REC：動画撮影中

※1　枚数および容量表示は目安です。

※2　スピードムービーでは「QVGA（320×240）」に固定されます。

※3　画像サイズ選択を「QCIF（176×144）」に設定したときのみ使用できます。

※4　フォトモードまたは連続撮影の場合は、撮影モード選択で「シーンOFF」を選択したときのみ選択できます。

自動保存設定について

本機のカメラは、静止画／動画を撮影後、ファイルを自動的に保存するように設定されています。

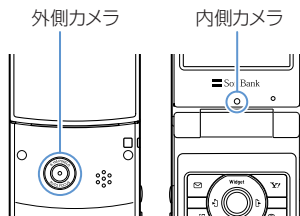
補足

• 撮影後に確認画面を表示してから保存するように設定することもできます。
【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】で ➪「自動保存設定」➪● ➪「OFF」➪●

手ブレ補正機能について

本機のカメラは、手ブレ補正機能を搭載しています。外側カメラで静止画撮影や動画撮影をするとき、静止画は6軸方向、動画は4軸方向の手ブレを防止できます。
手ブレ補正機能を「OFF」にすることもできます。

外側カメラと内側カメラを切り替える

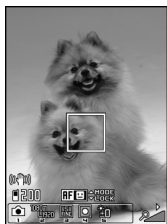
1 【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】で ⇨「内側カメラ」／「外側カメラ」⇨◉

外側カメラ

ほかの人や動物、風景などを撮影するときに使うと便利です。画面には、自分が見たとおりに表示されます。

内側カメラ

自分を撮影するときに使うと便利です。画面には鏡と同じ向きに表示（鏡像表示）され、撮影結果は表示と逆向き（正像）に保存されます。

静止画を撮影する

1

静止画撮影画面

2 撮影したい被写体を表示 ⇨●

ピントが合うとフォーカス枠が緑色に変わり、シャッターが切れます。
撮影した静止画は自動的に保存されます。

補足

- を長押し（1秒以上）または●⇨「カメラ」⇨●⇨「フォトモード」⇨●でも起動できます。
- フォーカスに失敗し、フォーカス枠が赤色に変わった場合でも、シャッターが切れます。
- オートフォーカスを設定していないときは、フォーカス枠は表示されません。

静止画確認画面について

「自動保存設定」を「OFF」にすると、静止画確認画面が表示されます。●を押すと、保存されます。

静止画確認画面

■撮影し直す場合

⇨CLEAR⇨「YES」⇨●

補足

- 撮影した静止画をS!メールに添付したり、待受画面の背景に設定することができます（P.7-15）。
- 撮影した静止画は、データフォルダの「マイピクチャ」に保存されます。保存先はメモリカードに変更することもできます（P.14-25）。

静止画撮影画面で利用するボタン

AF切替	
AFロック	
顔選択モード※1	（長押し） ・ ／ を押して優先してピントを合わせたい人物の顔にフォーカス枠を移動し、再度 を長押し（1秒以上）します。
ズーム（望遠）	
ズーム（広角）	
カメラメニューを開く	
カメラモード切替	1
画像サイズ選択	2
記録品質設定	3
撮影モード選択	4
明るさ調節	5
ホワイトバランス設定※2	6
縦画面表示／横画面表示の切り替え※3	9
ヘルプ	0

※1　AFを「顔検出＋AF ON」に設定したときのみ利用できます。
※2　撮影モード選択を「シーンOFF」に設定したときのみ利用できます。
※3　画面縦横自動切替を「OFF」に設定したときのみ利用できます。

もっと使いこなそう

便利な機能

撮影時に利用できる機能

- カメラメニューを利用する
- 画質を設定する
- 画像の色調を切り替える
- ちらつきを軽減する
- 保存容量を確認する
- 手ブレ補正を設定する

（▶P.7-14）

撮影後に利用できる機能

- 撮影した静止画を拡大／縮小表示する
- 撮影した静止画をブログに投稿する
- 撮影した静止画をデコレメールで送る
- 撮影した静止画をS!メールに添付して送る
- 撮影した静止画の左右を反転させて表示する
- 撮影した静止画の左右を反転させて保存する
- 撮影した静止画を待受画面に設定する

（▶P.7-14）

設定

撮影時の操作に関する設定

- シャッター音を設定する
- 横画面表示で撮影するときの表示のしかたを設定する

（▶P.14-25）

撮影後の操作に関する設定

- 撮影した静止画の保存先を設定する

（▶P.14-25）

動画を撮影する

音声つきの動画や映像のみ、音声のみの動画を撮影できます。

1 ◉⇨「カメラ」⇨◉⇨「ムービーモード」⇨◉

動画撮影画面

2 撮影したい被写体を表示⇨◉

動画の撮影が開始されます。

3 ◉

動画の撮影が終了します。
撮影した動画は自動的に保存されます。

動画確認画面について

「自動保存設定」を「OFF」にすると、動画確認画面が表示されます。◉を押すと、保存されます。

動画確認画面

■撮影し直す場合

⇨CLEAR⇨「YES」⇨◉

補足

- 撮影した動画は、データフォルダの「ムービー」に保存されます。保存先はメモリカードに変更することもできます（P.14-25)。

動画撮影画面で利用するボタン

ズーム（望遠）	
ズーム（広角）	
カメラメニューを開く	
カメラモード切替	1
画像サイズ選択	2
ファイルサイズ設定	3
撮影モード選択	4
明るさ調節	5
ホワイトバランス設定	6
縦画面表示／横画面表示の切り替え※	9
ヘルプ	0

※ 画面縦横自動切替を「OFF」に設定したときのみ利用できます。

補足

- 動画撮影中にズーム調整などのボタン操作を行うと、操作音が録音される場合があります。

もっと使いこなそう

便利な機能

撮影時に利用できる機能
- カメラメニューを利用する
- 画質を設定する
- 画像の色調を切り替える
- ちらつきを軽減する
- 保存容量を確認する
- 撮影する動画の種類を変更する
- 手ブレ補正を設定する

(▶P.7-14)

撮影後に利用できる機能
- 撮影した動画をブログに投稿する
- 撮影した動画をS!メールに添付して送る
- 撮影した動画を待受画面に設定する
- 動画のタイトルを編集する

(▶P.7-14)

設定

撮影時の操作に関する設定
- シャッター音を設定する
- 横画面表示で撮影するときの表示のしかたを設定する

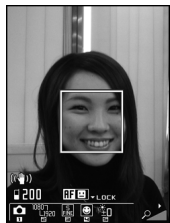
(▶P.14-25)

撮影後の操作に関する設定
- 撮影した動画の保存先を設定する

(▶P.14-25)

スマイルモードで笑顔を撮影する

カメラが笑顔を検出して、自動でシャッターを切ります。

1 【静止画撮影画面】で 4 ⇨「☺」⇨●

スマイルモード撮影画面

2 カメラを被写体に向ける ⇨●

フォーカス枠があたっている人物が笑顔になるとシャッターが自動的に切れます。笑顔の検出中は「☺」が点滅します。
撮影した静止画は自動的に保存されます。

連続撮影する

最大20枚までの静止画を連続撮影します。連続撮影には、オート連続撮影とマニュアル連続撮影があります。
オート連続撮影は、シャッターを切ると、設定した撮影枚数と撮影間隔で自動的に撮影します。マニュアル連続撮影は、1枚ずつシャッターを切りながら設定した枚数を撮影します。

● 連続撮影の撮影間隔／枚数の設定については、P.14-25を参照してください。

1 【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】で 1 ⇨「AUTO」／「」⇨●

連続撮影画面（マニュアル）

2 撮影したい被写体を表示 ⇨●

撮影した静止画は自動的に保存されます。

連続撮影確認画面について

「自動保存設定」を「OFF」にすると、連続撮影確認画面が表示されます。
Y!（長押し）⇨「保存」／「鏡像保存」⇨●を押すと、撮影した静止画すべてが保存されます。

連続撮影確認画面

■ 撮影し直す場合

⇨CLEAR⇨「YES」⇨●

補足

- 画像サイズは、「WQVGA」、「QVGA縦」（横画面表示のときは「QVGA」）、「QCIF」のみ設定できます。

フレームを重ねて撮影する

1 【静止画撮影画面】で ⇨「フレーム選択」⇨◉⇨フォルダを選択⇨◉⇨フレームを選択⇨◉

2 撮影したい被写体を表示⇨◉

撮影した静止画は自動的に保存されます。

フレーム撮影確認画面について

「自動保存設定」を「OFF」にすると、フレーム撮影確認画面が表示されます。◉を押すと、保存されます。

フレーム撮影確認画面

■撮影し直す場合

⇨CLEAR⇨「YES」⇨◉

セルフタイマーを使う

● 撮影を終了すると、セルフタイマーは「OFF」になります。

1 【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】で ⇨「セルフタイマー設定」⇨◉

2 「ON」⇨◉⇨セルフタイマーの時間を入力⇨◉

3 撮影したい被写体を表示⇨◉▶

セルフタイマーの動作がはじまり、着信イルミネーションが青色で点滅します。撮影の約5秒前からカウント音が鳴り、点滅が早くなります。

／CLEARを押すとセルフタイマーの動作を止めることができます。

▶静止画撮影の場合

撮影した静止画は自動的に保存されます。

▶動画撮影の場合

◉

動画の撮影が終了します。

撮影した動画は自動的に保存されます。

補足

- セルフタイマーのカウント中でも、◉を押すと撮影できます。

パノラマで撮影する

本機を横方向に動かしながら撮影することによって、1枚のパノラマ写真を自動的に作成します。

● パノラマ撮影には、株式会社モルフォのQuickPanorama®を採用しております。QuickPanorama®は株式会社モルフォの登録商標です。

● 撮影中に上下にぶれると、パノラマ写真の上下が狭くなったり、歪みが出ることがあります。

● 動いている被写体は、うまく撮影できないことがあります。

● 被写体が単純な模様だったり、模様がない場合などは撮影に失敗することがあります。

1 【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】で 1 ⇨「」⇨◉

パノラマ撮影画面

2 パノラマ撮影したい被写体の一方の端を表示⇨◉

パノラマ撮影が開始されます。

パノラマ撮影中画面

本機を左右どちらか一方に動かします。
画面に表示されている緑の線から被写体があまり上下しないように、なるべく水平に動かしてください。
画面に「GOOD」が表示される速度で動かします。速すぎるときは「FAST」が表示され、正確なパノラマ撮影ができません。

3 ◉

パノラマ撮影が終了します。
撮影した静止画は自動的に保存されます。撮影中に、保存可能容量になった場合は自動的に撮影が終了します。

スローモーションで撮影する（スピードムービー）

動きの速い被写体を確認したいときなどに利用します。再生はスローモーションになります。

- 横画面表示でのみ利用できます。

1 【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】で1⇨「SPEED」⇨◉

2 撮影したい被写体を表示⇨◉

動画の撮影が開始されます。

3 ◉

動画の撮影が終了します。
撮影した動画は自動的に保存されます。

補足

- スピードムービーで撮影した動画は映像のみの動画となります。
- スピードムービーではズームはできません。
- 内側カメラでは撮影できません。

大切な場面をのがさず撮影する（チャンスキャプチャ）

動画撮影時に、撮影可能時間を過ぎても撮りたい場面まで撮影を続けることができます。

1 【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】で1⇨「」⇨◉

2 撮影したい被写体を表示⇨◉

動画の撮影が開始されます。
撮影可能時間を過ぎると、残り撮影時間の表示が点滅します。

3 ◉

動画の撮影が終了します。
撮影した動画は自動的に保存されます。

注意

- 撮影した動画は、撮影を終了した時点から保存可能な時間分までさかのぼって保存されます。それ以前に撮影した部分は保存されません。

音声のみを録音する

音声のみの動画として、音声を録音します。

1 【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】で 1 ⇨「✎」⇨◉

2 ◉

録音が開始されます。

3 ◉

録音が終了します。
録音した動画は自動的に保存されます。

補足

- ◉⇨「カメラ」⇨◉⇨「ボイスモード」⇨◉でも起動できます。

もっと使いこなそう

便利な機能

撮影後に利用できる機能

- 連続撮影した静止画を大きく表示する
- 連続撮影した静止画を１枚だけ保存する
- 連続撮影した静止画を複数選んで保存する
- 連続撮影した静止画を自作アニメとして保存する
- 連続撮影した静止画の左右を反転させて表示する
- 連続撮影した静止画をデコレメールで送る
- 連続撮影した静止画をS!メールに添付して送る
- 保存する前にフレームを取り替える

（▶P.7-15）

設定

撮影時の操作に関する設定

- スマイルモード撮影の笑顔のレベルを設定する
- 連続撮影の撮影間隔を設定する
- 連続撮影の撮影枚数を設定する

（▶P.14-25）

撮影後の操作に関する設定

- 撮影した静止画／動画の保存先を設定する

（▶P.14-25）

撮影時に利用できる機能

開始画面はここから

カメラメニューを利用する

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】 ⇨✉⇨設定したい項目を選択⇨◉

画質を設定する

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】 ⇨📷⇨「記録品質設定」 ⇨◉⇨記録品質を選択⇨◉

画像の色調を切り替える

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】 ⇨📷⇨「カメラ調節」⇨◉⇨「エフェクト設定」⇨◉⇨「フルカラー」／「セピア」／「白黒」 ⇨◉

ちらつきを軽減する

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】⇨📷⇨「カメラ調節」⇨◉⇨「ちらつき軽減」 ⇨◉⇨「オート」／「モード１（50Hz地域）」／「モード２（60Hz地域）」⇨◉

保存容量を確認する

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】 ⇨📷⇨「保存容量確認」 ⇨◉

撮影する動画の種類を変更する

【動画撮影画面】⇨📷⇨「記録種別設定」⇨◉⇨「映像＋音声」／「映像のみ」／「音声のみ」 ⇨◉

手ブレ補正を設定する

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】 ⇨📷⇨「手ブレ補正設定」 ⇨◉⇨「オート」／「OFF」⇨◉

撮影後に利用できる機能

開始画面はここから

撮影した静止画を拡大／縮小表示する

【静止画確認画面】⇨Y!⇨✉／Y!で縮小／拡大

拡大／縮小表示中に📷を押すと元の表示に戻ります。

撮影した静止画／動画をブログに投稿する

- 静止画をブログに投稿する場合
  【静止画確認画面】⇨✉⇨「ブログ投稿」⇨◉（⇨「そのまま添付」／「フルHD縮小添付」／「VGA縮小添付」／「QVGA縮小添付」 ⇨◉）⇨S!メールを作成⇨✉
- 動画をブログに投稿する場合
  【動画確認画面】 ⇨✉⇨「ブログ投稿」 ⇨◉⇨S!メールを作成⇨✉

あらかじめ「ブログ・メールメンバー」でブログ投稿先を指定しておいてください（P.5-5）。

設定した動画のサイズによっては、ブログに投稿できない場合があります。

撮影した静止画をデコレメールで送る

【静止画確認画面】 ⇨✉⇨「画像挿入」 ⇨◉⇨「そのまま挿入」／「SubQCIF縮小挿入」 ⇨◉⇨デコレメールを作成⇨✉

撮影した静止画／動画をS! メールに添付して送る

- 静止画をS! メールに添付する場合
【静止画確認画面】 ➡ ✉ ➡「画像添付」 ➡ ◉
(➡「そのまま添付」／「フルHD縮小添付」／「VGA縮小添付」／「QVGA縮小添付」 ➡ ◉)
➡S! メールを作成 ➡ ✉
- 動画をS! メールに添付する場合
【動画確認画面】 ➡ ✉ ➡「メール作成」 ➡ ◉
➡S! メールを作成 ➡ ✉

設定した動画のサイズによっては、メールに添付できない場合があります。

撮影した静止画の左右を反転させて表示する

【静止画確認画面】 ➡ 📷 ➡「鏡像表示」 ➡ ◉

鏡像表示された静止画を元に戻す場合は以下のように操作します。
【静止画確認画面】 ➡ 📷 ➡「正像表示」 ➡ ◉

撮影した静止画の左右を反転させて保存する

【静止画確認画面】 ➡ 📷 ➡「鏡像保存」 ➡ ◉

撮影した静止画を待受画面に設定する

【静止画確認画面】 ➡ 📷 ➡「イメージ貼付」 ➡ ◉ ➡「待受画面」 ➡ ◉ ➡表示方法を選択 ➡ ◉ ➡表示を確認 ➡ ◉

電話をかけるときやメールを送信するときの画面に設定することもできます。

撮影した動画を待受画面に設定する

【動画確認画面】 ➡ 📷 ➡「待受画面設定」 ➡ ◉

動画のタイトルを編集する

【動画確認画面】 ➡ 📷 ➡「タイトル編集」 ➡ ◉ ➡タイトルを編集 ➡ ◉

連続撮影した静止画を大きく表示する

【連続撮影確認画面】 ➡目的の静止画を選択 ➡ ✉

◎で静止画を切り替えることができます。

連続撮影した静止画を1枚だけ保存する

【連続撮影確認画面】 ➡目的の静止画を選択 ➡ ◉ ➡ Y! ➡「保存」／「鏡像保存」 ➡ ◉

連続撮影した静止画を複数選んで保存する

【連続撮影確認画面】 ➡目的の静止画を選択 ➡ ◉ ➡静止画選択の操作を繰り返す ➡ Y! ➡「保存」／「鏡像保存」 ➡ ◉

選択を解除するには、解除する静止画を選択して◉を押します。

連続撮影した静止画を自作アニメとして保存する

【連続撮影確認画面】 ➡ 📷 ➡「全保存＆自作アニメ」 ➡ ◉ ➡「保存」／「鏡像保存」 ➡ ◉ ➡登録先を選択 ➡ ◉

連続撮影した静止画の左右を反転させて表示する

【連続撮影確認画面】 ➡ 📷 ➡「鏡像表示」 ➡ ◉

鏡像表示された静止画を元に戻す場合は以下のように操作します。
【連続撮影確認画面】 ➡ 📷 ➡「正像表示」 ➡ ◉

連続撮影した静止画をデコレメールで送る

【連続撮影確認画面】 ➡目的の静止画を選択 ➡ ✉（2回） ➡「画像挿入」 ➡ ◉ ➡「そのまま挿入」／「SubQCIF縮小挿入」 ➡ ◉ ➡デコレメールを作成 ➡ ✉

連続撮影した静止画をS! メールに添付して送る

【連続撮影確認画面】 ➡目的の静止画を選択 ➡ ✉（2回） ➡「画像添付」 ➡ ◉（➡「そのまま添付」／「QVGA縮小添付」 ➡ ◉） ➡S! メールを作成 ➡ ✉

保存する前にフレームを取り替える

【フレーム撮影確認画面】 ➡ 📷 ➡「フレーム取替え」 ➡ ◉ ➡フォルダを選択 ➡ ◉ ➡フレームを選択 ➡ ◉（2回）

テレビ

8

テレビについて

本機は地上デジタルテレビ放送の移動体通信向けサービス「ワンセグ」に対応しています。

● ワンセグは日本国内でのみ利用できます。海外では放送方式や周波数が異なるため利用できません。

ワンセグ

地上デジタル放送の電波の一部を使用して、携帯電話などの小型機器でもご家庭と同じようにテレビやデータ放送の視聴を可能にした、携帯・移動体向けの地上デジタルサービスです。

テレビ番組をワイドな横画面で楽しめます。

データ放送

番組の映像や音声を視聴するだけでなく、データ放送も楽しめます。番組に関連した情報などを入手したり、番組に参加することができます(P.8-6)。

番組録画

視聴中の番組をメモリカードに録画して、あとで楽しむことができます(P.8-8)。

視聴／録画予約

番組の視聴や録画をあらかじめ予約しておくことができます。番組表を利用した簡単予約も行えます（P.8-10)。

クイックインフォ機能

テレビを見ながら受信したS!メール／SMSの情報を確認することができます(P.14-5)。

※テレビの視聴では画面縦横自動切替が「ON」に設定されている場合、本機を左右に傾けると横画面表示になります。ただし、テレビ起動時に「TV省電力モード」が設定されている場合は切り替わりません。

テレビ利用時のご注意

● 自転車やバイク、自動車などの運転中は、テレビを利用しないでください。周囲の音が聞こえにくくなったり、映像や音声に気を取られたりして交通事故の原因になります。また、歩行中でも周囲の交通状況に十分注意してください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
● テレビを利用中に電話がかかってきたりメールを受信したりすると、テレビの映像や音声に影響することがあります。
● 機種変更や故障修理の際には、本機に保存した情報（テレビリンクやデータ放送時に入力した情報）を移し替えることはできません。別にメモをとるなどして保管してください。
● USIMカードを取り付けていない場合やソフトバンクとの契約を解除されている場合は、テレビを利用できません。
● テレビアンテナは本機に内蔵されています。映りが悪いときは、本機の向きを変えたり、本機を体から離したり近づけたり、場所を移動すると改善される場合があります。
● 以下のような場所では、受信状態が悪くなったり、受信できなくなったりする場合があります。
  ・放送波が送信される電波塔から離れている場所
  ・山間部やビルの陰など、地形や建物などによって電波がさえぎられる場所
  ・トンネル、地下、建物内の奥まった場所など電波の弱い場所および届かない場所

● 「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページなどでご確認ください。
社団法人　デジタル放送推進協会
パソコン：http://www.dpa.or.jp/
携帯電話：http://www.dpa.or.jp/1seg/k/

はじめてテレビを利用されるとき

お買い上げ後、はじめてテレビを起動する場合、縦画面／横画面の切り替え操作と横画面で利用できない機能についての確認画面が表示されます。
内容を確認して◉を押し、「YES」を選択して◉を押します。
「NO」を選択すると、次回から確認画面は表示されません。

チャンネルを設定する

テレビを利用するには、あらかじめチャンネル設定を行い、受信する地域をチャンネルリストに登録しておく必要があります。

1 ◉⇨「TV」⇨◉⇨「チャンネル設定」⇨◉

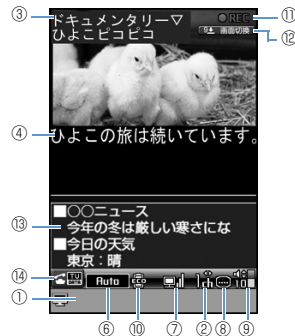
2 「地域選択」⇨◉⇨地域を選択⇨◉⇨都道府県／都市名を選択⇨◉⇨「YES」⇨◉

選択した地域の放送局が設定され、チャンネルリストに登録されます。

補足

• 選択した地域の放送局が正しく受信できない場合は、「現在地から設定」で放送局を検索してください。

テレビ画面の見かた

横画面表示

縦画面表示

①	クイックインフォ テレビ視聴中に受信したS!メール／SMSの情報がテロップ表示されます（P.14-5）。
②	チャンネル
③	番組タイトル
④	字幕
⑤	番組や端末の設定によらず表示されます。
⑥	TV効果（音響効果） OFF：OFF CS5.1ch：CS 5.1ch Auto：オート Live Concert Drama Sports News Variety Movie：各ジャンル向け Manner：音漏れ低減
⑦	放送電波の受信レベル ：強 ：中 ：弱 ：放送圏外
⑧	字幕情報受信中 ：字幕あり
⑨	音量
⑩	TV省電力モード ：ON
⑪	録画状態表示 REC：番組録画中 REC：予約録画中 PAUSE（赤色）：録画一時停止 タイムシフト再生状態 PAUSE（緑色）：一時停止 PLAY：通常速度再生 1.3：1.3倍速再生 FF：2倍速再生
⑫	ガイド表示 操作内容や番組表についてのガイダンスが表示されます。
⑬	データ放送
⑭	操作モード ：映像モード ：データ放送モード

もっと使いこなそう

便利な機能

チャンネル設定に関する機能

- チャンネルリストに放送局を自動で設定する
- チャンネルリストにほかの地域の放送局を設定する
- ほかのチャンネルリストに切り替える

（▶P.8-12）

設定

チャンネルリストに関する設定

- チャンネルリストのタイトルを変更する
- チャンネルリストを削除する
- リモコンに割り当てるチャンネルを設定する
- チャンネルを削除する

（▶P.14-23）

その他の設定

- テレビの各種設定内容を確認する
- チャンネル設定を初期化する
- 放送用保存領域を消去する
- テレビの各種設定内容をリセットする

（▶P.14-24）

テレビを視聴する

1 ◉⇨「TV」⇨◉⇨「TV視聴」⇨◉

テレビ視聴画面

2 **ダイヤルボタンを押してチャンネルを選択**

10チャンネルは[＊]、11チャンネルは[0]、12チャンネルは[#]を押します。

3 **テレビの視聴が終了したら[—]／[CLEAR]（長押し）⇨「YES」⇨◉**

縦画面表示の場合でも、同様の操作でテレビを終了できます。

補足

- マナーモード設定中の場合、イヤホンを接続していないときは、テレビの音量が「0」に設定されます。◎で音量を調節してください。
- 市販の Bluetooth® 対応オーディオ機器からテレビの音を再生することができます（P.13-5）。

視聴中に利用するボタン

一時停止／再開※1	◉
チャンネルを順番に切り替える	◎
受信可能な放送局を自動検索	◎（長押し） ・検索を中止するには[✉]または[CLEAR]を押します。
音量調節	◎／◎（長押し） または[マナー]／[カメラ] または[マナー]／[カメラ]（長押し）
消音（ミュート）	[CLEAR]
縦画面表示／横画面表示の切り替え※2	[9]（長押し）
字幕の表示／非表示※3	[✎]（長押し）
画面表示の切り替え※4	[✎]（長押し） ・押すたびに「データ放送全画面表示」→「映像＋データ放送画面」→「映像＋字幕＋データ放送」の順に切り替わります。
データ放送に切り替え※4	[✎]

※1　テレビの視聴を再開するとタイムシフト再生になります。
※2　画面縦横自動切替を「OFF」に設定したときのみ利用できます。
※3　横画面表示のときのみ利用できます。
※4　縦画面表示のときのみ利用できます。

テレビを利用中に電話がかかってきたとき

テレビを利用中に電話がかかってきたり、アラームやスケジュールが通知されたりした場合、テレビは中断し、各機能が動作します。
各機能終了後はテレビの利用を再開できます。

視聴中にタイムシフト再生する

テレビの視聴を一時中断しても、後追いで再生することができます。

- テレビ視聴を一時停止したとき、または音声電話やTVコールの着信時にタイムシフト再生ができます。
- タイムシフト再生設定を「オートOFF」に設定しているときに音声電話やTVコールを着信した場合は、タイムシフト再生ができません。

1 **【テレビ視聴画面】で◉**

テレビの視聴が一時停止されます。

2 **テレビ視聴を再開できる状態になったら⇨◉**

タイムシフト再生が開始されます。

注意

- タイムシフト再生データは最大約2分間蓄積され、2分を超えると古いデータから順に上書きされます。2分以上一時停止してからタイムシフト再生を開始した場合は、一時停止した場面からではなく、蓄積されたタイムシフト再生データの先頭から再生を開始します。

補足

- テレビ視聴の一時停止中およびタイムシフト再生中はチャンネルを切り替えることができません。

タイムシフト再生中に利用するボタン

蓄積されたタイムシフト再生データの先頭から再生	◎
再生速度の切り替え	◎
タイムシフト再生の終了	◉

データ放送を利用する

縦画面表示でテレビを視聴しているときは、データ放送が表示されます。データ放送では番組と連動したさまざまな情報を利用することができます。

1 【テレビ視聴画面】で［✎］

データ放送モード画面

データ放送モードに切り替わります。

2 リンク項目を選択⇨◉

インターネットに接続するかどうかの確認画面が表示された場合は、「YES」を選択し◉を押します。「YES（以後非表示）」を選択し◉を押すと、次回から確認画面は表示されません。

データ放送モード中に利用するボタン

リンク項目の選択	◎
リンク項目の決定	◉
ページの切り替え	◎
前のページに戻る※	CLEAR
画面表示の切り替え	［✎］（長押し） • 押すたびに「データ放送全画面表示」→「映像＋データ放送画面」→「映像＋字幕＋データ放送」の順に切り替わります。
映像モードに切り替え	［✎］

※ データ放送サイトに接続した場合にのみ利用できます。

注意

- データ放送の受信には通信料は発生しませんが、リンク項目を選択してインターネットに接続した場合などは通信料が発生します。
- 横画面表示ではデータ放送を利用できません。

番組表を利用する

番組表を利用してテレビを起動したり、視聴／録画予約を行ったりすることができます。

1 ◉⇨「TV」⇨◉⇨「番組表」⇨◉

利用方法については、番組表のヘルプを参照してください。

はじめて番組表を利用する場合は、初期設定を行って利用規約に同意する必要があります。画面の指示に従って操作してください。

もっと使いこなそう

便利な機能

テレビ視聴に関する機能

- 番組情報を表示する
- 画面の明るさを調整する
- 主音声／副音声を切り替える
- 音声を切り替える
- 視聴中のチャンネルリスト情報を表示する
- 視聴中の放送局をチャンネルリストに追加登録する
- 番組を選択する

（▶P.8-12）

データ放送に関する機能

- データ放送から接続したページを更新する
- SSL通信で使用している証明書を確認する
- ページの表示を終了してデータ放送へ戻る

（▶P.8-12）

テレビリンクに関する機能

- テレビリンクを登録する
- テレビリンクからページや情報を表示する
- テレビリンクの詳細情報を表示する
- テレビリンクの登録件数を表示する
- テレビリンクを削除する

（▶P.8-13）

設定

映像／音に関する設定

- 字幕の表示方法を設定する
- 横画面表示でアイコンを常時表示するかどうかを設定する
- バックライトを弱くして電池の消耗を抑える
- 本機を閉じても音声を流すように設定する
- テレビ視聴中は常にバックライトが点灯するように設定する
- テレビ視聴中のバックライトの点灯時間を設定する
- 音響効果を設定する
- 映像効果を設定する
- 電話の着信などがあったときに自動的にテレビ視聴を一時停止（タイムシフト再生開始）にするかどうかを設定する

（▶P.14-23）

データ放送に関する設定

- データ放送から接続したページの画像を表示するかどうかを設定する
- データ放送の効果音を鳴らすかどうかを設定する
- データ放送の確認画面を再表示する

（▶P.14-24）

番組を録画する

視聴中の番組をメモリカードに録画できます。

● 録画したデータ放送は表示できません。

1 【テレビ視聴画面】で✉（長押し）

番組の録画が開始されます。

■ **静止画を保存する場合**

➡✉

データフォルダの「TV」に保存されます。

2 ✉

録画を終了します。

■ **保存容量がいっぱいになった場合**

自動的に録画を終了し、それまで録画した番組が保存されます。

注意

- 録画中はチャンネルを変更できません。
- 「録画不可」の制限がある番組は録画できません。また、録画中に「録画不可」の制限がかかった場合は、録画を終了し、それまで録画した番組が保存されます。
- 録画中に▣が表示されて放送圏外になった場合は、録画が自動的に一時停止します。放送電波の受信レベルが弱以上になると、自動的に録画を再開します。
- 録画中に本体を閉じても録画は継続されますが、テレビの受信状態が悪くなることがあります。本体を開いた状態で録画を行うことをお勧めします。
- お客様が録画された内容は、個人で楽しむほかは著作権上、権利者に無断で使用できません。

録画した番組を再生する

1 ◉➡「データフォルダ」➡◉➡「TV」➡◉

2 「ビデオ」➡◉➡「microSD」➡◉

録画番組一覧画面

■ **静止画を再生する場合**

➡「イメージ」➡◉➡フォルダを選択➡◉

3 再生するファイルを選択➡◉

録画番組再生画面

■ **再生を中断する場合**

➡CLEAR

補足

- 前回再生を中断した番組を選択すると、続きから再生するかどうかの確認画面が表示されます。「YES」を選択して◉を押すと、前回の続きから再生されます。

番組再生中に利用するボタン

一時停止／再開	◉または Music
音量調節	／（長押し） または マナー／
消音（ミュート）	
早見再生（1.3倍速）※1	または Music（長押し）
コマ送り	一時停止中に
30秒スキップ送り※2	（長押し） または マナー（長押し）
30秒スキップ戻し※2	（長押し） または （長押し）
音響効果切替	
縦画面表示／横画面表示の切り替え※3	9（長押し）
字幕の表示／非表示	（長押し）

※1　押すたびに通常再生と早見再生（1.3倍速）が切り替わります。
※2　録画した番組が30秒未満の場合は操作できません。
※3　画面縦横自動切替を「OFF」に設定したときのみ利用できます。

もっと使いこなそう

便利な機能

録画番組に関する機能
- 録画した番組のタイトルを編集する
- 録画した番組のタイトルを初期化する
- 録画番組一覧画面の表示方法を切り替える
- 録画した番組の情報を確認する
- 保存容量を確認する
- 録画した番組を削除する

（▶P.8-13）

録画番組再生に関する機能
- 再生する位置を選択する

（▶P.8-14）

設定

番組録画に関する設定
- 電池残量が少ないときの録画の継続を設定する

（▶P.14-24）

視聴予約を登録する

1 ◉⇨「TV」⇨◉⇨「視聴予約リスト」⇨◉

視聴予約リスト一覧画面

2 ⇨「新規登録」⇨◉

視聴予約編集画面

3 「」⇨◉▶

▶日時を直接入力する場合
「直接入力」⇨◉⇨日時を入力⇨◉

▶日時をカレンダーから入力する場合
「カレンダーから入力」⇨◉⇨月日を選択⇨◉⇨時刻を入力⇨◉

4 「」⇨◉⇨チャンネルを選択⇨◉

5 「」⇨◉⇨「通知する」／「事前通知する」／「通知しない」⇨◉（⇨事前通知時間を選択⇨◉）

6

視聴予約した時刻になると

アラーム音が5分間鳴り、開始日時、チャンネル、番組名、アニメーションが表示されます。いずれかのボタンを押すと、アラーム音は停止します。

録画予約を登録する

1 ◉⇨「TV」⇨◉⇨「録画予約リスト」⇨◉

録画予約リスト一覧画面

2 ⇨「新規登録」⇨◉

録画予約編集画面

8 テレビ

3 「[icon]」 ⇨◉▶
録画開始／終了日時をそれぞれ入力します。

▶**直接入力する場合**
「直接入力」⇨◉⇨録画開始／終了日時を入力⇨◉

▶**カレンダーから入力する場合**
「カレンダーから入力」⇨◉⇨月日を選択⇨◉⇨時刻を入力⇨◉

4 「[ch]」 ⇨◉⇨**チャンネルを選択**⇨◉

5 「[♪]」 ⇨◉⇨「ON」／「OFF」⇨◉

6 [icon]（⇨「YES」／「YES（以後確認しない）」⇨◉）

注意

- 複数の録画予約を連続した時間で設定した場合、前の番組の録画終了時刻が早まります。

録画予約した時刻になると

開始日時の１分前にアラーム音が約２秒間鳴ります。ディスプレイには開始日時、終了日時、チャンネル、番組名、アニメーションが表示されたあと、テレビ視聴画面が表示されます。開始日時になると、番組が録画されます。

もっと使いこなそう

便利な機能

視聴／録画予約に関する機能

- 予約アラーム音を選択する
- 視聴／録画予約の番組名を入力する
- 視聴／録画予約の繰り返しを設定する
- 予約／録画アラームの音量を設定する
- 予約アラームの通知画面から直接テレビを起動するかを設定する
- TV／Music グループを操作中に録画開始日時になったときの優先動作を設定する
- 視聴／録画予約を編集する
- 視聴／録画予約を並べ替える
- 視聴／録画予約を削除する
- 保存容量を確認する
- 録画予約の結果を確認する

（▶P.8-14）

チャンネル設定に関する機能

チャンネルリストに放送局を自動で設定する

◉⇨「TV」⇨◉⇨「チャンネル設定」⇨◉⇨「現在地から設定」⇨◉⇨「YES」⇨◉⇨「YES」⇨◉⇨タイトルを入力⇨◉

リモコン番号が重複した場合は、手動で地域を選択してください。

チャンネルリストにほかの地域の放送局を設定する

◉⇨「TV」⇨◉⇨「チャンネルリスト選択」⇨◉⇨「未登録」⇨📷⇨「チャンネル設定」⇨◉⇨「地域選択」⇨◉⇨地域を選択⇨◉⇨都道府県／都市名を選択⇨◉⇨「YES」⇨◉

ほかのチャンネルリストに切り替える

◉⇨「TV」⇨◉⇨「チャンネルリスト選択」⇨◉⇨チャンネルリストを選択⇨◉

テレビ視聴に関する機能

開始画面はここから

【テレビ視聴画面】......P.8-5

番組情報を表示する

【テレビ視聴画面】⇨📷⇨「番組情報表示」⇨◉

画面の明るさを調整する

【テレビ視聴画面】⇨📷⇨「表示設定」⇨◉⇨「明るさ設定」⇨◉⇨明るさを選択⇨◉

主音声／副音声を切り替える

【テレビ視聴画面】⇨📷⇨「音声設定」⇨◉⇨「主／副音声設定」⇨◉⇨音声の出力方法を選択⇨◉

音声を切り替える

【テレビ視聴画面】⇨📷⇨「音声設定」⇨◉⇨「音声切替」⇨◉⇨音声を選択⇨◉

切り替えられる音声がある場合のみ操作できます。

視聴中のチャンネルリスト情報を表示する

【テレビ視聴画面】⇨📷⇨「チャンネル」⇨◉⇨「チャンネル情報」⇨◉

視聴中の放送局をチャンネルリストに追加登録する

【テレビ視聴画面】⇨📷⇨「チャンネル」⇨◉⇨「チャンネル追加登録」⇨◉⇨「YES」⇨◉

◎を長押し（1秒以上）して登録していない放送局が見つかった場合などに利用すると便利です。

番組を選択する

【テレビ視聴画面】⇨📷⇨「チャンネル」⇨◉⇨「サービス選局」⇨◉⇨サービス（番組）を選択⇨◉

同じ放送局で複数のサービス（番組）を放送している場合に操作できます。

データ放送に関する機能

開始画面はここから

【データ放送モード画面】......P.8-6

データ放送から接続したページを更新する

【データ放送モード画面】⇨📷⇨「データ放送」⇨◉⇨「コンテンツ再読み込み」⇨◉

SSL通信で使用している証明書を確認する

【データ放送モード画面】⇨📷⇨「データ放送」⇨◉⇨「証明書表示」⇨◉

ページの表示を終了してデータ放送へ戻る

【データ放送モード画面】⇨📷⇨「データ放送」⇨◉⇨「データ放送へ戻る」⇨◉

テレビリンクに関する機能

開始画面はここから

【データ放送モード画面】.................................P.8-6

テレビリンクを登録する

【データ放送モード画面】 ⇨テレビリンクに登録できる項目を選択⇨◉（⇨「YES」／「YES（以後非表示）」⇨◉）

テレビリンクに有効期限が設定されている場合があります。

テレビリンクからページや情報を表示する

◉⇨「TV」⇨◉⇨「テレビリンク」⇨◉

テレビリンクの種類によって以下のアイコンが表示されます。

- ：メモ情報
- ：データ放送ページ
- ：インターネットコンテンツ

テレビリンクの詳細情報を表示する

◉⇨「TV」⇨◉⇨「テレビリンク」⇨◉⇨目的のテレビリンクを選択⇨📷⇨「詳細表示」⇨◉

テレビリンクの登録件数を表示する

◉⇨「TV」⇨◉⇨「テレビリンク」⇨◉⇨📷⇨「登録件数表示」⇨◉

テレビリンクを削除する

◉⇨「TV」⇨◉⇨「テレビリンク」⇨◉⇨削除するテレビリンクを選択⇨📷

- 1件削除の場合
  ⇨「1件削除」⇨◉⇨「YES」⇨◉
- 選択削除の場合
  ⇨「選択削除」⇨◉⇨削除するテレビリンクを選択⇨◉⇨テレビリンク選択の操作を繰り返す⇨✉⇨「YES」⇨◉
- 全削除の場合
  ⇨「全削除」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」⇨◉

録画番組に関する機能

開始画面はここから

【録画番組一覧画面】...P.8-8

録画した番組のタイトルを編集する

【録画番組一覧画面】 ⇨目的の録画番組を選択⇨📷⇨「タイトル編集」⇨◉⇨タイトルを編集⇨◉

録画した番組のタイトルを初期化する

【録画番組一覧画面】 ⇨目的の録画番組を選択⇨📷⇨「タイトル初期化」⇨◉⇨「YES」⇨◉

録画番組一覧画面の表示方法を切り替える

【録画番組一覧画面】 ⇨📷⇨「一覧表示切替」⇨◉⇨「タイトル」／「タイトル＋画像」⇨◉

録画した番組の情報を確認する

【録画番組一覧画面】 ⇨目的の録画番組を選択⇨📷⇨「情報表示」⇨◉

保存容量を確認する

【録画番組一覧画面】 ⇨📷⇨「保存容量確認」⇨◉

録画した番組を削除する

【録画番組一覧画面】 ⇨削除する録画番組を選択⇨📷

- 1件削除の場合
  ⇨「1件削除」⇨◉⇨「YES」⇨◉
- 複数選択の場合
  ⇨「複数選択」⇨◉⇨削除するファイルを選択⇨◉⇨ファイル選択の操作を繰り返す⇨📷⇨「削除」⇨◉⇨「YES」⇨◉
- 全削除の場合
  ⇨「全削除」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」⇨◉

録画番組再生に関する機能

開始画面はここから

再生する位置を選択する

【録画番組再生画面】⇨◉⇨📷⇨「再生位置選択」⇨◉⇨◎で再生位置を選択⇨◉

視聴／録画予約に関する機能

開始画面はここから

予約アラーム音を選択する

【視聴予約編集画面】⇨「♪」⇨◉⇨種別フォルダを選択⇨◉（⇨フォルダを選択⇨◉）⇨目的のアラーム音を選択⇨◉

視聴／録画予約の番組名を入力する

【視聴予約編集画面】／【録画予約編集画面】⇨「Title」⇨◉⇨番組名を入力⇨◉

視聴／録画予約の繰り返しを設定する

【視聴予約編集画面】／【録画予約編集画面】⇨「🔄」⇨◉⇨「設定なし」／「毎日」／「曜日指定」⇨◉

「曜日指定」を選択した場合は、視聴／録画予約を繰り返す曜日を選択し、✉を押します。

予約／録画アラームの音量を設定する

【視聴予約編集画面】／【録画予約編集画面】⇨「🔊」⇨◉⇨◎で音量を調節⇨◉

予約アラームの通知画面から直接テレビを起動するかを設定する

【視聴予約編集画面】⇨「📺」⇨◉⇨「ON」／「OFF」⇨◉

「ON」に設定し、アラーム通知画面で◉（2回）を押して「YES」を選択し◉を押すと、テレビが起動して予約した番組を視聴することができます。

TV／Musicグループを操作中に録画開始日時になったときの優先動作を設定する

【録画予約編集画面】⇨「REC」⇨◉⇨「録画優先」／「操作優先」⇨◉

「録画優先」にすると、操作中の機能を中断／終了して録画を開始します。「操作優先」にすると、録画を開始する確認画面が表示されます。

視聴／録画予約を編集する

【視聴予約リスト一覧画面】／【録画予約リスト一覧画面】⇨目的の視聴／録画予約を選択⇨✉⇨各項目を編集⇨✉

視聴／録画予約を並べ替える

【視聴予約リスト一覧画面】／【録画予約リスト一覧画面】⇨📷⇨「ソート」⇨◉⇨条件を選択⇨◉

視聴／録画予約を削除する

【視聴予約リスト一覧画面】／【録画予約リスト一覧画面】⇨削除する視聴／録画予約を選択⇨📷⇨「削除」⇨◉

- 1件削除の場合
  ⇨「1件削除」⇨◉⇨「YES」⇨◉
- 選択削除の場合
  ⇨「選択削除」⇨◉⇨削除する視聴／録画予約を選択⇨◉⇨視聴／録画予約選択の操作を繰り返す⇨✉⇨「YES」⇨◉
- 全削除の場合
  ⇨「全削除」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」⇨◉

「過去削除」を選択することで、過去の視聴／録画予約を削除することもできます。

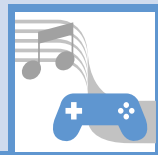
保存容量を確認する

【録画予約リスト一覧画面】 ⇨ ⇨「保存容量確認」 ⇨◉

録画予約の結果を確認する

◉⇨「TV」 ⇨◉⇨「予約録画結果」 ⇨◉⇨目的の項目を選択⇨◉

◉を押すと、録画した番組を再生できます。

音楽／S!アプリ

9

音楽について

本機の音楽はミュージックプレーヤーで再生／管理します。

- インターネットに接続して、音楽を入手することができます。
- 動画を再生することもできます。画面縦横自動切替が「ON」に設定されている場合、本機を左に傾けると全画面モードになります。
- ファイルの形式によっては、再生できないことがあります。
- 音楽再生中にアラーム通知や着信があった場合は、停止状態になります。動画の場合は、再度同じ動画を選択すると続きを再生できます。

プレーヤー画面の見かた

通常画面モード

全画面モード（動画再生時のみ）

①	アーティスト名〈作成者〉※1
②	タイトル
③	プレーヤー画面／ジャケット画像〈動画〉※1
④	再生状態 ▷PLAY：再生中／PAUSE：一時停止中 FF：早送り中／REW：巻戻し中 ▷SLOW：スロー再生中※2 PLAY：早送り再生中※2
⑤	端末の設定によらず表示されます。
⑥	再生中のトラック番号／フォルダ内の全トラック数（再生中のファイル番号／フォルダ内の全ファイル数）
⑦	音質（イコライザ） EQ OFF：OFF Pop Live Vocal Break C.Light Woofe Ballad Rap Concert Rock Kiss Loud：各ジャンル向け EQ User1 EQ User2 EQ User3：ユーザ設定
⑧	音響効果（エフェクト） EF OFF：OFF TruMedia CS5.1ch Bassmania Attractive Voice Clearblue Sky Beat Wave Ice Age Extreme Reality Live Hall：各音楽向け EF User1 EF User2 EF User3：ユーザ設定
⑨	リピート状態 OFF：OFF　　：オールリピート※3 ：シングルリピート※3
⑩	シャッフル状態 ：ON※3／：OFF
⑪	Web to対応 楽曲などに含まれているURLに接続します。
⑫	音楽／ファイル選択 再生する音楽／ファイルを変更できます。
⑬	音量
⑭	再生経過時間／全体の長さ
⑮	再生位置表示 現在の再生位置をマーカー()で表示します。 一時停止中にを押して再生位置を変更することもできます。

※1　〈　〉内は動画再生時の表示内容です。
※2　動画再生時のみ利用できます。
※3　音楽再生時のみ利用できます。

音楽をダウンロードする

● 料金や有効期限などの情報を必ず確認してください。

1 ◉⇨「Music」⇨◉⇨「ミュージックダウンロード」⇨◉⇨「YES」⇨◉

2 画面の指示に従って音楽をダウンロードする

音楽をパソコンから取り込む

AAC形式の音楽を取り込む

パソコンからメモリカードへ音楽を保存して再生することができます。

● 再生できる音楽はAAC形式（拡張子がmp4または3gp）です。ファイル形式を変換できるソフトウェアで音楽をあらかじめ準備してください。

1 ◉⇨「設定」⇨◉⇨「外部接続」⇨◉⇨「USBモード設定」⇨◉⇨「microSDモード」⇨◉

2 本機とパソコンをUSBケーブルで接続する

パソコンからメモリカード内のデータを操作できるようになります。

3 音楽をメモリカードのフォルダにコピーする

下記のフォルダにコピーしてください。
¥PRIVATE¥MYFOLDER¥My Items¥Music

4 操作が終わったら本機とパソコンをUSBケーブルから取り外す

各OSの操作方法に従って、パソコンからUSBケーブルを取り外してください。

注意

- ファイル形式を変換できるソフトウェアの仕様や使用方法については、ソフトウェア提供各社のホームページなどでご確認ください。なお、当社では特定のソフトウェアの動作保証はしておりません。
- 個人使用の目的だけでご使用ください。
- パソコンソフトなどで作成されたファイルは、再生できないことがあります。
- 著作権などの第三者知的財産権、その他の権利を侵害しないようにご注意ください。

補足

- 音楽をコピーした後は、「USBモード設定」を「通信モード」に戻してください。

WMA形式の音楽を取り込む

● 「Windows Media® Player」を使って、音楽CDの音楽データをWMAデータに変換してメモリカードに登録します。

1 ◉⇨「設定」⇨◉⇨「外部接続」⇨◉⇨「USBモード設定」⇨◉⇨「MTPモード」⇨◉

2 本機とパソコンをUSBケーブルで接続する

パソコンからの操作で、音楽が転送できる状態になります。詳しくは、「Windows Media® Player」のヘルプを参照してください。

3 パソコンからWMAデータをmicroSDカードに転送する

4 転送が終わったら本機とパソコンをUSBケーブルから取り外す

各OSの操作方法に従って、パソコンからUSBケーブルを取り外してください。

注意

- Windows Media® Player 10には対応しておりません。Windows Media® Player 11をご利用ください。

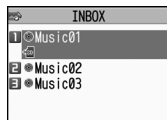
補足

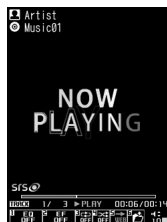
- WMAデータの転送後は、「USBモード設定」を「通信モード」に戻してください。

音楽を再生する

1 ◉⇨「Music」⇨◉

2 フォルダを選択⇨◉

■メモリカードに保存された音楽を再生する場合
⇨「microSD」⇨◉⇨「ミュージック」⇨◉
⇨フォルダを選択⇨◉

音楽一覧画面

3 音楽を選択⇨◉

ミュージックプレーヤー再生画面
（ムービープレーヤー再生画面）

補足

- データフォルダの「着うた・ミュージック」からでも音楽を再生できます。
- 待受画面でMusicを長押し（1秒以上）してもミュージックプレーヤーが起動します。その場合、前回の途中から再生がはじまります。
- 市販のBluetooth®対応オーディオ機器からミュージックプレーヤーの音を再生することができます（P.13-5）。
- 本機以外の端末で音楽をメモリカードに保存した場合、メモリカード内の「Sound&Ringtones」フォルダに保存されるときがあります。そのときは、◉⇨「Music」⇨◉⇨「microSD」⇨◉⇨「着うた」⇨◉⇨フォルダを選択⇨◉⇨音楽を選択して再生します。
- カメラで撮影した動画やダウンロードした動画は、◉⇨「データフォルダ」⇨◉⇨「ムービー」⇨◉⇨フォルダを選択⇨◉⇨データを選択して再生します。
- 画面縦横自動切替を「OFF」に設定しているときに、はじめて動画を再生しようとすると、常に全画面モードで再生するかどうかの確認画面が表示されます。「YES」または「NO」を選択して◉を押します。次回から確認画面は表示されません。

再生中に利用するボタン

本機を開いているとき

一時停止／再開	◉またはMusic
音量調節	◎／◎（長押し）またはマナー／🔒
先頭から再生 前の音楽／動画を再生	◎または マナー（長押し）
次の音楽／動画を再生	◎または 🔒（長押し）
巻戻し	◎（長押し）
早送り	◎（長押し）
再生位置を変更	一時停止中に◎
設定メニューを開く／閉じる	✉
再生する音楽／ファイルの選択	Y!／6
音質（イコライザ）の設定※1	1
音響効果（エフェクト）の設定※1	2
リピートの設定※1	3
シャッフルの設定※1	4
インターネットに接続	5

通常画面モード／全画面モードの切り替え※2※3※4	9
ジャケット画像の切り替え	#／* 複数のジャケット画像がある場合に切り替わります。
再生終了	CLEAR

※1　押すたびに設定が切り替わります。
※2　ストリーミング再生中は通常画面モード／全画面モードの切り替えはできません。
※3　動画を再生しているときのみ利用できます。
※4　画面縦横自動切替を「OFF」に設定したときのみ利用できます。

本機を閉じているとき

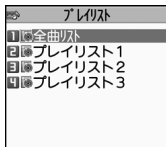
音量調節	マナー／
先頭から再生 前の音楽／動画を再生	マナー（長押し）
次の音楽／動画を再生	（長押し）

プレイリストを利用する

プレイリストとは、音楽を再生する順番を決めるリストです。ジャンルやアーティスト別に再生したり、お好みの音楽だけを集めて再生することができます。

● メモリカードに保存されている音楽もプレイリストに登録できます。

プレイリストを作成する

1 ●⇨「Music」⇨●⇨「プレイリスト」⇨●

プレイリスト一覧画面

2 ⇨「プレイリスト作成」⇨●

3 フォルダを選択⇨●⇨登録する音楽を選択⇨●

同じ操作を繰り返して、プレイリストに登録したい音楽を指定します。

4 音楽の指定が終了したら⇨プレイリストのタイトルを入力⇨●

プレイリストを再生する

1 【プレイリスト一覧画面】で再生するプレイリストを選択⇨●

プレイリストを選択してを押すと、すぐに再生することができます。

プレイリスト内音楽一覧画面

2 音楽を選択⇨●

プレイリストの再生がはじまり、登録した順番で音楽が再生されます。

補足

- すべての音楽を再生する場合は、プレイリスト一覧画面で「全曲リスト」を選択し●（2回）を押します。

もっと使いこなそう

便利な機能

音楽／動画の再生時に利用できる機能
- 前回の途中から再生する
- 設定メニューを利用する
- 音楽／動画の詳細情報を確認する
- リピート再生を設定する
- お好みの音質を設定する
- お好みの音響効果を設定する
- 再生画面のデザインを変更する
- 画像の表示サイズを設定する
- 再生を始める位置を指定する
- ムービーの再生速度を切り替える
- 音楽を再生しながらほかの機能を利用する
- 歌詞を表示する
- ジャケット画像を表示する
- ムービープレーヤーの操作方法を確認する

（▶P.9-10）

音楽の管理で利用できる機能
- 音楽を着信音に設定する
- 音楽を検索する
- 音楽を並べ替える
- 保存容量を確認する
- WMAフォルダ内の音楽をすべて削除する

（▶P.9-11）

プレイリストで利用できる機能
- プレイリストに音楽を追加する
- プレイリストの音楽を並べ替える
- プレイリストの音楽を解除する
- プレイリスト名を編集する
- メモリカード内の音楽を全曲リストに登録する
- プレイリストのコピーを作成する
- プレイリストの情報を確認する
- プレイリストを削除する

（▶P.9-11）

S!アプリについて

S!アプリはソフトバンク携帯電話専用のアプリケーションです。S!アプリを提供しているインターネットサイトからゲームなどをダウンロードして、本機で楽しむことができます。

生活アプリについて

本機には、おサイフケータイ®対応のS!アプリ「生活アプリ」(P.11-2)が搭載されています。「生活アプリ」も他のS!アプリと同様、各種設定や管理を行えます。

ネットワーク接続型S!アプリについて

S!アプリによっては、ネットワーク(インターネット)に接続して動作するものがあります。ネットワーク接続型S!アプリ利用時は通信料が発生します。ネットワークへ接続したとき確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

補足

- 通信料については「3Gサービスガイド」を参照してください。

ライセンス情報について

以下の操作でJava™およびJBlend™のライセンス情報を確認できます。

1 ●⇨「S!アプリ」⇨●⇨「インフォメーション」⇨●

S!アプリをダウンロードする

1 ●⇨「S!アプリ」⇨●⇨「S!アプリ一覧」⇨●⇨「S!アプリダウンロード」⇨●⇨「YES」⇨●

以降は、画面の指示に従って操作してください。

注意

- 電池残量が少ないときにダウンロードすると、正常にダウンロードできない場合があります。電池残量が十分にあることを確認してダウンロードしてください。
- 破損、紛失などによりUSIMカードを交換すると、ダウンロードしたS!アプリは利用できなくなります。
- S!アプリをメモリカードに移動して使用されているときに、端末初期化を行うと、メモリカードに保存して使用していたS!アプリが利用できなくなります。
  その場合は、同じS!アプリを再度ダウンロードしてご利用ください。
- S!アプリをメモリカードに移動して使用されている場合に、以下の操作を実行すると本機内に新たにS!アプリが保存され、メモリカードに保存して使用していたS!アプリが利用できなくなります。
  - メモリカードを抜いたまま、同じS!アプリをダウンロードした場合
  - 別のメモリカードに差し替えて、同じS!アプリをダウンロードした場合
  本機に新たに保存されたS!アプリをそのまま利用していただくか、再度メモリカードへ移動して使用してください。

補足

- 生活アプリのダウンロードについては、P.11-2を参照してください。
- S!アプリの操作方法については、各S!アプリのヘルプやダウンロードしたインターネットサイトなどを参照してください。

S!アプリを起動する

1 ●⇨「S!アプリ」⇨●⇨「S!アプリ一覧」⇨●

S!アプリ一覧画面

2 起動するソフトを選択⇨●

補足

- S!アプリの起動中に電話がかかってきた場合、S!アプリは一時中断されます。通話が終了すると、「再開」「一時停止」「終了」を選択する画面が表示され、「再開」を選択するとS!アプリを再開できます。
- S!アプリを終了する場合は、以下のように操作します。
  S!アプリの起動中に[キー]⇨「終了」⇨◉

もっと使いこなそう

便利な機能

S!アプリに関する機能

- S!アプリの情報を確認する
- 保存容量を確認する
- S!アプリを削除する

(▶P.9-12)

設定

S!アプリ実行中の動作に関する設定

- S!アプリ実行中の音量を設定する
- S!アプリ実行中の振動動作を設定する
- S!アプリ実行中の照明の点灯動作を設定する
- S!アプリ実行中の照明の点滅動作を設定する
- S!アプリの通信を許可する
- S!アプリのユーザデータの読み込みを許可する
- S!アプリのユーザデータの書き込みを許可する
- S!アプリの位置情報の取得を許可する
- S!アプリのセキュリティ設定をリセットする

(▶P.14-26)

S!アプリに関する設定

- S!アプリの各種機能の設定をリセットする
- S!アプリをすべて削除する

(▶P.14-26)

音楽に関する機能

開始画面はここから

音楽／動画の再生時に利用できる機能

前回の途中から再生する

◉ ⇨「Music」 ⇨◉ ⇨「前回の続きから再生」⇨◉

設定メニューを利用する

【ミュージックプレーヤー再生画面】／【ムービープレーヤー再生画面】 ⇨✉⇨設定したい項目を選択 ⇨◉※

※ 押すたびに設定が変わります。

音楽／動画の詳細情報を確認する

【ミュージックプレーヤー再生画面】／【ムービープレーヤー再生画面】 ⇨📷⇨「詳細情報」 ⇨◉ ⇨「ミュージック情報」／「ムービー情報」 ⇨◉

ファイル情報を確認できます。

リピート再生を設定する

【ミュージックプレーヤー再生画面】 ⇨📷⇨「動作設定」 ⇨◉⇨「リピート設定」 ⇨◉⇨「オールリピート」／「シングルリピート」 ⇨◉

お好みの音質を設定する

【ミュージックプレーヤー再生画面】／【ムービープレーヤー再生画面】 ⇨📷⇨「動作設定」 ⇨◉ ⇨「サウンドエフェクト」 ⇨◉⇨「イコライザ」 ⇨◉⇨ユーザ設定1～3を選択 ⇨✉ ⇨各周波数の強弱を設定 ⇨◉

- 音質を初期状態に戻す場合
  ⇨ユーザ設定１～３を選択 ⇨✉（２回）⇨◉

お好みの音響効果を設定する

【ミュージックプレーヤー再生画面】／【ムービープレーヤー再生画面】 ⇨📷⇨「動作設定」 ⇨◉ ⇨「サウンドエフェクト」 ⇨◉⇨「エフェクト」 ⇨◉⇨ユーザ設定１～３を選択 ⇨✉⇨各エフェクトの強弱を設定 ⇨◉

- 既存のエフェクトをもとに設定する場合
  ⇨ユーザ設定１～３を選択 ⇨✉⇨Y! ⇨エフェクトを選択 ⇨◉
- 音響効果を初期状態に戻す場合
  ⇨ユーザ設定１～３を選択 ⇨✉（２回）⇨◉

再生画面のデザインを変更する

【ミュージックプレーヤー再生画面】 ⇨📷⇨「動作設定」 ⇨◉⇨「プレーヤー画面変更」 ⇨◉⇨デザインを選択 ⇨◉

画像の表示サイズを設定する

【ムービープレーヤー再生画面】 ⇨📷⇨「動作設定」 ⇨◉⇨「画像表示設定」 ⇨◉⇨「標準」／「画面サイズで表示」 ⇨◉

通常画面モードで再生しているときのみ設定できます。

再生を始める位置を指定する

【ミュージックプレーヤー再生画面】 ⇨📷⇨「再生メニュー」 ⇨◉⇨「指定位置再生」 ⇨◉⇨◎で再生をはじめる位置を指定 ⇨◉

ムービーの再生速度を切り替える

【ムービープレーヤー再生画面】 ⇨📷⇨「再生メニュー」⇨◉⇨「早送り再生」／「スロー再生」⇨◉

通常の再生速度に戻す場合は✉を押します。

音楽を再生しながらほかの機能を利用する

【ミュージックプレーヤー再生画面】⇨ ⇨「BGM再生」⇨◉⇨ほかの機能を利用する

BGM再生中に待受画面でMusicを長押し（1秒以上）すると、ミュージックプレーヤーが終了します。

歌詞を表示する

【ミュージックプレーヤー再生画面】⇨ ⇨「詳細情報」⇨◉⇨「歌詞表示」⇨◉

で歌詞の画面を切り替えることができます。

ジャケット画像を表示する

【ミュージックプレーヤー再生画面】⇨ ⇨「詳細情報」⇨◉⇨「ジャケット画像表示」⇨◉

ジャケット画像が複数ある場合は、 で画像を切り替えることができます。

ムービープレーヤーの操作方法を確認する

【ムービープレーヤー再生画面】⇨ ⇨「ヘルプ」⇨◉

音楽の管理で利用できる機能

音楽を着信音に設定する

【音楽一覧画面】⇨目的の音楽を選択⇨ ⇨「着信音設定」⇨◉（⇨ で再生をはじめる位置を指定⇨◉）⇨着信音の項目を選択⇨◉

音楽を検索する

【音楽一覧画面】／【プレイリスト一覧画面】／【プレイリスト内音楽一覧画面】⇨ ⇨「検索」⇨◉⇨「タイトル」⇨◉⇨条件を入力⇨◉

検索結果から音楽を選択して◉を押すと、音楽が再生されます。

音楽を並べ替える

【音楽一覧画面】／【プレイリスト内音楽一覧画面】⇨ ⇨「ソート」⇨◉⇨条件を選択⇨◉

保存容量を確認する

【音楽一覧画面】⇨ ⇨「保存容量確認」⇨◉

WMAフォルダ内の音楽をすべて削除する

◉⇨「Music」⇨◉⇨「WMA」⇨◉⇨ ⇨「WMA全削除」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」⇨◉

プレイリストで利用できる機能

プレイリストに音楽を追加する

【プレイリスト内音楽一覧画面】⇨ ⇨「プレイリスト編集」⇨◉⇨「楽曲追加」⇨◉⇨フォルダを選択⇨◉⇨追加する音楽を選択⇨◉⇨ ⇨「YES」⇨◉

指定した音楽がプレイリストの最後に登録されます。

プレイリストの音楽を並べ替える

【プレイリスト内音楽一覧画面】⇨並べ替える音楽を選択⇨ ⇨「プレイリスト編集」⇨◉⇨「並び替え」⇨◉⇨移動先を選択⇨◉

プレイリストの音楽を解除する

【プレイリスト内音楽一覧画面】⇨目的の音楽を選択⇨ ⇨「プレイリスト編集」⇨◉⇨「解除」⇨◉

- 1件解除の場合
  ⇨「1件解除」⇨◉⇨「YES」⇨◉
- 選択解除の場合
  ⇨「選択解除」⇨◉⇨解除する音楽を選択⇨◉⇨ ⇨「YES」⇨◉
- 全解除の場合
  ⇨「全解除」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」⇨◉

プレイリスト名を編集する

【プレイリスト一覧画面】 ⇨目的のプレイリストを選択⇨📷⇨「プレイリスト名編集」 ⇨◉⇨プレイリスト名を編集⇨◉

メモリカード内の音楽を全曲リストに登録する

【プレイリスト一覧画面】 ⇨📷⇨「全曲リスト更新」 ⇨◉⇨「YES」 ⇨◉

プレイリストのコピーを作成する

【プレイリスト一覧画面】 ⇨目的のプレイリストを選択⇨📷⇨「プレイリスト複製」 ⇨◉

プレイリストの情報を確認する

【プレイリスト一覧画面】 ⇨目的のプレイリストを選択⇨📷⇨「プレイリスト情報」 ⇨◉

プレイリストを削除する

【プレイリスト一覧画面】 ⇨削除するプレイリストを選択⇨📷⇨「プレイリスト削除」 ⇨◉

- 1件削除の場合
  ⇨「1件削除」 ⇨◉⇨「YES」 ⇨◉
- 選択削除の場合
  ⇨「選択削除」 ⇨◉⇨削除するプレイリストを選択⇨◉⇨✉⇨「YES」 ⇨◉
- 全削除の場合
  ⇨「全削除」 ⇨◉⇨「YES」 ⇨◉

S!アプリに関する機能

開始画面はここから

【S!アプリ一覧画面】..P.9-8

S!アプリの情報を確認する

【S!アプリ一覧画面】 ⇨目的のS!アプリを選択⇨📷⇨「プロパティ表示」 ⇨◉

保存容量を確認する

【S!アプリ一覧画面】 ⇨📷⇨「保存容量確認」⇨◉

S!アプリを削除する

【S!アプリ一覧画面】 ⇨削除するS!アプリを選択⇨📷⇨「削除」 ⇨◉⇨「YES」 ⇨◉

ニュース／エンタメ

10

モバイルウィジェットについて

モバイルウィジェットとは、天気予報、ニュース、株価情報、電卓や時計などのウィジェットコンテンツを利用して、インターネットから最新情報を取得して表示したり、各種ツールを利用したりする機能です。

- ウィジェットコンテンツは、5つまで貼り付けることができます。
- ウィジェットコンテンツは、プリインストールされているもの以外にも、インターネットサイトからのダウンロード、メール添付、赤外線通信、メモリカードなどから追加することができます。
- 画面に表示されているウィジェットコンテンツはイメージとなりますので、実際の表示とは異なる場合があります。
- ウィジェットコンテンツをダウンロードする場合は、別途パケット通信料がかかります。
- 通信料については「3Gサービスガイド」を参照してください。

ネットワーク接続型ウィジェットコンテンツについて

ウィジェットコンテンツによっては、ネットワークに接続して動作するものがあります。ネットワーク接続型ウィジェットコンテンツ利用時は通信料が発生します。ネットワークへ接続の確認画面が表示された場合は、画面の指示に従ってください。

- ウィジェットコンテンツを非表示から表示（P.1-10）にする際、複数のウィジェットコンテンツが通信することがあります。通信には別途パケット通信料がかかりますのでご注意ください。

モバイルウィジェットを利用する

- ここでは、[ー]でウィジェットコンテンツを表示にした待受画面からの操作を説明しています（P.1-10）。

1 ◎

ウィジェットコンテンツを選択できる状態になり、画面にポインターが表示されます。

待受ウィジェット操作画面

2 ◎で目的のウィジェットコンテンツにポインターを合わせる ⇨●

補足

- 情報通知のデスクトップアイコン（P.2-5）が表示されている場合は、待受画面で◎を押すとデスクトップアイコン画面が表示されます。[]を押して待受ウィジェット操作画面に切り替えてください。

ウィジェットコンテンツをダウンロードする

ウィジェットコンテンツをダウンロードして待受ウィジェット操作画面に貼り付けます。

● 保存できる件数は、最大100件です（データ量によって実際に保存できる件数が少なくなる場合があります）。

1 ◉⇨「ニュース／エンタメ」⇨◉⇨「モバイルウィジェット」⇨◉⇨「ウィジェットストア」⇨◉⇨「YES」⇨◉

2 画面の指示に従ってウィジェットコンテンツをダウンロードする

インストールが完了します。

3 「待受画面にはる」⇨◉⇨配置する位置に移動⇨◉

■ウィジェットコンテンツをすぐに起動する場合
⇨「開く」⇨◉

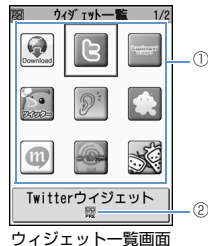
■ウィジェットコンテンツの情報を確認する場合
⇨「プロパティ表示」⇨◉

■ウィジェットコンテンツの一覧を表示する場合
⇨「ウィジェット一覧」⇨◉

■前の画面に戻る場合
⇨「戻る」⇨◉

ウィジェット一覧画面のアイコンについて

ウィジェット一覧画面には、ウィジェットの状態や種類を示すアイコンが表示されます。

ウィジェット一覧画面

①	コンテンツアイコン [Download]：ウィジェットストアへアクセスします。 [アイコン]：ウィジェットコンテンツにアイコンが設定されていない場合に表示されます。 [アイコン]：未インストールのウィジェットコンテンツです。選択すると、ウィジェットコンテンツのインストールを開始します。
②	データ情報 [PRE]：プリインストールのウィジェットコンテンツ [DL]：ダウンロードしたウィジェットコンテンツ [SET]：待受画面に貼り付け中 [メール]：メール送信可能 [Ir]：赤外線送信可能 [SD]：メモリカードへ移動可能

ウィジェットコンテンツを貼り付ける

1 ◉⇨「データフォルダ」⇨◉⇨「ウィジェット」⇨◉

2 貼り付けるウィジェットコンテンツを選択⇨[カメラ]⇨「待受画面にはる」⇨◉⇨配置する位置に移動⇨◉

もっと使いこなそう

便利な機能

モバイルウィジェットに関する機能

- ウィジェットコンテンツの位置を変更する
- 待受ウィジェット操作画面からウィジェットコンテンツをはがす
- ウィジェットコンテンツを前面／背面に配置する
- 表示を更新する

（▶P.10-10）

設定

モバイルウィジェットに関する設定

- モバイルウィジェットの自動更新をするかどうかを設定する
- 海外での利用時に自動で通信をするかどうかを設定する
- 待受ウィジェット操作画面からすべてのウィジェットコンテンツをはがす
- Cookieを使用するかどうかを設定する
- Cookieを削除する

（▶P.14-27）

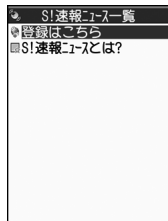
S!速報ニュースを利用する

登録したニュースの情報を自動的に更新して、待受画面から確認することができます。

● S!速報ニュースのご利用には、パケット通信料が発生します。

ニュースを登録する

〈例〉 S!速報ニュース一覧のニュースを登録する

1 ◎（長押し）

S!速報ニュース一覧画面

2 「登録はこちら」 ⇨◉⇨「YES」⇨◉

3 ニュースを選択⇨◉

画面の指示に従って登録してください。

更新情報を確認する

1 【S!速報ニュース一覧画面】でニュースを選択⇨◉

2 目的の情報を選択⇨◉

を押すと次の更新情報を表示できます。

もっと使いこなそう

便利な機能

S!速報ニュースに関する機能

- リストを手動で更新する
- 登録したニュースの情報を確認する
- 登録したニュース／項目を削除する

（▶P.10-10）

設定

S!速報ニュースに関する設定

- S!速報ニュースの自動更新を設定する
- S!速報ニュースを待受画面に表示しないようにする
- テロップの表示速度を設定する
- S!速報ニュースに表示する情報を設定する
- S!速報ニュースの画像を表示しないようにする
- S!速報ニュースの登録内容をリセットする

（▶P.14-27）

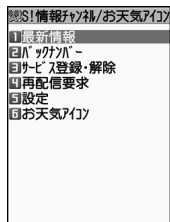
S!情報チャンネルを利用する

S!情報チャンネルとは、最新のニュースやお天気情報などを自動的に受信する情報配信サービスです。

- S!情報チャンネル／お天気アイコンのご利用には、パケット通信料が発生します。

サービス登録を行う

S!情報チャンネルを利用するためのサービス登録を行います。

1 ◉⇨「ニュース／エンタメ」⇨◉⇨「S!情報チャンネル／お天気アイコン」⇨◉

S!情報チャンネルメニュー画面

2 「サービス登録・解除」⇨◉⇨「YES」⇨◉

以降は、画面の指示に従って登録してください。

最新情報を確認する

配信情報は自動的に受信され、新着情報があったことをデスクトップアイコンでお知らせします。

1 ◎⇨デスクトップアイコン「 」を選択⇨◉

S!情報チャンネル情報画面

以降は、画面の指示に従って操作してください。情報画面の操作方法はYahoo!ケータイと同様です。

補足

- メニュー操作で最新情報を確認するには、以下のように操作します。
  【S!情報チャンネルメニュー画面】で「最新情報」⇨◉
- 以前の配信情報を確認するときは、以下のように操作します。
  【S!情報チャンネルメニュー画面】で「バックナンバー」⇨◉⇨日付を選択⇨◉
  バックナンバーの未読／既読が「 」「 」のアイコンで表示されます。

お天気アイコンを利用する

S!情報チャンネルのサービス登録を行うと、現在いる地域の天気を表すお天気アイコンが待受画面に表示されます。

お天気アイコン

	晴れ（昼）		のち
	晴れ（夜）		ときどき
	曇り		花粉（少ない）
	雨		花粉（多い）
	雪		紫外線（弱い）
	雷雨		紫外線（強い）

〈例〉 曇りときどき雨の場合

※ 上記以外にも、降水確率や台風情報、季節情報などのアイコンが表示されます（P.15-20）。

天気予報を確認する

1 【S!情報チャンネルメニュー画面】で「お天気アイコン」⇨◉⇨「天気予報」⇨◉

もっと使いこなそう

便利な機能

S!情報チャンネルに関する機能

- 受信できなかった情報を受信する
- 情報画面に表示されている画像／メロディファイルを保存する
- 情報画面に表示されている電話番号／メールアドレスを電話帳に登録する

（▶P.10-10）

お天気アイコンに関する機能

- お天気情報を手動で更新する

（▶P.10-11）

設定

S!情報チャンネルに関する設定

- 新しい情報を受信したときにデスクトップアイコンを表示するかどうかを設定する
- 情報画面の文字サイズを設定する

（▶P.14-28）

お天気アイコンに関する設定

- お天気情報を自動的に更新するかどうかを設定する
- 待受画面にお天気アイコンを表示するかどうかを設定する
- 新しいお天気情報を受信したときにデスクトップアイコンを表示するかどうかを設定する

（▶P.14-28）

電子ブックを入手する

電子コミックや電子写真集など、CCFファイルの電子ブックをダウンロードして閲覧できます。

- ダウンロードした電子ブックは、データフォルダの「ブック」に保存されます。
- 電子ブックによっては、コンテンツ･キー（コンテンツの使用権）の取得が必要です。

1 ◉⇨「データフォルダ」⇨◉⇨「ブック」⇨◉⇨「ブックダウンロード」⇨◉⇨「YES」⇨◉

以降は、画面の指示に従って電子ブックをダウンロードしてください。

補足

- ブックサーフィン®からダウンロードすることもできます。

ブックサーフィン®を利用する

ブックサーフィン®は、データフォルダの「ブック」に保存されている電子コミックや電子写真集など（CCFファイル）を閲覧するためのビューアです。

1 ◉⇨「ニュース／エンタメ」⇨◉⇨「ブックサーフィン」⇨◉

ブックサーフィン®が起動します。

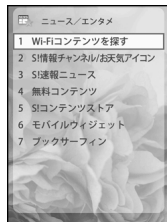
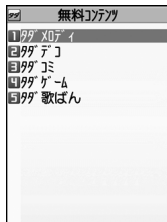
操作のしかたは、ブックサーフィン®のヘルプを参照してください。

補足

- ブックサーフィン®は、S!アプリ一覧から「ブックサーフィン」を選択しても起動できます。

無料のコンテンツを入手する

Yahoo!ケータイに接続して、さまざまなコンテンツをダウンロードすることができます。

1 ◉⇨「ニュース／エンタメ」⇨◉

2 「無料コンテンツ」⇨◉

3 入手するコンテンツを選択⇨◉⇨「YES」⇨◉

以降は、画面の指示に従って操作してください。

S!コンテンツストアから入手する

1 ◉⇨「ニュース／エンタメ」⇨◉

2 「S!コンテンツストア」⇨◉⇨「YES」⇨◉

以降は、画面の指示に従って操作してください。

モバイルウィジェットに関する機能

開始画面はここから

【待受ウィジェット操作画面】........................P.10-2

ウィジェットコンテンツの位置を変更する

【待受ウィジェット操作画面】➡目的のウィジェットコンテンツにポインターを合わせる➡/📷➡「配置を変更する」➡◉➡配置する位置に移動する➡◉

待受ウィジェット操作画面からウィジェットコンテンツをはがす

【待受ウィジェット操作画面】➡目的のウィジェットコンテンツにポインターを合わせる➡/📷➡「待受画面からはがす」➡◉➡「YES」➡◉

ウィジェットコンテンツをすべてはがすと、待受画面から待受ウィジェット操作画面が表示できなくなります。再度モバイルウィジェットを利用する場合は、ウィジェット一覧画面(P.10-3)からウィジェットコンテンツを貼り付けてください。

ウィジェットコンテンツを前面／背面に配置する

【待受ウィジェット操作画面】➡目的のウィジェットコンテンツにポインターを合わせる➡/📷➡「前面へ」／「背面へ」➡◉

表示を更新する

【待受ウィジェット操作画面】➡目的のウィジェットコンテンツにポインターを合わせる➡/📷➡「表示を更新する」➡◉

S!速報ニュースに関する機能

開始画面はここから

【S!速報ニュース一覧画面】.........................P.10-5

リストを手動で更新する

【S!速報ニュース一覧画面】➡目的のニュースを選択➡/📷➡「1件更新」／「全更新」➡◉➡「YES」➡◉

登録したニュースの情報を確認する

【S!速報ニュース一覧画面】➡目的のニュースを選択➡/📷➡「概要」➡◉

登録したニュース／項目を削除する

【S!速報ニュース一覧画面】➡削除するニュース／項目を選択➡/📷

- 1件削除の場合
  ➡「1件削除」➡◉➡「YES」➡◉
- 全削除の場合
  ➡「全削除」➡◉➡「YES」➡◉(2回)➡端末暗証番号を入力➡◉(2回)

S!情報チャンネルに関する機能

開始画面はここから

【S!情報チャンネルメニュー画面】..................P.10-6
【S!情報チャンネル情報画面】.........................P.10-6

受信できなかった情報を受信する

【S!情報チャンネルメニュー画面】➡「再配信要求」➡◉➡「YES」➡◉

情報画面に表示されている画像／メロディファイルを保存する

【S!情報チャンネル情報画面】➡/📷➡「ファイル保存」➡◉(➡ファイルを選択➡◉)➡「保存」➡◉➡「YES」➡◉(➡フォルダを選択➡◉)➡「YES」／「NO」➡◉

メロディファイルを再生する場合は、「再生」を選択して◉を押します。

ファイルの情報を確認する場合は、「プロパティ」を選択して◉を押します。

情報画面に表示されている電話番号／メールアドレスを電話帳に登録する

【S!情報チャンネル情報画面】 ⇨ ⇨「電話帳登録」 ⇨◉⇨「YES」 ⇨◉

- 本体に登録する場合
  ⇨「本体」 ⇨◉⇨登録方法を選択⇨◉（⇨電話帳を検索⇨目的の電話帳を選択⇨◉（2回）） ⇨各項目を編集⇨ （⇨「YES」／「NO」 ⇨◉）（⇨メモリ番号を入力⇨◉）
- USIMカードに登録する場合
  ⇨「USIMカード」 ⇨◉⇨登録方法を選択⇨◉（⇨電話帳を検索⇨目的の電話帳を選択⇨◉（2回））⇨各項目を編集⇨ （⇨「上書き登録」／「追加登録」⇨◉）（⇨「YES」⇨◉）

お天気アイコンに関する機能

開始画面はここから

【S!情報チャンネルメニュー画面】..................P.10-6

お天気情報を手動で更新する

【S!情報チャンネルメニュー画面】 ⇨「お天気アイコン」⇨◉⇨「手動更新」⇨◉⇨「YES」⇨◉

ツール

11

おサイフケータイ®について

おサイフケータイ®は、電子マネーを使った買い物の支払いや、交通チケット、ポイントカードなどとして利用できるICカード機能サービスです。店舗や駅などに設置されている読み取り機にかざすだけで利用できます。

おサイフケータイ®関連の用語

おサイフケータイ®	かざすだけで、データの読み書きができる非接触ICカード技術方式「FeliCa」が使用可能な携帯電話機です。
ICカード	おサイフケータイ®対応携帯電話に搭載されているICチップです。
生活アプリ	おサイフケータイ®を利用するためのS!アプリです。本機にはあらかじめいくつかの生活アプリが搭載されています。

補足

- ICカード内には、サービスの内容やご利用状況に応じて各種データが保存されます。ICカード内のデータの消去方法は、生活アプリによって異なります。詳しくは、おサイフケータイ®対応サービス提供者にお問い合わせください。
- 故障または修理の際にICカード内のデータや設定した内容が消失/変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 万一、お客様がおサイフケータイ®対応携帯電話を盗難・紛失された場合、ICカード内のデータを不正に利用されてしまう可能性があります。そのことによりお客様に生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

おサイフケータイ®ご利用の流れ

生活アプリのダウンロード

インターネットの情報画面から、生活アプリをダウンロードする。
・生活アプリは、データフォルダに保存されます。

▼

サービスの加入登録/各種設定

生活アプリを起動して、利用するS! FeliCa対応サービス(以降サービスと記載)の加入登録や各種設定を行う。
・生活アプリを利用して、電子マネーの入金や、支払確認/残高照会などもできます。

注意

- 各サービスの暗証番号やお問い合わせ先などはメモに控えるなどして、お忘れにならないようにご注意ください。

生活アプリをダウンロードする

1 ◉⇨「ツール」⇨◉⇨「おサイフケータイ」⇨◉⇨「生活アプリ」⇨◉⇨「生活アプリダウンロード」⇨◉⇨「YES」⇨◉
以降は、画面の指示に従って操作してください。

注意

- 電池残量が少ないときにダウンロードすると、正常にダウンロードできない場合があります。電池残量が十分にあることを確認してダウンロードしてください。
- 破損、紛失などによりUSIMカードを交換すると、ダウンロードした生活アプリは利用できなくなります。

生活アプリを起動する

1 ◉➩「ツール」➩◉➩「おサイフケータイ」➩◉➩「生活アプリ」➩◉

生活アプリ一覧画面

2 起動する生活アプリを選択➩◉

注意

- 各サービスの暗証番号やお問合せ先などは、メモに控えるなどして、お忘れにならないようにご注意ください。

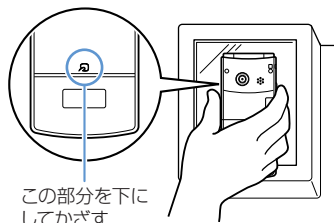
補足

- 生活アプリの起動中に電話がかかってきた場合、生活アプリは一時中断されます。通話が終了すると、「再開」「一時停止」「終了」を選択する画面が表示され、「再開」を選択すると生活アプリを再開できます。
- 生活アプリを終了する場合は、以下のように操作します。
  生活アプリの起動中に[—]➩「終了」➩◉

おサイフケータイ®を利用する

ICカード内のデータをリーダー／ライターにかざして読み取りを行います。

- 読み取り時に生活アプリを起動する必要はありません。
- 電池残量が不足しているときは利用できません。
- 電源を切っているときや通話中、インターネット接続中にも利用できます。

1 マーク付近をリーダー／ライターにかざす➩読み取りが完了したことを確認

本機をリーダー／ライターに対して平行にかざしてください。認識されにくいときは、本機を前後左右に動かしてみてください。

注意

- 当社では、本機の故障または修理により、ICカード内のデータや設定内容の消失／変化などで生じるいかなる損害にも、一切の責任を負いかねます。

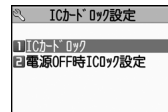
補足

- マークとリーダー／ライターの間に金属などがあると、読み取れないことがあります。

おサイフケータイ®を使用禁止にする

おサイフケータイ®を利用できないように設定します（ICカードロック設定）。

1 ◉➩「ツール」➩◉➩「おサイフケータイ」➩◉➩「ICカードロック設定」➩◉

2 端末暗証番号を入力➩◉

ICカードロック設定画面

3 「ICカードロック」➩◉➩「ON」➩◉

ICカードロックを設定すると、待受画面に「[IC]」が表示されます。

ツール 11

電源を切ったときのICカードロックの動作を設定する

1 【ICカードロック設定画面】で「電源OFF時ICロック設定」⇨◉⇨「直前の状態を保持」／「ICカードロックON」⇨◉

補足

- 待受画面で 3 を長押し（1秒以上）しても、ICカードロックを設定できます。
- ICカードロックを解除する場合は、以下のように操作します。
  ICカードロック中に 3（長押し）⇨端末暗証番号を入力⇨◉

遠隔地からおサイフケータイ®を使用禁止にする

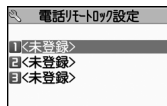
あらかじめ登録した電話番号から本機に電話をかけてICカードをロックします（電話リモートロック）。

電話リモートロックの電話番号を登録する

1 ◉⇨「ツール」⇨◉⇨「おサイフケータイ」⇨◉⇨「電話リモートロック設定」⇨◉

2 端末暗証番号を入力⇨◉

3 「ON」⇨◉

電話ﾘﾓｰﾄﾛｯｸ設定
1 <未登録>
2 <未登録>
3 <未登録>

電話リモートロック設定画面

4 「＜未登録＞」▶

▶**直接入力して登録する場合**
◉⇨電話番号を入力⇨◉

▶**電話帳などの電話番号を登録する場合**
📷⇨「宛先参照入力」⇨◉⇨「電話帳」／「リダイヤル」／「着信履歴」⇨◉（⇨電話帳を検索⇨◉）⇨登録する電話番号を選択⇨◉

▶**公衆電話を登録する場合**
📷⇨「公衆電話」⇨◉

5 ✉

補足

- 電話リモートロックを解除する場合は、操作 3 で「OFF」を選択し◉を押します。

電話リモートロックを利用する

1 **電話リモートロック用に登録した電話番号から本機に電話をかける**
番号を通知して発信してください。

2 **着信してから電話を切る**

3 **3分以内にあと2回操作 1 ～ 2 を繰り返す**
3回目に着信すると、本機のICカードがロックされ、完了のアナウンスが流れます。

注意

- 操作中に他の電話番号から本機に着信があると、着信回数が0回に戻ります。この場合、操作 1 からやり直してください。

もっと使いこなそう

便利な機能

おサイフケータイ®に関する機能

- 生活アプリの情報を確認する
- 保存容量を確認する
- 生活アプリを削除する
- 電話リモートロックに登録した電話番号を変更する
- 電話リモートロックに登録した電話番号を削除する

（▶P.11-27）

設定

ボタンイルミネーションに関する設定

- IC通信中のイルミネーションを設定する

（▶P.14-30）

おサイフケータイ®に関する設定

- ICカード利用中のイルミネーションを設定する
- 生活アプリをすべて削除する
- リーダー／ライターからのブラウザ起動を利用するかどうかを設定する

（▶P.14-31）

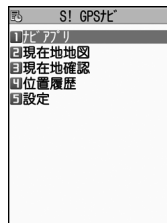
S! GPSナビについて

GPS衛星による測位情報から、自分のいる場所を地図で確認したり、目的地までのルートを調べたりすることができます。

注意

- GPS衛星や基地局からの電波の受信状況が悪い場所では、測位情報の精度が落ちることがあります。
- 提供した位置情報に起因する障害については、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- S! GPSナビ対応サービスには、別途ご契約が必要となるものがあります。
- 地図の測位に失敗しても、通信料が発生します。
- 通信料が高額になることがありますのでご注意ください。

ナビアプリを起動する

1 ◉⇨「ツール」⇨◉⇨「S! GPSナビ」⇨◉

S! GPSナビ画面

2 「ナビアプリ」⇨◉⇨起動するナビアプリを選択⇨◉

補足

- 現在地の測位情報からナビアプリを起動する場合は、以下の操作を行います。
  【S! GPSナビ画面】で「現在地確認」⇨◉⇨「ナビアプリ起動」⇨◉⇨起動するナビアプリを選択⇨◉

現在地の地図を確認する

1 【S! GPSナビ画面】で「現在地地図」⇨◉

位置情報を送信するかどうかの確認画面が表示されます。

2 「送信する」⇨◉

「今後確認せず送信」を選択すると、次回から確認画面は表示されません。

注意

- 「位置情報送信設定」を「送信しない」に設定していると、現在地を確認できません。「毎回確認」または「送信する」にしてください。

補足

- 現在地の地図は以下の操作で確認することもできます。
  【S! GPSナビ画面】で「現在地確認」⇨◉⇨「地図を見る」⇨◉

位置ナビを利用する

ほかの人が今どこにいるかを検索したり、本機をなくしたときに、おおよその位置を検索できます。
「位置ナビ」の詳細は、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）をご覧ください。

- 位置ナビのご利用には別途ご契約が必要です。

1 【S! GPSナビ画面】で「設定」⇨◉⇨「位置ナビ」⇨◉⇨「サービス利用設定」⇨◉

以降は、画面の指示に従って操作してください。

もっと使いこなそう

便利な機能

S! GPSナビに関する機能

- 現在地を電話帳に登録する
- 位置履歴を確認する
- 位置履歴を利用する
- 位置履歴を削除する

（▶P.11-27）

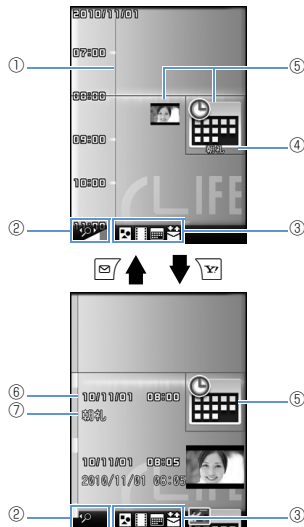
設定

S! GPS ナビに関する設定

- 起動するナビアプリを設定する
- 現在地地図を起動するときの動作を設定する
- 地図URLを登録する
- 地図URLを編集する
- 地図URLを削除する
- 地図URLを設定する
- 位置情報の送信方法を設定する

（▶P.14-31）

ライフヒストリービューア画面の見かた

過去に自分が保存した画像やS!メール／SMSの送受信履歴などを、日付や時間にそって参照することができます。

①	時間軸
②	時間軸状態表示 時間の間隔に合わせ、
③	表示対象のデータの種類 ：静止画、画像 ：動画 ：スケジュール ／／：受信／送信／送受信S!メール／SMSの履歴
④	データの情報 静止画、画像、動画：表示なし スケジュール：スケジュールの件名 送受信S!メール／SMSの履歴：受信S!メール／SMSの場合は送信元、送信S!メール／SMSの場合は送信先
⑤	アイコン 静止画、画像：画像のサムネイル 動画： スケジュール：など 送受信S!メール／SMSの履歴：／／ ／など
⑥	日時 静止画、画像、動画：撮影日時／更新日時／保存日時 スケジュール：開始日時 送受信S!メール／SMSの履歴：送受信日時
⑦	タイトル 静止画、画像、動画：タイトル スケジュール：スケジュールの件名 送受信S!メール／SMSの履歴：受信S!メール／SMSの場合は送信元、送信S!メール／SMSの場合は送信先

補足

- 静止画、画像はJPEG形式のみ参照できます。

データを時系列に表示する

1 ●⇨「ツール」⇨●⇨「ライフヒストリービューア」⇨●

ライフヒストリービューア画面

／を押すと時間軸を縮小／拡大できます。

2 データを選択 ⇨◉

ライフヒストリービューア拡大画面

3

データの種類に対応した機能が起動し、データの内容が表示されます。

便利な機能

ライフヒストリービューアに関する機能

- ライフヒストリービューアに表示しないようにする
- 表示情報を最新の状態に更新する

(▶P.11-28)

スケジュール画面の見かた

スケジュールを登録すると、設定した日時にアラーム音が鳴り、アラームメッセージとアニメーションで登録した内容をお知らせします。
登録したスケジュールはスケジュール画面で一目で確認できます。

スケジュール画面

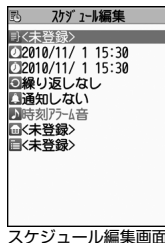
①	カレンダー表示 青色の日付：土曜日 赤色の日付：日曜日、祝日、休日 ＿：当日 □：午前にスケジュールの登録あり ■：午後にスケジュールの登録あり

②	情報表示 日付、曜日、種別アイコン、時刻、登録内容 ・種別アイコン 　：スケジュール（設定したスケジュールアイコン） 　：休日 ・登録内容アイコン 　：アラーム通知 D：毎日繰り返し W：毎週繰り返し M：毎月繰り返し Y：毎年繰り返し A：終日をまたぐスケジュール

スケジュールを登録する

1 ◉⇨「ツール」⇨◉⇨「スケジュール」⇨◉

2 ⇨「スケジュール」⇨◉

スケジュール編集画面

3 「」⇨◉⇨件名を入力⇨◉⇨アイコンを選択⇨◉

入力した件名がアラーム通知時に表示されます。

4 「」⇨◉⇨開始／終了日時を入力⇨◉

5 「」⇨◉⇨「設定なし」／「毎日（D）」／「毎週（W）」／「毎月（M）」／「毎年（Y）」⇨◉（⇨繰り返す曜日にチェックをつける⇨）

6 「」⇨◉⇨アラームの通知方法を選択⇨◉（⇨時間を入力）

7 「」⇨◉⇨アラーム音の種類を選択⇨◉（⇨フォルダを選択⇨◉⇨アラーム音を選択⇨◉）

「時刻アラーム音」、「おしゃべり」、「OFF」を選択した場合はフォルダは選択できません。

8 「」⇨◉⇨場所を入力⇨◉

9 「」⇨◉⇨詳細を入力⇨◉⇨

入力した内容がアラーム通知時に表示されます。

アラーム通知の動作

アラーム通知時刻になると、アラーム音が約5分間鳴ります。ディスプレイ、背面ディスプレイには通知アニメーションが表示されます。
本機を閉じているときに、▯Music を押すとアラーム音が止まり、スケジュールの件名を読み上げます。
本機を開いているときは、いずれかのボタンを押すと、アラーム音は止まります。もう一度いずれかのボタンを押すと、アラームメッセージが消えます。

補足

- 通話中にアラーム通知時刻になった場合は、受話口からアラーム音が鳴ります。
- アラーム通知中に電話がかかってきた場合は、アラームが停止します。

休日を登録する

1 【スケジュール画面】で✉ ⇨「休日」⇨◉

2 「⏰」⇨◉⇨年月日を入力⇨◉

3 「🔄」⇨◉⇨「設定なし」／「毎年(Y)」⇨◉

4 「📄」⇨◉⇨内容を入力⇨◉

5 ✉

シークレットデータに変更する

他人に見られたくないスケジュールをシークレットデータに変更できます。

- シークレットデータに変更したスケジュールは、シークレットモード／シークレット専用モード以外では表示されなくなります。
- シークレットデータに変更するには、事前にシークレットモードまたはシークレット専用モードに設定してください（P.4-7）。

1 【スケジュール編集画面】で各項目を入力⇨✉

補足

- シークレット設定を解除する場合は、シークレットモード／シークレット専用モードで以下のように操作します。
  【スケジュール一覧画面】／【スケジュール詳細画面】で📷⇨「シークレット解除」⇨◉⇨「YES」⇨◉

スケジュールを確認する

1 ◉⇨「ツール」⇨◉⇨「スケジュール」⇨◉

スケジュール画面

✉を押すと1週間表示／1ヵ月表示が切り替わります。

2 ✥でスケジュールが登録されている日付を選択⇨◉

2010/11/ 1(月)
8:00～ 8:30 朝礼
13:00～14:00 会議
16:30～18:00 外出
21:00～23:00 夕食

スケジュール一覧画面

3 スケジュールを選択 ⇨◉

スケジュール詳細画面

スケジュールを削除する

1件ずつ削除する

1 【スケジュール一覧画面】で削除するスケジュールを選択／【スケジュール詳細画面】 ⇨

2 「削除」 ⇨◉⇨「1件削除」 ⇨◉⇨「YES」 ⇨◉

複数削除する

1 【スケジュール画面】で日付を選択／【スケジュール一覧画面】／【スケジュール詳細画面】 ⇨

2 「削除」 ⇨◉⇨「選択削除」 ⇨◉

3 削除するスケジュールを選択 ⇨◉
同じ操作を繰り返して、削除するスケジュールを指定します。

4 ⇨「YES」 ⇨◉

前日までのスケジュールを削除する

1 【スケジュール画面】で日付を選択／【スケジュール一覧画面】／【スケジュール詳細画面】 ⇨

2 「削除」 ⇨◉⇨「前日まで削除」 ⇨◉⇨削除する項目を選択 ⇨◉⇨「YES」 ⇨◉

もっと使いこなそう

便利な機能

スケジュールに関する機能
- アイコン別に表示する
- 登録件数を確認する
- スケジュールを編集する
- スケジュールをコピーする
- スケジュールをすべて削除する
- 祝日をリセットする
- キーワードを入力して情報を検索する

(▶P.11-28)

設定

アラームに関する設定
- アラーム通知時の優先動作を設定する
- アラーム通知中にアラーム内容を読み上げるようにする
- 時刻アラーム音を変更する

(▶P.14-2)

ボタンイルミネーションに関する設定
- アラーム通知時のイルミネーションを設定する

(▶P.14-30)

To Doリスト

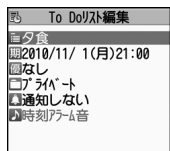
予定を登録する

To Doリストに用件を登録しておくと、予定の管理ができます。予定の期日をアラームでお知らせすることもできます。

1 ◉⇨「ツール」⇨◉⇨「To Doリスト」⇨◉

2 ⇨「新規登録」⇨◉

■ 予定を編集する場合

⇨編集する予定を選択⇨⇨「編集」⇨◉

To Doリスト編集画面

3 「」⇨◉⇨内容を入力⇨◉

入力した内容がアラーム通知時に表示されます。

4 「期」⇨◉▶

▶直接入力する場合

「直接入力」⇨◉⇨期日とする日時を入力⇨◉

▶カレンダーから入力する場合

「カレンダーから入力」⇨◉⇨カレンダーで日付を選択⇨◉⇨日時を入力⇨◉

▶期日を設定しない場合

「なし」⇨◉

5 「優」⇨◉⇨優先度を選択⇨◉

6 「」⇨◉⇨カテゴリーを選択⇨◉

7 「」⇨◉⇨アラームの通知方法を選択⇨◉（⇨時間を入力）

8 「」⇨◉⇨アラーム音の種類を選択⇨◉（⇨フォルダを選択⇨◉⇨アラーム音を選択⇨◉）⇨

「時刻アラーム音」、「おしゃべり」、「OFF」を選択した場合はフォルダは選択できません。

アラーム通知の動作

アラーム通知時刻になると、アラーム音が約5分間鳴ります。ディスプレイ、背面ディスプレイには通知アニメーションが表示されます。

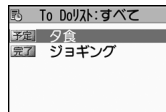
本機を閉じているときにMusicを押すと、アラーム音が止まり、To Doリストの内容を読み上げます。

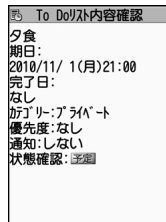
本機を開いているときは、いずれかのボタンを押すと、アラーム音は止まります。もう一度いずれかのボタンを押すと、アラームメッセージが消えます。

補足

- 通話中にアラーム通知時刻になった場合は、受話口からアラーム音が鳴ります。
- アラーム通知中に電話がかかってきた場合は、アラームが停止します。

予定を確認する

1 ◉⇨「ツール」⇨◉⇨「To Doリスト」⇨◉

To Doリスト一覧画面

2 確認するTo Doリストを選択⇨◉

To Doリスト詳細画面

補足

- 登録した期日が過ぎたTo Doリストは、アイコン（予定など）が赤色で表示されます。

予定を削除する

1件ずつ削除する

1 【To Doリスト一覧画面】で削除するTo Doリストを選択／【To Doリスト詳細画面】⇨

2 「削除」⇨◉⇨「1件削除」⇨◉⇨「YES」⇨◉

複数削除する

1 【To Doリスト一覧画面】で

2 「削除」⇨◉⇨「選択削除」⇨◉

3 削除するTo Doリストを選択⇨◉

同じ操作を繰り返して、削除するTo Doリストを選択します。

4 ⇨「YES」⇨◉

状態を「完了」に設定したTo Doリストをすべて削除する

1 【To Doリスト一覧画面】で

2 「削除」⇨◉⇨「完了済み削除」⇨◉⇨「YES」⇨◉

もっと使いこなそう

便利な機能

To Doリストに関する機能

- カテゴリー別に表示する
- To Doリストを並べ替える
- To Doリストの状態を設定する
- To Doリストをすべて削除する

(▶P.11-29)

設定

アラームに関する設定

- アラーム通知時の優先動作を設定する
- アラーム通知中にアラーム内容を読み上げるようにする
- 時刻アラーム音を変更する

(▶P.14-2)

ボタンイルミネーションに関する設定

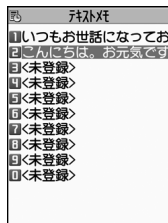
- アラーム通知時のイルミネーションを設定する

(▶P.14-30)

テキストメモを登録する

簡単なメッセージなどをテキストメモとして作成します。

● 作成したテキストメモはスケジュールの内容やメールの本文に貼り付けることができます。

1 ◉⇨「ツール」⇨◉⇨「テキストメモ」⇨◉

テキストメモ一覧画面

2 「<未登録>」⇨✉⇨内容を入力⇨◉

■ 作成したテキストメモを編集する場合
⇨編集する項目を選択⇨✉⇨内容を入力⇨◉

テキストメモを削除する

1件ずつ削除する

1 【テキストメモ一覧画面】で削除するテキストメモを選択⇨📷

2 「削除」⇨◉⇨「1件削除」⇨◉⇨「YES」⇨◉

複数削除する

1 【テキストメモ一覧画面】で📷

2 「削除」⇨◉⇨「選択削除」⇨◉

3 削除するテキストメモを選択⇨◉
同じ操作を繰り返して、削除するテキストメモを選択します。

4 ✉⇨「YES」⇨◉

もっと使いこなそう

便利な機能

テキストメモに関する機能
- テキストメモからスケジュールを登録する
- テキストメモを分類する
- テキストメモの情報を確認する
- テキストメモをすべて削除する

(▶P.11-29)

自分の声を録音する

音声を20秒まで録音することができます。録音できる件数は1件で、録音するたびに上書きされます。

● 録音した音声メモの再生／消去については、P.3-5、P.3-18を参照してください。

1 ◉⇨「ツール」⇨◉⇨「音声メモ」⇨◉

2 「YES」⇨◉⇨自分の声を録音

受話口から「ピッ」と鳴ったら、送話口に向かって話してください。
録音が終了する5秒前に「ピッ」と音が鳴り、録音が終了すると「ピッピッ」と音が鳴ります。
◉を押すと録音を途中で終了することができます。

補足

- 録音中に電話がかかってきたときやアラームが通知されたとき、ほかの機能を操作したときは、録音が終了します。
- 通話中に相手の声を録音することもできます（P.3-4）。

電卓を利用する

10桁までの四則演算ができます。

1 ◉⇨「ツール」⇨◉⇨「電卓」⇨◉

2 ダイヤルボタンで数字を入力⇨マルチセレクターボタンで四則演算

■負の数を計算する場合
⇨◎⇨ダイヤルボタンで数字を入力⇨マルチセレクターボタンで四則演算

3 ◉
計算結果が表示されます。

電卓で利用するボタン

数字の入力	0～9
＋（足す）	◎
－（引く）	◎
×（掛ける）	◎
÷（割る）	◎
＝（イコール）	◉
小数点	✉
四則演算および計算結果の消去	CLEAR（AC）
数字の消去	CLEAR（C）

補足

- 計算結果が10桁を超えた場合は、「.E」と表示されます。

アラームを設定する

1 ●⇨「ツール」⇨●⇨「アラーム」⇨●

アラーム一覧画面

2 設定する項目を選択⇨[メール]

アラーム編集画面

3 「[タイトル]」⇨●⇨タイトルを入力⇨●

入力したタイトルがアラーム通知時に表示されます。

4 「[時刻]」⇨●⇨時刻を入力⇨●

5 「[繰り返し]」⇨●⇨「設定なし」／「毎日（D）」／「曜日指定（W）」⇨●（⇨繰り返す曜日にチェックをつける⇨[メール]）

6 「[♪]」⇨●⇨アラーム音の種類を選択⇨●（⇨フォルダを選択⇨●⇨アラーム音を選択⇨●）

「時刻アラーム音」、「おしゃべり」、「OFF」を選択した場合はフォルダは選択できません。

7 「[音量]」⇨●⇨[上下]でアラーム音量を調節⇨●

8 「[スヌーズ]」⇨●▶

▶スヌーズ通知する場合

「スヌーズ通知する」⇨●⇨鳴動回数を入力⇨鳴動間隔を入力

▶スヌーズ通知しない場合

「スヌーズ通知しない」⇨●⇨鳴動時間を入力

9 「[ON]」⇨●⇨「電源ONする」／「電源ONしない」⇨●⇨[メール]

■設定内容を確認する場合

⇨設定した項目を選択⇨●

アラーム詳細画面

アラーム通知の動作

アラーム通知時刻になると、設定した動作でアラームを通知し、ディスプレイ、背面ディスプレイには通知アニメーションが表示されます。アラーム編集画面で「電源ONする」に設定している場合は、電源をOFFにしていても、自動的に電源がONになりアラームを通知します。

本機を閉じているときに、[Music]を押すとアラーム音が止まり、現在時刻を読み上げます。

本機を開いているときは、いずれかのボタンを押すと、アラーム音は止まります。

「スヌーズ通知しない」に設定している場合は、もう一度いずれかのボタンを押すと、アラーム通知前の画面に戻ります。

「スヌーズ通知する」に設定している場合は、設定した鳴動間隔で再度アラームを通知します。[終話]を押すと、スヌーズが解除されます。

注意

- 「ボタン確認音」を「ON」に設定している場合、下記の動作を行ったときに「ピピッ」という解除音が鳴ります。
  - 「スヌーズ通知しない」に設定した場合で、アラーム音停止後にいずれかのボタンを押したとき
  - 「スヌーズ通知する」に設定した場合で、スヌーズ中に[終話]を押したとき
- 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くや、航空機内、病院など使用を禁止された区域に入る場合は、あらかじめアラーム編集画面で「電源ONしない」に設定し、本機の電源を切ってください。
- アラーム通知中に電話がかかってきた場合は、アラームが停止します。
- 通話中にアラーム通知時刻になった場合は、受話口からアラーム音が鳴ります。ただし、「スヌーズ通知する」に設定していてもスヌーズ通知は行われません。

アラームを解除する

1 **【アラーム一覧画面】で目的のアラームを選択 ⇨ [Y!]**

[Y!]を押すたびにON／OFFが切り替わります。

補足

- アラームを解除しても、設定内容は保持されます。

もっと使いこなそう

便利な機能

アラームに関する機能

- アラームを全件OFFにする
- アラームを編集する

(▶P.11-29)

設定

アラームに関する設定

- アラーム通知時の優先動作を設定する
- アラーム通知中にアラーム内容を読み上げるようにする
- 時刻アラーム音を変更する

(▶P.14-2)

ボタンイルミネーションに関する設定

- アラーム通知時のイルミネーションを設定する
- スヌーズ通知時のイルミネーションを設定する

(▶P.14-30)

ウォーキングカウンターについて

歩数、歩行時間を計測し、計測結果や歩行距離、消費カロリー、脂肪燃焼量を表示します。

注意

- 歩きかたやバイブレータの動作（振動時は計測停止）などにより、誤差が生じる場合があります。
- 歩行距離、消費カロリー、脂肪燃焼量は、設定された身長、体重、歩幅をもとに計算しています。あくまでも目安としてご活用ください。
- かばんやポーチ、各種ホルダーなどに入れるときは、ポケットや仕切りの中に入れてください。

きっちり歩数について

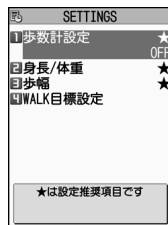
毎分90歩以上の歩行を10分以上続けると、きっちり歩数として計測されます。それ以外の歩行は、歩数として計測されます。歩数ときっちり歩数は別々に計測されるため、しっかりとウォーキングしていた距離や時間が簡単に確認できます。

はじめてウォーキングカウンターを利用されるとき

お買い上げ後、はじめてウォーキングカウンターを利用する場合、確認画面が表示されます。◉を押すと、身長、体重、歩幅などを設定できます。

利用者の情報を設定する

1 ◉⇨「ツール」⇨◉⇨「ウォーキングカウンター」⇨◉

ウォーキングカウンター画面

2 「SETTINGS」⇨◉

SETTINGS画面

3 「身長／体重」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨身長／体重を入力⇨✉

4 「歩幅」⇨◉▶

▶**直接入力する場合**

歩幅を入力⇨✉

▶**計測して設定する場合**

📷⇨「キャリブレーション」⇨◉（⇨「YES」⇨◉）⇨測定する距離を入力⇨✉⇨入力した距離を歩く⇨✉⇨「YES」⇨◉

補足

- キャリブレーションは「歩数計設定」を「ON」に設定しているときのみ利用できます。

計測を開始する

計測を開始すると、待受画面に「🚶」が表示されます。カウントした歩数は約10分ごとに保存されます。

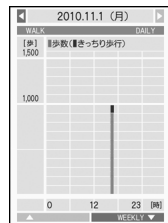
1 【SETTINGS画面】で「歩数計設定」⇨◉⇨「ON」⇨◉

「背面ディスプレイ設定」（P.14-8）の「時計種類」が「時計5」以外に設定されている場合、ウォーキングカウンター対応の背面ディスプレイ表示に変更するかどうかの確認画面が表示されます。

補足

- 電源が入っていないときは計測を行いません。
- 計測を終了する場合は、以下のように操作します。
  【SETTINGS画面】で「歩数計設定」⇨◉⇨「OFF」⇨◉（⇨「YES」／「NO」⇨◉）

測定データを確認する

1 【ウォーキングカウンター画面】で「WALK」⇨◉

WALK画面（DATA表示）

WALK画面（GRAPH表示）

WALK画面（一覧表示）

補足

- 歩数は、きっちり歩数を含めた値が表示されます。
- 「背面ディスプレイ設定」（P.14-8）の「時計種類」を「時計5」に設定していると、背面ディスプレイで歩数や、歩数の目標達成状況を確認することができます。

WALK画面で利用するボタン

DATA表示

1日／週間／月間の表示切り替え	
前／次の日／週／月に切り替え	
ミュージックプレーヤーの起動	
データの切り替え	◉ ・押すたびに「歩数」→「歩行距離」→「消費カロリー」の順に切り替わります。

GRAPH表示

1日／週間／月間の表示切り替え	
前／次の日／週／月に切り替え	
ミュージックプレーヤーの起動	

一覧表示

日付を選択	・日付を選択して◉を押すと、DATA表示に切り替わります。
前月／翌月表示の切り替え	
ミュージックプレーヤーの起動	
データの切り替え	・押すたびに「歩数＆きっちり歩数」→「歩行距離＆歩行時間」→「消費カロリー＆脂肪燃焼量」の順に切り替わります。

もっと使いこなそう

便利な機能

ウォーキングカウンターに関する機能

- 目標を設定する
- 本日のデータをリセットする
- 全データをリセットする

（▶P.11-29）

バーコードリーダーについて

カメラを利用してJANコード、QRコードを読み取ります。

JANコード

太さや間隔の異なる縦の線（バー）で数字を表現しているバーコードです。8桁（JAN8）および13桁（JAN13）のバーコードを読み取ることができます。

QRコード

縦・横方向の模様で数字、英字、漢字、カナ、絵文字などの文字列を表現している二次元コードの1つです。また、1つのデータが複数のQRコードに分かれているものもあります。

コードを読み取る

● バーコードを読み取るときは、カメラをバーコードから約10cm離してください。

1
◉⇨「ツール」⇨◉⇨「バーコードリーダー」⇨◉

2 バーコードを認識範囲内に表示

認識範囲は画面の四隅に“┏、┓、┗、┛”で示されます。

バーコードリーダー読み取り画面

自動的に読み取りが開始されます。
◎を押すとズームを切り替えることができます。

■読み取りを中止する場合
⇨◉⇨「OK」⇨◉

■複数に分割されているQRコードの場合
⇨「OK」⇨◉（2回）⇨QRコードを読み取る
同じ操作を繰り返して複数のQRコードを読み取ります。
すべてのQRコードを読み取らないと、表示／登録できません。

3 読み取ったデータを確認

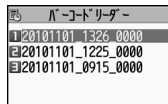
■データを破棄する場合
⇨CLEAR⇨「YES」⇨◉

4 📷⇨「登録」⇨◉⇨「YES」⇨◉⇨「OK」⇨◉

補足

- バーコードの読み取り時は、ピントが合った状態でJANコード／QRコード全体が認識範囲の中にできるだけ大きく入るようにしてください。
- 読み取りに時間がかかる場合があります。
- バーコードのサイズや傷、汚れ、破損、印刷の品質、光の反射、バージョンなどによっては読み取れない場合があります。

読み取ったデータを確認する

1 【バーコードリーダー読み取り画面】で ⇨「読み取りデーター覧」⇨◉

バーコード読み取りデーター覧画面

2 目的のデータを選択 ⇨◉

バーコード読み取りデータ詳細画面

補足

- バーコードリーダーで扱えない文字はスペース（空白）に変換されます。

もっと使いこなそう

便利な機能

読み取りデータ確認で利用できる機能

- 電話をかける
- S!メールを作成する
- インターネットに接続する
- 電話帳に登録する
- ブックマークに登録する
- 文字をコピーする
- 読み取りデータのタイトルを編集する
- 読み取りデータを削除する

（▶P.11-30）

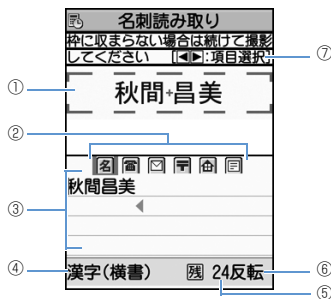
テキストリーダーについて

カメラを利用して、印刷されている文字を読み取ります。

読み取りモードについて

テキストリーダーでは、読み取りたい情報に合わせて読み取りモードを選択します。

名刺読み取り	名刺などに印刷されている氏名、電話番号、メールアドレス、郵便番号、住所、メモを読み取り、読み取ったデータを電話帳に一括登録することができます。
メール作成	宛先、題名、本文を読み取り、それぞれが入力されたS!メールを作成することができます。
URL	URLを読み取り、そのURLのページに接続したり、ブックマークに登録することができます。
メールアドレス	メールアドレスを読み取り、そのメールアドレスを利用してS!メールを作成することができます。
電話番号	電話番号を読み取り、その電話番号に電話をかけることができます。
フリーメモ	日本語や英語などの文字列を読み取り、テキストメモに登録することができます。

読み取り画面の見かた

テキストリーダー読み取り画面

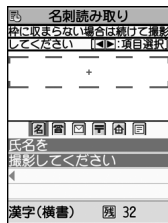
①	認識枠
②	読み取る項目 名：氏名 ☎：電話番号 ✉：メールアドレス 〒：郵便番号 ⌂：住所 ≡：メモ To：宛先 Sub：題名 ≡：本文
③	認識した文字の表示欄
④	文字を読み取るときの認識モード
⑤	読み取り可能な残り文字数
⑥	反転モード 反転：「反転固定」に設定中
⑦	読み取り中の操作ガイダンス

文字を読み取る

● 文字を読み取るときは、カメラを文字から約10cm離してください。

〈例〉「名刺読み取り」モードで読み取る

1 ◉⇨「ツール」⇨◉⇨「テキストリーダー」⇨◉

2 「新規読み取り」⇨◉⇨「名刺読み取り」⇨◉

テキストリーダー読み取り画面

3 ◎で項目アイコンを選択⇨読み取る文字を認識枠に表示

◎を押すと拡大／標準が切り替わります。

4 ◉

文字が読み取られ、認識した文字が表示されます。

■ 読み取りし直す場合

⇨CLEAR⇨「YES」⇨◉

■ 読み取った文字列が表示欄に表示しきれない場合

⇨◎で表示欄をスクロール

■ 続けて文字を読み取る場合

⇨◉⇨すでに読み取った文字列の最後の2文字以上が入るように文字列を認識枠に表示⇨◉

■ 続けてほかの項目を読み取る場合

⇨◉⇨◎で項目アイコンを選択⇨読み取る文字を認識枠に表示⇨◉

5 Y!

補足

- 文字の読み取り時は、ピントが合った状態で読み取りたい文字が認識枠にできるだけ大きく入るようにしてください。
- 画面に「取込中…」のメッセージが表示されている間は本機を動かさないようにしてください。
- 手書きの文字は認識できません。
- FAXされたものやコピーしたもの、デザインされた文字や文字の間隔が一定でないもの、文字と背景が区別しにくいものなどは、正しく認識できない場合があります。また、周囲の照明などの状況によっては、正しく認識できない場合があります。

読み取ったデータを確認する

1 ◉⇨「ツール」⇨◉⇨「テキストリーダー」⇨◉⇨「読み取りデータ一覧」⇨◉

文字読み取りデータ一覧画面

2 読み取りデータを選択⇨◉

文字読み取りデータ詳細画面

もっと使いこなそう

便利な機能

文字の読み取り時に利用できる機能

- 読み取った文字列を修正する
- 読み取った文字列を通常の文字編集で修正する
- 読み取る印刷物の状態を設定する
- ガイダンスのOFF／ONを切り替える
- 読み取る文字列に合わせて縦書き／横書きを切り替える

（▶P.11-30）

読み取りデータ確認で利用できる機能

- 電話をかける
- S! メールを作成する
- インターネットに接続する
- 電話帳に登録する
- ブックマークに登録する
- 電話帳を検索する
- テキストメモに登録する
- 文字をコピーする
- 読み取りデータを削除する

（▶P.11-30）

おサイフケータイ®に関する機能

開始画面はここから

【生活アプリ一覧画面】......P.11-3
【電話リモートロック設定画面】......P.11-4

生活アプリの情報を確認する

【生活アプリ一覧画面】⇨目的の生活アプリを選択⇨[カメラ]⇨「プロパティ表示」⇨◉

保存容量を確認する

【生活アプリ一覧画面】⇨[カメラ]⇨「保存容量確認」⇨◉

生活アプリを削除する

【生活アプリ一覧画面】⇨削除する生活アプリを選択⇨[カメラ]⇨「削除」⇨◉⇨「YES」⇨◉

電話リモートロックに登録した電話番号を変更する

【電話リモートロック設定画面】⇨目的の電話番号を選択⇨◉⇨電話番号を変更⇨◉⇨「YES」⇨◉⇨[メール]

電話リモートロックに登録した電話番号を削除する

【電話リモートロック設定画面】⇨削除する電話番号を選択⇨[カメラ]⇨「1件削除」／「全削除」⇨◉⇨「YES」⇨◉

S! GPSナビに関する機能

開始画面はここから

【S! GPSナビ画面】......P.11-5

現在地を電話帳に登録する

【S! GPSナビ画面】⇨「現在地確認」⇨◉⇨「電話帳登録」⇨◉⇨「本体」⇨◉⇨登録方法を選択⇨◉（⇨電話帳を検索⇨目的の電話帳を選択⇨◉（2回））⇨各項目を編集⇨[メール]（⇨「YES」／「NO」⇨◉）（⇨メモリ番号を入力⇨◉）

位置履歴を確認する

【S! GPSナビ画面】⇨「位置履歴」⇨◉⇨位置履歴を選択⇨◉

位置履歴を利用する

【S! GPSナビ画面】⇨「位置履歴」⇨◉⇨位置履歴を選択⇨[カメラ]⇨「地図（Yahoo!ケータイ）」／「地図（S!アプリ）」／「ここへ行く」／「電話帳登録」⇨◉⇨画面の指示に従って操作

位置履歴を削除する

【S! GPSナビ画面】⇨「位置履歴」⇨◉⇨位置履歴を選択⇨[カメラ]⇨「削除」⇨◉

- 1件削除の場合
  ⇨「1件削除」⇨◉⇨「YES」⇨◉
- 選択削除の場合
  ⇨「選択削除」⇨◉⇨削除する履歴を選択⇨◉⇨[メール]⇨「YES」⇨◉
- 全削除の場合
  ⇨「全削除」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」⇨◉

ライフヒストリービューアに関する機能

開始画面はここから

ライフヒストリービューアに表示しないようにする

【ライフヒストリービューア画面】／【ライフヒストリービューア拡大画面】 ⇨ ⇨「表示設定」⇨◉⇨目的のデータを選択 ⇨◉⇨表示しない項目を選択 ⇨◉⇨

チェックボックスにチェックがついていない項目が表示されない項目となります。

表示情報を最新の状態に更新する

【ライフヒストリービューア画面】／【ライフヒストリービューア拡大画面】⇨ ⇨「再読み込み」⇨◉

スケジュールに関する機能

開始画面はここから

アイコン別に表示する

【スケジュール画面】／【スケジュール一覧画面】／【スケジュール詳細画面】 ⇨ ⇨「アイコン別表示」 ⇨◉⇨アイコンを選択 ⇨◉

登録件数を確認する

【スケジュール画面】 ⇨ ⇨「登録件数確認」⇨◉

スケジュールを編集する

【スケジュール一覧画面】／【スケジュール詳細画面】（⇨目的のスケジュールを選択） ⇨ ⇨各項目を編集 ⇨

スケジュールをコピーする

【スケジュール一覧画面】／【スケジュール詳細画面】 ⇨ ⇨「コピー」 ⇨◉⇨開始／終了日時を入力 ⇨◉⇨各項目を編集 ⇨

コピー元の繰り返し設定は解除された状態でコピーされます。

スケジュールをすべて削除する

【スケジュール画面】／【スケジュール一覧画面】／【スケジュール詳細画面】⇨ ⇨「削除」⇨◉⇨「全削除」 ⇨◉⇨端末暗証番号を入力 ⇨◉⇨削除する項目を選択 ⇨◉⇨「YES」 ⇨◉

祝日をリセットする

【スケジュール画面】 ⇨ ⇨「祝日リセット」⇨◉⇨「YES」 ⇨◉

キーワードを入力して情報を検索する

【スケジュール詳細画面】 ⇨ ⇨「クイック検索」 ⇨◉

- 直接入力する場合
  ⇨「直接入力」 ⇨◉⇨ キーワードを入力 ⇨◉⇨「Y!」／「ブラウザ」 ⇨◉⇨検索結果から目的の項目を選択 ⇨◉
- 範囲を選択して入力する場合
  ⇨「範囲選択」 ⇨◉⇨「件名」／「詳細」／「場所」⇨◉⇨検索したいキーワードの先頭にカーソルを移動 ⇨◉⇨検索したいキーワードの最後の文字にカーソルを移動 ⇨◉⇨「Y!」／「ブラウザ」 ⇨◉⇨検索結果から目的の項目を選択 ⇨◉
- 検索履歴からキーワードを入力する場合
  ⇨「検索履歴」 ⇨◉⇨目的のキーワードを選択 ⇨◉⇨「Y!」／「ブラウザ」⇨ ◉⇨検索結果から目的の項目を選択 ⇨◉

To Doリストに関する機能

開始画面はここから

【To Doリスト一覧画面】..........................P.11-12
【To Doリスト詳細画面】..........................P.11-12

カテゴリー別に表示する

【To Doリスト一覧画面】 ⇨[メニュー]⇨「カテゴリー別表示」 ⇨◉⇨カテゴリーを選択⇨◉

To Doリストを並べ替える

【To Doリスト一覧画面】⇨[メニュー]⇨「ソート/フィルタ」 ⇨◉⇨条件を選択⇨◉

To Doリストの状態を設定する

【To Doリスト一覧画面】/【To Doリスト詳細画面】(⇨目的のTo Doリストを選択) ⇨[メニュー]⇨「状態」⇨◉⇨To Doリストの状態を選択⇨◉

- 設定した状態は、To Doリスト一覧画面/To Doリスト詳細画面にアイコンで表示されます。
- 状態を「完了」にした場合は、完了日を登録してください。

To Doリストをすべて削除する

【To Doリスト一覧画面】⇨[メニュー]⇨「削除」⇨◉⇨「全削除」 ⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」 ⇨◉

テキストメモに関する機能

開始画面はここから

【テキストメモ一覧画面】..........................P.11-14

テキストメモからスケジュールを登録する

【テキストメモ一覧画面】 ⇨目的のテキストメモを選択⇨[メニュー]⇨「スケジュール作成」 ⇨◉⇨各項目を入力⇨[メール]

テキストメモを分類する

【テキストメモ一覧画面】 ⇨目的のテキストメモを選択⇨[メニュー]⇨「分類」 ⇨◉⇨分類項目を選択⇨◉

テキストメモの情報を確認する

【テキストメモ一覧画面】 ⇨目的のテキストメモを選択⇨[メニュー]⇨「テキストメモ情報」 ⇨◉

テキストメモをすべて削除する

【テキストメモ一覧画面】⇨[メニュー]⇨「削除」⇨◉⇨「全削除」 ⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」 ⇨◉

アラームに関する機能

開始画面はここから

【アラーム一覧画面】..................................P.11-17
【アラーム詳細画面】..................................P.11-17

アラームを全件OFFにする

【アラーム一覧画面】/【アラーム詳細画面】⇨[メニュー]⇨「全件OFF」 ⇨◉⇨「YES」 ⇨◉

アラームを編集する

【アラーム一覧画面】/【アラーム詳細画面】(⇨目的のアラームを選択) ⇨[メール]⇨各項目を編集⇨[メール]

ウォーキングカウンターに関する機能

開始画面はここから

【ウォーキングカウンター画面】................P.11-19
【SETTINGS画面】..................................P.11-19
【WALK画面】..P.11-20

目標を設定する

【SETTINGS画面】⇨「WALK目標設定」⇨◉⇨目標にする項目を選択 ⇨◉⇨目標の歩数/歩行距離/消費カロリーを入力⇨[メール]

- WALK画面の機能メニューから設定することもできます。

本日のデータをリセットする

【WALK画面】➡📷➡「本日データリセット」➡◉➡「YES」➡◉

全データをリセットする

【ウォーキングカウンター画面】➡📷➡「全データリセット」➡◉➡端末暗証番号を入力➡◉➡「YES」➡◉

バーコードリーダー／テキストリーダーに関する機能

開始画面はここから

文字の読み取り時に利用できる機能

読み取った文字列を修正する

【テキストリーダー読み取り画面】➡文字を読み取る➡◎で修正する文字にカーソルを移動➡変換候補の番号に該当するダイヤルボタンを押す

☞ ✱で大文字／小文字を切り替えることができます。

読み取った文字列を通常の文字編集で修正する

【テキストリーダー読み取り画面】➡文字を読み取る➡📷➡「編集」➡◉➡通常の文字編集で文字を修正

☞ 変換候補の選択に戻る場合は、📷を押して「認識候補選択」を選択し、◉を押します。

読み取る印刷物の状態を設定する

【テキストリーダー読み取り画面】➡📷➡「反転モード設定」➡◉➡「自動設定」／「無反転固定」／「反転固定」➡◉

☞「無反転固定」は薄い色地に濃い色の文字が印刷されているときに設定します。

☞「反転固定」は濃い色地に薄い色の文字が印刷されているときに設定します。

ガイダンスのOFF／ONを切り替える

【テキストリーダー読み取り画面】➡📷➡「ガイダンスOFF」／「ガイダンスON」➡◉

読み取る文字列に合わせて縦書き／横書きを切り替える

【テキストリーダー読み取り画面】➡📷➡「縦書き」／「横書き」➡◉

読み取りデータ確認で利用できる機能

電話をかける

【バーコード読み取りデータ詳細画面】／【文字読み取りデータ詳細画面】➡電話番号を選択➡📷➡「電話発信」➡◉➡「音声発信」／「TVコール発信」➡◉➡「発信」➡◉➡通話➡通話が終了したら⏤

S!メールを作成する

【バーコード読み取りデータ詳細画面】／【文字読み取りデータ詳細画面】➡メールアドレスを選択➡📷➡「S!メール作成」➡◉➡S!メールを作成

インターネットに接続する

【バーコード読み取りデータ詳細画面】／【文字読み取りデータ詳細画面】➡URLを選択➡📷➡「Internet」➡◉➡「YES」➡◉

電話帳に登録する

【バーコード読み取りデータ詳細画面】／【文字読み取りデータ詳細画面】 ⇨目的の項目を選択 ⇨ ⇨「電話帳登録」 ⇨◉

- 本体に登録する場合
  ⇨「本体」 ⇨◉⇨登録方法を選択⇨◉（⇨電話帳を検索⇨目的の電話帳を選択⇨◉（2回））⇨各項目を編集⇨（⇨「YES」／「NO」 ⇨◉）（⇨メモリ番号を入力⇨◉）
- USIMカードに登録する場合
  ⇨「USIMカード」 ⇨◉⇨登録方法を選択⇨◉（⇨電話帳を検索⇨目的の電話帳を選択⇨◉（2回））⇨各項目を編集⇨（⇨「上書き登録」／「追加登録」⇨◉）（⇨「YES」⇨◉）

ブックマークに登録する

【バーコード読み取りデータ詳細画面】／【文字読み取りデータ詳細画面】 ⇨URLを選択⇨⇨「Bookmark登録」 ⇨◉（2回） ⇨フォルダを選択⇨◉

電話帳を検索する

【文字読み取りデータ詳細画面】 ⇨目的の項目を選択⇨⇨「電話帳検索」⇨◉⇨電話帳を検索

テキストメモに登録する

【文字読み取りデータ詳細画面】 ⇨目的の項目を選択⇨⇨「テキストメモ登録」 ⇨◉

文字をコピーする

【バーコード読み取りデータ詳細画面】／【文字読み取りデータ詳細画面】⇨⇨「コピー」⇨◉⇨コピーする先頭の文字を選択⇨◉⇨コピーする最後の文字を選択⇨◉

読み取りデータのタイトルを編集する

【バーコード読み取りデータ一覧画面】 ⇨目的の読み取りデータを選択⇨ ⇨「タイトル編集」⇨◉⇨タイトルを編集⇨◉

読み取りデータを削除する

【バーコード読み取りデータ一覧画面】／【文字読み取りデータ一覧画面】⇨削除する読み取りデータを選択⇨

- 1件削除の場合
  ⇨「1件削除」 ⇨◉⇨「YES」 ⇨◉
- 全削除の場合
  ⇨「全削除」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」 ⇨◉

データ管理

12

データフォルダについて

本機のデータはデータフォルダで管理されます。各機能でデータを作成したり、メールやインターネットでデータを取得すると、該当するフォルダに保存されます。
● フォルダ一覧画面から直接インターネットに接続して、データをダウンロードすることもできます。

各フォルダと保存されるファイル

マイピクチャ※1
撮影した静止画などの画像ファイル／ダウンロードしたマイ絵文字などの画像ファイル

メロディ
メロディなどのサウンド、おしゃべり機能で録音した音声ファイル

S!アプリ
ダウンロードしたS!アプリ／生活アプリ

ウィジェット
ダウンロードしたウィジェットコンテンツファイル

着うた・ミュージック
着うた®、着うたフル®、ダウンロードした音楽ファイル／パソコンから取り込んだ音楽ファイル

ムービー※1
撮影した動画などのファイル／ダウンロードした動画ファイル／ Wi-Fiコンテンツ

ブック
ダウンロードした電子ブックファイル

ボタンイルミネーション
ダウンロードしたボタンイルミネーションファイル

TV※1
録画した番組※2 ／静止画ファイル※3

PDF
ダウンロード／保存したPDFファイル

その他ドキュメント※2
保存したドキュメントファイル（Word、Excel、PowerPoint®、Text）

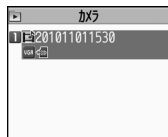
※1　画面縦横自動切替が「ON」に設定されている場合、再生時に本機を左に傾けると横画面表示になります。
※2　メモリカードにのみ保存できます。
※3　本体にのみ保存できます。

データフォルダのメモリが不足したり保存件数がオーバーした場合は、不要なデータを削除するかどうかの確認メッセージが表示されます（ただし、データの種類によっては表示されない場合があります）。
確認メッセージが表示された場合は以下のように操作してください。
「YES」 ⇨● ⇨フォルダを選択 ⇨● ⇨削除するデータを選択 ⇨● ⇨✉ ⇨「YES」 ⇨●
※ データの種類によっては、保存領域を共有しているため、フォルダを選択する前にどのデータを削除するかを選択します。
※ 不足している容量によっては、削除するデータの選択を繰り返す必要があります。

ファイルを確認する

〈例〉 動画ファイルを確認する

1 ◉⇨「データフォルダ」⇨◉⇨「ムービー」⇨◉

2 目的のフォルダを選択⇨◉

ファイル一覧画面

3 目的のファイルを選択⇨◉

ファイル確認画面

補足

- S!アプリフォルダに保存されているファイルを選択すると、S!アプリが起動します。S!アプリの詳細については、P.9-8 を参照してください。
- 着うた・ミュージックフォルダおよびムービーフォルダに保存されているファイルを選択すると、ミュージックプレーヤーが起動します。詳細については、P.9-3を参照してください。

メモリカードのファイルを確認する

1 ◉⇨「データフォルダ」⇨◉

2 目的のフォルダを選択⇨◉⇨「microSD」⇨◉

3 目的のフォルダを選択⇨◉

4 目的のファイルを選択⇨◉

ファイル一覧画面のアイコン表示について

ファイル一覧画面には、ファイルで設定できる項目を示すアイコンが表示されます。

- QVGA：QVGAサイズの動画
- VGA：VGAサイズの動画
- ✉：メールに添付できるデータ
- HTML：デコレメールに挿入できるデータ
- ：画面などに設定できるデータ
- ：着信音に設定できるデータ
- Ir：赤外線送信が可能なデータ
- SD：メモリカードにコピーまたは移動可能なデータ
- ：編集可能なデータ
- ：本体に保存可能なサイズを超えている動画（メモリカードのフォルダでのみ表示可）

マイピクチャ画面で利用するボタン

マイピクチャフォルダのファイルを選択すると、マイピクチャ画面が表示されます。

マイピクチャ画面

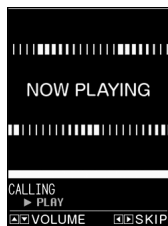
マイピクチャ画面では以下の操作ができます。

ファイルの切り替え	◎
通常モード／全画面モードの切り替え	Y! ・全画面モードにすると、縦長画像は縦画面表示、横長画像は横画面表示となります。
拡大／縮小※	◉⇨Y!／✉
等倍表示※	◉⇨📷

サイズの大きい画像または拡大表示中※のスクロール	◎

※ 元の表示に戻す場合は、◉を押します。

メロディ画面で利用するボタン

メロディフォルダのファイルを選択すると、メロディ画面が表示されます。

メロディ画面

メロディ画面では以下の操作ができます。

ファイルの切り替え	◎
音量調節	◎または マナー／
再生／停止	◉
終了	CLEAR

ボタンイルミネーションファイルの再生中に利用するボタン

ボタンイルミネーションフォルダのファイルを選択すると、ボタンのバックライトが点滅します。
ボタンイルミネーションファイルの確認中は、以下の操作ができます。

停止	◉
ボタンイルミネーションに設定	✉

PDF画面／その他ドキュメント画面で利用するボタン

PDFフォルダのファイルを選択すると、PDF画面が表示されます。その他ドキュメントフォルダのファイルを選択すると、その他ドキュメント画面が表示されます。

PDF画面

その他ドキュメント画面

PDF画面／その他ドキュメント画面では以下の操作ができます。

操作	キー
スクロール	
ページ操作とツールバー操作の切り替え	
縮小表示	1
ページ全体を表示	2
拡大表示	3
前のページを表示	4
次のページを表示	6
ページを上にスクロール	マナー※1
ページを下にスクロール	※2
文字列を検索	7
ツールバー、スクロールバーの表示／非表示の切り替え	8
ヘルプ	0
次を検索	#
前を検索	*

※1　その他ドキュメント画面では前のページを表示します。
※2　その他ドキュメント画面では次のページを表示します。

ツールバーのアイコンについて

ツールバーのアイコンはでアイコンを選択し、でアイコンの表示を切り替えます。

アイコン	説明
100%	倍率を指定して表示
1/2	ページを指定して表示
／	縮小／拡大表示
／／	ページ全体／倍率100%／ページ幅を画面に合わせて表示
／／／	最初／前／次／最後のページを表示
	文字列を検索
／	右／左に90度回転して表示
	文字列をコピー
Map	ページ全体の縮小イメージの表示／非表示の切り替え
	画面幅でテキストを折り返して表示／折り返さないで表示
	ツールバーやボタンに割り当てられた操作説明を表示
／／	単一／連続／見開きでページを表示

クイックアルバムで画像を表示する

マイピクチャフォルダに保存されているJPEG画像をクイックアルバムで表示することができます。表示する画像を手動で切り替えるだけでなく、フォトスライドショーで自動再生することもできます。

● メモリカードに保存されている JPEG 画像を表示することもできます。

1 ◉⇨「データフォルダ」⇨◉⇨「マイピクチャ」⇨◉⇨Y!

クイックアルバム画面

補足

- ◉⇨「カメラ」⇨◉⇨「クイックアルバム」⇨◉でも起動できます。
- 以下の順序でフォルダ内の画像を表示します。カメラから起動した場合は、画像保存先選択で設定されたフォルダやカメラ内の画像が最初に表示されます。
  ①INBOX
  ②カメラ
  ③ユーザ作成フォルダ
  ④microSDのピクチャ

クイックアルバムで利用するボタン

手動再生時の操作

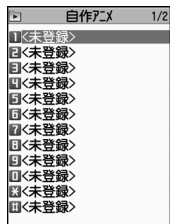
操作	ボタン
前の画像／次の画像	◎（左右）
拡大／縮小	◎（上下）
画像のスクロール（拡大表示時）	1～9 以下の方向にスクロールします。 1 ↖ 2 ↑ 3 ↗ 4 ← 6 → 7 ↙ 8 ↓ 9 ↘
元のサイズに戻す（拡大／縮小表示時）	◉
画像切り替え効果（スライド→フェード→キューブ→RGB）	✉ ・押すたびに効果が切り替わります。 スライド：左右にスライド フェード：フェードイン／フェードアウト キューブ：キューブ状に回転 RGB：赤・緑・青に分解して回転
顔を検出してズームアップ（顔サーチ）	Y! ・複数の顔を検出したときは、Y!を押すたびに切り替わります。
フォトスライドショー（自動再生）の開始	📷

自動再生時の操作

操作	ボタン
前の画像／次の画像	◎（左右）
フォトスライドショー（自動再生）の終了	📷

アニメーションを作成する

マイピクチャフォルダに保存されている静止画を利用して、20コマまでのアニメーションを作成できます。

1 ◉➡「データフォルダ」➡◉➡「マイピクチャ」➡◉➡「自作アニメ」➡◉

自作アニメ一覧画面

2 「<未登録>」➡◉

3 コマを選択➡◉➡フォルダを選択➡◉➡静止画を選択➡◉

同じ操作を繰り返して、各コマに静止画を指定します。

■ 静止画を解除する場合

➡解除するコマを選択➡◉➡「イメージ解除」➡◉

4 ✉

注意

- アニメーションに設定できる画像は、JPEG形式の画像のみです。
- 画像サイズやファイルサイズによっては設定できないことがあります。
- メモリカードに保存されている画像は設定できません。

補足

- 自作アニメを再生する場合は、自作アニメ一覧画面で再生するアニメを選択して◉を押します。

メロディをお好みの順番で再生する

お好みの順番でメロディを登録し、再生することができます。

1 ◉➡「データフォルダ」➡◉➡「メロディ」➡◉➡「プログラム」

2 📷➡「プログラム編集」➡◉

■ プログラムを解除する場合

➡📷➡「プログラム解除」➡◉➡「YES」➡◉

3 順番を選択➡◉➡フォルダを選択➡◉➡登録するメロディを選択➡◉

同じ操作を繰り返して、各番号にメロディを指定します。

■ メロディを解除する場合

➡解除するメロディを選択➡◉➡「メロディ解除」➡◉

4 ✉

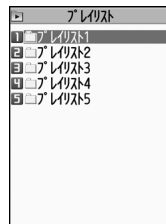
補足

- プログラムを再生する場合は、メロディのフォルダ一覧画面でプログラムフォルダを選択して◉を押します。
- プログラムに登録されているメロディのファイル名を変更したり、メロディファイルを削除したりすると、プログラムが解除されます。

動画をお好みの順番で再生する

プレイリストにお好みの順番で動画を登録し、再生することができます。

1 ◉➡「データフォルダ」➡◉➡「ムービー」➡◉➡「プレイリスト」➡◉

プレイリスト一覧画面

2 プレイリストを選択⇨[カメラ]⇨「プレイリスト編集」⇨◉

3 順番を選択⇨◉⇨フォルダを選択⇨◉⇨登録する動画を選択⇨◉

同じ操作を繰り返して、各番号に動画を指定します。

■動画を解除する場合

⇨解除する動画を選択⇨◉⇨「ムービー解除」⇨◉⇨「YES」⇨◉

4 [メール]

補足

- プレイリストを再生する場合は、プレイリストフォルダ内の任意のプレイリストを選択して◉を押します。

もっと使いこなそう

便利な機能

ファイル確認時に利用できる機能

- ファイルの情報を確認する
- ファイルを並べ替える
- 画像を待受画面に設定する
- 動画を待受画面に設定する
- メロディ／動画を着信音に設定する

（▶P.12-16）

画像表示時に利用できる機能

- アニメーションを最初から再生する
- 4枚の画像を1枚に合成する
- 画像の表示サイズを設定する
- 自作アニメのタイトルを編集する
- 自作アニメを解除する

（▶P.12-16）

メロディ再生時に利用できる機能

- 同じフォルダ内のメロディを続けて再生する

（▶P.12-17）

動画再生時に利用できる機能

- ファイル一覧画面の表示方法を切り替える
- プレイリストを解除する

（▶P.12-17）

PDF表示時に利用できる機能

- PDFのプロパティを確認する

（▶P.12-17）

設定

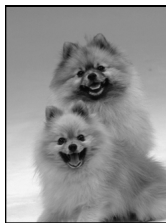
画面表示に関する設定

- 画像一覧の表示方法を設定する

（▶P.14-5）

静止画編集

静止画編集の基本操作

1 ●⇨「データフォルダ」⇨●⇨「マイピクチャ」⇨●⇨フォルダを選択⇨●⇨編集する画像を選択⇨●

マイピクチャ画面

2 ⇨「イメージ編集」⇨●⇨編集内容を選択⇨●⇨画像を編集

3 編集が終了したら●

4 ●⇨「YES」／「NO」⇨●

「YES」を選択すると、編集元の画像に上書きされます。「NO」を選択すると、編集元の画像と同じフォルダに新規保存されます。

注意

- イメージ編集できるのはファイル一覧画面にが表示されている画像のみです。
- イメージ編集を繰り返し行うと、画質が劣化したり、ファイル容量が増える場合があります。
- WVGAよりも大きいサイズの画像では、一部選択できない項目があります。また、保存すると、自動的にWVGA以下のサイズに縮小されます。

フレームを重ねる

1 【マイピクチャ画面】で⇨「イメージ編集」⇨●⇨「フレーム合成」⇨●

2 フレームを選択⇨●

■ほかのフレームに切り替える場合
⇨

■フレームを180°回転する場合
⇨

■フレームを取り消す場合
⇨⇨「取消」⇨●

3 ●

4 ●⇨「YES」／「NO」⇨●

マーカースタンプを貼り付ける

1 【マイピクチャ画面】で⇨「イメージ編集」⇨●⇨「マーカースタンプ」⇨●

2 マーカースタンプを選択⇨●

■マーカースタンプを回転する場合
⇨⇨「右90度」／「左90度」／「180度」⇨●

■マーカースタンプを拡大／縮小する場合
⇨⇨「拡大」／「縮小」⇨●

■マーカースタンプを取り消す場合
⇨

3 でマーカースタンプを貼り付ける位置を選択⇨●

■マーカースタンプを追加する場合
⇨⇨マーカースタンプを選択⇨●

4 ●

5 ●⇨「YES」／「NO」⇨●

文字スタンプを貼り付ける

1 【マイピクチャ画面】で⇨「イメージ編集」⇨●⇨「文字スタンプ」⇨●

2 文字を入力⇨●

■文字を変更する場合
⇨/◘⇨「文字入力」⇨◉⇨文字を入力⇨◉

■文字の色を変更する場合
⇨/◘⇨「文字色」⇨◉⇨色を選択⇨◉
✉を押すと色パレットを切り替えることができます。

■文字の書体を変更する場合
⇨/◘⇨「書体」⇨◉⇨「ゴシック体」／「明朝体」⇨◉

■文字サイズを変更する場合
⇨/◘⇨「文字サイズ」⇨◉⇨文字サイズを選択⇨◉

3 ✥で文字スタンプを貼り付ける位置を選択⇨◉

4 ◉

5 ◉⇨「YES」／「NO」⇨◉

一定の大きさに切り出す

1 【マイピクチャ画面】で/◘⇨「イメージ編集」⇨◉⇨「トリミング」⇨◉

2 切り出すサイズを選択⇨◉⇨✥で切り出す位置を選択⇨◉

3 ◉

4 ◉⇨「YES」／「NO」⇨◉

動画編集

動画の一部を切り出すことができます。

1 ◉⇨「データフォルダ」⇨◉⇨「ムービー」⇨◉⇨フォルダを選択⇨◉⇨編集する動画を選択⇨/◘⇨「ムービー編集」⇨◉

2 /◘⇨「ムービー切り出し」⇨◉⇨「任意サイズ」／「300KB」／「2MB」⇨◉▶

▶最初から切り出す場合
✉

▶途中の場面から切り出す場合
◉⇨切り出したい場面で◉⇨✉
動画が再生され、切り出しを開始します。

3 切り出したい最後の場面で◉⇨✉
切り出した部分が再生されます。
切り出す動画のサイズが「300KB」／「2MB」の場合は、切り出す動画が300KB／2MBに到達すると、自動的に停止します。

4 ◉（2回）⇨「YES」⇨◉

注意
- 切り出しできるのは QCIF（176×144）以下のサイズでファイル一覧画面に✂が表示されている動画のみです。

もっと使いこなそう

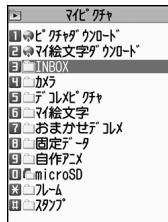
便利な機能

ファイルの編集に関する機能
- 画像に効果をつける
- 画像の明るさを調整する
- 画像を回転する
- 画像サイズを変更する
- 逆光を補正する
- 肌色を補正する

（▶P.12-17）

フォルダを作成する

1 ●⇨「データフォルダ」⇨●⇨フォルダの種別を選択⇨●

〈例〉 マイピクチャを選択した場合

フォルダ一覧画面

2 ⇨「フォルダ追加」⇨●⇨フォルダ名を入力⇨●

補足

・フォルダ作成は本体のみ可能です。

ファイルを別のフォルダに移動する

1 【ファイル一覧画面】で目的のファイルを選択⇨⇨「フォルダ移動」⇨●▶

▶1件のファイルを移動する場合

「1件移動」⇨●⇨移動先のフォルダを選択⇨●⇨「YES」⇨●

▶複数のファイルを移動する場合

「選択移動」⇨●⇨移動先のフォルダを選択⇨●⇨移動するファイルを選択⇨●⇨ファイル選択の操作を繰り返す⇨⇨「YES」⇨●

▶フォルダ内のすべてのファイルを移動する場合

「全移動」⇨●⇨移動先のフォルダを選択⇨●⇨「YES」⇨●

もっと使いこなそう

便利な機能

フォルダの管理に関する機能

- フォルダ名を編集する
- フォルダを削除する
- 画像／メロディ／動画／ブック／ PDF のすべてのファイルを削除する

(▶P.12-17)

ファイルの管理に関する機能

- マイピクチャの一覧画面に表示するタイトルを編集する
- 保存容量を確認する
- ファイル名を編集する
- ファイルを削除する

(▶P.12-18)

メモリカードについて

本機では、データの保存場所としてメモリカードを利用できます。本機のカメラで撮影した静止画や動画は、直接メモリカードに保存できます。また、本体とメモリカードの間でデータをコピー、移動したり、データフォルダで、メモリカードに保存されているデータを参照することもできます。

- 本機では最大16Gバイトまでのメモリカードに対応しています。
- 本機の電源を入れた状態でメモリカードを取り付けたり、取り外したりしないでください。
- メモリカードは正しく取り付けてください。正しく取り付けられていないとご利用になれません。
- 新たにラベルやシールを貼らないでください。メモリカードは非常に薄く、精密に作られているため、ラベルやシール程度の厚みでも接触不良やデータの破損などの原因となることがあります。
- メモリカードは、乳幼児の手の届かない場所に保管するようにしてください。誤って飲みこんだり、けがの原因となることがあります。
- メモリカードの使用中は、メモリカードを取り外したり、本機の電源を切ったりしないでください。データの消失、故障の原因となります。
- 本機の電池残量が少ない場合は、メモリカードを利用できないことがあります。

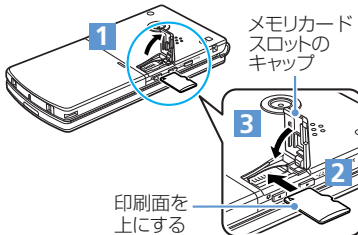
メモリカードを取り付ける／取り外す

メモリカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

取り付ける

1 メモリカードスロットのキャップを開ける

2 メモリカードスロットにメモリカードを差し込み、ロックされるまで押し込む

メモリカードの印刷面を上にしてゆっくりとまっすぐに差し込んでください。

3 メモリカードスロットのキャップを閉じる

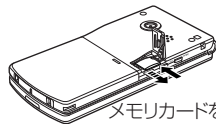
補足

- ディスプレイに「SD」が表示された場合は、接続不良の可能性があります。取り付け直してください。

取り外す

1 メモリカードをいったん奥まで押し込む

押し込んでから手を離すと、メモリカードが出てきます。

注意

- メモリカードが飛び出すこともありますのでご注意ください。
- 無理に取り付けや取り外しを行うと、メモリカードが壊れることがありますのでご注意ください。

メモリカードを初期化する

- フォーマットは必ず本機で行ってください。ほかの端末やパソコンでフォーマットしたメモリカードは、使用できないことがあります。
- メモリカードをフォーマットすると、保存されているデータはすべて削除されます。

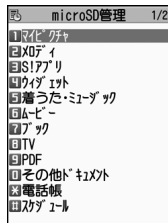
1 ◉⇨「ツール」⇨◉⇨「microSD管理」⇨◉

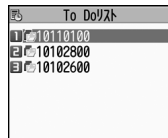
2 ⇨「microSDフォーマット」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」⇨◉

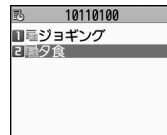
注意

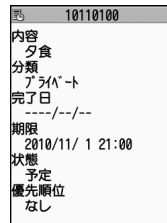
- フォーマット中にメモリカードを取り外さないでください。本機およびメモリカードの故障の原因となります。
- フォーマットをするときは、大切なデータが保存されていないことを確認してください。

メモリカードのデータを確認する

1 ◉⇨「ツール」⇨◉⇨「microSD管理」⇨◉

microSD管理画面

2 項目を選択⇨◉

ファイル一覧画面

3 ファイルを選択⇨◉

データ一覧画面

4 目的のデータを選択⇨◉

データ詳細画面

メモリカードと本体間でデータをコピーする

本体とメモリカード間でコピーできるデータは、以下のとおりです。

PIMデータ	電話帳、スケジュール、To Doリスト、テキストメモ、受信BOX、送信BOX、保存BOX、Bookmark、コンテンツ・キー
データフォルダ内データ	静止画、マイ絵文字、Flash®、メロディ、動画、音楽、ブック、PDF

本体のデータをメモリカードにコピーする

本体に登録・保存されている電話帳やスケジュール、メール、画像、動画などのデータをメモリカードにコピーします。

〈例〉 データフォルダのデータをメモリカードにコピーする

1 各データの一覧画面で ⇨「microSDへコピー」 ⇨◉▶

▶1件のデータをコピーする場合
「1件コピー」 ⇨◉（⇨コピー先のフォルダを選択⇨◉）

▶複数のデータをコピーする場合
「選択コピー」 ⇨◉（⇨コピー先のフォルダを選択⇨◉） ⇨コピーするデータを選択⇨◉⇨データ選択の操作を繰り返す⇨⇨「YES」 ⇨◉

▶すべてのデータをコピーする場合
「全コピー」 ⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉（⇨コピー先のフォルダを選択⇨◉） ⇨「YES」 ⇨◉

補足

- シークレットデータの電話帳、スケジュールを1件コピーすると、シークレットは解除されます。
- メールに添付されているファイルは、削除される場合があります。
- マイピクチャ内のデータをメモリカードのDCIMフォルダにコピーする場合は、コピー先のフォルダを選択する必要があります。
- データフォルダの固定データフォルダに保存されているデータはコピーできません。
- コンテンツ・キーは一括でコピーされます。

メモリカードのデータを本体にコピーする

静止画などのデータを本体にコピーする

1 ◉⇨「データフォルダ」 ⇨◉⇨フォルダの種別を選択⇨◉⇨「microSD」 ⇨◉⇨フォルダおよびサブフォルダを選択⇨ ◉⇨コピーするデータを選択⇨⇨「本体へコピー」 ⇨◉▶

▶1件のデータをコピーする場合
「1件コピー」 ⇨◉

▶複数のデータをコピーする場合
「選択コピー」 ⇨◉⇨コピーするデータを選択⇨◉⇨データ選択の操作を繰り返す⇨⇨「YES」 ⇨◉

▶すべてのデータをコピーする場合
「全コピー」 ⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」 ⇨◉

PIMデータを本体に上書きコピーする

1 ◉⇨「ツール」⇨◉⇨「microSD管理」⇨◉⇨PIMデータの種別を選択⇨◉⇨目的のデータを選択⇨[カメラ]⇨「本体へ上書コピー」⇨◉▶

▶1件のデータをコピーする場合
「1件コピー」⇨◉

▶複数のデータをコピーする場合
「選択コピー」⇨◉⇨コピーするデータを選択⇨◉⇨データ選択の操作を繰り返す⇨[メール]

▶すべてのデータをコピーする場合
「全コピー」⇨◉

2 端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」⇨◉⇨「YES」⇨◉（⇨「YES」／「NO」⇨◉）

注意

- 上書きコピーを行うと、コピー前にあった本体の登録データは消去され、メモリカード内のデータに上書きされますのでご注意ください。
- 全コピー中に最大登録・保存件数に達した場合は、その時点でコピーは中止されます。

画像の印刷方法を設定する

メモリカードに保存されている静止画の中から、印刷したい静止画とその枚数などを指定しておくと、DPOFに対応したプリンタやプリントサービスのお店で、指定した情報にそって印刷できます（DPOF設定）。

1 ◉⇨「データフォルダ」⇨◉⇨「マイピクチャ」⇨◉⇨「microSD」⇨◉⇨「DCIM」⇨◉

2 フォルダを選択⇨◉⇨目的の静止画を選択⇨[カメラ]⇨「DPOF設定」⇨◉▶

▶1件の静止画を指定する場合
「1件DPOF設定」⇨◉

▶複数の静止画を指定する場合
「選択DPOF設定」⇨◉⇨静止画を選択⇨◉⇨静止画選択の操作を繰り返す⇨[メール]

3 「プリント指定」⇨◉⇨「プリント枚数」⇨◉⇨印刷枚数を入力⇨◉

4 「日付」⇨◉⇨「あり」／「なし」⇨◉

5 [メール]

もっと使いこなそう

便利な機能

メモリカードに関する機能

- メモリカードの空き容量を確認する
- メモリカードの不具合を修復する
- メモリカード内のデータを削除する
- プリント指定を解除する

（▶P.12-18）

ファイルの確認に関する機能

開始画面はここから

ファイル確認時に利用できる機能

ファイルの情報を確認する

【ファイル一覧画面】／【ファイル確認画面】(⇨目的のファイルを選択) ⇨📷 ⇨「イメージ情報」／「メロディ情報」／「プロパティ表示」／「ボタンイルミネーション情報」／「ドキュメント情報」 ⇨◉

ファイルを並べ替える

【ファイル一覧画面】 ⇨📷⇨「ソート」 ⇨◉⇨条件を選択 ⇨◉

画像を待受画面に設定する

【ファイル一覧画面】／【ファイル確認画面】(⇨目的のファイルを選択) ⇨📷 ⇨「イメージ貼付」 ⇨◉⇨「待受画面」 ⇨◉ (⇨表示方法を選択 ⇨◉⇨表示を確認 ⇨◉)

電話をかけるときやメールを送信するときの画面に設定することもできます。

動画を待受画面に設定する

【ファイル一覧画面】 ⇨目的のファイルを選択 ⇨📷⇨「待受画面設定」 ⇨◉⇨「YES」 ⇨◉

メロディ／動画を着信音に設定する

【ファイル一覧画面】／【ファイル確認画面】(⇨目的のファイルを選択) ⇨📷 ⇨「着信音設定」 ⇨◉⇨着信音の項目を選択 ⇨◉

ファイル確認画面から着信音に設定できるのは、メロディのみです。

画像表示時に利用できる機能

アニメーションを最初から再生する

【マイピクチャ画面】 ⇨📷⇨「リトライ」 ⇨◉

4枚の画像を1枚に合成する

【ファイル一覧画面】 ⇨📷⇨「4枚画像合成」 ⇨◉⇨画像の配置位置を選択 ⇨◉⇨フォルダを選択 ⇨◉⇨合成する画像を選択 ⇨◉⇨画像選択の操作を繰り返して4枚の画像の配置位置を指定 ⇨✉ ⇨◉

合成する画像に指定できるのは、JPEG形式の画像のみです。

著作権保護されている画像は、指定することができません。

メモリカードに保存されている画像は、指定することができません。

画像サイズによっては合成する画像に指定できません。

画像の表示サイズを設定する

【マイピクチャ画面】 ⇨📷⇨「画像表示設定」 ⇨◉⇨「標準」／「画面サイズで表示」 ⇨◉

自作アニメのタイトルを編集する

【自作アニメ一覧画面】 ⇨目的の自作アニメを選択 ⇨📷⇨「タイトル編集」 ⇨◉⇨タイトルを編集 ⇨◉

自作アニメを解除する

【自作アニメ一覧画面】 ⇨目的の自作アニメを選択 ⇨📷⇨「自作アニメ解除」 ⇨◉⇨「YES」 ⇨◉

メロディ再生時に利用できる機能

同じフォルダ内のメロディを続けて再生する

【メロディ画面】⇨⇨「連続再生設定」⇨◉⇨「ON」⇨◉

動画再生時に利用できる機能

ファイル一覧画面の表示方法を切り替える

【ファイル一覧画面】⇨⇨「一覧表示切替」⇨◉⇨「タイトル」／「タイトル＋画像」⇨◉

プレイリストを解除する

【プレイリスト一覧画面】⇨目的のプレイリストを選択⇨⇨「プレイリスト解除」⇨◉⇨「YES」⇨◉

PDF表示時に利用できる機能

PDFのプロパティを確認する

【PDF画面】⇨⇨「プロパティ」⇨◉

ファイルの編集に関する機能

開始画面はここから

【マイピクチャ画面】......................................P.12-9

画像に効果をつける

【マイピクチャ画面】⇨⇨「イメージ編集」⇨◉⇨「フォトレタッチ」⇨◉⇨効果を選択⇨◉（3回）⇨「YES」／「NO」⇨◉

画像の明るさを調整する

【マイピクチャ画面】⇨⇨「イメージ編集」⇨◉⇨「明るさ」⇨◉⇨で画像の明るさを調整⇨◉（2回）⇨「YES」／「NO」⇨◉

画像を回転する

【マイピクチャ画面】⇨⇨「イメージ編集」⇨◉⇨「回転」⇨◉⇨「右90度」／「左90度」／「180度」⇨◉（3回）⇨「YES」／「NO」⇨◉

画像サイズを変更する

【マイピクチャ画面】⇨⇨「イメージ編集」⇨◉⇨「サイズ変更」⇨◉⇨サイズを選択⇨◉（3回）⇨「YES」／「NO」⇨◉

逆光を補正する

【マイピクチャ画面】⇨⇨「イメージ編集」⇨◉⇨「逆光補正」⇨◉（3回）⇨「YES」／「NO」⇨◉

肌色を補正する

【マイピクチャ画面】⇨⇨「イメージ編集」⇨◉⇨「肌色補正」⇨◉（3回）⇨「YES」／「NO」⇨◉

フォルダの管理に関する機能

開始画面はここから

【フォルダ一覧画面】..................................P.12-11

フォルダ名を編集する

【フォルダ一覧画面】⇨編集するフォルダを選択⇨⇨「フォルダ名編集」⇨◉⇨フォルダ名を編集⇨◉

フォルダ名を編集できるのは、自分で作成したフォルダとマイ絵文字内のフォルダのみです。

フォルダを削除する

【フォルダ一覧画面】 ⇨削除するフォルダを選択⇨📷⇨「フォルダ削除」 ⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉（⇨「YES」⇨◉）⇨「YES」⇨◉

- 「着うた・ミュージック」を選択した場合
  【フォルダ一覧画面】 ⇨削除するフォルダを選択⇨📷⇨「フォルダ削除」 ⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「1件削除」／「選択削除」／「全削除」 ⇨◉ （⇨削除するフォルダを選択⇨◉⇨フォルダ選択の操作を繰り返す⇨✉）（⇨「YES」／「NO」⇨◉）⇨「YES」⇨◉

削除できるのは、自分で作成したフォルダのみです。

フォルダ内に保存されているファイルも削除されます。

待受画面や着信音、アラームなどに設定されているファイルを削除すると、その設定も解除され、お買い上げ時の設定に戻ります。

画像／メロディ／動画／ブック／PDFのすべてのファイルを削除する

【フォルダ一覧画面】 ⇨📷⇨「画像全削除」／「メロディ全削除」／「動画全削除」／「ブック全削除」／「ドキュメント全削除」 ⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」 ⇨◉

待受画面や着信音、アラームなどに設定されているファイルを削除すると、その設定も解除され、お買い上げ時の設定に戻ります。

ファイルの管理に関する機能

開始画面はここから

【ファイル一覧画面】..P.12-3

マイピクチャの一覧画面に表示するタイトルを編集する

【ファイル一覧画面】 ⇨目的の画像ファイルを選択⇨📷⇨「タイトル編集」 ⇨◉⇨タイトルを編集⇨◉

固定データフォルダに保存されているファイルは、タイトルを編集できません。

保存容量を確認する

【ファイル一覧画面】 ⇨📷⇨「保存容量確認」⇨◉

ファイル名を編集する

【ファイル一覧画面】 ⇨目的のファイルを選択⇨📷⇨「ファイル名編集」 ⇨◉⇨ファイル名を編集⇨◉

固定データフォルダに保存されているファイルは、ファイル名を編集できません。

ファイルを削除する

【ファイル一覧画面】 ⇨削除するファイルを選択⇨📷⇨「削除」 ⇨◉

- 1件削除の場合
  ⇨「1件削除」 ⇨◉⇨「YES」 ⇨◉
- 選択削除の場合
  ⇨「選択削除」 ⇨◉⇨削除するファイルを選択 ⇨◉⇨ ファイル選択の操作を繰り返す⇨✉⇨「YES」 ⇨◉
- 全削除の場合
  ⇨「全削除」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」 ⇨◉

メモリカードに関する機能

開始画面はここから

【microSD管理画面】..P.12-13
【ファイル一覧画面】..P.12-13
【データ一覧画面】..P.12-13
【データ詳細画面】..P.12-13

メモリカードの空き容量を確認する

【microSD管理画面】／【ファイル一覧画面】／【データ一覧画面】／【データ詳細画面】 ⇨📷⇨「microSD情報表示」／「保存容量確認」⇨◉

メモリカードの不具合を修復する

【microSD管理画面】⇨[メニュー]⇨「microSDチェックディスク」⇨●⇨「YES」⇨●

- チェックディスクを中止する場合は、[メール]または[終了]を押します。
- メモリカードによっては修復できない場合があります。

メモリカード内のデータを削除する

【ファイル一覧画面】⇨削除するデータを選択⇨[メニュー]⇨「削除」⇨●

- 1件削除の場合
  ⇨「1件削除」⇨●⇨「YES」⇨●
- 選択削除の場合
  ⇨「選択削除」⇨●⇨削除するデータを選択⇨●⇨データ選択の操作を繰り返す⇨[メール]⇨「YES」⇨●
- 全削除の場合
  ⇨「全削除」⇨●⇨端末暗証番号を入力⇨●⇨「YES」⇨●

プリント指定を解除する

●⇨「データフォルダ」⇨●⇨「マイピクチャ」⇨●⇨「microSD」⇨●⇨「DCIM」⇨●⇨フォルダを選択⇨●⇨目的の静止画を選択⇨[メニュー]⇨「DPOF設定」⇨●⇨「1件DPOF設定」／「選択DPOF設定」⇨●（⇨プリント指定を解除するデータを選択⇨●⇨ファイル選択の操作を繰り返す⇨[メール]）⇨「プリント指定解除」／「プリント指定全解除」⇨●

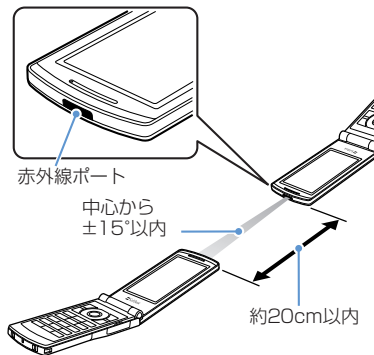
通信

赤外線通信について

赤外線通信機能を搭載したほかの機器との間で電話帳や受信メールなどのデータを転送します。
また、本機は高速赤外線通信方式であるIrSimple™規格に対応しています。同規格に対応した携帯電話やプリンタなどに、大容量のデータをすばやく転送できます。
転送できるデータは以下のとおりです。

- ・静止画（画像）
- ・メロディ
- ・動画
- ・マイ絵文字
- ・ミュージック
- ・電子ブック
- ・ウィジェットコンテンツ
- ・PDFファイル
- ・電話帳、オーナー情報
- ・スケジュール
- ・To Doリスト
- ・受信メール、送信メール（S!メール、SMS）
- ・保存メール（S!メール、SMS）
- ・テキストメモ
- ・定型文
- ・ユーザ辞書
- ・ブックマーク（Yahoo!ケータイ、PCサイトブラウザ）

データを転送するときのご注意

- ● 相手側の機器の状態によっては、データを転送できない場合があります。また、相手の機種によって、受信メールやブックマークのフォルダ分けの設定などが反映されなかったり、デコレメールの内容などが正常に登録できない場合があります。
- ● データ転送中は圏外となり、音声電話やTVコール、インターネット、S!メールなどは利用できません。また、データ転送終了後、しばらく圏外の状態が続く場合があります。
- ● 転送するデータ量によっては、通信に時間がかかる場合があります。また、受信できない場合があります。
- ● 通信状況を表すバー表示は転送した件数を目安としてお知らせします。転送するデータのサイズによっては、データが正しく転送されていてもバー表示の進み具合が遅くなることや、通信の相手側と異なって見えることがあります。
- ● メールや電話帳などに入力されている絵文字や一部の記号は、正しく受信できない場合があります。
- ● 赤外線ポートが平行に向き合うようにしてください。

- ● 通信終了を通知するメッセージが表示されるまで動かさないでください。また、機器の間にものを置いたり、赤外線ポートをふさいだりしないでください。
- ● 直射日光が当たっている場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、その影響により正常に通信できない場合があります。

認証パスワードについて

データをまとめて転送するときは、送信側と受信側の機器を正確に認識するために、認証パスワードを使用します。認証パスワードは、送信、受信をはじめる前にお好きな4桁の番号を決めておき、送信側と受信側で同じ番号を入力します。

赤外線通信を利用する

データを1件送信する

送信したいデータの一覧画面／詳細画面から1件送信を行います。

1 各種データの一覧画面で目的のデータを選択／各種データの詳細画面 ⇨ 📷 ⇨「赤外線送信」⇨◉

2 相手側の機器を受信状態にする

3 赤外線ポートを相手側の機器に向ける ⇨「YES」⇨◉

データの送信がはじまります。

送信が完了すると、通信終了を通知するメッセージが表示されます。

■送信を中止する場合

⇨✉

注意

- USIMカードに保存された電話帳は送信できません。

補足

- JPEG形式の画像データの場合は、一覧画面で ✉ を押して高速赤外線通信（IrSS™機能）を行うことができます。
- 画像データの高速赤外線通信（IrSS™機能）では、相手側の機器が正常に受信できなかった場合でも、送信側では正常に終了します。

データを1件受信する

1 ◉⇨「ツール」⇨◉⇨「赤外線受信」⇨◉⇨「受信」⇨◉

2 赤外線ポートを相手側の機器に向ける ⇨相手側の機器がデータを送信

データの受信がはじまります。

■受信を中止する場合

⇨✉

3 受信が終了したら「YES」⇨◉

受信したデータが登録されます。

受信後約30秒間操作しない場合は、受信したデータが破棄されます。

データをまとめて送信する

送信したいデータの一覧画面／詳細画面から全件送信を行います。

1 各種データの一覧画面／詳細画面で 📷 ⇨「赤外線全送信」⇨◉（⇨◉）

2 端末暗証番号を入力⇨◉⇨認証パスワードを入力

3 相手側の機器を受信状態にする

4 赤外線ポートを相手側の機器に向ける ⇨「YES」⇨◉

データの全送信がはじまります。

送信が完了すると、通信終了を通知するメッセージが表示されます。

■全送信を中止する場合

⇨✉

注意

- 静止画（画像）、メロディ、動画、マイ絵文字、ミュージック、電子ブック、ウィジェットコンテンツは全送信できません。
- USIMカードに保存された電話帳は送信できません。

データをまとめて受信する

1 ◉⇨「ツール」⇨◉⇨「赤外線受信」⇨◉⇨「全受信」⇨◉

2 端末暗証番号を入力⇨◉⇨認証パスワードを入力

3 赤外線ポートを相手側の機器に向ける ⇨「YES」⇨◉

相手側の機器がデータを送信すると、データの全受信がはじまります。

4 上書き確認画面が表示されたら「YES」⇨◉

データの全受信がはじまります。
受信したデータの登録が完了すると、登録完了を通知するメッセージが表示されます。

■全受信を中止する場合
⇨✉

注意

- データを全受信すると、受信したデータにより本機に登録されていたデータは上書きされます。メールを全受信すると保護メール、電話帳やスケジュールを全受信すると登録されていたシークレットデータも含めすべてのデータが削除され上書きされます。
- データを受信中に最大登録・保存件数に達した場合は、その時点で受信は中止されます。

電話帳に関する設定

- 赤外線通信で電話帳の画像を転送しないようにする

（▶P.14-12）

ボタンイルミネーションに関する設定

- 赤外線通信中のイルミネーションを設定する

（▶P.14-30）

Bluetooth®について

Bluetooth®とは、Bluetooth®対応機器（ワイヤレスヘッドセット、ハンズフリー機器、オーディオ機器など）をワイヤレスで接続し、データを送受信するための通信方式です。
本機のBluetooth®の仕様は以下のとおりです。

通信方式	Bluetooth®標準規格Ver.2.0+EDR準拠
対応プロファイル	HSP: Headset Profile（ヘッドセット通信） HFP: Hands-Free Profile（ハンズフリー通話） A2DP: Advanced Audio Distribution Profile（ステレオ音声、高音質オーディオ通信） AVRCP: Audio/Video Remote Control Profile（AV機器のリモコン機能）

Bluetooth®利用時のご注意

- 本機はすべての Bluetooth® 機器との接続／動作を保証するものではありません。
- 接続するBluetooth®機器は、Bluetooth SIGの定めるBluetooth®標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。
- 相手機器が Bluetooth® 標準規格に適合していても、相手機器の特性や仕様によっては接続できなかったり、操作方法や表示、動作などが異なったり、データの送受信ができなかったりすることがあります。
- Bluetooth®機器が使用する電波帯（2.4GHz）は、いろいろな機器が共有して使用する電波帯です。このため、他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下したり、通信が遮断されることがあります。
- ワイヤレス通話やハンズフリー通話をするとき、接続機器や通信環境により雑音が入ることがあります。
- 著作権保護規格「SCMS-T」に非対応のBluetooth®機器では、テレビの音声を聴くことはできません。
- Bluetooth®機器と無線LAN（IEEE802.11b/g）は同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、無線LANを搭載した機器の近くで使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。この場合、次の対策を行ってください。
  - 3G端末やワイヤレス接続するBluetooth®機器は、無線LANと10m以上離してください。
  - 10m以内で使用する場合は、無線LANの電源を切ってください。

本機のBluetooth®通信サービス

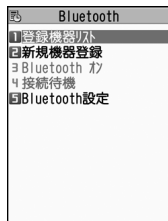
ヘッドセットサービス	Bluetooth®対応のワイヤレスヘッドセットと接続すると、ワイヤレス通話ができます。
ハンズフリーサービス	Bluetooth®対応のカーナビなどと接続すると、カーナビなどのマイクとスピーカーを使ってハンズフリーで通話ができます。
オーディオサービス	Bluetooth®対応のワイヤレスヘッドホンやオーディオ機器と接続すると、ワイヤレスで音楽やテレビなどの音声を楽しめます。

注意

- ワイヤレスヘッドセット、ハンズフリー対応機器と接続時に、着信音送出設定を「送らない」に設定し、イヤホン切替設定が「イヤホン+スピーカー」の場合は、本体からも着信音が鳴動します。

Bluetooth® 機器を検索して登録する

Bluetooth®機器を検索して登録します。

1 ◉⇨「ツール」⇨◉⇨「Bluetooth」⇨◉

Bluetoothメニュー画面

2 「新規機器登録」⇨◉

Bluetooth®機器の検索がはじまります。
検索が終了すると、検索に応答したBluetooth®機器が登録機器リスト画面に表示されます。

3 登録したい機器を選択⇨◉⇨「YES」⇨◉

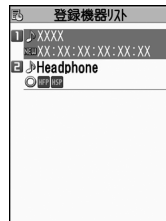
■ Bluetooth®パスキーの入力が必要な場合
⇨Bluetooth®パスキーを入力⇨◉
送信側／受信側で同じBluetooth®パスキー（4～16桁）を入力します。
受信側は、送信側が入力したあと30秒以内に同じBluetooth®パスキーを入力してください。
相手がハンズフリー機器などのときは、ハンズフリー機器側で決められているBluetooth®パスキーを入力してください。

補足

- Bluetooth®機器が登録されていないときは、Bluetoothメニュー画面で「登録機器リスト」を選択しても検索して登録できます。

Bluetooth®機器と接続する

登録したBluetooth®機器と接続します。

1 【Bluetoothメニュー画面】で「登録機器リスト」⇨◉

登録機器リスト画面

■ 新たにBluetooth®対応機器を検索する場合
⇨✉

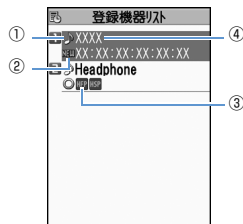
2 目的の機器を選択⇨◉

3 サービスを選択⇨◉

Bluetooth®機器と接続されると「Ⓑ（青色）」が点滅します。一定時間、Bluetooth®機器との通信がないと、省電力状態となり「Ⓑ（黒色）」の点灯に変わります。
複数のサービスで接続できる機器のときは、続けて別のサービスにも接続するかどうかの確認画面が表示されます。

■接続中のサービスを停止する場合
⇨●⇨「YES」⇨●

登録機器リスト画面の見かた

登録されているBluetooth®機器の種別や対応サービスなどがアイコンで表示されます。

登録機器リスト画面

①	機種種別※1 ：パソコン　：AV機器 ：電話　：その他の機器
②	登録状態 ：登録済み NEW：未登録（新規検出）
③	対応サービス※2 HSP：ヘッドセットサービス HFP：ハンズフリーサービス A2DP：オーディオサービス AVRCP：リモコンサービス
④	機器名称 未登録の機器はBluetooth®アドレスが表示されます。

※1　保護されている機器には鍵マークがついたアイコンが表示されます。
※2　対応サービスの状態を以下のように表示します。

表示例	文字	背景	枠	状態
HSP	灰色	－	－	接続履歴なし
HSP	白色	－	－	接続履歴あり
HSP	白色	－	白色	接続待機中
HSP	黒色	緑色	白色	接続中

Bluetooth® 機能を使って通話する

ヘッドセットサービスや、ハンズフリーサービスでBluetooth®機器と接続して、ワイヤレスで通話します。

1 目的のBluetooth®機器と接続する

2 Bluetooth®機器で電話をかける／受ける

を長押し（1秒以上）するたびに、Bluetooth®機器と本機で通話が切り替わります。

Bluetooth® 機能を使って音楽や音声などを再生する

オーディオサービスでBluetooth®機器と接続して、ミュージックプレーヤーの音楽やテレビの音声などを再生します。

1 目的のBluetooth®機器と接続する

2 音楽やテレビを再生する

補足

- Bluetooth®機器で再生中の音量はBluetooth®機器側で調節できます。
- オーディオ機器とオーディオサービスで一度接続すると、接続履歴として記憶されます。本機のBluetooth®機能を有効（Bluetoothオン）にしている場合、接続履歴があるオーディオ機器は音楽やテレビを再生する際に、自動的にオーディオサービスで接続されます。

Bluetooth®機能を停止する

接続中や接続待機中のサービスをすべて停止し、Bluetooth®機能をOFFにします。

1 【Bluetoothメニュー画面】で「Bluetoothオフ」⇨●⇨「YES」⇨●

補足

- Bluetooth®機能を有効にする場合は、以下のように操作します。
  【Bluetoothメニュー画面】で「Bluetoothオン」➡◉

Bluetooth® 機器を接続待機にする

登録しているすべてのBluetooth®機能の接続待機状態を設定します。

1 【Bluetoothメニュー画面】で「接続待機」➡◉

2 「全待機」➡◉

■ **サービスごとに設定する場合**
➡「個別設定」➡◉➡目的のサービスを選択➡✉
チェックボックスにチェックをつけたサービスが接続待機になります。

■ **すべての接続待機を解除する場合**
➡「全解除」➡◉

もっと使いこなそう

便利な機能

Bluetooth®に関する機能

- 登録機器を保護する
- 登録機器の名称を変更する
- 登録機器を削除する
- 登録機器の情報を表示する

(▶P.13-17)

設定

Bluetooth®に関する設定

- Bluetooth®機器を検索する時間を設定する
- ヘッドセットやハンズフリー機器に音声電話／TVコールの着信音を送信するかどうかを設定する
- 外部機器から電話をかけられるかどうかを設定する
- 本機のBluetooth®機能の情報を確認する

(▶P.14-32)

パソコン接続について

本機とパソコンをUSBケーブルで接続すると、以下の機能を利用できます。

● USBケーブルはオプション品です。

データ転送※	本機の電話帳やスケジュールおよびTo Doリストのデータをパソコンとやりとりできます（P.13-9）。
USBメモリ	メモリカードをセットした本機をパソコンの外部ドライブとして認識し、メモリカード内のファイルの読み出し／書き込みができます（P.13-9）。
MTPモード	「Windows Media® Player」を使用して、音楽データをメモリカードに登録することができます（P.9-4）。

※ あらかじめ、USBドライバーをインストールする必要があります。

USBドライバーについて

USBドライバーは、本機とパソコンを接続するために必要なソフトウェアです。まずこのソフトウェアをパソコンにインストールしてください。インストール方法については、以下のサイトを参照してください。

http://www.n-keitai.com/guide/download/

データ転送

ソフトバンクユーティリティーソフトを使うと、USBケーブルでパソコンと本機を接続して、さまざまなデータをパソコン上で利用することができます。ソフトバンクユーティリティーソフトについては以下のサイトを参照してください。

http://www.n-keitai.com/guide/download/

※ ソフトバンクユーティリティーソフトを利用するにはUSBドライバーをインストールする必要があります。

USBモードを設定する

パソコンと本機を接続してさまざまな機能を利用するためにUSBモードを設定します。

ソフトバンクユーティリティーソフトを使用する場合や、本機を外部モデムとしてパケット通信を行う場合は、「通信モード」に設定します。パソコンから本機に取り付けられたメモリカードのデータを操作する場合は、「microSDモード」に設定します。

1 ◉⇨「設定」⇨◉⇨「外部接続」⇨◉⇨「USBモード設定」⇨◉

2 「通信モード」／「microSDモード」⇨◉

メモリカードのデータをパソコンで操作する

本機とパソコンをUSBケーブルで接続して、本機に取り付けられたメモリカード内のデータをパソコンから操作できます。

● あらかじめ「USBモード設定」を「microSDモード」に設定しておいてください。

1 **本機とパソコンをUSBケーブルで接続する**

パソコンからメモリカード内のデータを操作できるようになります。

2 **操作が終わったら本機とパソコンをUSBケーブルから取り外す**

各OSの安全に取り外す方法でパソコンからUSBケーブルを取り外してください。

注意

- 本機とパソコンの接続が正しくできているか十分に確認してください。正しく接続されていない場合、データの送受信ができないだけでなく、データが失われることがあります。
- 本機の電池レベルがほとんど残っていない状態や電池切れの状態では、データの送受信ができないだけでなく、データが失われることがあります。本機の電池が十分残っていることを確認してください。また、パソコンの電源についても確認してください。
- パソコンから本機へのデータコピー中はUSBケーブルを抜かないでください。データの送受信ができないだけでなく、データが失われることがあります。

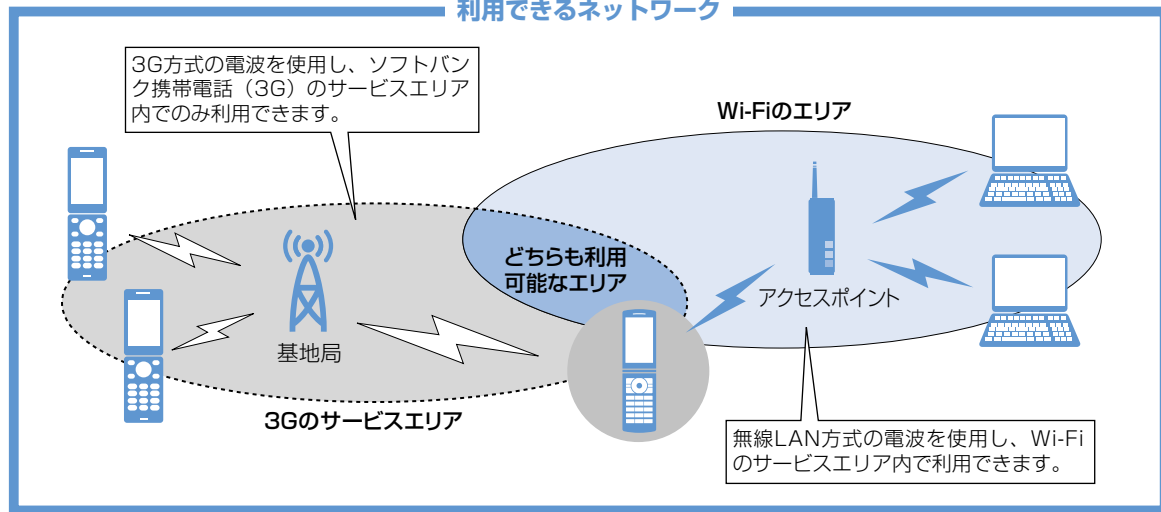
データ通信について

本機をパソコンの外部モデムのように使って、パケット通信を行います。

- パソコンの通信設定などについては、ご契約されたプロバイダの説明書、またはお手持ちのパソコンの取扱説明書を参照してください。
- プロバイダ不要の「アクセスインターネット」でデータ通信をご利用になるときは、アクセスポイントや設定方法、サービス概要などを「3Gサービスガイド」でご確認ください。

Wi-Fiについて

自宅の無線LANや公衆無線LANを利用してインターネットに接続することができます。

- Wi-Fiを利用するには別途ご契約が必要です。契約していないと、「ON／OFF設定」を除くWi-Fiのメニューを選択することができません。
- 3G／GSM通信よりも高速にインターネットを利用できます。3Gのサービスのエリア外でもWi-Fiのエリア内であればインターネットを利用できます。利用シーンやネットワークの電波状態などに応じて、利用するネットワークを設定できます。
- ケータイWi-Fiでは、自宅の無線LANや公衆無線LANを利用してYahoo!ケータイに接続し、快適な無線LAN通信を楽しめます。
- ダイレクト接続を利用すると、自宅の無線LANアクセスポイントや公衆無線LANアクセスポイントにPCサイトブラウザで接続できます（Yahoo!ケータイには接続できません）。

Wi-Fi利用時のご注意

- Wi-Fiは国内でのみ利用できます。海外では、「ON／OFF設定」が「OFF」に切り替わり、Wi-Fiは利用できません。
- Wi-Fiを利用するには、「ON／OFF設定」を「ON」に設定しておく必要があります。Wi-Fiを利用しない場合は「OFF」に設定してください。「ON」にしている場合はWi-Fi接続を優先して使用します。
- Wi-Fi通信使用中は電波状況の変化によって、自動で3G通信に切り替わることがあります。3G通信ではパケット通信料が発生しますのでご注意ください。
- ケータイWi-Fiで対応しているサービスについては、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）をご覧ください。
- Wi-Fiで利用できるのは、インターネットへの接続のみです。音声電話やTVコール使用時には3Gのサービスエリア内でご利用ください。
- ネットワーク（インターネット）接続型S! アプリは、Wi-Fi通信では利用できません。
- Bluetooth®機器と無線LAN（IEEE802.11b/g）は同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、Bluetooth®機器の近くで使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。また、本機とBluetooth®機器を接続中に無線LANを使用した場合にも同様の事象が発生することがあります。この場合、次の対策を行ってください。
  - 3G端末やワイヤレス接続するBluetooth®機器は、無線LANと10m以上離してください。
  - 10m以内で使用する場合は、Bluetooth®機器の電源を切ってください。
  - 本機のBluetooth®機能と同時に使用しないでください。

Wi-Fiご利用の流れ

アクセスポイントの登録

アクセスポイントの設定に必要な情報をあらかじめ確認してください。
アクセスポイントの登録には、以下のような方法があります。

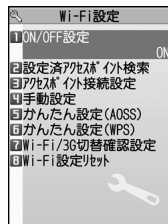
●かんたん設定（AOSS）（P.13-14）
●かんたん設定（WPS）（P.13-14）
●アクセスポイント検索（P.13-14）
●手動設定（P.13-15）

▼

通信の開始

Wi-Fiのエリア内に入ると、自動的に登録したアクセスポイントに接続され、通信が可能になります。
ディスプレイに表示されるWi-Fi受信アイコンで通信の状態が確認できます（P.13-13）。

Wi-Fi機能を有効にする

1 ◉➡「設定」➡◉➡「Wi-Fi設定」➡◉

Wi-Fi設定画面

2 「ON／OFF設定」➡◉➡「ON」➡◉

「優先接続先設定」に登録したアクセスポイントを優先順に検索して接続します。

注意

- 従量課金制の公衆無線LANサービスを利用する場合、ログアウトの処理が行われるまで、利用料金がかかりますのでご注意ください。サービスの利用後はログアウトのため、ON／OFF設定を「OFF」にすることをおすすめします。

補足

- 待受画面で[カメラキー]を長押し（1秒以上）しても「ON／OFF設定」を行えます。
- ON／OFF設定を「ON」に設定しているとき、設定済のアクセスポイントのエリア外からエリア内に入った場合、自動的に接続されます。
- Wi-Fiを一定期間利用しなかったときは、自動的に「OFF」に切り替わります。

Wi-Fi受信アイコンについて

通信モードによって、ディスプレイに表示される受信レベルのアイコンが変化します。

アイコン	状態
[アイコン]	3G通信で通信中
[アイコン]	ケータイWi-Fi接続で接続中
[アイコン]	ダイレクト接続で接続中
[アイコン]	ケータイWi-Fi接続またはダイレクト接続で通信中
[アイコン]	Wi-Fi圏外

注意

- 3G通信で通信中の場合、パケット通信料が発生しますのでご注意ください。
- Wi-Fi圏外アイコン「[アイコン]」が表示されているときは、連続待受時間が短くなる場合がありますのでご注意ください。
- ケータイWi-Fi接続で接続する場合、ケータイWi-Fi接続中アイコン「[アイコン]」が表示されていることを確認し、使用してください。
- ダイレクト接続で通信する場合、接続中のアイコン「[アイコン]」が表示されていることを確認し、使用してください。

Wi-Fiに接続する

Wi-Fiに接続するために必要な設定を簡単な操作で行えます。

- かんたん設定（AOSS）／かんたん設定（WPS）の設定中は圏外となり、音声電話やTVコール、インターネット、S!メールなどは利用できません。また、設定が失敗すると、しばらく圏外の状態が続く場合があります。
- かんたん設定（AOSS）／かんたん設定（WPS）／アクセスポイント検索でプロファイルの設定を行った場合、自動的に優先接続先設定にプロファイルが登録されます。

かんたん設定（AOSS）で接続する

AOSSはアクセスポイントのボタンを押すだけで簡単にWi-Fi接続することができる機能です。

- アクセスポイントがAOSSに対応している場合のみ利用できます。

1 【Wi-Fi設定画面】で「かんたん設定（AOSS）」⇨◉

2 「ケータイWi-Fi接続用」／「ダイレクト接続用」⇨◉

3 アクセスポイントのAOSSボタンをランプが点滅するまで押す

プロファイルの登録が完了し、Wi-Fiに接続します。

かんたん設定（WPS）で接続する

WPSは、「PINコード入力方式」または「プッシュボタン方式」の設定方式を利用してWi-Fi接続するための機能です。

- アクセスポイントがWPSに対応している場合のみ利用できます。

1 【Wi-Fi設定画面】で「かんたん設定（WPS）」⇨◉

2 「ケータイWi-Fi接続用」／「ダイレクト接続用」⇨◉▶

▶PINコード入力方式で設定する場合

「PINコード入力方式」⇨◉⇨アクセスポイントを選択⇨◉⇨表示されたPINコードをアクセスポイントに入力

▶プッシュボタン方式で設定する場合

「プッシュボタン方式」⇨◉⇨アクセスポイントのプッシュボタンを押す

プロファイルの登録が完了し、Wi-Fiに接続します。

アクセスポイントを検索して接続する

1 【Wi-Fi設定画面】で「アクセスポイント接続設定」⇨◉⇨「アクセスポイント検索」⇨◉

2 接続したいアクセスポイントを選択⇨◉

🔒が表示されているアクセスポイントを選択した場合は、「セキュリティ方式設定」（P.14-33）でセキュリティキーの入力が必要となります。

3 「YES」⇨◉

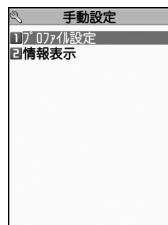
4 各項目を設定⇨✉

設定できる項目についてはP.14-32を参照してください。

プロファイルの登録が完了し、Wi-Fiに接続します。

手動でアクセスポイントを登録する

プロファイルごとに内容を個別に設定して接続することができます。

1 【Wi-Fi設定画面】で「手動設定」➡●

手動設定画面

2 「プロファイル設定」➡●➡プロファイルを選択➡●

3 各項目を設定➡✉(2回)➡✉(完了)

設定できる項目についてはP.14-32を参照してください。

4 優先接続先（P.13-15）に設定する

BBモバイルポイント／ソフトバンクWi-Fiスポットに接続する

本機にはBBモバイルポイントとソフトバンクWi-Fiスポットのプロファイルが初期登録されています。IDとパスワードを設定するだけで、簡単に接続することができます。

● BBモバイルポイント／ソフトバンクWi-Fiスポットについては、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）をご覧ください。

1 【手動設定画面】で「プロファイル設定」➡●➡「BBモバイルポイント」／「Wi-Fiスポット」➡●

2 「公衆無線LAN設定」➡●➡「ON」➡●

3 「ID」➡●➡IDを入力➡●

4 「パスワード」➡●➡パスワードを入力➡●

5 ✉（3回）➡✉（完了）

6 優先接続先（P.13-15）に設定する

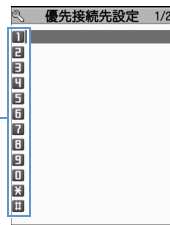
注意

- 「ID」、「パスワード」以外のプロファイルを変更した場合、BBモバイルポイント／ソフトバンクWi-Fiスポットに接続できなくなることがあります。誤って変更した場合にはプロファイルの初期化（P.13-18）を行ってください。プロファイル初期化後は、再度設定を行ってください。

優先接続先を設定する

Wi-Fi接続するときに優先して使用する接続先（アクセスポイント）を設定します。

1 【Wi-Fi設定画面】で「アクセスポイント接続設定」➡●

2 「優先接続先設定」➡●

優先接続先設定画面

3 優先順位を選択➡●➡プロファイルを選択➡●➡✉

Wi-Fiコンテンツを利用する

Wi-Fiコンテンツを利用すると、簡単に大容量の動画を楽しむことができます。

1 ◉➡「ニュース／エンタメ」➡◉➡「Wi-Fiコンテンツを探す」➡◉➡「YES」➡◉
以降は、画面の指示に従って操作してください。

もっと使いこなそう

便利な機能

アクセスポイントの管理で利用できる機能
- 設定済みのアクセスポイントに接続する
- 接続状態とMACアドレスを確認する

(▶P.13-17)

プロファイルの管理で利用できる機能
- プロファイル設定を確認する
- プロファイル設定を変更する
- プロファイルをコピーする
- プロファイル設定を初期化する

(▶P.13-17)

優先接続先の管理で利用できる機能
- 優先接続先を追加する
- 優先接続先を上書きする
- 優先接続先を挿入する
- 優先接続先を削除する
- 優先接続先の優先順位を変更する

(▶P.13-18)

設定

Wi-Fiに関する設定
- Wi-Fi／3G切り替え時に確認画面を表示するかどうかを設定する
- Wi-Fi設定を初期状態に戻す
- プロファイル名を変更する
- ESSIDを設定する
- 無線モードの設定を選択する
- IPアドレスを設定する
- DNSサーバーを設定する
- HTTPプロキシサーバーを使用する
- セキュリティ方式を設定する
- 公衆無線LANを使用できるように設定する
- 通信モードを設定する

(▶P.14-32)

Bluetooth®に関する機能

開始画面はここから

登録機器を保護する

【登録機器リスト画面】⇨目的の機器を選択⇨📷⇨「保護設定」⇨◉

すでに保護されている場合、「保護設定」を選択すると保護が解除されます。

登録機器の名称を変更する

【登録機器リスト画面】⇨目的の機器を選択⇨📷⇨「機器名称変更」⇨◉⇨名称を入力⇨◉

登録機器を削除する

【登録機器リスト画面】⇨削除する機器を選択⇨📷⇨「登録機器削除」⇨◉⇨「YES」⇨◉

登録機器の情報を表示する

【登録機器リスト画面】⇨目的の機器を選択⇨📷⇨「登録機器情報表示」⇨◉

Wi-Fiに関する機能

開始画面はここから

アクセスポイントの管理で利用できる機能

設定済みのアクセスポイントに接続する

【Wi-Fi設定画面】⇨「設定済アクセスポイント検索」⇨◉

待受画面で◉を長押し（1秒以上）しても、「設定済アクセスポイント検索」を行えます。

接続状態とMACアドレスを確認する

【手動設定画面】⇨「情報表示」⇨◉⇨「接続ステータス」／「MACアドレス」⇨◉

接続ステータスには接続プロファイル名、ESSID、接続中チャネルの状態が表示されます。◉を押すと接続ステータスを更新します。

MACアドレスはWi-Fiでホストを識別するために設定される固有のハードウェアアドレスです。初期状態では「00:00:00:00:00:00」と表示されます。Wi-Fi機能を利用すると、正しいMACアドレスが反映されます。

プロファイルの管理で利用できる機能

プロファイル設定を確認する

【手動設定画面】⇨「プロファイル設定」⇨◉⇨プロファイルを選択⇨◉⇨確認したい設定を選択⇨Y!

プロファイル設定を変更する

【手動設定画面】⇨「プロファイル設定」⇨◉⇨プロファイルを選択⇨◉⇨各項目を変更⇨✉（2回）⇨✉（完了）

変更できる項目についてはP.14-32を参照してください。

プロファイルをコピーする

【手動設定画面】⇨「プロファイル設定」⇨◉⇨コピーするプロファイルを選択⇨📷⇨「コピー」⇨◉⇨コピー先のプロファイルを選択⇨◉⇨「YES」⇨◉⇨✉⇨✉（完了）

プロファイル名以外のすべての項目がコピーされます。

プロファイル設定を初期化する

【手動設定画面】⇨「プロファイル設定」⇨◉⇨初期化したいプロファイルを選択⇨📷⇨「プロファイル初期化」⇨◉⇨「YES」⇨◉⇨✉⇨✉（完了）

優先接続先設定に登録したプロファイルを初期化した場合、優先接続先設定からも削除されます。

優先接続先の管理で利用できる機能

優先接続先を追加する

【優先接続先設定画面】⇨📷⇨「追加」⇨◉⇨追加するプロファイルを選択⇨◉⇨✉

優先順位が一番低いプロファイルとして追加されます。

優先接続先を上書きする

【優先接続先設定画面】⇨上書きするプロファイルを選択⇨📷⇨「上書き」⇨◉⇨上書きしたいプロファイルを選択⇨◉⇨✉

優先接続先を挿入する

【優先接続先設定画面】⇨挿入したい順位を選択⇨📷⇨「挿入」⇨◉⇨挿入したいプロファイルを選択⇨◉⇨✉

優先接続先を削除する

【優先接続先設定画面】⇨削除するプロファイルを選択⇨📷⇨「削除」⇨◉⇨「YES」⇨◉⇨✉

優先接続先の優先順位を変更する

【優先接続先設定画面】⇨優先順位を変更するプロファイルを選択⇨📷⇨「優先順位の変更」⇨◉⇨優先順位を変更したいプロファイルを選択⇨◉⇨✉

カスタマイズ

時計に関する設定

共通操作 ◉⇨「設定」⇨◉⇨「時計」⇨◉

メイン時計の表示方法を設定する	⇨「待受時計表示」⇨◉⇨「表示方法」⇨◉⇨「日本語」／「英語」／「OFF」⇨◉
メイン時計の表示サイズを設定する	⇨「待受時計表示」⇨◉⇨「表示サイズ」⇨◉⇨サイズを選択⇨◉
メイン時計の文字色を設定する	⇨「待受時計表示」⇨◉⇨「文字色」⇨◉⇨「ブラック」／「ホワイト」⇨◉
メイン時計の自動補正を設定する	⇨「メイン時計設定」⇨◉⇨「時刻補正」⇨◉⇨「自動」⇨◉⇨タイムゾーンを選択⇨◉ ・✉を押すと、タイムゾーンに表示される都市・地域名を変更できます。 ・自動時刻補正は、Yahoo!ケータイトップページを表示後、待受画面に戻ったときに行われます。それでも自動時刻補正が行われないときは、Yahoo!ケータイトップページを表示中に再読み込みを行ってから、待受画面に戻ってください。
メイン時計を手動で設定する	⇨「メイン時計設定」⇨◉⇨「時刻補正」⇨◉⇨「手動（時刻入力）」⇨◉⇨タイムゾーンを選択⇨◉⇨日時を入力⇨◉
メイン時計のサマータイムを設定する	⇨「メイン時計設定」⇨◉⇨「サマータイム」⇨◉⇨「ON」⇨◉
サブ時計のタイムゾーンを選択して表示する	⇨「サブ時計設定」⇨◉⇨「表示方法」⇨◉⇨「常時表示（タイムゾーン選択）」⇨◉⇨タイムゾーンを選択⇨◉
サブ時計を表示しないようにする	⇨「サブ時計設定」⇨◉⇨「表示方法」⇨◉⇨「OFF」⇨◉
サブ時計のサマータイムを設定する	⇨「サブ時計設定」⇨◉⇨「サマータイム」⇨◉⇨「ON」⇨◉
サブ時計にタイムゾーンの代表都市名を表示する	⇨「サブ時計設定」⇨◉⇨「エリア名表示」⇨◉⇨「表示する」⇨◉

アラームに関する設定

共通操作 ◉⇨「設定」⇨◉⇨「時計」⇨◉

アラーム通知時の優先動作を設定する	⇨「アラーム通知設定」⇨◉⇨「操作優先」／「通知優先」⇨◉
アラーム通知中にアラーム内容を読み上げるようにする	⇨「アラーム通知中読み上げ」⇨◉⇨「ON」⇨◉ ・アラーム通知中に、本機を閉じている状態でMusicを押すと、アラームを停止して内容を読み上げます。もう一度Musicを押すと読み上げを中止します。
時刻アラーム音を変更する	⇨「時刻アラーム音設定」⇨◉⇨目的の項目を選択⇨◉⇨目的のアラーム音を設定

自動電源ON／OFFに関する設定

自動的に電源が入るようにする／切れるようにする※	◉⇨「設定」⇨◉⇨「時計」⇨◉⇨「自動電源ON」／「自動電源OFF」⇨◉⇨「ON」⇨◉⇨時刻を入力⇨◉⇨「繰り返しなし」／「毎日繰り返し」⇨◉

※ 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近く、航空機内、病院など、使用を禁止された区域に入るときは、あらかじめ「自動電源ON」の設定を「OFF」に設定し、本機の電源を切ってください。

画面デザイン一括変更に関する設定

共通操作 ◉⇨「設定」⇨◉⇨「スタイルモード設定」⇨◉

画面デザインを一括で設定する	⇨目的のスタイルを選択⇨◉⇨「YES」⇨◉（⇨「YES」／「NO」⇨◉）
スタイルモードの設定を確認する	⇨目的のスタイルを選択⇨✉
タイトルを編集する	⇨目的の項目を選択⇨📷⇨「タイトル編集」⇨◉⇨タイトルを編集⇨◉
現在の画面デザインをお気に入りに登録する	⇨「お気に入り」⇨✉⇨📷⇨「現在の設定情報取得」⇨◉⇨「YES」⇨◉ ・現在の画面デザインをお気に入りに登録しておくと、その後設定を変更しても一括で元に戻すことができます。
お気に入りの画面デザインの各項目を変更する	⇨「お気に入り」⇨✉⇨変更する項目を選択⇨◉⇨目的の画面デザインに設定
お気に入りの登録内容を消去する	⇨「お気に入り」⇨📷⇨「設定情報リセット」⇨◉⇨「YES」⇨◉

画面表示に関する設定

共通操作 ◉⇨「設定」⇨◉⇨「ディスプレイ」⇨◉

待受画面の画像を設定する	⇨「画面表示設定」⇨◉⇨「待受画面」⇨◉⇨「マイピクチャ」／「ムービー」⇨◉⇨目的の画像／動画を設定（⇨表示方法を選択⇨◉（2回））
待受画面にカレンダーを表示する	⇨「画面表示設定」⇨◉⇨「待受画面」⇨◉⇨「カレンダー」⇨◉⇨「背景画像あり」⇨◉⇨目的の画像を設定⇨表示方法を選択⇨◉（2回） ・カレンダーに画像を表示しない場合は、「背景画像なし」にします。 ・デスクトップアイコン画面でカレンダーを選択して◉を押すと、カレンダーを操作できるようになります。◎でカレンダーが切り替わります。◉を押すとスケジュール機能が起動します。

画像のランダム表示を待受画面に設定する	⇨「画面表示設定」⇨◉⇨「待受画面」⇨◉⇨「ランダム待受画面」⇨◉⇨フォルダを選択⇨◉⇨表示方法を選択⇨◉ ・選択したフォルダに保存されている画像がランダムで表示されます。 ・本機を開いたり、待受画面を表示させたりするたびに、画像がランダムで切り替わります。
電源を入れたときに表示される画像を設定する	⇨「画面表示設定」⇨◉⇨「ウェイクアップ表示」⇨◉⇨「マイピクチャ」⇨◉⇨目的の画像を設定
電源を入れたときに表示されるメッセージを設定する	⇨「画面表示設定」⇨◉⇨「ウェイクアップ表示」⇨◉⇨「メッセージ」⇨◉⇨メッセージを入力⇨◉
電話の発信時／メールの送信時に表示する画像を設定する	⇨「画面表示設定」⇨◉⇨「電話発信」／「TVコール発信」／「メール送信」⇨◉⇨目的の画像を設定
電話の着信時に表示する画像／動画を設定する	⇨「画面表示設定」⇨◉⇨「電話着信」／「TVコール着信」⇨◉⇨「着信画面」⇨◉⇨「マイピクチャ」／「ムービー」⇨◉⇨目的の画像／動画を設定
メールの受信時に表示する画像を設定する	⇨「画像表示設定」⇨◉⇨「メール受信」⇨◉⇨「メール着信画面」⇨◉⇨目的の画像を設定
新着メール受信時／受信結果画面に表示する画像を設定する	⇨「画面表示設定」⇨◉⇨「新着メール受信」／「メール受信結果」⇨◉⇨目的の画像を設定
ディスプレイの配色を設定する	⇨「画面デザイン」⇨◉⇨「カラーテーマ」⇨◉⇨色を選択⇨◉
電池／アンテナアイコンのパターンを設定する	⇨「画面デザイン」⇨◉⇨「アイコンパターン」⇨◉⇨「電池アイコン」／「アンテナアイコン」⇨◉⇨パターンを選択⇨◉
ソフトボタンの色を設定する	⇨「画面デザイン」⇨◉⇨「ソフトキー」⇨◉⇨色を選択⇨◉
文字の書体を設定する	⇨「フォント設定」⇨◉⇨「書体」⇨◉⇨「ゴシック体」／「明朝体」⇨◉ ・フォント設定は待受画面で 7 を長押し（1 秒以上）しても設定することができます。
文字の太さを設定する	⇨「フォント設定」⇨◉⇨「太さ」⇨◉⇨「細字」／「太字」⇨◉ ・フォント設定は待受画面で 7 を長押し（1 秒以上）しても設定することができます。
文字のサイズを一括で設定する	⇨「フォント設定」⇨◉⇨「文字サイズ」⇨◉⇨「中」／「特大」⇨◉ ・「文字サイズ」の「個別設定」で設定できる項目を一括で設定することができます。 ・フォント設定は待受画面で 7 を長押し（1 秒以上）しても設定することができます。

文字のサイズを各種画面ごとに設定する	➡「フォント設定」➡◉➡「文字サイズ」➡◉➡「個別設定」➡◉➡目的の画面を選択➡◉➡サイズを選択➡◉➡✉ ・フォント設定は待受画面で 7 を長押し（1 秒以上）しても設定することができます。 ・PCサイトブラウザでは、スモールスクリーン表示中のみ本設定が有効になります。
ディスプレイの言語を設定する	➡「Language」（／「言語選択」）➡◉➡「日本語」／「English」➡◉
画像一覧の表示方法を設定する	➡「ピクチャ表示設定」➡◉➡「ピクチャー覧」／「タイトル名一覧」➡◉
画面の自動切替を設定する	➡「画面縦横自動切替」➡◉➡「ON」／「OFF」➡◉ ・✉を押すと、自動切替の練習ができます。
周りから画面が見えないようにする	➡「プライバシーアングル」➡◉➡「ON」➡◉ ・プライバシーアングルのON／OFFは 8 を長押し（1 秒以上）しても切り替えることができます。通話中に行った場合は、相手側の受話口で「ピー」と音が鳴ることがありますのでご注意ください。 ・「プライバシーアングル」を設定していると、画面が白みがかり、視野角を狭くします。 ・電源を入れ直すと、プライバシーアングルは解除されます。
テレビ視聴中に受信したS!メール／SMSの情報を表示する	➡「クイックインフォ設定」➡◉➡「送信元のみ表示」／「送信元と題名を表示」➡◉
画面切り替え時の効果を設定する	➡「画面エフェクト」➡◉➡目的の項目を選択➡◉ ・目的の項目を選択して✉を押すと、画面切り替え時の効果を確認できます。
ディスプレイの表示画質モードを設定する	➡「表示画質モード設定」➡◉➡「ノーマル」／「ビビッド」／「ダイナミック」➡◉ ・テレビ視聴時の表示画質は、「TV 効果」の「映像効果」の設定に従います。 ・画質モードの選択中に、各モードのプレビュー画像が表示され画質の効果を確認できます。

照明に関する設定

共通操作 ◉➡「設定」➡◉➡「ディスプレイ」➡◉➡「照明設定」➡◉

バックライトと省電力モードの動作を設定する	➡「通常時」➡◉➡「ON」／「OFF」➡◉（➡バックライトが点灯する時間を選択➡◉）➡「ON」／「OFF」➡◉（➡省電力モードが起動するまでの時間を入力） ・省電力モードが起動すると、待受画面の表示が消えます。ボタン操作を行うと、省電力モードは解除されます。
充電時のバックライト動作を設定する	➡「充電時」➡◉➡「通常時と同じ」／「常時点灯」➡◉

バックライトの設定をする	⇨「明るさ」⇨◉⇨「自動調整ON」／「自動調整OFF」⇨◉⇨レベルを選択⇨◉ ・「自動調整ON」に設定すると照度センサーが周囲の明るさを検知し、ディスプレイのバックライトの明るさを自動で調整します。また、ボタンバックライトのON／OFFを自動で切り替えます。 ・ディスプレイを最大の明るさで使用するには、「明るさ」を「レベル6」に設定してください。お買い上げ時には「レベル4」に設定されています。レベルを高めに設定した場合は、電池の使用時間がより短くなります。

デスクトップに関する設定

共通操作 ◉⇨「設定」⇨◉⇨「ディスプレイ」⇨◉

デスクトップのテーマを設定する	⇨「デスクトップ」⇨◉⇨テーマを選択⇨◉⇨「YES」⇨◉ ・テーマの詳細を確認する場合は✉を押します。
テーマのアイコンを変更する	⇨「デスクトップ」⇨◉⇨テーマを選択⇨✉⇨変更するアイコンを選択⇨📷⇨「アイコン変更」⇨◉⇨「ユーザ選択」／「初期アイコン」⇨◉（⇨目的のアイコンを設定）
テーマのアイコンを並べ替える	⇨「デスクトップ」⇨◉⇨テーマを選択⇨✉⇨並べ替えるアイコンを選択⇨📷⇨「並び替え」⇨◉⇨位置を選択⇨◉
アイコンを別のテーマにコピーする	⇨「デスクトップ」⇨◉⇨テーマを選択⇨✉⇨コピー元のアイコンを選択⇨📷⇨「コピー」⇨◉⇨「1件コピー」／「選択コピー」／「全コピー」⇨◉⇨コピー先のテーマを選択⇨◉（⇨コピーするアイコンを選択⇨◉⇨✉）（⇨「YES」⇨◉）
アイコンを別のテーマに移動する	⇨「デスクトップ」⇨◉⇨テーマを選択⇨✉⇨移動元のアイコンを選択⇨📷⇨「移動」⇨◉⇨「1件移動」／「選択移動」／「全移動」⇨◉⇨移動先のテーマを選択⇨◉（⇨移動するアイコンを選択⇨◉⇨✉）⇨「YES」⇨◉
テーマのアイコンを削除する	⇨「デスクトップ」⇨◉⇨テーマを選択⇨✉⇨削除するアイコンを選択⇨📷⇨「削除」⇨◉⇨「1件削除」／「選択削除」／「全削除」⇨◉（⇨削除するアイコンを選択⇨◉⇨✉）⇨「YES」⇨◉
新着S!メール／SMSのアイコンを3Dアニメーションで表示する	⇨「新着お知らせ3D表示」⇨◉⇨「ON」⇨◉

メニューに関する設定

共通操作 ●⇨「設定」⇨●⇨「ディスプレイ」⇨●⇨「メニュー画面設定」⇨●

設定メニューの表示方法を変更する	⇨「メニュー表示」⇨●⇨「一覧表示」／「詳細表示」⇨● ・●⇨「設定」⇨●で選択できるメニュー内の表示方法を設定できます。
メインメニューのテーマを設定する	⇨「テーマ」⇨●⇨テーマを選択⇨●（⇨「YES」／「NO」⇨●）
オリジナルテーマのメニューアイコンの画像を変更する	⇨「テーマ」⇨●⇨「オリジナルテーマ」⇨●⇨メニューを選択⇨●⇨目的の画像を設定 ・メインメニューのアイコンをお好みの画像に変更できます。 ・[メール]を押すと、現在の設定を確認できます。
オリジナルテーマの背景画像を変更する	⇨「テーマ」⇨●⇨「オリジナルテーマ」⇨●⇨「背景イメージ」⇨●⇨目的の画像を設定 ・メインメニューの背景をお好みの画像に変更できます。 ・[メール]を押すと、現在の設定を確認できます。
オリジナルテーマの設定をリセットする	⇨「テーマ」⇨●⇨「オリジナルテーマ」⇨●⇨メニューを選択⇨[カメラ]⇨「1件リセット」／「全リセット」⇨●⇨「YES」⇨● ・オリジナルテーマの設定を変更した場合のみリセットできます。
前回の選択状態を記憶させる	⇨「フォーカス記憶」⇨●⇨「ON」⇨●

共通操作 ●⇨[Y!]

オリジナルメニューを作成する	⇨目的の項目を選択⇨[メール]⇨登録する機能を選択⇨●（⇨「YES」⇨●）
オリジナルメニューを並べ替える	⇨目的の項目を選択⇨[カメラ]⇨「並び替え」⇨●⇨位置を選択⇨●
オリジナルメニューを解除する	⇨目的の項目を選択⇨[カメラ]⇨「解除」／「全解除」⇨●⇨「YES」⇨●
オリジナルメニューをリセットする	⇨[カメラ]⇨「オリジナルメニュー初期化」⇨●⇨「YES」⇨●

アイコンに関する設定

待受画面のアイコンを選択できるようにする	●⇨「設定」⇨●⇨「ディスプレイ」⇨●⇨「表示アイコン設定」⇨●⇨「ON」⇨● ・デスクトップアイコン画面で画面上部のアイコンが選択できます。[十字キー]でアイコンを選択して●を押すと、そのアイコンの機能の設定画面などが表示されます。

背面ディスプレイに関する設定

共通操作 ◉⇨「設定」⇨◉⇨「ディスプレイ」⇨◉⇨「背面ディスプレイ設定」⇨◉⇨「ON」⇨◉

背面ディスプレイの表示を時計に固定する	⇨「時計固定表示」⇨◉⇨「ON」⇨◉⇨✉ ・「ON」に設定すると、着信時などのメッセージやアラーム通知などのアニメーションも表示されません。
背面ディスプレイに表示する時計のパターンを設定する	⇨「時計種類」⇨◉⇨パターンを選択⇨◉⇨✉ ・「時計5」に設定した場合、ウォーキングカウンターの「歩数計設定」（P.11-19）を「ON」にしていると、背面ディスプレイで歩数や、歩数の目標達成状況を確認することができます。
背面ディスプレイにメッセージを表示するよう設定する	⇨「着信表示」／「メール表示」／「通信中表示」⇨◉⇨「ON」⇨◉⇨✉
背面ディスプレイに時報を表示する	⇨「時報表示」⇨◉⇨「ON」⇨◉⇨「通知時間」⇨◉⇨「30分」／「60分」⇨◉⇨「イルミネーション選択」⇨◉⇨イルミネーションを選択⇨◉⇨「パターン選択」⇨◉⇨パターンを選択⇨◉⇨✉（2回）
背面ディスプレイの表示時間を設定する	⇨「表示時間」⇨◉⇨「15秒間」／「30秒間」／「60秒間」⇨◉⇨✉

着信時の動作に関する設定

共通操作 ◉⇨「設定」⇨◉⇨「着信」⇨◉

着信音量を調節する	⇨「着信音量」⇨◉⇨「電話」／「TVコール」／「メール」⇨◉⇨◎で音量を調節⇨◉ ・「ステップ」にすると、3秒ごとに着信音が大きくなります。「消去」にすると、着信音が鳴らなくなります。
着信音を設定する	⇨「着信音選択」⇨◉⇨「電話」／「TVコール」／「メール」⇨◉⇨「着信音」⇨◉⇨項目を選択⇨◉（⇨目的のフォルダを選択⇨◉）⇨目的の着信音を設定
メロディのランダム再生を着信音に設定する	⇨「着信音選択」⇨◉⇨「電話」／「TVコール」／「メール」⇨◉⇨「着信音」⇨◉⇨「ランダムメロディ」⇨◉⇨フォルダを選択⇨◉ ・選択したフォルダに保存されているメロディがランダムで再生されます。
メールの着信音を鳴らす時間を設定する	⇨「メール鳴動」⇨◉⇨「メール」⇨◉⇨「ON」⇨◉⇨鳴動時間を入力 ・「OFF」にすると、着信音は鳴らず振動もしなくなります。
着信を振動で知らせる※	⇨「バイブレータ」⇨◉⇨「電話」／「TVコール」／「メール」⇨◉⇨振動パターンを選択⇨◉ ・「メロディ連動」にすると、着信音に設定したメロディに合わせて本機が振動します。設定している着信音によっては動作しない場合があります。

※ バイブレータを「OFF」以外に設定した場合は、着信時の振動で本機が火気（ストーブなど）に近づいたり、机から落ちないようご注意ください。

着信イルミネーションの点滅色を設定する	⇨「着信イルミネーション」⇨◉⇨「着信イルミネーション選択」⇨◉⇨「電話」／「TVコール」／「メール」⇨◉⇨点滅色を選択⇨◉
着信イルミネーションの点滅パターンを設定する	⇨「着信イルミネーション」⇨◉⇨「パターン設定」⇨◉⇨点滅パターンを選択⇨◉ ・「メロディ連動」にすると、着信音に設定したメロディに合わせて点滅します。設定している着信音によっては動作しない場合があります。
不在着信／新着メールがあるときに着信イルミネーションが点滅するように設定する	⇨「着信イルミネーション」⇨◉⇨「不在お知らせ」⇨◉⇨「ON」⇨◉
着信画面を設定する	⇨「着信音選択」⇨◉⇨「電話」／「TVコール」／「メール」⇨◉⇨「着信画面」／「メール着信画面」⇨◉（⇨「マイピクチャ」／「ムービー」⇨◉）⇨目的の画像／動画を設定
着信時に電話帳に登録した画像を表示する	⇨「電話帳画像着信設定」⇨◉⇨「ON」⇨◉

着信時の応答に関する設定

共通操作 ◉⇨「設定」⇨◉⇨「着信」⇨◉⇨「着信アンサー設定」⇨◉

ダイヤルボタンで電話に出られるように設定する	⇨「エニーキーアンサー」⇨◉ ・音声着信時、[通話]、◉、[0]～[9]、[＊]、[メール]、[Y!]、[マナー]、[マルチ]を押すと電話に出ることができます。TVコール着信時、エニーキーアンサー機能は無効となります。
ダイヤルボタンで着信音を止められるように設定する	⇨「クイックサイレント」⇨◉ ・[0]～[9]、[＊]、[メール]（音声着信時のみ）、[Y!]、[マナー]、[マルチ]を押すか本機を開くと着信音を止めることができます。

マナーモードに関する設定

共通操作 ●⇨「設定」⇨●⇨「着信」⇨●⇨「マナーモード設定」⇨●

マナーモードを変更する	⇨「マナーモード選択」⇨●⇨マナーモードを選択⇨● ・「スーパーサイレント」にすると、受話口から鳴る確認音も消去されます。
オリジナルマナーモードを設定する	⇨「マナーモード選択」⇨●⇨「オリジナルマナー」⇨●⇨各項目を設定⇨✉
自動的にマナーモードになる時刻を設定する	⇨「マナー起動時間設定」⇨●⇨「起動時間設定1」／「起動時間設定2」⇨✉⇨「⏻」⇨●⇨時刻を入力⇨●⇨「↻」⇨●⇨「設定なし」／「毎日（D）」／「曜日指定（W）」⇨●（⇨曜日を選択⇨✉）⇨✉
自動的にマナーモードを解除する時刻を設定する	⇨「マナー解除時間設定」⇨●⇨「解除時間設定1」／「解除時間設定2」⇨✉⇨「⏻」⇨●⇨時刻を入力⇨●⇨「↻」⇨●⇨「設定なし」／「毎日（D）」／「曜日指定（W）」⇨●（⇨曜日を選択⇨✉）⇨✉
自動的にマナーモードを起動／解除する設定をON／OFFにする	⇨「マナー起動時間設定」／「マナー解除時間設定」⇨●⇨目的の項目を選択⇨Y! ・Y!を押すたびにON／OFFが切り替わります。時刻など、設定されている内容は更新されません。 ・設定をまとめて解除する場合は、以下のように操作します。 ⇨📷⇨「全件OFF」⇨●⇨「YES」⇨●

通話情報の確認に関する設定

共通操作 ●⇨「設定」⇨●⇨「着信」⇨●

🔒を押したときの不在着信を電子音で通知する	⇨「不在／新着確認設定」⇨●⇨「電子音」⇨● ・不在着信があるときは、「ピピッ、ピピッ」、不在着信がないときは「ピピピ」という電子音が鳴ります。
🔒を押したときの不在着信を声で通知する	⇨「不在／新着確認設定」⇨●⇨「ボイス」⇨●⇨「ON」／「OFF」⇨● ・不在着信があるときは、「ピピッ」という電子音と通知内容や相手の名前を声で通知します。不在着信がないときは「ピピッ」という電子音と現在の時刻を声で通知します。
履歴画面の名前／電話番号／メールアドレスの文字色を変更する	⇨「発着信番号表示設定」⇨●⇨色を選択⇨● ・✉を押すたびに選択できる色が16色／256色に切り替わります。 ・お買い上げ時の設定に戻す場合は、Y!を押します。

音に関する設定

共通操作 ◉⇨「設定」⇨◉⇨「その他設定」⇨◉

ボタンを押したときに音が鳴らないようにする	⇨「ボタン確認音」⇨◉⇨「OFF」⇨◉
充電の開始／終了時に確認音が鳴るように設定する	⇨「充電確認音」⇨◉⇨「ON」⇨◉
本機を開いたとき／閉じたときに鳴る音を設定する	⇨「オープンクローズ音」⇨◉⇨「オープン音」／「クローズ音」⇨◉⇨「メロディ」⇨◉⇨音を選択⇨◉⇨「鳴動時間」⇨◉⇨音が鳴る時間を選択⇨◉ ・「OFF」にするとオープン音／クローズ音は鳴りません。

共通操作 ◉⇨「ツール」⇨◉⇨「おしゃべり機能」⇨◉

着信音や応答メッセージとして設定できる音声を録音する	⇨項目を選択⇨◉⇨「YES」⇨◉⇨音声を録音（約15秒間） ・録音を途中で終了する場合は◉を押します。
録音した音声を再生する	⇨「★」のついている項目を選択⇨◉
録音した音声を消去する	⇨消去する項目を選択⇨📷⇨「消去」⇨◉⇨「YES」⇨◉

イヤホンマイク接続時の動作に関する設定

共通操作 ◉⇨「設定」⇨◉

イヤホンマイク接続時に音が出る場所を設定する	⇨「外部接続」⇨◉⇨「イヤホン切替設定」⇨◉⇨「イヤホン＋スピーカー」／「イヤホンのみ」⇨◉
イヤホンマイク接続時に使うマイクを設定する	⇨「外部接続」⇨◉⇨「イヤホンマイク設定」⇨◉⇨「本体マイク」／「イヤホンマイク」⇨◉
イヤホンマイク接続時に自動で電話を受ける	⇨「外部接続」⇨◉⇨「オート着信設定」⇨◉⇨「音声着信」／「TVコール」⇨◉⇨「オート着信あり」⇨◉⇨呼び出し時間を入力
イヤホンマイクで電話をかけるときの電話番号を設定する	⇨「発信」⇨◉⇨「イヤホンスイッチ発信設定」⇨◉⇨「音声発信」⇨◉⇨電話帳を検索⇨電話帳を選択⇨◉⇨目的の電話番号を選択⇨◉

電話帳に関する設定

優先して表示する検索方法を設定する	【電話帳検索画面】（P.2-21）⇨目的の検索方法を選択⇨✉⇨「OK」⇨● ・優先表示を解除するには、各検索画面でCLEARを押して「★」がついている検索方法を選択し、✉を押します。
グループ名を変更する	【電話帳一覧画面】（P.2-21）⇨📷⇨「グループ設定」⇨●⇨目的のグループを選択⇨●⇨グループ名を変更⇨● ・「グループなし」のグループ名は変更できません。
赤外線通信で電話帳の画像を転送しないようにする	●⇨「ツール」⇨●⇨「電話帳画像転送」⇨●⇨「しない」⇨●

S!電話帳バックアップに関する設定

共通操作 ●⇨「ツール」⇨●⇨「S!電話帳バックアップ」⇨●

自動同期を設定する	⇨「自動同期設定」⇨●⇨「ON／OFF設定」⇨●⇨「ON」⇨●⇨端末暗証番号を入力⇨●⇨同期するタイミングを選択⇨●（⇨同期する周期・時刻を設定）⇨同期タイプを選択⇨●⇨「YES」⇨●（2回）
自動で同期しないように設定する	⇨「自動同期設定」⇨●⇨「ON／OFF設定」⇨●⇨「OFF」⇨●
自動同期設定を確認する	⇨「自動同期設定」⇨●⇨「設定確認」⇨●

発信に関する設定

共通操作 ●⇨「設定」⇨●⇨「発信」⇨●

市外局番や国番号をプレフィックス番号として登録する	⇨「プレフィックス設定」⇨●⇨目的の項目を選択⇨✉⇨登録名を入力⇨●⇨番号（プレフィックス）を入力⇨●
プッシュ信号として送るダイヤルデータを登録する	⇨「ポーズダイヤル」⇨●⇨✉⇨ダイヤルデータを入力⇨● ・p（ポーズ）を入力するには、✱を長押し（1秒以上）します。
「＊」以降をサブアドレスとして認識するように設定する	⇨「サブアドレス設定」⇨●⇨「ON」⇨●

国際電話の発信に関する設定

共通操作 ●⇨「設定」⇨●⇨「発信」⇨●⇨「国際ダイヤルアシスト設定」⇨●

自動変換する国際アクセス番号を変更する	⇨「自動変換機能設定」⇨●⇨「ON」⇨●⇨国番号を選択⇨●⇨国際アクセス番号を選択⇨● ・「OFF」にすると、0を長押し（1秒以上）しても自動変換されなくなります。 ・「国際プレフィックス設定」で設定した国際アクセス番号を選択できます。
国番号を変更する	⇨「国／地域番号設定」⇨●⇨目的の項目を選択⇨✉⇨国名を入力⇨●⇨国番号を入力⇨●
国際アクセス番号を設定する	⇨「国際プレフィックス設定」⇨●⇨目的の項目を選択⇨✉⇨国際アクセス名を入力⇨●⇨国際アクセス番号を入力⇨●

通話に関する設定

共通操作 ●⇨「設定」⇨●⇨「通話」⇨●

通話を再接続したときにアラームが鳴るように設定する	⇨「再接続機能」⇨●⇨「アラーム高音」／「アラーム低音」⇨●
周囲の騒音を抑えて通話を明瞭にする	⇨「ノイズキャンセラ」⇨●⇨「ON」⇨●
通話が切れそうなときにアラームで知らせる	⇨「通話品質アラーム」⇨●⇨「アラーム高音」／「アラーム低音」⇨● ・急に電波の状態が悪くなった場合は、アラームが鳴らずに通話が切れてしまうことがあります。
相手の声の明瞭さを設定する	⇨「ハイパークリアボイス」⇨●⇨「強め」／「ふつう」／「OFF」⇨●
音声通話中に自動的に録音する	⇨「自動音声メモ」⇨●⇨「ON」⇨● ・通話の終わり部分60秒（最大2件）を録音します。
通話中の着信イルミネーションの点滅色を設定する	⇨「通話中イルミネーション」⇨●⇨点滅色を選択⇨●
応答保留中に流れるガイダンスを設定する	⇨「保留音設定」⇨●⇨「応答保留音」⇨●⇨保留音を選択⇨●（⇨●） ・保留音を選択して✉を押すと、ガイダンスの内容を確認できます。
本機を閉じたときに音が消えるように設定する	⇨「クローズ動作設定」⇨●⇨「ミュート」⇨●
本機を閉じたときに通話を終了する	⇨「クローズ動作設定」⇨●⇨「終話」⇨●

通話料金に関する設定

積算通話料金の自動リセットを設定する	●⇨「設定」⇨●⇨「時間／料金」⇨●⇨「積算料金自動リセット」⇨●⇨端末暗証番号を入力⇨●⇨「自動リセット設定」⇨●⇨「ON」／「OFF」⇨●（⇨PIN2コードを入力⇨●） ・「ON」に設定すると、毎月1日の0:00に積算通話料金の表示が自動的にゼロになります。

TVコールに関する設定

共通操作 ●⇨「設定」⇨●⇨「TVコール」⇨●

TVコール中に送信する画像を設定する	⇨「画像選択」⇨●⇨目的の項目を選択⇨●⇨「内蔵」／「自作」⇨● ・「自作」の画像を変更する場合は、以下のように操作します。 ⇨「自作」⇨📷⇨「設定内容変更」⇨●⇨目的の画像を設定 ・✉を押すと、画像の内容を確認できます。
TVコールに接続できなかったとき音声電話に切り替えて発信するように設定する	⇨「音声自動再発信」⇨●⇨「ON」⇨●
親画面に表示する映像を設定する	⇨「TVコール画面設定」⇨●⇨「親画面表示」⇨●⇨「親画面相手画像表示」／「親画面自画像表示」⇨●
内側カメラの映像を左右反転する	⇨「TVコール画面設定」⇨●⇨「内側カメラ鏡像」⇨●⇨「ON」⇨●
TVコール中は自動的にハンズフリーになるように設定する	⇨「ハンズフリー切替」⇨●⇨「ON」⇨●

世界対応ケータイに関する設定

共通操作 ●⇨「設定」⇨●⇨「国際ローミング設定」⇨●

接続する通信事業者を設定する	⇨「ネットワークサーチ設定」⇨●⇨「マニュアル」⇨●⇨接続する通信事業者を選択⇨● ・「オート」にすると、通信事業者が自動的に設定されます。 ・利用中の通信事業者のネットワークが圏外になった場合に設定します。
通信事業者を再検索する	⇨「ネットワークサーチ設定」⇨●⇨「ネットワーク再検索」⇨●⇨接続する通信事業者を選択⇨● ・通信事業者の選択は、「ネットワークサーチ設定」を「マニュアル」に設定している場合のみ行います。

優先的に接続する通信事業者を設定する	⇨「優先ネットワーク設定」⇨◉⇨目的の通信事業者を選択⇨ ⇨「優先順位変更」⇨◉⇨移動先を選択⇨◉⇨ ⇨「YES」⇨◉ ・「ネットワークサーチ設定」を「オート」にしたとき、優先順位の高い通信事業者に自動的に接続されます。
ネットワークを切り替える	⇨「3G／GSM選択」⇨◉⇨「自動」／「3G」／「GSM／GPRS」⇨◉ ・「自動」または滞在先で接続するネットワークに合わせて設定してください。
世界対応ケータイ利用中の通信事業者名を表示する	⇨「オペレータ名表示設定」⇨◉⇨「表示あり」⇨◉

メール作成に関する共通の設定

S! メールの共通操作 ✉ ⇨「メール設定」⇨◉

PCメールの共通操作 ✉ ⇨ Y! ⇨「PCメール設定」⇨◉

冒頭文／署名を編集する	⇨「冒頭文／署名設定」⇨◉⇨「冒頭文編集」／「署名編集」⇨◉（2回）⇨冒頭文／署名を編集 ⇨✉ ・ S! メール、PCメールの「冒頭文／署名設定」をそれぞれ設定できます。
冒頭文／署名が自動的に貼り付けられるように設定する	⇨「冒頭文／署名設定」⇨◉⇨「自動貼付設定」⇨◉⇨目的の項目を選択 ⇨◉⇨✉ ・ S! メール、PCメールの「冒頭文／署名設定」をそれぞれ設定できます。 ・ S! メール作成画面から「PCメールへの変換」を行った場合は、冒頭文／署名は自動的に貼り付けられません。

S! メール作成に関する設定

共通操作 ✉ ⇨「メール設定」⇨◉⇨「S! メール設定」⇨◉

S! メールが相手に届いたことを確認できるようにする	⇨「S! メール配信確認設定」⇨◉⇨「要求する」⇨◉ ・ 相手のソフトバンク携帯電話にS! メールが届くと、題名が「S! メール配信確認」というメールが届きます。
送信するメールサイズを確認するように設定する	⇨「作成サイズ設定」⇨◉⇨「300KB」／「2MB」⇨◉

SMS 作成に関する設定

共通操作 ✉ ⇨「メール設定」⇨◉⇨「SMS設定」⇨◉

SMSが相手に届いたことを確認できるようにする	⇨「SMS配信確認設定」⇨◉⇨「要求する」⇨◉ ・ 相手のソフトバンク携帯電話にSMSが届くと、題名が「SMS配信確認」というメールが届きます。
SMSがサーバーに保管される期間を設定する	⇨「SMS有効期間設定」⇨◉⇨期間を選択 ⇨◉ ・「0日」にすると、SMSはサーバーに保管されません。
SMSの本文に入力する文字の種類を設定する	⇨「SMS本文入力設定」⇨◉⇨「日本語入力（70文字）」／「半角英数入力（160文字）」⇨◉

PCメール作成に関する設定

常に表示させる送信元を設定する	✉ ⇨ Y! ⇨「PCメール設定」⇨◉⇨「PCメール送受信設定」⇨◉⇨「送信アカウント設定」⇨◉⇨アカウントを選択 ⇨◉

メール受信に関する共通の設定

S! メールの共通操作 ✉ ⇨「メール設定」⇨●

PCメールの共通操作 ✉ ⇨ Y! ⇨「PC メール設定」⇨●

感情アイコンを表示しないようにする	⇨「感情／キーワードお知らせ」⇨●⇨「感情お知らせ」のチェックをはずす ⇨✉
キーワードアイコンを表示する	⇨「感情／キーワードお知らせ」⇨●⇨「キーワードお知らせ」のチェックを入れる ⇨目的のキーワード入力欄を選択 ⇨●⇨キーワードを入力 ⇨●⇨✉ • 指定したキーワードを含むメールを受信したとき、キーワードを含むことを示す「①〜③」が表示されます。 • 受信したメールに感情アイコン（P.5-9）とキーワードアイコンを表示させるキーワードが含まれる場合、キーワードアイコンが優先されます。
キーワードを削除する	⇨「感情／キーワードお知らせ」⇨●⇨削除するキーワードを選択 ⇨📷⇨「キーワード削除」／「キーワード全削除」⇨●⇨「YES」⇨●⇨✉ • キーワードを全削除する場合は、「キーワードお知らせ」のチェックをはずしてください。
操作中にメールを受信したときの優先動作を設定する	⇨「受信時動作設定」⇨●⇨「通知優先」／「操作優先」⇨●

S! メール受信に関する設定

共通操作 ✉ ⇨「メール設定」⇨●

メール受信時に音声で読み上げるかどうかを設定する	⇨「メール読み上げ設定」⇨●⇨「受信時読み上げ設定」⇨●⇨「有効」／「無効」⇨●
読み上げの音声を設定する	⇨「メール読み上げ設定」⇨●⇨「読み上げ音声設定」⇨●⇨音声の種類を選択 ⇨●
メールの受信方法を設定する	⇨「S! メール設定」⇨●⇨「自動受信設定」⇨●⇨「自動受信しない」／「300KB以内自動受信」／「1MB以内自動受信」⇨●
受信するメールサイズを制限する	⇨「S! メール設定」⇨●⇨「受信サイズ設定」⇨●⇨「300KB」／「2MB」⇨● •「300KB」を設定した場合、全てのメールを300KB以内におさめて受信するため、サーバーにて添付ファイルが縮小されたり削除されたりすることがあります。また、一度サーバーより受信したメールを再度異なるサイズで受信することはできません。

PCメール受信に関する設定

 ⇨ ⇨「PCメール設定」⇨◉⇨「PCメール送受信設定」⇨◉

PCメールを自動でチェックするかどうかを設定する	⇨「自動新着チェック設定」⇨◉⇨「自動受信」／「手動受信」⇨◉（⇨◉）
PCメール受信時の動作を設定する	⇨「自動受信時動作設定」／「手動受信時動作設定」⇨◉⇨「一部受信」／「全文受信」⇨◉
PCメールをチェックする間隔を設定する	⇨「新着チェック間隔設定」⇨◉⇨「30分」／「1時間」／「2時間」／「4時間」／「8時間」／「24時間」⇨◉ ・「自動新着チェック設定」が「自動受信」のときのみ設定できます。 ・新着チェックの間隔を短く設定した場合、電池の使用時間がより短くなります。 ・設定時の時刻を基準とした間隔でメールをチェックします。本機の時計の時刻を変更しても、「新着チェック間隔設定」を設定した際の時刻が基準となります。
PCメールのチェックを行わない時間帯を設定する	⇨「新着チェック無効時間」⇨◉⇨時間を入力⇨◉ ・「自動新着チェック設定」が「自動受信」のときのみ設定できます。 ・無効にする時間を24時間で設定すると、自動受信が行われなくなります。 ・「新着チェック間隔設定」と「新着チェック無効時間」の組み合わせによっては、自動受信が行われなくなる場合がありますので、ご注意ください。
PCメールを海外でチェックするかどうかを設定する	⇨「海外ローミング時チェック設定」⇨◉⇨「ON」／「OFF」⇨◉ ・「自動新着チェック設定」が「自動受信」のときのみ設定できます。

受信メール確認に関する共通の設定

S! メールの共通操作 ⇨「メール設定」⇨◉

PCメールの共通操作 ⇨ ⇨「PCメール設定」⇨◉

返信時の引用符を変更する	⇨「冒頭文／署名設定」⇨◉⇨「引用符編集」⇨◉⇨引用符を編集⇨◉ ・S! メール、PCメールの引用符をそれぞれ設定できます。

メール管理／利用に関する共通の設定

S! メールの共通操作　✉ ⇨「メール設定」⇨◉

PCメールの共通操作　✉ ⇨ Y! ⇨「PCメール設定」⇨◉

常に表示するメールメニューを設定する	⇨「表示メニュー選択」⇨◉⇨「S! メールメニュー」／「PCメールメニュー」⇨◉
メール一覧画面の表示方法を設定する	⇨「メール一覧表示設定」⇨◉⇨「2行表示」／「1行表示」／「1行＋本文表示」⇨◉⇨「題名表示」／「名前表示」／「アドレス表示」⇨◉
添付のメロディファイルを自動で再生する	⇨「サウンドファイル自動再生設定」⇨◉⇨「自動再生する」⇨◉ ・ 受信メールのみ自動再生を行います。
本文のスクロール行数を設定する	⇨「スクロール設定」⇨◉⇨「1行スクロール」／「3行スクロール」／「5行スクロール」⇨◉
メールの文字サイズを設定する	⇨「文字サイズ設定」⇨◉⇨サイズを選択⇨◉
メールの各種機能の設定内容を確認する	⇨「メール設定確認」／「PCメール設定確認」⇨◉
メールの各種機能の設定をリセットする	⇨「メール設定リセット」／「PCメール設定リセット」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」⇨◉

S! メールに関する設定

共通操作　✉ ⇨「メール設定」⇨◉

メールアドレスを変更する	⇨「メールアドレス設定」⇨◉⇨画面の指示に従って設定 ・ メールアドレスの変更が完了すると、メールアドレス変更完了をお知らせするメールが届きます。メールを選択してオーナー情報を更新することができます。
迷惑メールの申告先アドレスを設定する	⇨「迷惑メール申告先設定」⇨◉⇨メールアドレスを編集⇨◉⇨「YES」⇨◉

SMSに関する設定

共通操作　◉⇨「設定」⇨◉⇨「アプリケーション通信設定」⇨◉⇨「SMSセンター設定」⇨◉

ソフトバンク以外のSMSセンターを利用する	⇨「819066519300」⇨◉⇨SMSセンターのアドレスを入力⇨◉⇨「International」／「Unknown」⇨◉ ・ お買い上げ時には「819066519300」が登録されています。通常は変更する必要はありません。
ソフトバンクのSMSセンターに戻す	⇨「リセット」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」⇨◉

PCメールに関する設定

共通操作 ✉ ⇨ Y! ⇨「PCメール設定」⇨◉⇨「PCメールアカウント設定」⇨◉⇨アカウントを選択⇨◉

表示されるアカウント名を編集する	⇨「アカウント名編集」⇨◉⇨アカウント名を入力⇨◉
PCメールアカウントの設定をリセットする	⇨「アカウント設定リセット」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」⇨◉

インターネットに関する共通の設定

Yahoo!ケータイの共通操作 Y!（長押し）⇨「Yahoo!ケータイ設定」⇨●

PCサイトブラウザの共通操作 Y!（長押し）⇨「PCサイトブラウザ」⇨●⇨「PCサイトブラウザ設定」⇨●

スクロールを設定する	⇨「スクロール設定」⇨●⇨「全画面スクロール」／「半画面スクロール」／「1行スクロール」⇨●
画像を表示するかどうかを設定する	⇨「画像・音設定」⇨●⇨「画像表示」⇨●⇨「表示する」／「表示しない」⇨●
メロディを再生するかどうかを設定する	⇨「画像・音設定」⇨●⇨「音再生」⇨●⇨「再生する」／「再生しない」⇨●
一時保存用のメモリ（キャッシュ）を消去する	⇨「メモリ操作」⇨●⇨「キャッシュ消去」⇨●⇨端末暗証番号を入力⇨●⇨「YES」⇨●
Cookieを消去する	⇨「メモリ操作」⇨●⇨「Cookie消去」⇨●⇨「YES」⇨●
インターネットの各種メモリを初期化する	⇨「Yahoo!ケータイ初期化」／「PCサイトブラウザ初期化」⇨●⇨端末暗証番号を入力⇨●⇨「YES」⇨●
製造番号を通知するかどうかを設定する	⇨「セキュリティ設定」⇨●⇨「製造番号通知」⇨●⇨「通知する」／「通知しない」⇨●
Refererを送出するかどうかを設定する	⇨「セキュリティ設定」⇨●⇨「Referer送出」⇨●⇨「ON」／「OFF」⇨●
Cookieの利用方法を設定する	⇨「セキュリティ設定」⇨●⇨「Cookie設定」⇨●⇨利用方法を選択⇨●
インターネットの各種機能の設定内容を確認する	⇨「Yahoo!ケータイ設定確認」／「PCサイトブラウザ設定確認」⇨●
インターネットの各種機能の設定をリセットする	⇨「Yahoo!ケータイ設定リセット」／「PCサイトブラウザ設定リセット」⇨●⇨端末暗証番号を入力⇨●⇨「YES」⇨●

Yahoo!ケータイに関する設定

共通操作 Y!（長押し）⇨「Yahoo!ケータイ設定」⇨●

情報画面の文字サイズを設定する	⇨「文字サイズ設定」⇨●⇨サイズを選択⇨●
Flash®再生時の効果音を鳴らすかどうかを設定する	⇨「Flash効果音設定」⇨●⇨「効果音ON」／「効果音OFF」⇨●

PCサイトブラウザに関する設定

共通操作 Y!（長押し）⇨「PCサイトブラウザ」⇨●⇨「PCサイトブラウザ設定」⇨●

ブラウザ切り替え時やPCサイトブラウザ起動時に警告画面を表示しないように設定する	⇨「警告画面表示設定」⇨●⇨「OFF」⇨●
ページの表示レイアウトを設定する	⇨「表示モード設定」⇨●⇨「PCスクリーン」／「スモールスクリーン」⇨●⇨サイズを選択⇨●
スクリプトの起動方法を設定する	⇨「セキュリティ設定」⇨●⇨「スクリプト設定」⇨●⇨起動方法を選択⇨●

チャンネルリストに関する設定

共通操作 ◉⇨「TV」⇨◉⇨「チャンネルリスト選択」⇨◉

チャンネルリストのタイトルを変更する	⇨目的のチャンネルリストを選択⇨[カメラ]⇨「タイトル編集」⇨◉⇨タイトルを編集⇨◉
チャンネルリストを削除する	⇨削除するチャンネルリストを選択⇨[カメラ]⇨「1件削除」⇨◉⇨「YES」⇨◉ ・ 設定中のチャンネルリストは削除できません。
リモコンに割り当てるチャンネルを設定する	⇨目的のチャンネルリストを選択⇨[メール]⇨[カメラ]⇨「リモコン番号設定」⇨◉⇨目的のリモコン番号を選択⇨◉⇨チャンネルを選択⇨◉⇨リモコン番号／チャンネル選択の操作を繰り返す⇨[メール]⇨「YES」⇨◉
チャンネルを削除する	⇨目的のチャンネルリストを選択⇨[メール]⇨削除するチャンネルを選択⇨[カメラ]⇨「1件削除」⇨◉⇨「YES」⇨◉ ・ 設定中のチャンネルリストからはチャンネルを削除できません。

映像／音に関する設定

共通操作 ◉⇨「TV」⇨◉⇨「ユーザ設定」⇨◉

字幕の表示方法を設定する	⇨「字幕表示設定」⇨◉⇨「ON（横全画面：下）」／「ON（横全画面：上）」／「OFF」⇨◉
横画面表示でアイコンを常時表示するかどうかを設定する	⇨「アイコン常時表示設定」⇨◉⇨「ON」／「OFF」⇨◉
バックライトを弱くして電池の消耗を抑える	⇨「TV省電力モード」⇨◉⇨「YES」⇨◉ ・「TV省電力モード」が設定されているときは、同様の操作を行うと「TV省電力モード」が解除されます。
本機を閉じても音声を流すように設定する	⇨「クローズ音声継続設定」⇨◉⇨「ON」⇨◉ ・「ON」に設定して本機を閉じると、自動的にデータ放送から接続したページの情報が更新され、パケット通信料がかかる場合があります。
テレビ視聴中は常にバックライトが点灯するように設定する	⇨「照明設定」⇨◉⇨「常時点灯」⇨◉ ・「TV省電力モード」が設定されているときは、「照明設定」は設定できません。
テレビ視聴中のバックライトの点灯時間を設定する	⇨「照明設定」⇨◉⇨「時間設定」⇨◉⇨点灯時間を入力 ・「TV省電力モード」が設定されているときは、「照明設定」は設定できません。

音響効果を設定する	⇨「TV効果」⇨◉⇨「音響効果」⇨◉⇨効果を選択⇨◉ ・「TV省電力モード」が設定されているときは、「TV効果」は設定できません。
映像効果を設定する	⇨「TV効果」⇨◉⇨「映像効果」⇨◉⇨効果を選択⇨◉ ・「TV省電力モード」が設定されているときは、「TV効果」は設定できません。
電話の着信などがあったときに自動的にテレビ視聴を一時停止（タイムシフト再生開始）にするかどうかを設定する	⇨「タイムシフト再生設定」⇨◉⇨「オートON」／「オートOFF」⇨◉

データ放送に関する設定

共通操作 ◉⇨「TV」⇨◉⇨「ユーザ設定」⇨◉⇨「データ放送設定」⇨◉

データ放送から接続したページの画像を表示するかどうかを設定する	⇨「画像表示設定」⇨◉⇨「表示する」／「表示しない」⇨◉
データ放送の効果音を鳴らすかどうかを設定する	⇨「効果音設定」⇨◉⇨「ON」／「OFF」⇨◉
データ放送の確認画面を再表示する	⇨「確認表示初期化」⇨◉⇨「YES」⇨◉ ・データ放送から情報ページに接続するときの確認画面で「YES（以後非表示）」を選択していた場合でも、再度確認画面を表示するように設定できます。

番組録画に関する設定

電池残量が少ないときの録画の継続を設定する	◉⇨「TV」⇨◉⇨「ユーザ設定」⇨◉⇨「電池少量時録画設定」⇨◉⇨「録画を継続する」／「録画を終了する」⇨◉

その他の設定

共通操作 ◉⇨「TV」⇨◉⇨「ユーザ設定」⇨◉

テレビの各種設定内容を確認する	⇨「TV設定確認」⇨◉
チャンネル設定を初期化する	⇨「チャンネル設定初期化」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」⇨◉
放送用保存領域を消去する	⇨「放送用保存領域消去」⇨◉⇨目的の系列放送局を選択⇨📷⇨「1件削除」／「全削除」⇨◉（⇨端末暗証番号を入力⇨◉）⇨「YES」⇨◉
テレビの各種設定内容をリセットする	⇨「TV設定リセット」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」⇨◉

撮影時の操作に関する設定

シャッター音を設定する	【静止画撮影画面】（P.7-6）／【動画撮影画面】（P.7-8）⇨[📷]⇨「シャッター音選択」／「動画シャッター音選択」⇨◉⇨シャッター音を選択⇨◉
スマイルモード撮影の笑顔のレベルを設定する	【スマイルモード撮影画面】（P.7-10）⇨[📷]⇨「カメラ調節」⇨◉⇨「スマイルレベル」⇨◉⇨検出する笑顔のレベルを選択⇨◉
横画面表示で撮影するときの表示のしかたを設定する	【静止画撮影画面】（P.7-6）／【動画撮影画面】（P.7-8）⇨[📷]⇨「アイコン常時表示設定」⇨◉⇨「ON」／「OFF」⇨◉ ・「OFF」に設定すると、以下のアイコン以外は常時表示されません。 ●静止画撮影画面の場合 フォーカス枠、セルフタイマー、保存可能枚数 ●動画撮影画面／撮影中画面の場合 セルフタイマー、保存容量、撮影状態表示、撮影時間
連続撮影の撮影間隔を設定する	【連続撮影画面】（P.7-10）⇨[📷]⇨「撮影間隔／枚数」⇨◉⇨「撮影間隔」⇨◉⇨「0.5秒」／「1.0秒」／「2.0秒」⇨◉ ・「撮影間隔」は「カメラモード切替」（P.7-6）を「オート連続撮影」に設定した場合のみ設定できます。
連続撮影の撮影枚数を設定する	【連続撮影画面】（P.7-10）⇨[📷]⇨「撮影間隔／枚数」⇨◉⇨「撮影枚数」⇨◉⇨撮影枚数を入力⇨◉

撮影後の操作に関する設定

撮影した静止画／動画の保存先を設定する	【静止画撮影画面】（P.7-6）／【動画撮影画面】（P.7-8）⇨[📷]⇨「画像保存先選択」／「動画保存先選択」⇨◉⇨「本体」／「microSD」⇨◉⇨フォルダを選択⇨◉ ・動画をメモリカードに保存する場合は「INBOX」フォルダを選択します。

S!アプリ実行中の動作に関する設定

共通操作 ●⇨「S!アプリ」⇨●⇨「設定」⇨●

S!アプリ実行中の音量を設定する	⇨「再生動作設定」⇨●⇨「S!アプリ音量」⇨●⇨◎で音量を調節⇨●
S!アプリ実行中の振動動作を設定する	⇨「再生動作設定」⇨●⇨「S!アプリバイブレータ」⇨●⇨「ON」／「OFF」⇨●
S!アプリ実行中の照明の点灯動作を設定する	⇨「バックライト設定」⇨●⇨「S!アプリ点灯設定」⇨●⇨「常時ON」／「常時OFF」／「通常設定連動」⇨●
S!アプリ実行中の照明の点滅動作を設定する	⇨「バックライト設定」⇨●⇨「S!アプリ点滅設定」⇨●⇨「ON」／「OFF」⇨●

共通操作 ●⇨「S!アプリ」⇨●⇨「S!アプリ一覧」⇨●

S!アプリの通信を許可する	⇨目的のS!アプリを選択⇨📷⇨「セキュリティ設定」⇨●⇨「ネットワーク接続」⇨●⇨「全て許可」／「初回要求時確認」／「毎回確認」／「許可しない」⇨● ・ネットワーク接続が可能なS!アプリのみ設定できます。
S!アプリのユーザデータの読み込みを許可する	⇨目的のS!アプリを選択⇨📷⇨「セキュリティ設定」⇨●⇨「ユーザデータ読込」⇨●⇨「全て許可」／「初回要求時確認」／「毎回確認」／「許可しない」⇨● ・ユーザデータの読み込みができるS!アプリのみ設定できます。
S!アプリのユーザデータの書き込みを許可する	⇨目的のS!アプリを選択⇨📷⇨「セキュリティ設定」⇨●⇨「ユーザデータ書込／削除」⇨●⇨「全て許可」／「初回要求時確認」／「毎回確認」／「許可しない」⇨● ・ユーザデータの書き込み／削除ができるS!アプリのみ設定できます。
S!アプリの位置情報の取得を許可する	⇨目的のS!アプリを選択⇨📷⇨「セキュリティ設定」⇨●⇨「位置情報」⇨●⇨「初回要求時確認」／「毎回確認」／「許可しない」⇨● ・位置情報を利用できるS!アプリのみ設定できます。
S!アプリのセキュリティ設定をリセットする	⇨目的のS!アプリを選択⇨📷⇨「セキュリティ設定」⇨●⇨「設定リセット」⇨●⇨「YES」⇨●

S!アプリに関する設定

共通操作 ●⇨「S!アプリ」⇨●⇨「設定」⇨●⇨「S!アプリ設定リセット」⇨●

S!アプリの各種機能の設定をリセットする	⇨「S!アプリ設定リセット」⇨●⇨端末暗証番号を入力⇨●⇨「YES」⇨●
S!アプリをすべて削除する	⇨「S!アプリ全削除」⇨●⇨端末暗証番号を入力⇨●⇨「YES」⇨● ・S!アプリによっては削除できない場合があります。

モバイルウィジェットに関する設定

◉⇨「ニュース／エンタメ」⇨◉⇨「モバイルウィジェット」⇨◉⇨「設定」⇨◉

モバイルウィジェットの自動更新をするかどうかを設定する	⇨「自動更新設定」⇨◉⇨「ON」／「OFF」⇨◉
海外での利用時に自動で通信をするかどうかを設定する	⇨「海外自動通信設定」⇨◉⇨「ON」／「OFF」⇨◉
待受ウィジェット操作画面からすべてのウィジェットコンテンツをはがす	⇨「コンテンツをはがす」⇨◉⇨「YES」⇨◉ ・ウィジェットコンテンツをすべてはがすと、待受画面から待受ウィジェット操作画面が表示できなくなります。再度モバイルウィジェットを利用する場合は、ウィジェット一覧画面（P.10-3）からウィジェットコンテンツを貼り付けてください。
Cookieを使用するかどうかを設定する	⇨「Cookie設定」⇨◉⇨「ON」／「OFF」⇨◉
Cookieを削除する	⇨「Cookie削除」⇨◉⇨「YES」⇨◉

S! 速報ニュースに関する設定

◉⇨「ニュース／エンタメ」⇨◉⇨「S! 速報ニュース」⇨◉⇨「設定」⇨◉

S! 速報ニュースの自動更新を設定する	⇨「自動更新設定」⇨◉⇨自動更新する項目を選択⇨◉⇨更新間隔を選択／「自動更新する」／「自動更新しない」⇨◉（2回）
S! 速報ニュースを待受画面に表示しないようにする	⇨「待受設定」⇨◉⇨「待受表示設定」⇨◉⇨「表示しない」⇨◉（2回）
テロップの表示速度を設定する	⇨「待受設定」⇨◉⇨「表示速度設定」⇨◉⇨「速い」／「標準」／「遅い」⇨◉（2回）
S! 速報ニュースに表示する情報を設定する	⇨「待受設定」⇨◉⇨「未読・既読設定」⇨◉⇨「未読のみ」／「未読・既読全て」⇨◉（2回）
S! 速報ニュースの画像を表示しないようにする	⇨「画像表示設定」⇨◉⇨「表示しない」⇨◉（2回）
S! 速報ニュースの登録内容をリセットする	⇨「S! 速報ニュース一覧消去」⇨◉⇨「YES」⇨◉（2回）⇨端末暗証番号を入力⇨◉（3回）

S!情報チャンネルに関する設定

共通操作 ●⇨「ニュース／エンタメ」⇨●⇨「S!情報チャンネル／お天気アイコン」⇨●⇨「設定」⇨●

新しい情報を受信したときにデスクトップアイコンを表示するかどうかを設定する	⇨「S!情報チャンネル通知設定」⇨●⇨「ON」／「OFF」⇨●
情報画面の文字サイズを設定する	⇨「文字サイズ設定」⇨●⇨文字サイズを選択⇨●

お天気アイコンに関する設定

共通操作 ●⇨「ニュース／エンタメ」⇨●⇨「S!情報チャンネル／お天気アイコン」⇨●⇨「お天気アイコン」⇨●⇨「お天気アイコン設定」⇨●

お天気情報を自動的に更新するかどうかを設定する	⇨「お天気アイコン更新設定」⇨●⇨「ON」／「OFF」⇨●（⇨「YES」⇨●）
待受画面にお天気アイコンを表示するかどうかを設定する	⇨「待受表示設定」⇨●⇨「ON」／「OFF」⇨●
新しいお天気情報を受信したときにデスクトップアイコンを表示するかどうかを設定する	⇨「お天気アイコン通知設定」⇨●⇨「ON」／「OFF」⇨●

文字入力に関する設定

共通操作 ●⇨「設定」⇨●⇨「その他設定」⇨●⇨「文字入力設定」⇨●

文字入力方式を設定する	⇨「入力方式」⇨●⇨文字入力方式を選択⇨●
ワード予測を利用するかどうかを設定する	⇨「ワード予測」⇨●⇨「ON」／「OFF」⇨●
T9候補の表示方法を設定する	⇨「T9変換モード」⇨●⇨「T9候補を漢字で表示」／「T9候補をかなで表示」⇨●
学習履歴を初期状態に戻す	⇨「学習履歴クリア」⇨●⇨端末暗証番号を入力⇨●⇨「T9／ワード予測／絵文字記号」／「かな漢字変換／顔文字」⇨●
文字の入力サイズを切り替える	⇨「入力サイズ切替」⇨●⇨サイズを選択⇨●
かな方式での自動カーソル移動を設定する	⇨「自動カーソル移動」⇨●⇨「速い」／「普通」／「遅い」／「OFF」⇨●

キー割り当てに関する設定

ショートカットボタンに割り当てる機能を変更する	●⇨「設定」⇨●⇨「その他設定」⇨●⇨「ショートカットキー設定」⇨●⇨割り当てる機能を選択⇨●⇨「YES」⇨● ・「ショートカットキー設定」は待受画面で[キー]を長押し（1秒以上）しても設定することができます。 ・お買い上げ時の設定に戻す場合は、[キー]を押して「ショートカットキー初期化」を選択し、●を押します。

クローズイルミネーションに関する設定

共通操作 ●⇨「設定」⇨●⇨「イルミネーション」⇨●⇨「クローズイルミネーション」⇨●⇨「ON」⇨●

本機を閉じたときの点滅色を設定する	⇨「イルミネーション選択」⇨●⇨イルミネーションを選択⇨●
本機を閉じたときの点滅パターンを設定する	⇨「パターン設定」⇨●⇨点滅パターンを選択⇨●

ボタンイルミネーションに関する設定

共通操作 ◉⇨「設定」⇨◉⇨「イルミネーション」⇨◉⇨「ボタンイルミネーション」⇨◉⇨「ON」⇨◉

電源ON／OFF時のイルミネーションを設定する	⇨「電源ON」／「電源OFF」⇨◉⇨「ON」／「OFF」⇨◉
発着信時のイルミネーションを設定する	⇨「着信」／「発信」⇨◉⇨点滅パターンを設定
通話開始時のイルミネーションを設定する	⇨「通話開始」⇨◉⇨点滅パターンを設定
メール送信／受信時のイルミネーションを設定する	⇨「メール受信」／「メール送信」⇨◉⇨点滅パターンを設定
感情お知らせメールのイルミネーションを設定する	⇨「感情お知らせ」⇨◉⇨「常時」／「未読メールのみ」／「OFF」⇨◉
アラーム通知時のイルミネーションを設定する	⇨「アラーム」⇨◉⇨点滅パターンを設定
スヌーズ通知時のイルミネーションを設定する	⇨「スヌーズ」⇨◉⇨「ON」／「OFF」⇨◉
赤外線／IC通信中のイルミネーションを設定する	⇨「赤外線／IC通信中」⇨◉⇨「ON」／「OFF」⇨◉
不在着信／新着メールがあるときのイルミネーションを設定する	⇨「不在お知らせ」⇨◉⇨点滅パターンを設定
本機を開いたときのイルミネーションを設定する	⇨「オープン」⇨◉⇨点滅パターンを設定
元旦や節分、クリスマスイブなどのイベント時のイルミネーションを設定する	⇨「イベント」⇨◉⇨「ON」／「OFF」⇨◉

ボタンバックライトに関する設定

ボタンバックライトの色を設定する	◉⇨「設定」⇨◉⇨「イルミネーション」⇨◉⇨「ボタンバックライト」⇨◉⇨色を選択⇨◉

おサイフケータイ®に関する設定

ICカード利用中のイルミネーションを設定する	◉⇨「ツール」⇨◉⇨「おサイフケータイ」⇨◉⇨「ICカードイルミネーション設定」⇨◉⇨「ON」／「OFF」⇨◉
生活アプリをすべて削除する	◉⇨「S!アプリ」⇨◉⇨「設定」⇨◉⇨「S!アプリ設定リセット」⇨◉⇨「生活アプリ全削除」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」⇨◉ ・ 生活アプリによっては削除できない場合があります。
リーダー／ライターからのブラウザ起動を利用するかどうかを設定する	◉⇨「ツール」⇨◉⇨「おサイフケータイ」⇨◉⇨「外部起動設定」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「ブラウザ」⇨◉⇨「ON」／「OFF」⇨◉

S! GPSナビに関する設定

共通操作 ◉⇨「ツール」⇨◉⇨「S! GPSナビ」⇨◉⇨「設定」⇨◉

起動するナビアプリを設定する	⇨「地図設定」⇨◉⇨「ナビアプリ選択」⇨◉⇨ナビアプリを選択⇨◉
現在地地図を起動するときの動作を設定する	⇨「地図設定」⇨◉⇨「地図起動時動作設定」⇨◉⇨「測位して起動」／「測位しないで起動」⇨◉
地図URLを登録する	⇨「地図URL設定」⇨◉⇨「<未登録>」⇨✉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「地図URL名称」⇨◉⇨名称を入力⇨◉⇨「地図URL」⇨◉⇨URLを入力⇨◉⇨✉
地図URLを編集する	⇨「地図URL設定」⇨◉⇨目的の地図URLを選択⇨✉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨編集する名称を選択⇨◉⇨名称を入力⇨◉⇨編集するURLを選択⇨◉⇨URLを編集⇨◉⇨✉ ・ お買い上げ時に設定されている地図URLは編集できません。
地図URLを削除する	⇨「地図URL設定」⇨◉⇨削除する地図URLを選択⇨📷⇨「削除」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」⇨◉ ・ お買い上げ時に設定されている地図URLは削除できません。
地図URLを設定する	⇨「地図URL設定」⇨◉⇨目的の地図URLを選択⇨◉
位置情報の送信方法を設定する	⇨「位置情報送信設定」⇨◉⇨「毎回確認」／「送信する」／「送信しない」⇨◉

Bluetooth®に関する設定

共通操作 ●➪「ツール」➪●➪「Bluetooth」➪●➪「Bluetooth設定」➪●

Bluetooth®機器を検索する時間を設定する	➪「サーチ時間」➪●➪サーチ時間を入力
ヘッドセットやハンズフリー機器に音声電話／TVコールの着信音を送信するかどうかを設定する	➪「着信音送出設定」➪●➪「送る」／「送らない」➪● ・イヤホン切替設定が「イヤホン＋スピーカー」の場合に「送らない」に設定すると、本体からも鳴動します。
外部機器から電話をかけられるかどうかを設定する	➪「外部機器からの発信」➪●➪「有効」／「無効」➪●
本機のBluetooth®機能の情報を確認する	➪「自局情報」➪● ・登録機器の名称を変更する場合は✉を押します。

Wi-Fiに関する設定

共通操作 ●➪「設定」➪●➪「Wi-Fi設定」➪●

Wi-Fi／3G切り替え時に確認画面を表示するかどうかを設定する	➪「Wi-Fi／3G切替確認設定」➪●➪「表示する」／「表示しない」➪● ・ON／OFF設定が「OFF」の場合は設定できません。 ・「S!速報ニュース」を利用している場合、「Wi-Fi／3G切替確認設定」の設定にかかわらず、Wi-Fi圏外では確認画面を表示せずに3G通信で受信します。3G通信ではパケット通信料が発生しますのでご注意ください。
Wi-Fi設定を初期状態に戻す	➪「Wi-Fi設定リセット」➪●➪端末暗証番号を入力➪●➪「YES」➪●

共通操作 ●➪「設定」➪●➪「Wi-Fi設定」➪●➪「手動設定」➪●➪「プロファイル設定」➪●➪プロファイルを選択➪●

プロファイル名を変更する※	➪「プロファイル名設定」➪●➪プロファイル名を入力➪●➪✉（2回）
ESSIDを設定する※	➪「Wi-Fi詳細設定」➪●➪「ESSID設定」➪●➪ESSIDを入力➪●➪✉（3回） ・ESSIDは通信時の混線を防ぐためのIDです。アクセスポイントと同一のものに指定します。

無線モードの設定を選択する※	⇨「Wi-Fi詳細設定」⇨◉⇨「無線モード設定選択」⇨◉⇨「AUTO(802.11b/g)」／「802.11b」⇨◉⇨✉（3回）
IPアドレスを設定する※	⇨「IP設定」⇨◉⇨「IPアドレス設定」⇨◉⇨「自動設定」／「手動設定」⇨◉（⇨「IPアドレス」／「サブネットマスク」／「デフォルトGW」⇨◉⇨設定値を入力⇨◉）⇨✉（3回）
DNSサーバーを設定する※	⇨「IP設定」⇨◉⇨「DNSサーバー設定」⇨◉⇨「自動設定」／「手動設定」⇨◉（⇨「プライマリDNS」／「セカンダリDNS」⇨◉⇨設定値を入力⇨◉⇨✉）⇨✉（3回）
HTTPプロキシサーバーを使用する※	⇨「HTTPプロキシ設定」⇨◉⇨「使用する」⇨◉⇨「サーバーアドレス」／「ポート番号(HTTP)」／「ポート番号（SSL)」／「未使用アドレス」⇨◉⇨設定値を入力⇨◉⇨✉（3回） ・ 通信モード設定が「ダイレクト接続」の場合のみ設定できます。
セキュリティ方式を設定する※	⇨「セキュリティ方式設定」⇨◉⇨「なし」／「WEP」／「WPA/WPA2-PSK」／「WPA2-PSK」⇨◉（⇨設定値を入力／選択⇨◉）⇨✉（2回）
公衆無線LANを使用できるように設定する※	⇨「公衆無線LAN設定」⇨◉⇨「ON」⇨◉⇨「ID」／「パスワード」⇨◉⇨ID／パスワードを入力⇨◉⇨✉（3回） ・ BBモバイルポイント／ソフトバンクWi-Fiスポット以外のプロファイルを利用するときは、ID／パスワードを設定しても接続時に再度、ID／パスワードの入力が必要な場合があります。 ・ すべての公衆無線LANサービスへの接続を保証するものではありません。
通信モードを設定する※	⇨「通信モード設定」⇨◉⇨「ケータイWi-Fi接続」／「ダイレクト接続」⇨◉⇨✉（2回）

※ 設定完了後は手動設定画面（P.13-15）で✉（完了）を行ってください。

お買い上げ時の状態に戻す操作

共通操作 ◉⇨「設定」⇨◉⇨「その他設定」⇨◉

各機能の設定内容をお買い上げ時の状態に戻す	⇨「設定リセット」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」⇨◉
登録されているデータを削除して本機をお買い上げ時の状態に戻す	⇨「端末初期化」⇨◉⇨端末暗証番号を入力⇨◉⇨「YES」⇨◉⇨「YES」⇨◉ ・端末の初期化が終了すると、自動的に再起動します。 ・端末初期化を行うと、登録したデータやダウンロードしたデータなどがすべて削除され、元に戻すことはできません。 ・端末暗証番号もお買い上げ時の状態に戻ります。

資料／付録

マルチタスクの組み合わせ

マルチタスクで同時に使用可能な機能の主な組み合わせは以下のとおりです。

● 各機能の状態、機能の組み合わせによっては、以下の表に従わない場合があります。

利用する機能／現在の状態		メール	Yahoo!	S!アプリ	S!アプリ 起動	設定	データフォルダ	ツール	電話帳	ユーザデータ	カメラ	TV	Music	オリジナルメニュー	グループ
メール		×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	メールグループ
Yahoo!		○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	Yahoo!グループ
S!アプリ		○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	S!アプリグループ
設定		○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	設定グループ
データフォルダ		○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	データフォルダ
ツール		○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	ツールグループ
電話帳		○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	
ユーザデータ		○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	
カメラ		○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	

現在の状態＼利用する機能		メール	Yahoo!	S!アプリ		設定	データフォルダ	ツール	電話帳	ユーザデータ	カメラ	TV	Music	オリジナルメニュー	グループ
					起動										
TV		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	TV／Music グループ
	視聴中	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	
Music		○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	
	再生中	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	
音声通話中		○	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	音声電話
TVコール中		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	TVコール
パソコンなどと接続してのパケット通信中		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	外部機器通信

○：起動できます。
×：起動できません。

ソフトウェア更新について

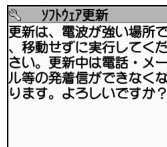
ネットワークを利用して本機のソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときには更新ができます。

- ソフトウェア更新を行う前にすべての動作を終了させるため、必ず電源をいったん切り、再度電源を入れてから、ソフトウェア更新を実行してください。
- 本機とパソコンをUSBケーブルで接続しているときは、ソフトウェア更新前にUSBケーブルを取り外してください。USBケーブルを取り付けたままソフトウェア更新を実行すると、正しく完了できないことがあります。
- 確認／更新には、通信料はかかりません。
- ソフトウェア更新には、約30分程度かかる場合があります。更新が完了するまで、本機は使用できません。
- ソフトウェア更新を実行する前に電池残量が十分かご確認ください。
- ソフトウェア更新は電波状態のよいところで、移動せずに行ってください。
- ソフトウェア更新中は、ほかの機能は操作できません。
- 必要なデータはソフトウェア更新前にバックアップすることをおすすめします（一部ダウンロードしたデータなどは、バックアップできない場合もあります）。ソフトウェア更新前に本機に登録されたデータはそのまま残りますが、本機の状況（故障など）により、データが失われる可能性があります。データ消失に関しては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ソフトウェア更新中は絶対に電池パックやUSIMカードを取り外したり、電源を切らないでください。更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。その場合はお問い合わせ先（P.15-63）までご連絡ください。

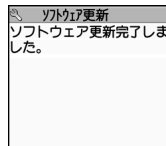
ソフトウェアを更新する

1 ◉⇨「設定」⇨◉⇨「その他設定」⇨◉⇨「ソフトウェア更新」⇨◉

2 「ソフトウェア更新」⇨◉

ソフトウェア更新
更新は、電波が強い場所で、移動せずに実行してください。更新中は電話・メール等の発着信ができなくなります。よろしいですか？

3 画面の指示に従ってソフトウェアを更新する

ソフトウェア更新が完了すると

ソフトウェア更新が完了すると、自動的に再起動します。再起動後にソフトウェア更新完了画面が表示されます。

ソフトウェア更新完了画面

注意

- ソフトウェア更新後に再起動しなかった場合は、電池パックを取り外し、再度取り付けてから電源を入れ直してください。
  上記の動作を行っても起動しない場合は、お問い合わせ先（P.15-63）まで、ご連絡ください。

あとから更新結果を確認する

1 ◉⇨「設定」⇨◉⇨「その他設定」⇨◉⇨「ソフトウェア更新」⇨◉

2 「更新結果」⇨◉

更新日時を変更する

ソフトバンクから配信されるお知らせメールより、更新日時の変更を行うことができます。画面の指示に従って更新日時の変更を行ってください。
更新日時を変更した場合、設定した日時になると、ソフトウェア更新の確認画面が表示されます。このあと、◉を押すか、しばらくそのままにしておくと、自動的にソフトウェア更新が実行されます。

注意

- 他の機能を操作しているときは、ソフトウェア更新は実行されません。すべての機能を終了すると、ソフトウェア更新の確認画面が表示されます（10分以上他の機能を使用していると、ソフトウェア更新の予約が解除されます）。

補足

- 更新日時の変更は以下の操作でも行えます。
  ◉⇨「設定」⇨◉⇨「その他設定」⇨◉⇨「ソフトウェア更新」⇨◉⇨「定期更新設定」⇨◉⇨画面の指示に従って操作

現象	確認すること	参照ページ
電源が入らない	電池パックが正しく取り付けられていますか。	P.1-15
	電池切れになっていませんか。	P.1-23
電源が入るまで時間がかかる	電話帳などのデータがいっぱいのときは、時間がかかります。	−
充電ができない／充電ランプが点灯しない	電池パックが正しく取り付けられていますか。	P.1-15
	ACアダプタの電源プラグがコンセントにしっかりと差し込まれていますか。	P.1-17
	ACアダプタと本機が正しく取り付けられていますか。	
	ACアダプタのコネクターがしっかりと接続されていますか。	
	ACアダプタは指定品の「ZTDAA1」を使用していますか。指定品以外のACアダプタでは正常に充電できない場合があります。	−
電池の消耗が早い	電池パックが寿命ではありませんか。また、使用環境などによっては電池パックの寿命が短くなることがあります。	P.1-15、P.14-5
	使いかたによって電池の使用時間は変化します。	

現象	確認すること	参照ページ
電話がかけられない	サービスエリア外か、電波の弱い場所にいませんか。	−
ダイヤルボタンを押しても発信できない	キー操作ロック中ではありませんか。	P.4-4
	「発信・メール送信」の「ダイヤル発信」がオリジナルロック中ではありませんか。	P.4-3
	指定発信制限設定中ではありませんか。	P.2-23
「おかけになった電話番号は現在使われておりません」のアナウンスが流れる	市外局番からかけていますか。	−
ダイヤルしたが話中音（ツーツー音）が聞こえてつながらない	「現在混み合っております 後ほどご利用ください」の表示が出ていませんか。	−
「現在混み合っております 後ほどご利用ください」と表示される	音声回線／パケット通信設備が故障、または音声回線ネットワーク／パケット通信ネットワークが非常に混み合っています。しばらくたってからご利用ください。 なお、110番、119番、118番には電話をかけることができます。	−

現象	確認すること	参照ページ
着信できない／着信音が鳴らない	「電波OFFモード」が設定されていませんか。	P.4-6
	マナーモード設定中ではありませんか。	P.1-21
	「着信音量」を「消去」に設定していませんか。	P.14-8
通話中、相手の声が聞こえにくい	受話口と耳の位置がずれていませんか。	－
	ハンズフリー中にスピーカーが何かでふさがれていませんか。	－
	「受話音量」の設定を変更していませんか。	P.3-3、P.3-9
通話中、相手の声が大きすぎる	「受話音量」の設定を変更していませんか。	P.3-3、P.3-9
ボタンを押したときの画面の反応が遅い	本機に大量のデータが保存されているときや、メモリカードで大きなデータをやりとりしたときなどに起こる場合があります。	－
ボタン確認音が出ない	「ボタン確認音」を「OFF」に設定していませんか。	P.14-11
	マナーモード設定中ではありませんか。	P.1-21
本機を閉じているときに、サイドボタンを操作できない	キー操作ロック中ではありませんか。	P.4-4
	「サイドボタン設定」を「閉じた時無効」に設定していませんか。	P.1-24

現象	確認すること	参照ページ
ディスプレイに何も表示されない	省電力モードに設定していませんか。	P.14-5
	本機を極端に高温な場所に放置すると、自動的に電源が切れる場合があります。 適切な温度（5℃～35℃）の場所に移動して、しばらくすると再びボタン操作ができるようになります。	－
ディスプレイが見にくい	バックライトの明るさのレベル設定を低く設定していませんか。	P.14-6
	「ECOモード」が設定されていませんか。	P.1-24
	「プライバシーアングル」を「ON」に設定していませんか。	P.14-5
ディスプレイのバックライトが点灯しない	バックライトを通常時「OFF」に設定していませんか。	P.14-5
	「ECOモード」が設定されていませんか。	P.1-24
ディスプレイのバックライトが明るくなったり暗くなったりする	「明るさ」を「自動調整ON」に設定していませんか。照度センサーが周囲の明るさを検知し、明るさを自動で調整します。	P.14-6
背面ディスプレイに何も表示されない	「背面ディスプレイ設定」を「OFF」に設定していませんか。	P.14-8

現象	確認すること	参照ページ
ボタンイルミネーションが設定していないパターンで点滅する	「イベント」を「ON」に設定していませんか。元旦や節分、クリスマスイブなどのイベント時には、特別な色や光りかたをします。	P.14-30
	「感情お知らせアイコン」と連動しているため、メールの内容に合わせて光りかたが変わります。	P.5-9
画像や動画、音楽の代わりに文字が表示される	以下の文字が表示されている場合は、利用している機能で選択できない画像や動画、音楽です。 「Not available」「No preview data」	−
画像表示しようとすると「☒」が表示される／プレビューで「☒」が表示される	画像データが壊れている場合は「☒」が表示されることがあります。	−
カメラで撮影すると画像がちらつく	室内で撮影する場合、蛍光灯などの影響で画面がちらつくことがあります。「ちらつき軽減」の設定を変更することで、ちらつきを軽減できる場合があります。	P.7-14
カメラで撮影した静止画や動画が白っぽくなる	「ちらつき軽減」の設定を「オート」以外に変更して撮影していませんか。「ちらつき軽減」の設定を「オート」に戻してください。	P.7-14

現象	確認すること	参照ページ
撮影した静止画や動画がぼやけてしまう	撮影する場面に合ったモードを設定してください。	P.7-6、P.7-8
テレビを視聴できない	地上デジタルテレビ放送サービスのエリア外か放送電波の弱い場所にいませんか。	−
	チャンネル設定をしていますか。	P.8-3
S!アプリが利用できない	USIMカードを差し替えると、一度起動させたS!アプリが利用できなくなります。差し替えたUSIMカードで起動させる場合は、端末初期化を行ってください。また、ダウンロードしたS!アプリは再度ダウンロードを行ってください。	P.9-8
「USIMカードを挿入してください」と表示される	USIMカードが正しく差し込まれていないか、破損している可能性があるときに表示されます。	P.1-14
「microSDが挿入されていません」と表示される	メモリカードが正しく取り付けられていないか、破損している可能性があるときに表示されます。	P.12-12
「microSDの交換またはチェックディスクをおすすめします」と表示される	メモリカードのチェックディスクを行ってください。	P.12-19
「これ以上機能を起動できません」と表示される	ほかの機能を終了してから操作をしてください。	−

現象	確認すること	参照ページ
「すでに他の機能が起動中です　起動できません」と表示される	ほかの機能が起動している場合に、利用できない操作をしようとしたときに表示されます。	－
「すでに他の機能が起動中です　設定できません」と表示される		
「メモリ不足です」と表示される	メモリが不足し、処理の継続ができないときに表示されます。一度電源を入れ直してください。	－
「接続できません」と表示される	電波が弱い場所にいませんか。	－
	接続したページなどが非常に混み合っています。しばらくたってから接続してください。	－
？マークのメモリカードアイコンが表示される	メモリカードになんらかの不具合がある場合に表示されます。	P.12-19
おサイフケータイ®機能が使えない	電池切れになった後で長期間充電せずに放置していませんか。	P.1-23
	ICカードロック、電話リモートロックが設定されていませんか。	P.11-3

現象	確認すること	参照ページ
Wi-Fi圏内アイコンが表示されているのに、Yahoo!ケータイ（PCサイトブラウザ）使用時に3Gに切り替わる	有効なアクセスポイントに接続されていますか。「設定済アクセスポイント検索」を再度実行してください。	P.13-17
	アクセスポイントの設定を誤っていませんか。「プロファイル設定」と「接続ステータス」を確認してください。	P.13-17
作成したプロファイルでWi-Fiを使用できない	Wi-Fi機能が有効になっていますか。	P.13-13
	優先接続先設定に登録していますか。	P.13-15
	アクセスポイントの設定を誤っていませんか。「プロファイル設定」と「接続ステータス」を確認してください。	P.13-17
	セキュリティアイコンのあるアクセスポイントを使用していませんか。「セキュリティ方式設定」でセキュリティキーを入力してください。	P.14-33
BBモバイルポイント／ソフトバンクWi-Fiスポットに接続できない	ID、パスワード以外の項目を変更していませんか。プロファイル設定を変更すると、正しく接続できなくなる場合があります。プロファイル設定を初期化し、再設定してください。	P.13-18

現象	確認すること	参照ページ
Wi-Fi圏内アイコン が表示されているのに、Yahoo!ケータイ（PCサイトブラウザ）のページが表示されない	公衆無線LANサービスを利用中に、異なる店舗に移動していませんか。異なる店舗など、同一の公衆無線LANサービスを別の場所で利用すると、一定時間再接続できない場合があります。しばらく時間をおいてから再接続してください。	－
ダイレクト接続で公衆無線LANサービス使用中に、ID／パスワードの再入力を求められる	PCサイトブラウザ使用中に、一定時間ボタン操作をしていない状態にしていませんか。ID／パスワードを再入力するか、「設定済アクセスポイント検索」を再度実行してください。	P.13-17、P.14-33
Wi-Fiが圏外表示になる	Bluetooth®機器を使用していませんか。Bluetooth®機器を停止してください。	P.13-7
MACアドレスが「00:00:00:00:00:00」と表示される	Wi-Fi機能を利用すると正しいMACアドレスが反映されます。	－

かな方式で入力できる文字

ボタン	漢字ひらがな入力モード	カナ入力モード	英字入力モード	数字入力モード
1	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオァィゥェォ1	. / @ — : ~※1 _1	1
2	かきくけこ	カキクケコ2	a b c A B C2	2
3	さしすせそ	サシスセソ3	d e f D E F3	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ4	g h i G H I 4	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ5	j k l J K L5	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ6	m n o M N O6	6
7	まみむめも	マミムメモ7	p q r s P Q R S7	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ8	t u v T U V8	8
9	らりるれろ	ラリルレロ9	w x y z W X Y Z9	9
0	わをんーゎ	ワヲンーヮ ※2 0	0	0＋※3
＊	゛ ゜ ※4※5※6	゛ ゜ ※4※5※6	※4※5	＊
#	、。？！・スペース ※7	、。？！・スペース ※8	, . ? ! ’ - & ( ) ¥ スペース	#

※1　全角入力のときは「～」となります。
※2　「ワ」の小文字は全角入力のときに入力できます。
※3　「＋」は長押し（1秒以上）すると入力できます。
※4　小文字／大文字を切り替えることもできます。
※5　改行マーク「↲」が入力されます。
※6　文字を確定する前に◎を押すと一時的に「_」が表示され、その状態で押すと単独で「゛」「゜」が入力できます。
※7　ユーザ辞書の読み入力では入力できません。
※8　USIMカードへの電話帳登録のフリガナ入力のときはスペースのみ入力できます。

2タッチ方式で入力できる文字

全角入力モード

ボタン		2桁目									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1桁目	1	あ ぁ	い ぃ	う ぅ	え ぇ	お ぉ	A a	B b	C c	D d	E e
	2	か	き	く	け	こ	F f	G g	H h	I i	J j
	3	さ	し	す	せ	そ	K k	L l	M m	N n	O o
	4	た	ち	つ っ	て	と	P p	Q q	R r	S s	T t
	5	な	に	ぬ	ね	の	U u	V v	W w	X x	Y y
	6	は	ひ	ふ	へ	ほ	Z z	?	!	ー	／
	7	ま	み	む	め	も	¥	&		※1	
	8	や ゃ	（	ゆ ゅ	）	よ ょ	＊	#		※1	※2
	9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
	0	わ ゎ	を	ん	※3 ゛ 、	※3 ゜ 。	6	7	8	9	0

半角入力モード

ボタン		2桁目									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1桁目	1	ｱ ｧ	ｲ ｨ	ｳ ｩ	ｴ ｪ	ｵ ｫ	A a	B b	C c	D d	E e
	2	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	F f	G g	H h	I i	J j
	3	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ	K k	L l	M m	N n	O o
	4	ﾀ	ﾁ	ﾂ ｯ	ﾃ	ﾄ	P p	Q q	R r	S s	T t
	5	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	U u	V v	W w	X x	Y y
	6	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	Z z	?	!	-	/
	7	ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	¥	&		※1	
	8	ﾔ ｬ	(	ﾕ ｭ	)	ﾖ ｮ	*	#		※1	※2
	9	ﾗ @	ﾘ /	ﾙ -	ﾚ _	ﾛ :	1 .ne.jp	2 .co.jp	3 .ac.jp	4 @softbank.ne.jp	5
	0	ﾜ ~	ｦ '	ﾝ	ﾞ ,	ﾟ .	6 www.	7 .com	8 .html	9 http://	0 https://

- USIMカードの電話帳登録時のフリガナ入力では、全角入力モードでもカタカナ入力になります。
- 文字を入力した後に[＊]を押して、小文字／大文字を切り替えることもできます。

※1 「テキストメモ」や「定型文」の登録など、「絵文字入力」ができるときだけ使えます。

※2 [8][0]を押すと大文字入力モード（上段）と小文字入力モード（下段）とが切り替わります。

※3 「゛」「゜」を付けることができない文字のあとには、単独の「゛」「゜」が入力されます。また文字を確定する前に◎を押すと一時的に「_」が表示され、その状態で入力すると単独で「゛」「゜」が入力できます。

（網掛け）：スペースが入力されます。

T9入力方式で入力できる文字

ボタン	漢字ひらがな入力モード	カナ入力モード	英字入力モード
1	あ行、1	ア行、1	. / @ ? ! ( ) , - _ : ' ~※5 & ¥ 1 半角スペース
2	か行、2	カ行、2	a b c A B C 2
3	さ行、3	サ行、3	d e f D E F 3
4	た行、4	タ行、4	g h i G H I 4
5	な行、5	ナ行、5	j k l J K L 5
6	は行、6	ハ行、6	m n o M N O 6
7	ま行、7	マ行、7	p q r s P Q R S 7
8	や行、8	ヤ行、8	t u v T U V 8
9	ら行、9	ラ行、9	w x y z W X Y Z 9
0	わ を ん ゎ ー 、0	ワ ヲ ン ヮ※4ー、0	0
*	※1※2	※1※2	※2※6
#	※3	※3	

・「数字入力モード」の文字割り当ては「かな方式」の文字割り当てを参照してください。

・USIMカードの電話帳登録時のフリガナ入力、「ユーザ辞書」の読み入力時には、数字候補は表示されません。

・英字入力では # を押すたびに「モード解除」→「Shiftモード」→「CapsLockモード」の順に切り替わります。

・「CapsLock モード」ではすべて大文字入力となります。「Shiftモード」でははじめの1文字のみ大文字が入力され、以降は小文字入力となります。モード解除の状態ではすべて小文字入力となります。

・「Shiftモード」で文字確定後は、モード解除の状態に戻ります。

※1　読み編集中は、「゛」「゜」(濁点、半濁点)が付いた変換候補の切り替えを行います。

※2　改行マーク「↲」が入力されます。

※3　読みおよび文字の確定後は、「、」「。」「?」「!」「・」「スペース」が表示されます。

※4　「ワ」の小文字は全角入力のみ入力できます。

※5　全角入力のときは「￣」となります。

※6　文字を確定する前に押すと、スペースを入力し文字を確定します。

区点コード一覧

●区点コード一覧の表示は、実際の画面表示と異なる場合があります。

区点1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	¬	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							0	1	2	3
032	4	5	6	7	8	9				
033				A	B	C	D	E	F	G
034	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
035	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
036						a	b	c	d	e

区点1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
037	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
038	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y
039	z									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η

区点1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿

区点1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
139	∵	∩	∪							
あ										
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
い										
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
う										
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
え										
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			

区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	お									
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
	か									
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
	き									
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠

区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
	く									
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
	け									
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
	こ									
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功

区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
	さ									
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
	し									
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺

区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
	す									
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
	せ									
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
	そ									
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
	た									
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
	ち									
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
	つ									
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
	て									
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
	と									
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
	な									
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
	に									
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
	ぬ～の									
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
	は									
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
	ひ									
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
	ふ									
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
	へ									
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
	ほ									
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
	ま									
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
	み									
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
	む									
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
	め									
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
	も									
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
	や									
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
	ゆ									
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
	よ									
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
	ら									
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
	り									
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
	る～れ									
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
	ろ									
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
	わ									
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
476										
477										
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘

区点1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
599	椢	椦	椈	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					

区点1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴

区点1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖

区点1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
722	莫	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊

区点	区点4桁目									
1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰

区点	区点4桁目									
1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

通常時に表示されるアイコン	
	晴れ（昼）
	晴れ（夜）
	くもり
	雨
	雪
	雷雨
0%	降水確率0%
10%	降水確率10%
20%	降水確率20%
30%	降水確率30%
40%	降水確率40%
50%	降水確率50%
60%	降水確率60%
70%	降水確率70%
80%	降水確率80%
90%	降水確率90%
100%	降水確率100%
▷	のち
／	ときどき

花粉アイコン	
	少ない
	やや多い
	多い
	非常に多い

桜アイコン	
	開花
	満開間近
	満開
	散り始め

紅葉アイコン	
	まだ
	色づく
	見頃
	落葉

紫外線アイコン	
	弱い
	やや強い
	強い
	非常に強い

台風アイコン	
	台風発生
	台風接近
	危険状態

その他アイコン	
	大雨
	強風
	お知らせ

・メニュー番号によるボタン操作は、メインメニューのデザインを「Basic」に設定しているときに行えます。
・「お買い上げ時の設定」で、本体色によって設定が異なる項目については、「スタイルモードの設定を確認する」（P.14-3）で設定内容をご確認いただけます。

メール

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
受信BOX	ー	ー	ー	P.5-9
送信BOX	ー	ー	ー	P.5-18
保存BOX	ー	ー	ー	P.5-30
ともまとめーるBOX	ー	ー	ー	P.5-20
新規メール作成	ー	ー	ー	P.5-3
SMS作成	ー	ー	ー	P.5-7
サーバーメール操作	メールリスト	ー	ー	P.5-10
	サーバーメール容量	ー	ー	P.5-28
新着メール受信	ー	ー	ー	P.5-27
デコレメールテンプレート	ー	ー	ー	P.5-26
いつものメール	ー	ー	ー	P.5-6
メール設定	メールアドレス設定	ー	ー	P.14-19
	表示メニュー選択	ー	S!メールメニュー	
	スクロール設定	ー	1行スクロール	
	文字サイズ設定	ー	中	
	メール一覧表示設定	ー	1行＋本文表示（名前表示）	
	サウンドファイル自動再生設定	ー	自動再生しない	
	冒頭文／署名設定	ー	冒頭文編集、署名編集→未登録／引用符編集→（改行）--------------（改行）／自動貼付設定→すべて選択	P.14-16、P.14-18
	BOXロック	ー	受信BOX～サーバーメール操作→すべて解除	P.5-21

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
メール設定	受信時動作設定	−	操作優先	P.14-17
	メール読み上げ設定	−	読み上げ音声設定→女性ボイス1／受信時読み上げ設定→有効	
	感情／キーワードお知らせ	−	感情お知らせ→ON／キーワードお知らせ→OFF	
	S!メール設定	−	自動受信設定→1MB以内自動受信／受信サイズ設定→2MB／作成サイズ設定→2MB／S!メール配信確認設定→要求しない	P.14-16、P.14-17
	SMS設定	−	SMS配信確認設定→要求しない／SMS有効期間設定→3日／SMS本文入力設定→日本語入力（70文字）	P.14-16
	迷惑メール申告先設定	−	stop@meiwaku.softbankmobile.co.jp	P.14-19
	メール設定確認	−	−	
	メール設定リセット	−	−	

メール（PCメール）

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
PCメール受信BOX	−	−	−	P.5-15
PCメール送信BOX	−	−	−	P.5-18
PCメール保存BOX	−	−	−	P.5-30
新規PCメール作成	−	−	−	P.5-14
新着PCメール受信	−	−	−	P.5-15
PCメール設定	PCメールアカウント設定	−	「メール（PCメール）のPCメール設定のPCメールアカウント設定」（P.15-37）を参照	−
	PCメール送受信設定	−	「メール（PCメール）のPCメール設定のPCメール送受信設定」（P.15-37）を参照	

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
PCメール設定	表示メニュー選択	－	S!メールメニュー	P.14-19
	スクロール設定	－	1行スクロール	
	文字サイズ設定	－	中	
	メール一覧表示設定	－	1行＋本文表示（名前表示）	
	サウンドファイル自動再生設定	－	自動再生しない	
	冒頭文／署名設定	－	冒頭文編集、署名編集→未登録／引用符編集→（改行）---------------（改行）／自動貼付設定→すべて選択	P.14-16、P.14-18
	BOXロック	－	PCメール受信BOX～PCメール保存BOX→すべて解除	P.5-21
	受信時動作設定	－	操作優先	P.14-17
	感情／キーワードお知らせ	－	感情お知らせ→ON／キーワードお知らせ→OFF	
	PCメール設定確認	－	－	P.14-19
	PCメール設定リセット	－	－	

Yahoo!

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
Yahoo!ケータイ	－	－	－	P.6-3
メニューリスト	－	－	－	
Bookmark	－	－	－	P.6-10
画面メモ	－	－	－	
閲覧履歴	－	－	－	P.6-3
URL入力	－	－	－	
PCサイトブラウザ	－	－	「Yahoo!のPCサイトブラウザ」（P.15-38）を参照	－

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
Yahoo!ケータイ設定	文字サイズ設定	－	中	P.14-21
	スクロール設定	－	1行スクロール	
	画像・音設定	－	画像表示→表示する／音再生→再生する	
	Flash効果音設定	－	効果音ON	
	メモリ操作	－	－	
	セキュリティ設定	－	製造番号通知→通知する／Referer送出→ON／Cookie設定→有効	
	Yahoo!ケータイ設定確認	－	－	
	Yahoo!ケータイ初期化	－	－	
	Yahoo!ケータイ設定リセット	－	－	

S!アプリ

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
S!アプリ一覧	－	－	－	P.9-8
設定	再生動作設定	－	S!アプリ音量→レベル4／S!アプリバイブレータ→ON	P.14-26
	バックライト設定	－	S!アプリ点灯設定→通常設定連動／S!アプリ点滅設定→ON	
	S!アプリ設定リセット	－	－	
インフォメーション	－	－	－	P.9-8

ニュース／エンタメ

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
Wi-Fiコンテンツを探す	—	—	—	P.13-16
S!情報チャンネル／お天気アイコン	最新情報	—	—	P.10-6
	バックナンバー	—	—	
	サービス登録・解除	—	—	
	再配信要求	—	—	P.10-10
	設定	—	S!情報チャンネル通知設定→ON／文字サイズ設定→中	P.14-28
	お天気アイコン	—	「ニュース／エンタメのS!情報チャンネル／お天気アイコンのお天気アイコン」（P.15-38）を参照	—
S!速報ニュース	S!速報ニュース一覧	—	—	P.10-5
	設定	—	「ニュース／エンタメのS!速報ニュースの設定」（P.15-39）を参照	—
無料コンテンツ	タダメロディ	—	—	P.10-9
	タダデコ	—	—	
	タダコミ	—	—	
	タダゲーム	—	—	
	タダ歌ばん	—	—	
S!コンテンツストア	—	—	—	
モバイルウィジェット	ウィジェットストア	—	—	P.10-3
	ウィジェット一覧	—	—	
	設定	—	「ニュース／エンタメのモバイルウィジェットの設定」（P.15-39）を参照	—
ブックサーフィン	—	—	—	P.10-8

カメラ

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
フォトモード	―	―	―	P.7-6
ムービーモード	―	―	―	P.7-8
ボイスモード	―	―	―	P.7-13
クイックアルバム	―	―	―	P.12-6
ムービー	―	―	―	P.12-2

Music

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
―	―	―	―	P.9-5

ツール

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
アラーム	―	44	―	P.11-17
スケジュール	―	45	―	P.11-9
電卓	―	85	―	P.11-16
辞典	直接入力	―	―	P.2-28
	テキストリーダー	―	―	―
	検索履歴	―	―	P.2-28
テキストメモ	―	42	―	P.11-14
To Doリスト	―	95	―	P.11-12
ウォーキングカウンター	―	―	―	P.11-19
ライフヒストリービューア	―	―	―	P.11-7

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
S! GPSナビ	ナビアプリ	－	－	P.11-5
	現在地地図	－	－	
	現在地確認	－	－	
	位置履歴	－	－	P.11-27
	設定	－	「ツールのS! GPSナビの設定」（P.15-40）を参照	－
おサイフケータイ	生活アプリ	－	－	P.11-2
	ICカードロック設定	－	ICカードロック→OFF／電源OFF時ICロック設定→直前の状態を保持	P.11-3
	電話リモートロック設定	－	OFF	P.11-4
	ICカードイルミネーション設定	－	ON	P.14-31
	外部起動設定	－	ブラウザ→ON	
S! 電話帳バックアップ	同期開始	－	－	P.2-25
	自動同期設定	－	ON／OFF設定→OFF	P.14-12
	履歴	－	－	P.2-26
オーナー情報	－	0	－	P.1-23
バーコードリーダー	－	－	－	P.11-22
テキストリーダー	－	－	－	P.11-24
赤外線受信	－	79	－	P.13-3
Bluetooth	登録機器リスト	－	－	P.13-6
	新規機器登録	－	－	
	Bluetoothオン／Bluetoothオフ	－	Bluetoothオフ	P.13-7
	接続待機	－	－	P.13-8
	Bluetooth設定	－	サーチ時間→5秒／着信音送出設定→送る／外部機器からの発信→有効	P.14-32
音声メモの再生／消去	－	－	－	P.3-5、P.3-18
動画メモの再生／消去	－	－	－	P.3-6

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
音声メモ	–	43	–	P.11-15
おしゃべり機能	–	91	–	P.14-11
電話帳画像転送	–	–	する	P.14-12
microSD管理	–	–	–	P.12-13
USIMカード操作	–	–	–	P.2-24、P.5-29

データフォルダ

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
マイピクチャ	–	46	–	P.12-2
メロディ	–	16	–	
S!アプリ	–	–	–	
ウィジェット	–	–	–	
着うた・ミュージック	–	–	–	
ムービー	–	–	–	
ブック	–	–	–	
ボタンイルミネーション	–	–	–	
TV	–	–	–	
PDF	–	–	–	
その他ドキュメント	–	–	–	

ユーザデータ

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
着信履歴	－	24	－	P.3-11
発信履歴	－	－	－	
ブログ・メールメンバー	－	97	－	P.5-5
ともでん	－	－	－	P.3-13
定型文	－	38	－	P.2-15
ユーザ辞書	－	82	－	P.2-16
ダウンロード辞書	－	－	－	

TV

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
TV視聴	－	－	－	P.8-5
番組表	－	－	－	P.8-7
視聴予約リスト	－	－	－	P.8-10
録画予約リスト	－	－	－	
予約録画結果	－	－	－	P.8-15
テレビリンク	－	－	－	P.8-13
チャンネルリスト選択	－	－	－	P.8-12
チャンネル設定	－	－	－	P.8-3
ユーザ設定	字幕表示設定	－	ON（横全画面：下）	P.14-23
	電池少量時録画設定	－	録画を継続する	P.14-24
	TV効果	－	音響効果→オート／映像効果→ダイナミック	

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
ユーザ設定	クローズ音声継続設定	－	ON	P.14-23
	TV省電力モード	－	OFF（設定されていない）	
	照明設定	－	常時点灯	
	データ放送設定	－	画像表示設定→表示する／効果音設定→ON	P.14-24
	アイコン常時表示設定	－	ON	P.14-23
	タイムシフト再生設定	－	オートON	P.14-24
	TV設定確認	－	－	
	チャンネル設定初期化	－	－	
	放送用保存領域消去	－	－	
	TV設定リセット	－	－	

電話帳

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
－	－	－	－	P.2-19

設定

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
スタイルモード設定	−	−	本体色によって異なります。	P.14-3
着信	着信音量	50	電話、TVコール、メール→レベル4	P.14-8
	着信音選択	13	電話→着信音が着信音1、着信画面がFlying Type／TVコール→着信音が着信音3、着信画面がFlying Type／メール→着信音がYou've got mail、メール着信画面がFlying Type	P.14-8、P.14-9
	バイブレータ	54	電話、TVコール、メール→OFF	P.14-8
	着信イルミネーション	89	着信イルミネーション選択→電話、TVコールが色5、メールが色2／パターン設定→パターン1／不在お知らせ→ON	P.14-9
	マナーモード設定	20	マナーモード選択→マナーモード／マナー起動時間設定、マナー解除時間設定→設定なし	P.14-10
	電話帳画像着信設定	−	ON	P.14-9
	着信アンサー設定	58	エニーキーアンサー	
	メール鳴動	68	メール→ON（鳴動時間：5秒）	P.14-8
	呼出時間表示設定	90	無音時間設定→OFF／時間内不在着信表示→表示する	P.4-6
	不在／新着確認設定	65	ボイス（名前通知：OFF）	P.3-12、P.14-10
	簡易留守録	55	OFF	P.3-4
	発着信番号表示設定	−	本体色によって異なります。	P.14-10

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
通話	ハイパークリアボイス	－	ふつう	P.14-13
	自動音声メモ	－	OFF	
	ノイズキャンセラ	76	ON	
	通話品質アラーム	75	アラームなし	
	再接続機能	77	アラームなし	
	通話中イルミネーション	－	OFF	
	保留音設定	－	応答保留音→応答保留音１	
	クローズ動作設定	18	終話	
発信	ポーズダイヤル	84	－	P.14-12
	サブアドレス設定	－	OFF	
	プレフィックス設定	－	国際発信（プレフィックス：0046010）／184（プレフィックス：184）／186（プレフィックス：186）	
	イヤホンスイッチ発信設定	－	OFF	P.14-11
	国際ダイヤルアシスト設定	－	自動変換機能設定→ON（国番号：日本／国際アクセス番号：国際発信）／国/地域番号設定→日本（国番号：81）／国際プレフィックス設定→国際発信（国際アクセス番号：0046010）	P.14-13
TVコール	画質設定	－	標準	P.3-18
	画像選択	－	応答保留選択～音声メモ選択→内蔵	P.14-14
	音声自動再発信	－	OFF	
	TVコール画面設定	－	親画面表示→親画面相手画像表示／内側カメラ鏡像→ON	
	ハンズフリー切替	－	ON	

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
ディスプレイ	画面表示設定	56	待受画面→本体色によって異なります。／ウェイクアップ表示、電話発信→Flying Type／電話着信→着信音が着信音1、着信画面がFlying Type／TVコール発信→Flying Type／TVコール着信→着信音が着信音3、着信画面がFlying Type／メール送信→Flying Type／メール受信→着信音がYou've got mail、メール着信画面がFlying Type／新着メール受信、メール受信結果→Flying Type	P.14-3、P.14-4
	照明設定	70	通常時→ON（点灯時間：15秒間）＋省電（待ち時間設定：1分）／充電時→通常時と同じ／明るさ→自動調整ON（レベル4）	P.14-5、P.14-6
	画面デザイン	86	カラーテーマ→本体色によって異なります。／アイコンパターン（電池アイコン、アンテナアイコン）→Simple／ソフトキー→本体色によって異なります。	P.14-4
	背面ディスプレイ設定	93	ON（「設定のディスプレイの背面ディスプレイ設定」（P.15-40）を参照）	－
	フォント設定	66	書体→ゴシック体／太さ→太字／文字サイズ→中	P.14-4
	デスクトップ	63	テーマ1（ウォーキングカウンター、ボタンイルミネーションダウンロード、イルミネーション、クイック検索、TV、ケータイWi-Fi FAQ）	P.14-6
	新着お知らせ3D表示	－	ON	
	Language	15	日本語	P.14-5
	オリジナルメニュー	52	オーナー情報／赤外線受信／Bluetooth／電卓／アラーム／バーコードリーダー／辞典／マイピクチャ／ブック	P.14-7
	メニュー画面設定	57	メニュー表示→一覧表示／テーマ→本体色によって異なります。／フォーカス記憶→OFF	
	ピクチャ表示設定	－	ピクチャ一覧	P.14-5
	画面縦横自動切替	－	ON	P.1-9、P.14-5
	表示アイコン説明	36	－	P.1-8
	表示アイコン設定	－	ON	P.14-7

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
ディスプレイ	プライバシーアングル	−	OFF	P.14-5
	表示画質モード設定	−	ビビッド	
	クイックインフォ設定	−	送信元のみ表示	
	画面エフェクト	−	OFF	
時間／料金	通話時間／料金	61	−	P.3-12
	積算リセット	60	−	P.3-19
	積算料金自動リセット	−	OFF	P.14-14
時計	メイン時計設定	31	時刻補正→自動（タイムゾーン：GMT+09　日本）／サマータイム→OFF	P.14-2
	サブ時計設定	−	表示方法→OFF／サマータイム→OFF／エリア名表示→表示する	
	待受時計表示	39	表示方法→英語／表示サイズ→小さく表示／文字色→本体色によって異なります。	
	アラーム通知設定	−	通知優先	
	アラーム通知中読み上げ	−	ON	
	時刻アラーム音設定	−	アラーム音	
	自動電源ON	−	OFF	P.14-3
	自動電源OFF	−	OFF	
セキュリティ設定	機能別ロック	−	OFF	P.4-3
	ICカードロック設定	−	ICカードロック→OFF／電源OFF時ICロック設定→直前の状態を保持	P.11-3
	電話リモートロック設定	−	OFF	P.11-4
	キー操作ロック	−	クローズ時→OFF／タイマー→OFF	P.4-4
	電波OFFモード	−	OFF（設定されていない）	P.4-6
	シークレットモード	40	OFF（設定されていない）	P.4-7
	シークレット専用モード	41	OFF（設定されていない）	

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
セキュリティ設定	登録外着信拒否	－	許可	P.4-6
	非通知着信設定	10	通知不可能～非通知設定→許可（着信音：通常着信音と同じ／着信画面：通常着信画面と同じ）	
	端末暗証番号変更	29	9999（数字の9を4つ）	P.1-22
	ICカード認証設定	－	無効	P.4-5
	PIN設定	－	－	P.4-2
イルミネーション	クローズイルミネーション	－	ON（イルミネーション選択→本体色によって異なります。／パターン設定→パターン2）	P.14-29
	ボタンイルミネーション	－	ON（「設定のイルミネーションのボタンイルミネーション」（P.15-41）を参照）	－
	ボタンバックライト	－	本体色によって異なります。	P.14-30
外部接続	USBモード設定	－	通信モード	P.13-9
	イヤホン切替設定	51	イヤホン＋スピーカー	P.14-11
	イヤホンマイク設定	－	イヤホンマイク	
	オート着信設定	94	音声着信、TVコール→オート着信なし	
アプリケーション通信設定	SMSセンター設定	－	819066519300	P.14-19
	証明書設定	－	すべての証明書→有効	P.6-13
	ネットワーク自動調整	－	－	P.1-19
国際ローミング設定	ネットワークサーチ設定	－	オート	P.14-14
	優先ネットワーク設定	－	－	
	3G／GSM選択	－	自動	P.14-15
	オペレータ名表示設定	－	表示なし	
通話サービス	発信者番号通知	17	発信者番号通知設定→通知する	P.3-21
	留守番・転送電話	－	－	P.3-15、P.3-20

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
通話サービス	割込通話	－	－	P.3-20
	発着信規制	－	－	P.3-21
Wi-Fi設定	ON／OFF設定	－	－	P.13-13
	設定済アクセスポイント検索	－	－	P.13-17
	アクセスポイント接続設定	－	優先接続先設定→未設定	P.13-15
	手動設定	－	「設定のWi-Fi設定の手動設定」（P.15-42）を参照	－
	かんたん設定（AOSS）	－	－	P.13-14
	かんたん設定（WPS）	－	－	
	Wi-Fi／3G切替確認設定	－	表示しない	P.14-32
	Wi-Fi設定リセット	－	－	
その他設定	ボタン確認音	30	OFF	P.14-11
	充電確認音	－	ON	
	オープンクローズ音	－	オープン音→オープン音-1（鳴動時間：2.0秒）／クローズ音→クローズ音-1（鳴動時間：2.0秒）	
	電池残量	71	－	P.1-23
	在圏状態表示	－	－	
	サイドボタン設定	－	閉じた時有効	P.1-24
	文字入力設定	35	入力方式→かな方式／ワード予測→ON／T9変換モード→T9候補を漢字で表示／入力サイズ切替→中／自動カーソル移動→OFF	P.14-29
	ショートカットキー設定	－	いつものメール	
	設定リセット	23	－	P.14-34
	端末初期化	－	－	
	ソフトウェア更新	－	－	P.15-4

メール（PCメール）のPCメール設定のPCメールアカウント設定

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
手動設定	SMTP設定	―	SMTPサーバーアドレス設定→未登録／SMTPサーバーポート番号→587／メールアドレス設定→未登録／SMTP認証→ON／SMTP認証ユーザID、SMTP認証パスワード→未登録／POP before SMTP設定→ON／SMTP over SSL設定→使用しない	P.5-13
	POP3設定	―	POP3サーバーアドレス設定→未登録／POP3サーバーポート番号→110／POP3ログインID、POP3ログインパスワード→未登録／APOP認証→OFF／POP3 over SSL設定→使用しない／サーバーメール削除設定→削除しない	
Yahoo!メール簡単設定	メールアドレス設定	―	@yahoo.co.jp	P.5-14
	パスワード設定	―	未登録	
Yahoo!JAPAN ID取得	―	―	―	
アカウント名編集	―	―	アカウント1／アカウント2／アカウント3	P.14-20
アカウント設定リセット	―	―	―	

メール（PCメール）のPCメール設定のPCメール送受信設定

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
送信アカウント設定	―	―	未登録	P.14-16
自動新着チェック設定	―	―	手動受信	P.14-18
自動受信時動作設定	―	―	一部受信	
手動受信時動作設定	―	―	一部受信	
新着チェック間隔設定	―	―	2時間	
新着チェック無効時間	―	―	22:00～06:00	
海外ローミング時チェック設定	―	―	OFF	

Yahoo!のPCサイトブラウザ

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
ホーム	—	—	—	P.6-5
Bookmark	—	—	—	P.6-10
閲覧履歴	—	—	—	P.6-6
URL入力	—	—	—	
Yahoo!ケータイ	—	—	—	P.6-3
PCサイトブラウザ設定	警告画面表示設定	—	ON	P.14-22
	スクロール設定	—	1行スクロール	P.14-21
	表示モード設定	—	PCスクリーン→100%／スモールスクリーン→中	P.14-22
	画像・音設定	—	画像表示→表示する／音再生→再生する	P.14-21
	メモリ操作	—	—	
	セキュリティ設定	—	製造番号通知→通知する／Referer送出→ON／Cookie設定→有効／スクリプト設定→ON	P.14-21、P.14-22
	PCサイトブラウザ設定確認	—	—	P.14-21
	PCサイトブラウザ初期化	—	—	
	PCサイトブラウザ設定リセット	—	—	

ニュース／エンタメのS!情報チャンネル／お天気アイコンのお天気アイコン

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
天気予報	—	—	—	P.10-6
手動更新	—	—	—	P.10-11
お天気アイコン設定	お天気アイコン更新設定	—	ON	P.14-28
	待受表示設定	—	ON	
	お天気アイコン通知設定	—	ON	

ニュース／エンタメのS!速報ニュースの設定

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
自動更新設定	速報	－	自動更新しない	P.14-27
	待受	－	自動更新しない	
	特別	－	自動更新しない	
待受設定	待受表示設定	－	表示する	
	表示速度設定	－	標準	
	未読・既読設定	－	未読・既読全て	
画像表示設定	－	－	表示する	
S!速報ニュース一覧消去	－	－	－	

ニュース／エンタメのモバイルウィジェットの設定

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
自動更新設定	－	－	ON	P.14-27
海外自動通信設定	－	－	OFF	
コンテンツをはがす	－	－	－	
Cookie設定	－	－	ON	
Cookie削除	－	－	－	

ツールのS! GPSナビの設定

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
地図設定	ナビアプリ選択	－	ゼンリン・いつもNAVI	P.14-31
	地図起動時動作設定	－	測位して起動	
位置ナビ	サービス利用設定	－	－	P.11-6
地図URL設定	－	－	1→ゼンリン・いつもNAVI／2～5→未登録	P.14-31
位置情報送信設定	－	－	毎回確認	

設定のディスプレイの背面ディスプレイ設定

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
時計固定表示	－	－	OFF	P.14-8
時計種類	－	－	時計1	
着信表示	－	－	ON	
メール表示	－	－	ON	
通信中表示	－	－	ON	
時報表示	通知時間	－	60分	
	イルミネーション選択	－	色6	
	パターン選択	－	パターン6	
表示時間	－	－	15秒間	

設定のイルミネーションのボタンイルミネーション

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
電源ON	−	−	ON	P.14-30
電源OFF	−	−	ON	
着信	−	−	Antique Gold	
発信	−	−	Rainbow	
通話開始	−	−	Fun Time	
メール受信	−	−	Antique Gold	
メール送信	−	−	Rainbow	
感情お知らせ	−	−	常時	
アラーム	−	−	Reflex White	
スヌーズ	−	−	ON	
赤外線／IC通信中	−	−	ON	
不在お知らせ	−	−	Cosmetic Red	
オープン	−	−	本体色によって異なります。	
イベント	−	−	ON	

設定のWi-Fi設定の手動設定

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
プロファイル設定（プロファイルを選択）	プロファイル名設定	－	－	P.14-32
	Wi-Fi詳細設定	－	BBモバイルポイント（ESSID設定→mobilepoint／無線モード設定選択→AUTO（802.11b/g））／Wi-Fiスポット（ESSID設定→FON／無線モード設定選択→AUTO（802.11b/g））／プロファイル03～20（ESSID設定→ESSID03～ESSID20／無線モード設定選択→AUTO（802.11b/g））	
	IP設定	－	IPアドレス設定、DNSサーバー設定→自動設定	P.14-33
	HTTPプロキシ設定	－	使用しない	
	セキュリティ方式設定	－	BBモバイルポイント→WEP（KeyID選択：1／WEPキー設定：64Bit/HEX）／Wi-Fiスポット、プロファイル03～20→なし	
	公衆無線LAN設定	－	OFF	
	通信モード設定	－	ケータイWi-Fi接続	
情報表示	接続ステータス	－	－	P.13-17
	MACアドレス	－	－	

主な仕様

品名		001N
サイズ（折り畳み時）		約109×50×13.9 mm （最厚部約16.4 mm）
質量		約114g
連続待受時間		[3G] 約540時間 [GSM] 約280時間
連続通話時間		[3G] 音声電話：約220分 TVコール：約100分 [GSM] 音声電話：約190分
充電時間		最大約120分
ディスプレイ／背面ディスプレイ	方式	ディスプレイ：TFT262,144色 背面ディスプレイ：有機EL1色
	サイズ	ディスプレイ：約3.2 inch 背面ディスプレイ：約0.77 inch
	画素数	ディスプレイ： 409,920画素（480×854ドット） 背面ディスプレイ： 3,744画素（96×39ドット）

カメラ	撮像素子	内側カメラ：CMOS 外側カメラ：CMOS
	カメラサイズ	内側カメラ：1/10.0 inch 外側カメラ：1/3.2 inch
	有効画素数	内側カメラ：約33万画素 外側カメラ：約810万画素
	記録画素数	内側カメラ：約31万画素 外側カメラ：約800万画素
	ズーム（デジタル）	[静止画] 内側カメラ：最大約1.9倍 外側カメラ：最大約9.0倍 [動画] 内側カメラ：最大約1.9倍 外側カメラ：最大約3.0倍
	静止画記録枚数	約1000枚※1
	静止画連続撮影	5～20枚※2
	静止画ファイル形式	JPEG
	動画録画時間	本体保存時：最大約427秒/回、合計約695分※3 メモリカード保存時：最大約120分※3
	動画ファイル形式	MP4
テレビ	連続視聴時間	約180分
	最大録画時間	約540分※4
着うた®・着うたフル®	保存容量	約195Mバイト※5

※1　画像サイズ選択＝QCIF（176×144）、記録品質設定＝ノーマル（ファイルサイズ＝10Kバイト）の場合です。

※2　画像サイズによって異なります。

※3　以下の条件での1件あたりの録画時間です。

	本体	メモリカード
画像サイズ選択	QCIF（176×144）	
記録品質設定	長時間	標準または長時間
ファイルサイズ設定	2MB以下	長時間
記録種別設定	映像＋音声	

※4　2Gバイトのメモリカードの場合の目安です。
※5　画像、ムービー、画面メモ、ブック、TV（イメージ）、PDF、デコレメールテンプレートと共有

使用材料

使用箇所		材質、表面処理
センターボタン		PC樹脂、アルミ蒸着処理＋UVコーティング
外側カメラリング		ABS樹脂、すず蒸着処理＋UVコーティング
電池パック収納部	ネジ	鉄、亜鉛メッキ（クロメート処理）
	USIMカード押さえカバー	ステンレス合金
	電池端子	銅合金、金メッキ
充電端子		銅合金、金メッキ
電池パック（端子）		エポキシ樹脂（ガラスエポキシ）、金メッキ

保存件数

種別		保存・登録可能件数	保護可能件数
電話帳		最大1000※1	－
スケジュール	スケジュール	2500	－
	休日	100	－
To Doリスト		100	－
S!メール／SMS	受信メール	最大1000※2※3※4※5	最大1000※2
	送信メール	最大400※2※3※4	最大200※2
	保存メール	最大20※2	－
PCメール	受信メール	最大1000※2※4	最大1000※2
	送信メール	最大400※2※4	最大200※2
	保存メール	最大20※2	－
ブックマーク	Yahoo!ケータイ	100※5※6	－
	PCサイトブラウザ	100※6	－
画面メモ		最大100※2	最大50※2
S!アプリ		最大99※2※5	－
静止画		最大1000※2※4	－
動画		最大100※2※6	－
テレビで保存した静止画		最大100※2	－
ウィジェット		最大100※2※5	－
メロディ		最大400※2	－
ミュージック		最大100※2	－
電子ブック		最大400※2	－
ボタンイルミネーション		最大50	－

種別		保存・登録可能件数	保護可能件数
PDF		最大400※2	－
デコレメールテンプレート		最大1000※2※5	－
簡易留守録	音声電話	最大5（1件20秒）	－
	TVコール	最大2（1件20秒）	－
音声メモ		最大1（20秒）	－
発信履歴		最大30	－
着信履歴		最大30	－
リダイヤル		最大30	－
スピードダイヤル		最大10（メモリ番号000～009）	－

※1　50件までUSIMカードに保存できます。
※2　データ量によっては実際に保存／登録／保護できる件数が少なくなる場合があります。
※3　SMSの場合は、さらに受信メールと送信メールを合わせて10件までUSIMカードに保存できます。
※4　シークレットフォルダには別途最大100件保存できます。
※5　お買い上げ時に登録されているデータを含みます。
※6　シークレットフォルダには別途最大10件保存・登録できます。

メモリカードの構造と各データの保存場所

<table>
<tr><th colspan="4">メモリカードの構造</th><th>保存されるファイル</th></tr>
<tr><td>DCIM</td><td colspan="3">XXXNECDT※1</td><td>カメラで撮影した静止画や本体からコピー／移動したJPEG形式の画像データ</td></tr>
<tr><td colspan="4">MISC</td><td>DPOF印刷の設定ファイル</td></tr>
<tr><td rowspan="15">PRIVATE</td><td rowspan="15">MYFOLDER</td><td rowspan="3">Mail</td><td>Drafts</td><td>保存BOXのメールバックアップデータ</td></tr>
<tr><td>Inbox</td><td>受信BOXのメールバックアップデータ</td></tr>
<tr><td>Sent Messages</td><td>送信BOXのメールバックアップデータ</td></tr>
<tr><td rowspan="5">Utility</td><td>Calendar</td><td>スケジュールのバックアップファイル</td></tr>
<tr><td>Contacts</td><td>電話帳のバックアップファイル</td></tr>
<tr><td>Memo</td><td>テキストメモのバックアップファイル</td></tr>
<tr><td>Rights</td><td>コンテンツ・キーのバックアップファイル</td></tr>
<tr><td>Tasks</td><td>To DoリストのバックアップファイЛ</td></tr>
<tr><td rowspan="7">My Items</td><td>Book</td><td>電子ブックファイル</td></tr>
<tr><td>Bookmarks</td><td>ブックマークのバックアップファイル</td></tr>
<tr><td>Flash(R)</td><td>Flash®ファイル</td></tr>
<tr><td>Games and More</td><td>S!アプリファイル</td></tr>
<tr><td>Music</td><td>音楽ファイル</td></tr>
<tr><td>Other Documents</td><td>PDFファイル、その他ドキュメントファイル</td></tr>
</table>

メモリカードの構造				保存されるファイル
PRIVATE	MYFOLDER	My Items	Pictograms	マイ絵文字ファイル
			Pictures	静止画ファイル
			Sounds & Ringtones	メロディファイル
			Videos	動画ファイル
			Widget	ウィジェットファイル
		NE_Folder		その他のファイル
SD_VIDEO	MGR_INFO			TV録画管理ファイル
	PRGXXX※2			TV録画ファイル

※1　XXXは100～999の3桁の半角数字になります。
※2　XXXは001～FFFの3文字の半角英数字（16進数）になります。

英数字

あ

い

う

え

お

か

き

く

け

こ

と

な

に

ね

の

は

ひ

ふ

へ

ほ

ま

み

む

め

も

ゆ

よ

ら

り

る

れ

ろ

わ

保証について

001N本体をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。

修理を依頼される場合

「故障かな？と思ったら」（P.15-6）をお読みのうえ、もう一度お確かめください。

それでも異常がある場合は、ご契約いただいた各地域の故障受付（P.15-63）または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。

その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

注意

- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。
  なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

補足

- アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先（P.15-63）までご連絡ください。

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。
電話番号はお間違いのないようにおかけください。

■ ソフトバンクモバイルお客さまセンター

総合案内
ソフトバンク携帯電話から　**157（無料）**
一般電話から　**0800-919-0157（無料）**

紛失・故障受付
ソフトバンク携帯電話から　**113（無料）**
一般電話から　**0088-240-113（無料）**

IP電話などでフリーコールが繋がらない場合は、恐れ入りますが下記の番号へおかけください。

東日本地域	022-380-4380（有料）	東海地域	052-388-2002（有料）
関西地域	06-7669-0180（有料）	中国・四国・九州・沖縄地域	092-687-0010（有料）

■ ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失については、下記の番号へおかけください。
+81-3-5351-3491（有料、ソフトバンク携帯電話からは無料）

SoftBank 001N　取扱説明書

2010年　11月　第1版発行

ソフトバンクモバイル株式会社

＊ご不明な点はお求めになられた
ソフトバンク携帯電話取扱店に
ご相談ください。

機種名　SoftBank 001N

製造元　NECカシオモバイル
コミュニケーションズ株式会社

MDT-000154-JAA0

SoftBank 001N User Guide 取扱説明書

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる
電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。
※回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
※プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（電話帳、通話履歴、メール等）は、事前に消去願います。